

課題番号: 20CA2065

**令和２年度厚生労働行政推進調査事業
(厚生労働科学特別研究事業)
コロナ禍における子どもへの影響と支援方策
のための横断的研究**

**機関調査：④児童相談所・一時保護所調査
報告書**

2021年3月

研究代表 公立大学法人大阪 大阪府立大学 山野則子研究室

目次

厚生労働行政推進調査事業：コロナ禍における子どもへの影響と支援方策のための横断的研究	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査内容	1
(4) 調査対象者	2
(5) 調査実施日	2
(6) 調査配布・回収率（数）	3
(7) 調査実施主体	3
(8) 研究者一覧	3
(9) 研究対象者の人権の養護とデータの取り扱い	4
I. 児童相談所調査	5
1. 調査概要	6
(1) 調査目的	6
(2) 調査対象	6
(3) 調査方法	6
(4) 調査期間	6
(5) 回収状況	6
(6) クロス分析の軸について	6
2. 調査結果	8
(1) 基本情報	8
(2) 職員数	10
(3) 相談受付状況	11
1) コロナ感染者数別	11
2) 管轄人口別	25
(4) 虐待通告元	39
(5) 主たる虐待者の件数	45
(6) 児童の相談支援業務状況	65
1) 児童間のいじめに関する相談	65
2) 児童の友人関係・トラブル	67
3) 友人関係を築きづらい児童	69
4) ストレスのたまっている児童	71
5) 自傷行為をする児童	73
6) 児童の学習意欲	75
7) 児童の問題行動に関する相談	77
8) 児童のゲーム依存に関する相談	79
9) 児童の性的な問題	81

10)	DV に関する虐待相談.....	83
11)	施設措置中の児童の相談.....	85
12)	経済的に厳しい状況の家庭.....	87
13)	精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父).....	89
14)	精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母).....	91
15)	保護者との関係が良好でない児童.....	93
16)	児童相談所へクレームを入れる保護者.....	95
17)	児童との関係構築が難しくなった.....	97
18)	保護者との関係構築が難しくなった.....	99
19)	保護者と電話連絡する回数.....	101
20)	家庭訪問の回数.....	103
21)	職員同士の関係構築が難しくなった.....	105
22)	ケース会議の実施回数.....	107
23)	他機関との電話連絡の回数.....	109
24)	他機関への訪問回数.....	111
25)	相談、福祉サービス・制度の活用.....	113
26)	援助方針会議実施までの長期化.....	115
27)	職員の時間外勤務.....	117
28)	感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例.....	119
29)	市区町村における児童支援.....	121
30)	市区町村における保護者支援.....	123
31)	特に深刻な事項.....	125
(7)	職員の時間外勤務状況.....	127
(8)	新型コロナウイルス感染症の影響による児童の保護.....	129
1)	保護に関する状況.....	129
2)	保護者等の感染により児童を保護した件数.....	132
3)	保護者等が感染したことにより、児童の保護先となった場所.....	133
3.	考察.....	134
(1)	調査対象の概要.....	134
(2)	コロナ禍における児童相談所の受付相談件数の増減について.....	134
(3)	コロナ禍における(①緊急事態宣言時、②宣言解除後、③現在)児童相談所の業務、児童及び保護者の変化について.....	135
(4)	新型コロナウイルス感染による児童の保護の状況について.....	136
(5)	まとめ.....	137
II.	一時保護所調査.....	138
1.	調査概要.....	139
(1)	調査目的.....	139
(2)	調査対象.....	139

(3) 調査方法	139
(4) 調査期間	139
(5) 回収状況	139
(6) クロス分析の軸について	139
2. 調査結果	141
(1) 基本情報	141
(2) 職員数	142
(3) 児童の入所状況	143
1) コロナ感染者数別	143
2) 管轄人口別	157
(4) 新型コロナウイルス感染症拡大前（～2020年2月）と比較した一時保護所の業務状況 ...	171
1) 児童間のいじめ	171
2) 児童の友人関係・トラブル	173
3) 友人関係を築きづらい児童	175
4) ストレスのたまっている児童	177
5) 自傷行為をする児童	179
6) 児童の学習意欲	181
7) 児童の対職員暴力	183
8) 児童間の暴力問題	185
9) 児童の体調不良	187
10) 児童の性的な問題	189
11) 児童が日課に遅れる場面	191
12) 児童の自傷行為	193
13) 児童の無断外出	195
14) 児童の不眠	197
15) 児童の不安感	199
16) 経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所	201
17) 精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童	203
18) 保護者との関係が良好でない児童の入所	205
19) 児童相談所へクレームを入れる保護者	207
20) 児童との関係構築が難しくなった	209
21) 職員同士の関係構築が難しくなった	211
22) ケース会議の実施回数	213
23) 行動観察会議実施までの長期化	215
24) 職員の時間外勤務	217
25) 職員の業務の負担感	219
26) 保護児童の入所調整	221
27) 児童と児童福祉司との面会	223

28)	児童と児童心理司の面接	225
29)	児童と児童指導員・保育士の面接	227
30)	児童と学校の教員による面会	229
31)	感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例	231
32)	一時保護所外での活動	233
33)	園庭・グラウンドで過ごす時間	235
34)	体育館での活動	237
35)	児童の学習時間	239
36)	児童が室内で過ごす余暇の時間	241
37)	特に深刻な事項	243
(5)	職員の時間外勤務	245
(6)	新型コロナウイルス感染症による児童の保護	247
38)	新型コロナウイルス感染症の影響による保護児童の支援	247
39)	新型コロナウイルス感染症に伴う家庭状況の変化による児童の保護件数	250
3.	考察	251
(1)	調査対象の概要	251
(2)	コロナ禍における一時保護所入所児童の保護理由の変化について	251
(3)	コロナ禍における（①緊急事態宣言時、②宣言解除後、③現在）児童相談所の業務、児童及び保護者の変化について	251
(4)	新型コロナウイルス感染による児童の保護について	252
(5)	まとめ	253
Ⅲ.	資料	254
2.	調査票：児童相談所調査	255
3.	調査票：一時保護所調査	262

厚生労働行政推進調査事業:コロナ禍における子どもへの影響と支援方策のための横断的研究

(1) 調査の目的

本調査の目的は、新型コロナウイルス感染症により生じた社会システムの急激な変化による子どもの生活への影響について、以下の調査から検討し、政策提言を行うことである。(1) 新型コロナウイルス感染症の影響を検討する保護者とその子どもを対象とした調査(以下、保護者調査・子ども調査)、(2) 困難を抱える子どもの対応をする機関の実態把握・対応状況の変化を検討するための調査(以下、機関調査)。

本研究では、上述した2つの調査をととして、新型コロナウイルスが招いた災難や危機的状況(以下、「コロナ禍」)の影響を受けて困難を抱えている子どもの実態を明らかにし、声を上げにくい子どもを主体とした社会的課題の同定を目指す。具体的には、保護者調査によって、親の就労状況の変化等の全体像を把握し、機関調査によって、経済的な問題に加えて、虐待や親の精神疾患等の多重的に困難を抱える深刻な子どもに対応する児童相談所・一時保護所、市町村(児童相談・母子相談部門、母子保健部門、教育委員会、学校)等の機関の実態と対応状況を把握する。そして、保護者、機関の実態を踏まえた対応策について、感染症による特徴的な変化を同定することで、これまでの自然災害に加え、新たに感染症対応に関して独立した子ども支援計画の設定や方向性を示し、また通常課題に対する対策のなかで、より強化すべき方向性を明確化し新たな示唆を提言する。

(2) 調査方法

保護者調査・子ども調査は、研究代表者・共同研究者が調査票を設計し、インターネット調査会社に調査を委託して実施した。保護者調査・子ども調査では、調査を委託するインターネット調査事業者のモニターの中から、0～19歳未満(2020年10月時点)の子どもを持つ保護者を対象とした。保護者調査は、0～19歳未満(2020年10月時点)の子どもを持つ保護者の中から調査に協力ができるモニターを対象とした。子ども調査については、保護者調査に協力したモニターの中で、子どもの年齢が小学校高学年(9歳～)から高校生・高専生等(19歳未満)の子どもで、事前に子ども調査への参加協力についての同意が得られた保護者の子どもに対して調査を行った。

機関調査では、市町村調査、児童相談所調査、学校調査の3つを対象とした調査票調査を実施した。調査方法は、郵送による配布・回収を行った。市町村調査については、Excel調査票をダウンロードし、メールにて返送する方法も併用した。

(3) 調査内容

保護者調査・子ども調査では、新型コロナウイルスによる仕事への影響、コロナ禍で利用した公的支援制度(給付金・貸付・猶予や減免等の制度)、新型コロナウイルス感染症で不安に感じたこと、子どもに関する新型コロナウイルスで日々困っていると感ずること、休校の影響、家族の状況について、子どもとの関係について、心身の状態、まわりの人や配偶者との関係、生活について、家計について、毎日の生活で感ずていること、等の172設問(20項目)で構成した。

機関調査では、新型コロナウイルスによる業務への影響、他機関・他部局との連携体制の変化、コロナ禍で利用した公的支援制度の実態等について調査した。各部門の調査票構成については、次のとおりで

ある。調査票については、児童相談・母子相談は、675 設問（5 項目）、児童相談所・一時保護所では、315 設問（9 問）、児童相談所では、485 設問（11 問）、母子保健では、228 設問（7 項目）、教育委員会は、415 設問（5 項目）、学校では、50 設問（10 項目）で構成されている。

（4）調査対象者

保護者調査・子ども調査は事前に 3 万人のモニターに対してスクリーニングの事前調査を行い、子どもの年齢条件（0～19 歳未満の子ども）を満たし、かつ保護者調査・子ども調査の両方（小学校高学年から高校生・高専生等の子どもがいる保護者に限る）、または保護者調査のみ調査協力の同意の得られた保護者（0～19 歳未満の子どもを持つ保護者）を抽出した。本調査では、調査協力の得られた保護者に対して調査を実施し、保護者調査のみの保護者と、保護者調査と子ども調査の両方ともに協力した保護者に対して実施した。本調査では、貧困の状況が厳しいと考えられる、世帯年収が低いサンプルが少なかったため、年収 400 万以下の世帯でかつ保護者調査と子ども調査の両方ともに協力することができる保護者に対して、本調査と統一の項目で追加調査を実施した。

機関調査では、全市町村（1,741 件）の児童相談・母子相談部門・母子保健部門・教育委員会の 3 部署（調査対象機関は 5,223 件（全市町村 1,741 件×3 部署））として、困難を抱える子どもへの支援活動の実態を調査した。児童相談所調査では、児童相談所（全国の支所を含む児童相談所：237 件）と一時保護所（全国の一時保護所：144 件）を調査対象として、著しく困難な子どもの把握実態・対応状況の変化を調査した。児童相談所では、都道府県の児童相談所担当課宛に調査票を送付し、都道府県から各児童相談所に調査票を配布した。回答された調査票は各児童相談所から直接、委託業者へ返送する形を取った。一時保護所においても、都道府県の児童相談所担当課宛に調査票を送付し、都道府県から各一時保護所に調査票を配布し、回答された調査票は各一時保護所から直接、委託業者へ返送する形を取った。

学校調査では、教育委員会宛に調査票を送付し、教育委員会にて対象校の学校 50 校を選定のうえ、学校における困難な子どもの把握実態・対応状況の変化について、新型コロナウイルス感染症の状況による違いについて聞いている。市町村のうち、2020 年 9 月末時点の都道府県別コロナ感染者数（人口 10 万人あたり累計）をもとに、以下の基準で各層 3 自治体ずつ、合計 9 自治体を選定し、1 自治体あたり小中あわせて最大 50 校に対して調査を依頼し、合計 450 校を対象として調査を実施した。そして、教育委員会宛に調査票を送付し、教育委員会にて対象校 50 校を選定のうえ、各学校に調査票を配布した。回答した調査票は各学校から直接、委託業者へ返送する形を取った。

第 1 層：コロナ感染者数が多い自治体

第 2 層：コロナ感染者数が中程度の自治体

第 3 層：コロナ感染者数が少ない自治体

（5）調査実施日

保護者調査・子ども調査の本調査は、2020 年 10 月 29 日～ 2020 年 10 月 30 日、追加調査は、2020 年 11 月 25 日～2020 年 11 月 26 日に実施した。機関調査は、2020 年 11 月 11 日～2020 年 12 月 11 日に実施した。

(6) 調査配布・回収率(数)

保護者調査・子ども調査は、本調査は保護者調査・子ども調査の両方とも参加の有効サンプル数は 515、保護者調査のみ参加の有効サンプル数は 1,550 の総サンプル数は 2,065 であった。追加調査は、保護者調査・子ども調査の両方とも参加の有効サンプル数は 517 であった。両調査で得られた総サンプル数は 2,582 となった。

機関調査のうち、各市区町村の児童相談・母子相談・母子保健の各部門、また教育委員会への調査に関しては、全市町村 1,741 内の 3 部署、総計 5,223 件の調査依頼を行った結果、2,298 件の回答が得られ、うち有効回答数は 2,198 件となった。したがって、回収率は 44.0%、有効回答率は 42.1%であった。

担当部局ごとの内訳に関して、児童相談・母子相談部門の回答数は 751 件、うち有効回答数は 720 件で、回収率は 43.1%、有効回答率は 41.4%となった。母子保健部門からの回答数は 923 件、うち有効回答数は 900 件で、回収率は 53.0%、有効回答率は 51.7%であった。教育委員会の回答数は 624 件、うち有効回答は 578 件で、回収率は 35.8%、有効回答率は 33.2%であった。

また全国の児童相談所・一時保護所に対する調査依頼の結果、児童相談所に関しては総数 237 か所のうち 134 件、一時保護所に関しては総数 146 か所のうち 79 件の有効回答を得た。回収率と有効回答率はともに、児童相談所 56.5%、一時保護所 54.9%であった。

加えて 2020 年 9 月末時点での都道府県別新型コロナウイルス感染状況に基づき選定された、深刻度「大」・「中程度」・「小」と考えられる 3 市区を選定し、その市区内の小・中学校 50 校に向け送付した調査票（総数 450 件）の有効回答数は 189 件、回収率と有効回収率はともに 42.0%であった。

(7) 調査実施主体

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科
外部委託業者は以下の 2 社である。

- ・ 株式会社マクロミル（保護者調査・子ども調査）
- ・ 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（機関調査）

(8) 研究者一覧

研究代表者

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 教授 山野 則子

共同研究者

花園大学 社会福祉学部 教授 和田 一郎

兵庫県こころのケアセンター研究部 副センター兼副部長 亀岡 智美

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 准教授 木曾 陽子

会津大学 短期大学部 幼児教育学科 准教授 鈴木 勲

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 研究員 伊藤 ゆかり

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 研究員 小倉 康弘

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 研究員 シランカ 実希

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 研究員 李 慧慧

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 研究員 林 萍萍

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 研究員 伊藤 莉央

公立大学法人大阪 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 博士前期課程 石田 まり

(9) 研究対象者の人権の養護とデータの取り扱い

本研究に関する説明を十分に行った後、自由意思により同意の得られた人のみを対象とした。研究への協力はあくまでも自由意思に基づくものであり、調査票への回答の可否によって不利益が生じることがないことを保障した。また、調査によって回答者に苦痛や極度の疲労を与えることが無いよう配慮した。保護者調査・子ども調査では、事前調査で調査対象者の保護者と子どもに対して、調査説明書をウェブ上で読んでもらい、調査協力の承諾が得られた家庭にのみ調査を実施した。子どもの心的な負担にならないように調査票の作成をした。

本研究により得た情報は研究における利用以外では一切使用せず、研究室として保有する調査データの保存に用いる媒体はパスワード管理を行っている。委託先の調査事業者との電子ファイルの授受の際には、必ず暗号化した上で実施した。保護者調査と子ども調査では、調査事業者は対応表の作成はしないが、モニターの回答状況の確認をする目的でアクセスログを取った。研究者側へは匿名加工情報のみの提供のため、アクセスログは研究者側には提供されていない。機関調査においても、本研究室は調査事業者より市町村・施設の特定が出来ない形式にてデータを受け取った。

I. 児童相談所調査

I. 児童相談所調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、上記厚生労働省特別研究の一環として、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会生活の急激な変化の下、子どもの生活・またその公的支援体制への影響を明らかにし、政策提言を行うことを目的として実施した。

(2) 調査対象

全国の児童相談所（支所含む）：237 件

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

（都道府県の児童相談所担当課宛に調査票を送付し、都道府県から各児童相談所に調査票を配布。回答した調査票は各児童相談所から直接返送。）

(4) 調査期間

2020 年 11 月 11 日（水）～2020 年 12 月 14 日（月）（当初締切 12 月 4 日（金））

(5) 回収状況

回収数 134 件（回収率 56.5%）

うち有効回収数 134 件（有効回収率 56.5%）

(6) クロス分析の軸について

以下では、基本的に新型コロナウイルス感染者数（以下、コロナ感染者数）別のクロス集計結果を掲載している。軸の作成にあたっては、2020 年 9 月末時点の都道府県別コロナ感染者数（人口 10 万人あたり累計）をもとに、都道府県を感染者数高位群／中位群／低位群の 3 つに区分した。都道府県の分類は以下のとおりである。

<コロナ感染者数 3 区分>

高位群	東京都、沖縄県、大阪府、福岡県、神奈川県、愛知県、京都府、石川県、埼玉県、千葉県
中位群	兵庫県、奈良県、富山県、北海道、群馬県、滋賀県、宮崎県、熊本県、福井県、岐阜県、佐賀県、三重県、和歌山県、鹿児島県、山梨県、茨城県、栃木県、島根県、広島県、徳島県、高知県、長崎県、宮城県、長野県、静岡県、山口県、大分県、福島県
低位群	香川県、愛媛県、岡山県、新潟県、山形県、鳥取県、秋田県、青森県、岩手県

また、一部設問については管轄人口規模別のクロス集計結果も掲載している。軸の作成にあたっては、児童相談所調査の問1「1, 管轄人口」より、20万人未満／20万～60万人未満／60万人以上の3区分を設定した。

2. 調査結果

(1) 基本情報

I Q1-1,2,3 基本情報_管轄人口、18歳未満人口、管轄区市町村数

2020年4月1日時点での管轄人口・18歳未満人口・管轄区市町村数の平均は以下のとおりである。

図表 I-1 I Q1-1,2,3 コロナ感染者数別 基本情報_管轄人口、18歳未満人口、管轄区市町村数
:数値回答(平均値)

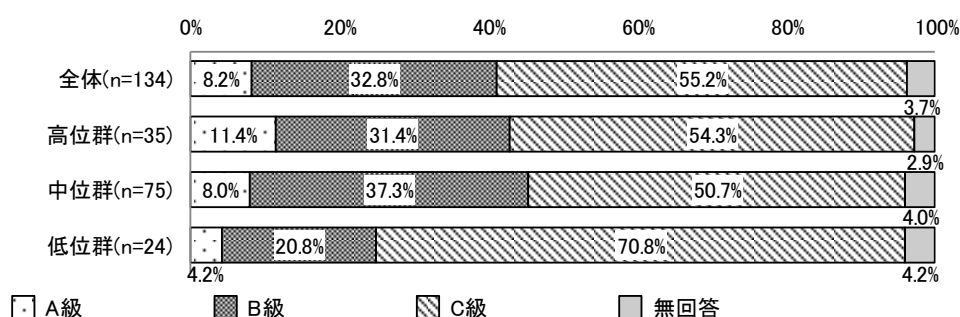
	全体	高位群	中位群	低位群
1. 管轄人口	483.3 千人	694.7 千人	444.4 千人	305.5 千人
2. 18歳未満人口	72.4 千人	100.5 千人	69.1 千人	41.3 千人
3. 管轄区市町村数	8.0 自治体	6.1 自治体	9.2 自治体	7.3 自治体

I Q1-4 基本情報_児童相談所の規模

「全体」では、「C級」が55.2%でもっとも割合が高く、次いで「B級」が32.8%となっている。

「高位群」では、「C級」が54.3%でもっとも割合が高く、次いで「B級」が31.4%となっている。「中位群」では、「C級」が50.7%でもっとも割合が高く、次いで「B級」が37.3%となっている。「低位群」では、「C級」が70.8%でもっとも割合が高く、次いで「B級」が20.8%となっている。

図表 I-2 I Q1-4 コロナ感染者数別 基本情報_児童相談所の規模:単数回答

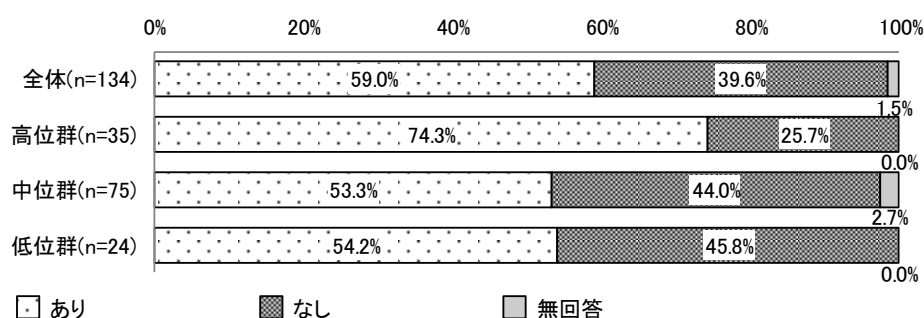


I Q1-5 基本情報_一時保護所の併設の有無

「全体」では、「あり」が59.0%、「なし」が39.6%となっている。

「高位群」では、「あり」が74.3%、「なし」が25.7%となっている。「中位群」では、「あり」が53.3%、「なし」が44.0%となっている。「低位群」では、「あり」が54.2%、「なし」が45.8%となっている。

図表 I-3 I Q1-5 コロナ感染者数別 基本情報_一時保護所の併設の有無:単数回答

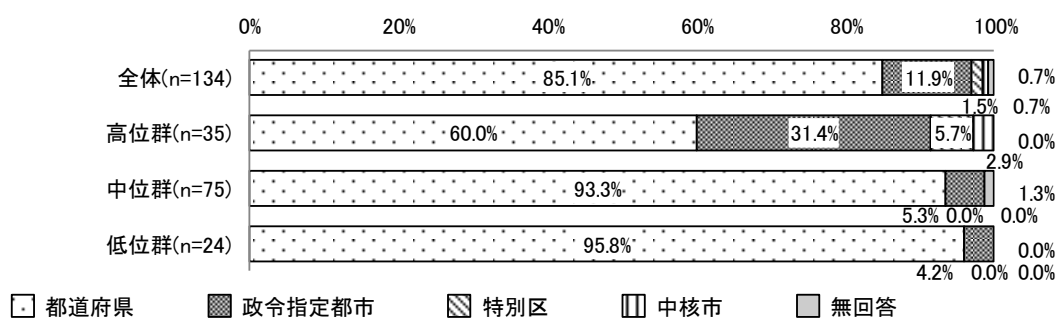


I Q1-6 基本情報_児童相談所の設置主体

「全体」では、「都道府県」が 85.1%でもっとも割合が高く、次いで「政令指定都市」が 11.9%となっている。

「高位群」では、「都道府県」が 60.0%でもっとも割合が高く、次いで「政令指定都市」が 31.4%となっている。「中位群」では、「都道府県」が 93.3%、「政令指定都市」が 5.3%となっている。「低位群」では、「都道府県」が 95.8%、「政令指定都市」が 4.2%となっている。

図表 I-4 I Q1-6 コロナ感染者数別 基本情報_児童相談所の設置主体:単数回答



(2) 職員数

2020年4月1日時点で配置されている職員数の平均値は以下のとおりである。

図表 I-5 I Q2 コロナ感染者数別 2020年4月1日時点で配置されている職員数:

	数値回答（平均値）			
	全体（人）	高位群（人）	中位群（人）	低位群（人）
児童福祉司（スーパーバイザー）	3.6	5.7	3.1	2.0
児童福祉司	15.1	25.0	12.0	10.1
受付相談員	0.8	1.3	0.6	0.5
相談員	1.8	1.9	1.8	1.3
電話相談員	2.1	2.5	2.3	1.0
児童虐待対応協力員	1.8	2.3	1.6	1.2
医師	2.8	3.2	2.7	2.4
児童心理司	7.5	12.2	6.1	4.7
心理療法担当職員	0.5	0.5	0.6	0.3
保健師	1.0	1.5	0.8	0.6
理学療法士等	0.0	0.0	0.0	0.0
臨床検査技師	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 相談受付状況

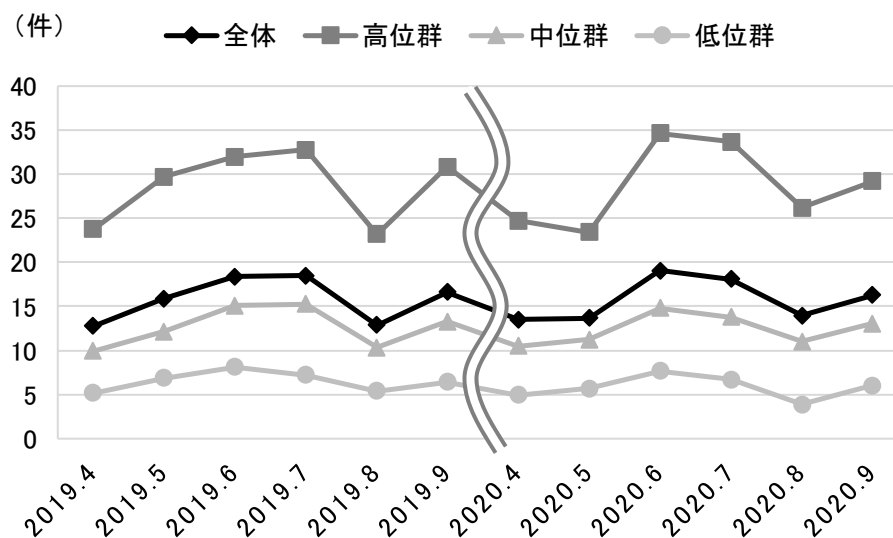
1) コロナ感染者数別

Ⅱ Q1-1 養護相談_身体的虐待

「全体」では、「2020.6」が平均 19.0 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 34.6 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.7」が平均 15.2 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 8.1 件でもっとも多くなっている。

図表 I-6 Ⅱ Q1-1 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	12. 7	15. 9	18. 3	18. 5	12. 9	16. 6
	高位群	23. 7	29. 7	32. 0	32. 7	23. 2	30. 8
	中位群	9. 9	12. 2	15. 1	15. 2	10. 4	13. 3
	低位群	5. 2	6. 9	8. 1	7. 2	5. 4	6. 4

		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	13. 5	13. 7	19. 0	18. 1	14. 0	16. 3
	高位群	24. 7	23. 4	34. 6	33. 6	26. 1	29. 2
	中位群	10. 5	11. 3	14. 8	13. 8	11. 0	13. 0
	低位群	5. 0	5. 7	7. 7	6. 7	3. 9	6. 1

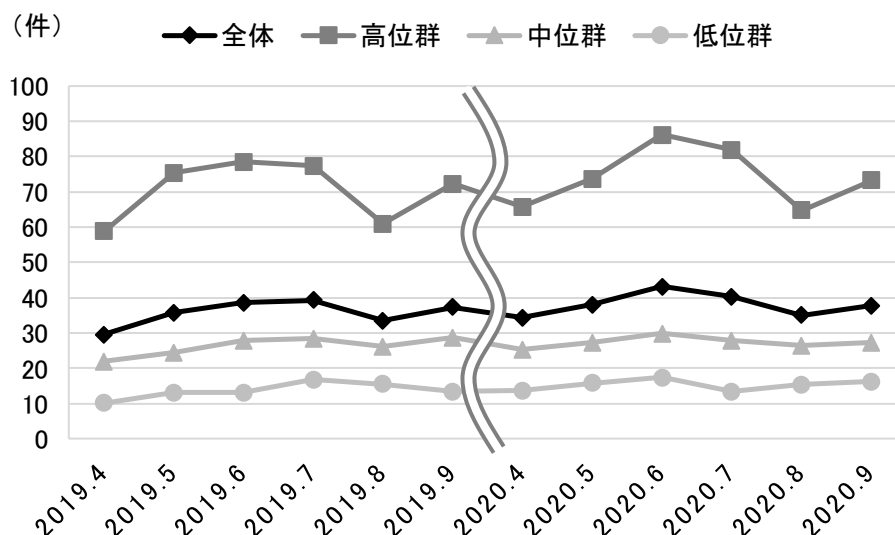
※各カテゴリでもっとも平均件数の多いセルに網掛けを行っている。なお、同じ数値であっても、一方のみに網掛けがされている場合があるが、これは、示されている数値は小数点第二位以下（一部小数点第三位以下）を四捨五入しているものであり、網掛けには四捨五入前の厳密な数値を用いていることによるものである。以下同様。

Ⅱ Q1-2 養護相談_心理的虐待

「全体」では、「2020.6」が平均 43.1 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 86.1 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 29.8 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 17.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-7 Ⅱ Q1-2 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
コロナ感染者数	全体	29.5	35.8	38.6	39.2	33.6	37.3
	高位群	58.8	75.4	78.5	77.3	61.0	72.3
	中位群	21.8	24.3	27.8	28.4	26.2	28.6
	低位群	10.1	13.0	13.0	16.8	15.5	13.5

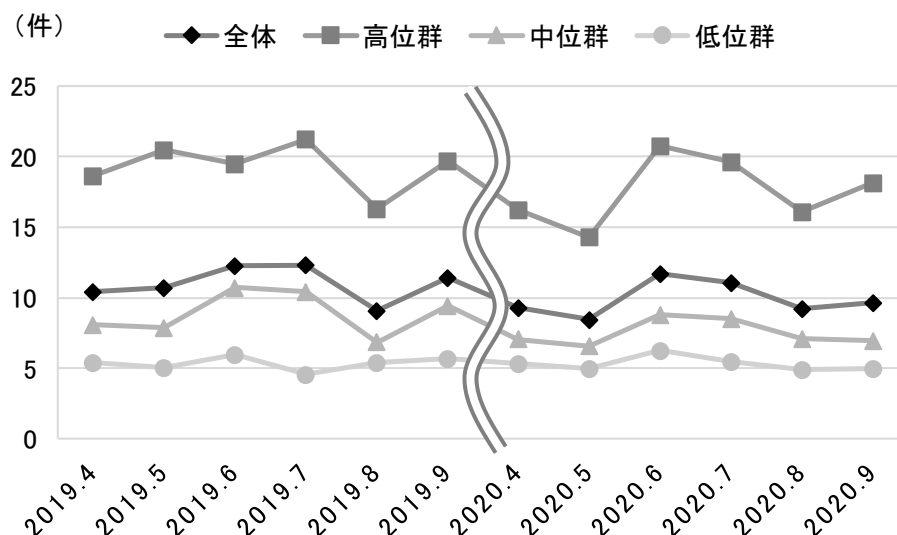
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
コロナ感染者数	全体	34.4	38.0	43.1	40.2	35.0	37.8
	高位群	65.6	73.6	86.1	81.9	64.7	73.2
	中位群	25.2	27.2	29.8	27.8	26.3	27.3
	低位群	13.6	15.8	17.4	13.5	15.3	16.3

Ⅱ Q1-3 養護相談_ネグレクト

「全体」では、「2019.7」が平均 12.3 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.7」が平均 21.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 10.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 6.3 件でもっとも多くなっている。

図表 I-8 Ⅱ Q1-3 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	10. 4	10. 7	12. 2	12. 3	9. 1	11. 4
	高位群	18. 6	20. 5	19. 5	21. 3	16. 3	19. 7
	中位群	8. 1	7. 9	10. 7	10. 4	6. 8	9. 4
	低位群	5. 4	5. 1	6. 0	4. 6	5. 4	5. 7

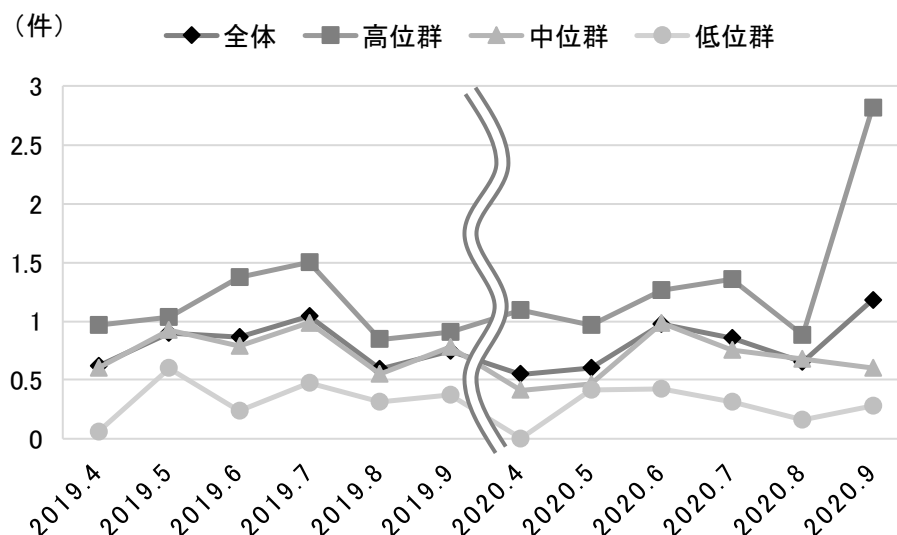
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	9. 3	8. 4	11. 7	11. 1	9. 2	9. 6
	高位群	16. 2	14. 3	20. 8	19. 6	16. 1	18. 1
	中位群	7. 1	6. 6	8. 8	8. 5	7. 1	6. 9
	低位群	5. 3	5. 0	6. 3	5. 5	4. 9	5. 0

Ⅱ Q1-4 養護相談_性的虐待

「全体」では、「2020.9」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.9」が平均 2.8 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.7」が平均 1.0 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.5」が平均 0.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-9 Ⅱ Q1-4 コロナ感染者数別 養護相談_性的虐待:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	0.6	0.9	0.9	1.0	0.6	0.7
	高位群	1.0	1.0	1.4	1.5	0.8	0.9
	中位群	0.6	0.9	0.8	1.0	0.5	0.8
	低位群	0.1	0.6	0.2	0.5	0.3	0.4

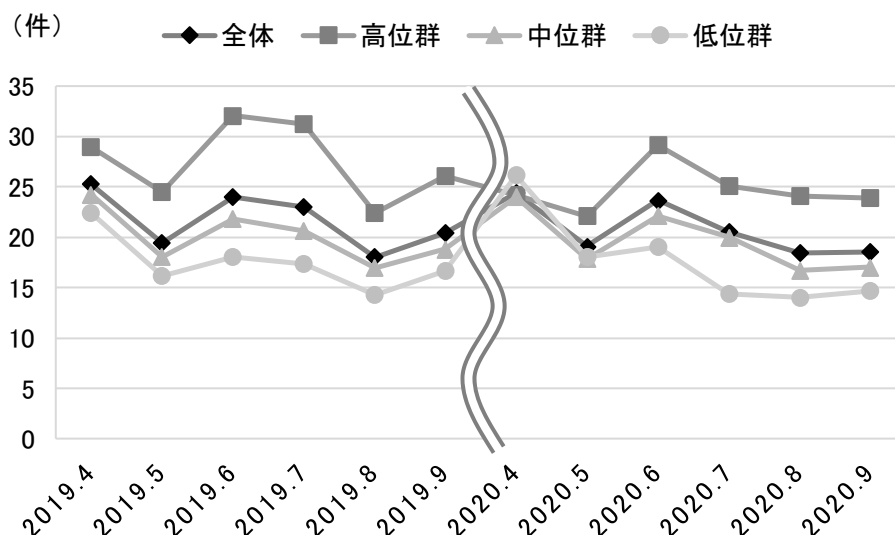
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	0.5	0.6	1.0	0.9	0.7	1.2
	高位群	1.1	1.0	1.3	1.4	0.9	2.8
	中位群	0.4	0.5	1.0	0.8	0.7	0.6
	低位群	0.0	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3

Ⅱ Q1-5 養護相談_虐待以外の養護

「全体」では、「2019.4」が平均 25.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.6」が平均 32.0 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.4」が平均 24.2 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」が平均 26.2 件でもっとも多くなっている。

図表 I-10 Ⅱ Q1-5 コロナ感染者数別 養護相談_虐待以外の養護:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	25.2	19.5	24.0	23.0	18.0	20.4
	高位群	29.0	24.4	32.0	31.3	22.4	26.1
	中位群	24.2	18.0	21.8	20.6	16.9	18.8
	低位群	22.4	16.2	18.1	17.3	14.3	16.7

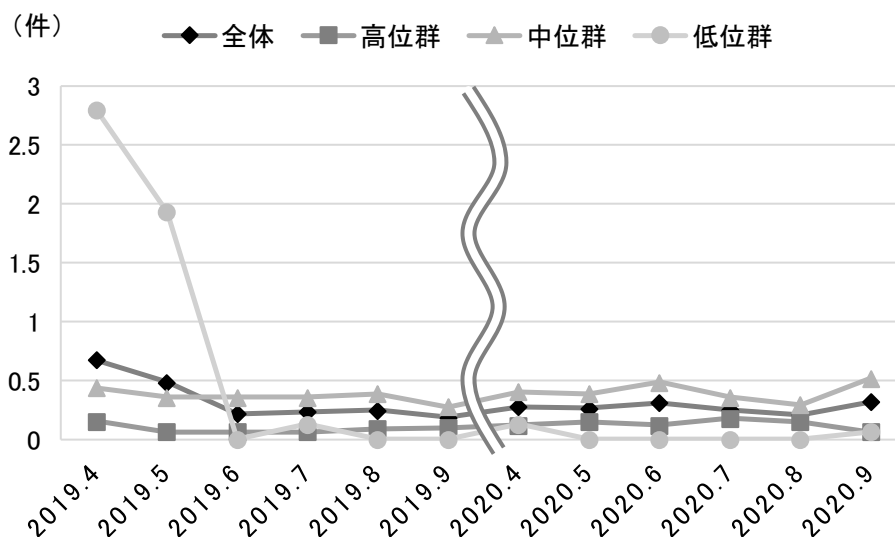
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	24.4	19.1	23.6	20.5	18.4	18.5
	高位群	24.2	22.1	29.1	25.1	24.1	23.8
	中位群	24.0	17.8	22.1	20.0	16.7	17.0
	低位群	26.2	18.1	19.0	14.4	14.0	14.7

Ⅱ Q1-6 保健相談

「全体」では、「2019.4」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.7」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.9」が平均 0.5 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」が平均 2.8 件でもっとも多くなっている。

図表 I-11 Ⅱ Q1-6 コロナ感染者数別 保健相談:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
コロナ感染者数	全体	0.7	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2
	高位群	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	中位群	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
	低位群	2.8	1.9	0.0	0.1	0.0	0.0

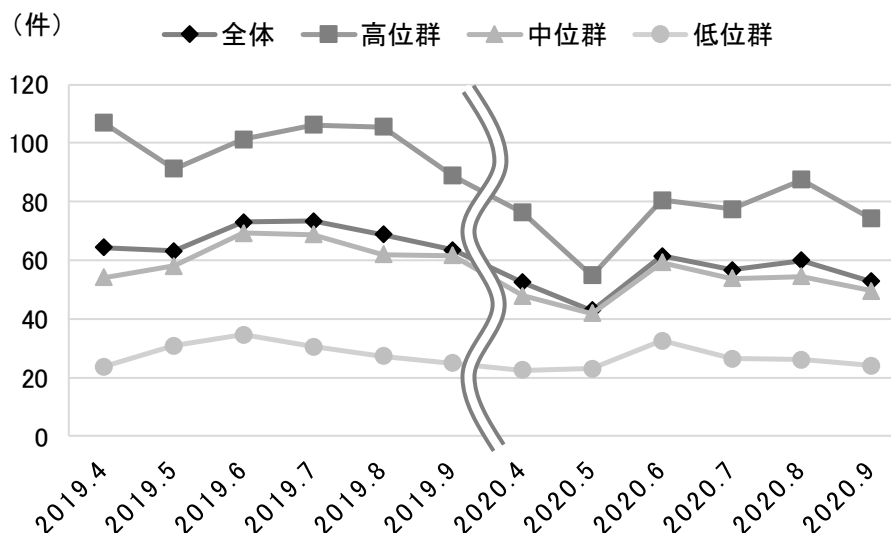
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
コロナ感染者数	全体	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3
	高位群	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1
	中位群	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3	0.5
	低位群	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1

Ⅱ Q1-7 障害相談

「全体」では、「2019.7」が平均 73.4 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.4」が平均 106.9 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 69.2 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 34.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-12 Ⅱ Q1-7 コロナ感染者数別 障害養護:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	64.3	63.2	73.0	73.4	68.9	63.4
	高位群	106.9	91.2	101.3	106.2	105.5	88.9
	中位群	54.1	58.1	69.2	68.8	61.9	61.6
	低位群	23.7	30.8	34.6	30.4	27.3	24.9

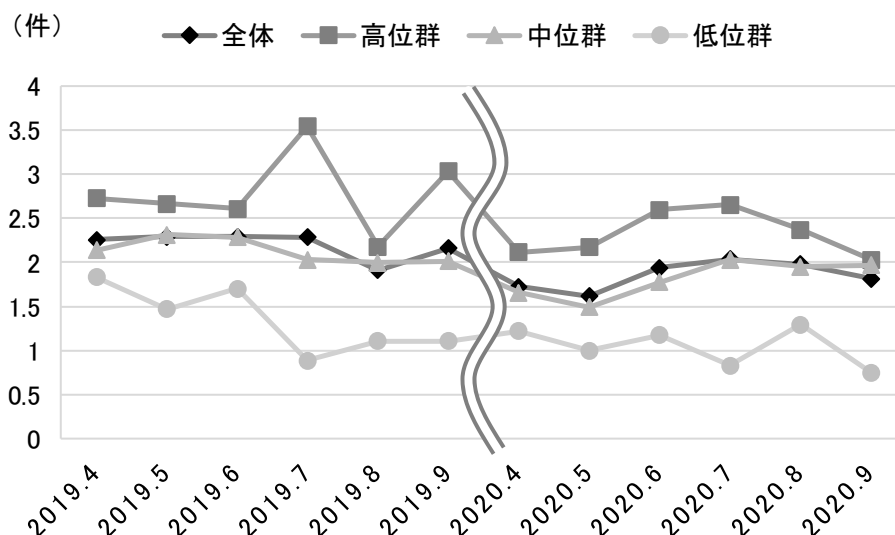
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	52.4	43.0	61.5	56.6	59.9	52.8
	高位群	76.3	54.8	80.5	77.4	87.5	74.2
	中位群	47.9	41.9	59.3	53.9	54.5	49.6
	低位群	22.4	23.1	32.6	26.4	26.1	24.1

Ⅱ Q1-8 非行相談ぐ犯行為等

「全体」では、「2019.5」と「2019.6」が平均 2.3 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.7」が平均 3.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.5」が平均 2.3 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.4」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

図表 I-13 Ⅱ Q1-8 コロナ感染者数別 非行相談ぐ犯行為等:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	2.3	2.3	2.3	2.3	1.9	2.2
	高位群	2.7	2.7	2.6	3.5	2.2	3.0
	中位群	2.1	2.3	2.3	2.0	2.0	2.0
	低位群	1.8	1.5	1.7	0.9	1.1	1.1

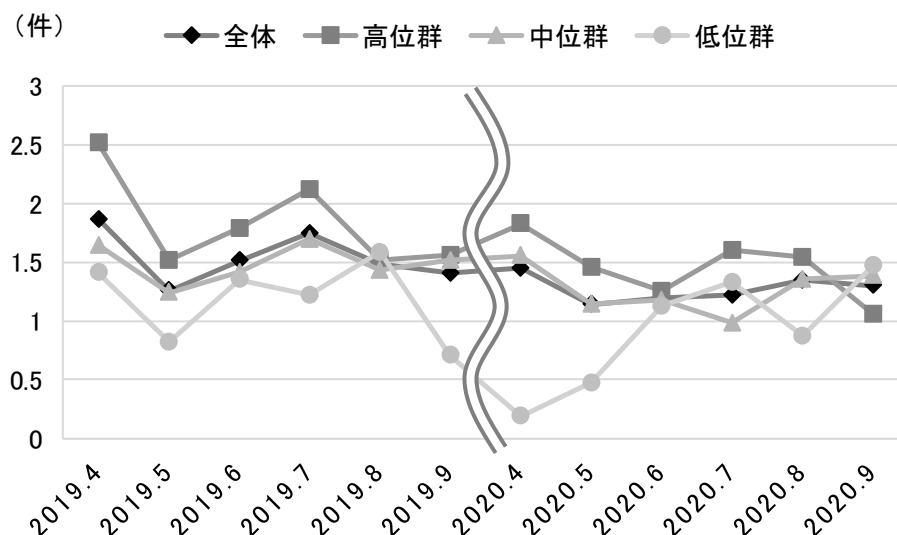
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	1.7	1.6	1.9	2.0	2.0	1.8
	高位群	2.1	2.2	2.6	2.7	2.4	2.0
	中位群	1.7	1.5	1.8	2.0	2.0	2.0
	低位群	1.2	1.0	1.2	0.8	1.3	0.8

Ⅱ Q1-9 非行相談_触法行為等

「全体」では、「2019.4」が平均 1.9 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.4」が平均 2.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.7」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.8」が平均 1.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-14 Ⅱ Q1-9 コロナ感染者数別 非行相談_触法行為等:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	1.9	1.3	1.5	1.7	1.5	1.4
	高位群	2.5	1.5	1.8	2.1	1.5	1.6
	中位群	1.6	1.2	1.4	1.7	1.4	1.5
	低位群	1.4	0.8	1.4	1.2	1.6	0.7

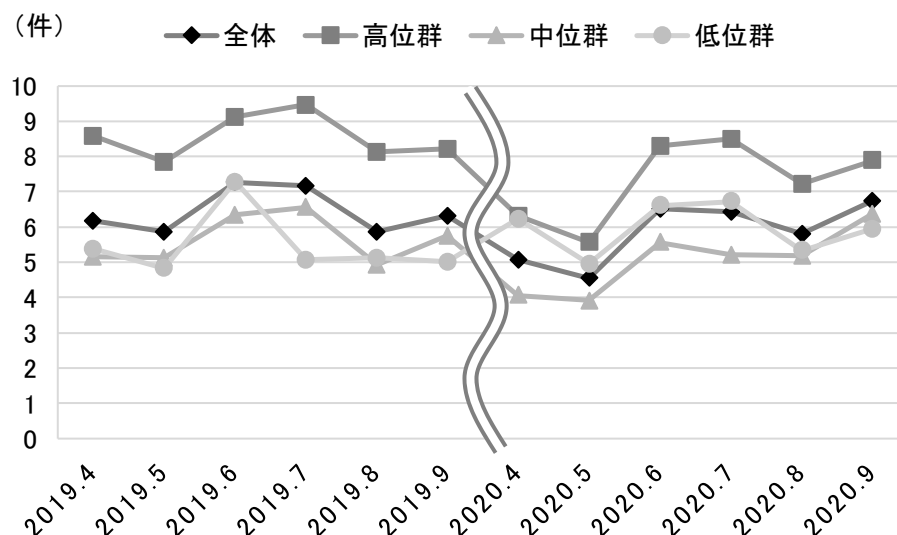
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	1.4	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3
	高位群	1.8	1.5	1.3	1.6	1.5	1.1
	中位群	1.6	1.1	1.2	1.0	1.4	1.4
	低位群	0.2	0.5	1.1	1.3	0.9	1.5

Ⅱ Q1-10 育成相談_性格行動

「全体」では、「2019.6」が平均 7.3 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.7」が平均 9.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.7」が平均 6.6 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 7.3 件でもっとも多くなっている。

図表 I-15 Ⅱ Q1-10 コロナ感染者数別 育成相談_性格行動:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	6.2	5.9	7.3	7.2	5.9	6.3
	高位群	8.6	7.8	9.1	9.5	8.1	8.2
	中位群	5.1	5.1	6.3	6.6	4.9	5.8
	低位群	5.4	4.8	7.3	5.1	5.1	5.0

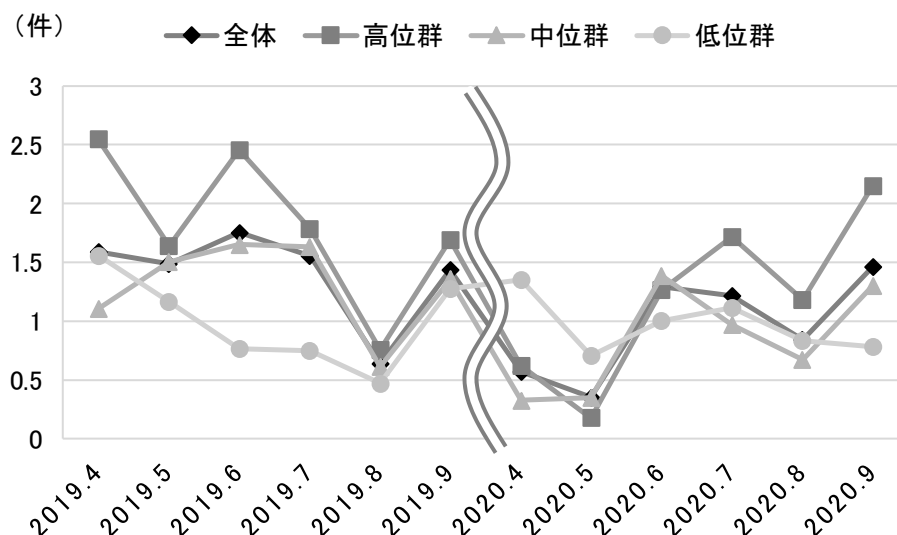
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	5.1	4.6	6.5	6.4	5.8	6.7
	高位群	6.3	5.6	8.3	8.5	7.2	7.9
	中位群	4.1	3.9	5.6	5.2	5.2	6.4
	低位群	6.2	4.9	6.6	6.7	5.3	5.9

Ⅱ Q1-11 育成相談_不登校

「全体」では、「2019.6」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.4」が平均 2.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.4」が平均 1.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-16 Ⅱ Q1-11 コロナ感染者数別 育成相談_不登校:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

	2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
全体	1.6	1.5	1.8	1.6	0.6	1.4
高位群	2.5	1.6	2.5	1.8	0.8	1.7
中位群	1.1	1.5	1.7	1.6	0.6	1.4
低位群	1.6	1.2	0.8	0.8	0.5	1.3

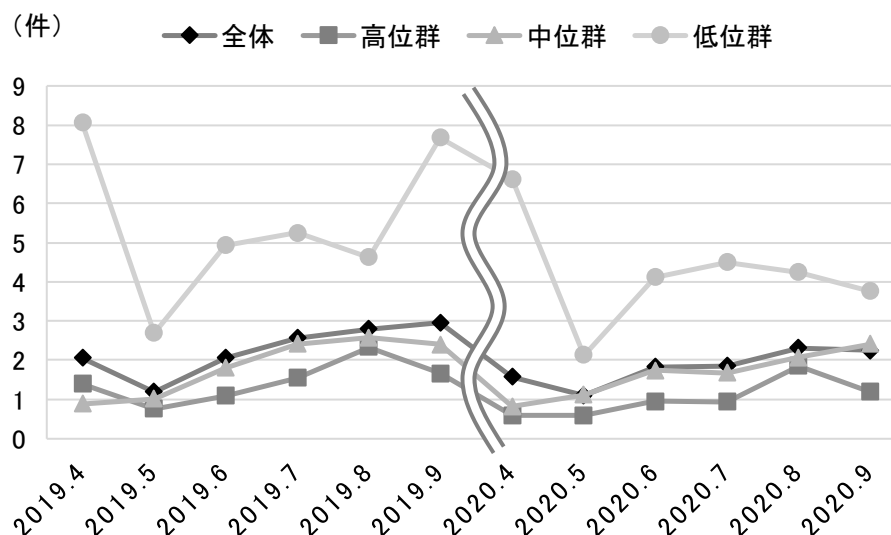
	2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
全体	0.6	0.4	1.3	1.2	0.8	1.5
高位群	0.6	0.2	1.3	1.7	1.2	2.2
中位群	0.3	0.3	1.4	1.0	0.7	1.3
低位群	1.4	0.7	1.0	1.1	0.8	0.8

Ⅱ Q1-12 育成相談_適性

「全体」では、「2019.9」が平均 2.9 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.8」が平均 2.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.8」が平均 2.6 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.4」が平均 8.1 件でもっとも多くなっている。

図表 I-17 Ⅱ Q1-12 コロナ感染者数別 育成相談_適性:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	2.1	1.2	2.1	2.6	2.8	2.9
	高位群	1.4	0.8	1.1	1.5	2.3	1.7
	中位群	0.9	1.0	1.8	2.4	2.6	2.4
	低位群	8.1	2.7	4.9	5.3	4.6	7.7

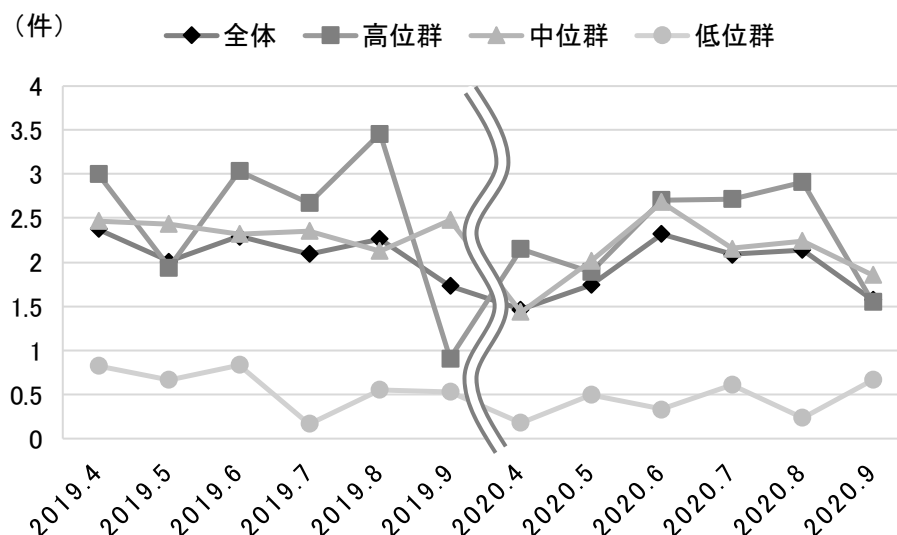
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	1.6	1.1	1.8	1.8	2.3	2.2
	高位群	0.6	0.6	0.9	0.9	1.9	1.2
	中位群	0.8	1.1	1.7	1.7	2.1	2.4
	低位群	6.6	2.1	4.1	4.5	4.3	3.8

ⅡQ1-13 育成相談しつけ

「全体」では、「2019.4」が平均 2.4 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.8」が平均 3.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 2.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。

図表 I-18 ⅡQ1-13 コロナ感染者数別 育成相談しつけ:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	2.4	2.0	2.3	2.1	2.3	1.7
	高位群	3.0	1.9	3.0	2.7	3.5	0.9
	中位群	2.5	2.4	2.3	2.3	2.1	2.5
	低位群	0.8	0.7	0.8	0.2	0.6	0.5

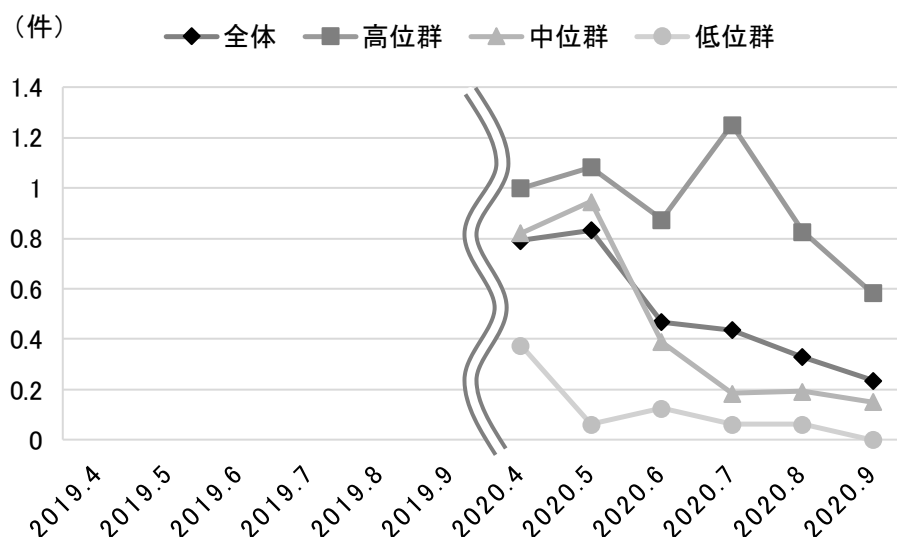
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	1.5	1.7	2.3	2.1	2.1	1.6
	高位群	2.1	1.9	2.7	2.7	2.9	1.5
	中位群	1.4	2.0	2.7	2.2	2.2	1.9
	低位群	0.2	0.5	0.3	0.6	0.2	0.7

Ⅱ Q1-14 その他_コロナウイルス感染症に関する相談

「全体」では、「2020.5」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.7」が平均 1.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.5」が平均 0.9 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」が平均 0.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-19 Ⅱ Q1-14 コロナ感染者数別 その他_コロナウイルス感染症に関する相談:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高位群	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中位群	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	低位群	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	0.8	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2
	高位群	1.0	1.1	0.9	1.3	0.8	0.6
	中位群	0.8	0.9	0.4	0.2	0.2	0.2
	低位群	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0

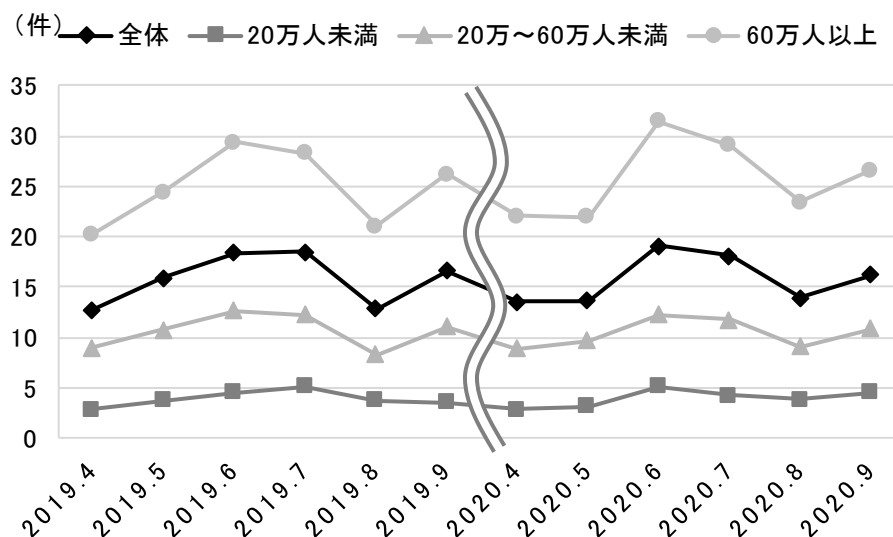
2) 管轄人口別

Ⅱ Q1-1 養護相談_身体的虐待

「全体」では、「2020.6」が平均 19.0 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.7」が平均 5.1 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.6」が平均 12.7 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.6」が平均 31.5 件でもっとも多くなっている。

図表 I-20 Ⅱ Q1-1 管轄人口数別 養護相談_身体的虐待:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
管轄人口	全体	12.7	15.9	18.3	18.5	12.9	16.6
	20万人未満	2.8	3.7	4.5	5.1	3.7	3.5
	20万～60万人未満	8.9	10.8	12.7	12.3	8.3	11.1
	60万人以上	20.3	24.5	29.3	28.3	21.1	26.3

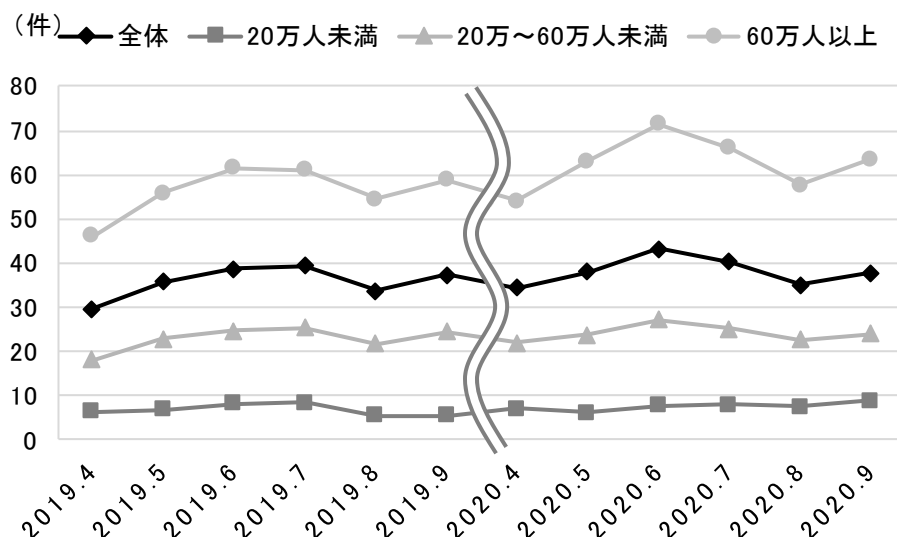
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
管轄人口	全体	13.5	13.7	19.0	18.1	14.0	16.3
	20万人未満	2.9	3.2	5.1	4.3	3.8	4.5
	20万～60万人未満	8.9	9.7	12.2	11.7	9.1	10.8
	60万人以上	22.1	22.0	31.5	29.1	23.5	26.6

Ⅱ Q1-2 養護相談_心理的虐待

「全体」では、「2020.6」が平均 43.1 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2020.9」が平均 8.8 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.6」が平均 27.2 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.6」が平均 71.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-21 Ⅱ Q1-2 管轄人口数別 養護相談_心理的虐待:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
管轄人口	全体	29.5	35.8	38.6	39.2	33.6	37.3
	20万人未満	6.2	6.8	8.1	8.4	5.3	5.3
	20万～60万人未満	18.0	22.7	24.5	25.4	21.7	24.3
	60万人以上	46.2	55.9	61.5	61.0	54.4	58.8

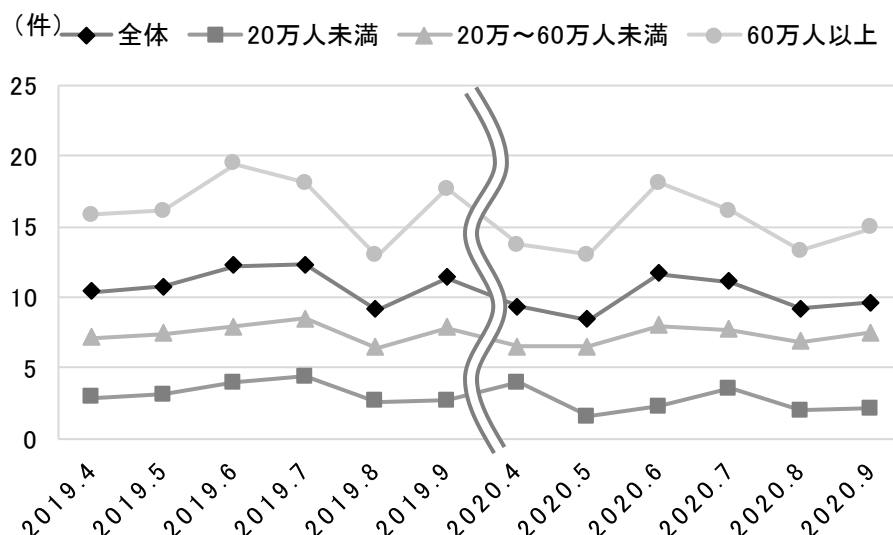
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
管轄人口	全体	34.4	38.0	43.1	40.2	35.0	37.8
	20万人未満	6.9	6.0	7.7	7.9	7.4	8.8
	20万～60万人未満	21.8	23.8	27.2	25.1	22.6	23.9
	60万人以上	54.1	63.1	71.4	66.1	57.8	63.5

Ⅱ Q1-3 養護相談_ネグレクト

「全体」では、「2019.7」が平均 12.3 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.7」が平均 4.3 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.7」が平均 8.5 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.6」が平均 19.5 件でもっとも多くなっている。

図表 I-22 Ⅱ Q1-3 管轄人口数別 養護相談_ネグレクト:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
管轄人口	全体	10.4	10.7	12.2	12.3	9.1	11.4
	20万人未満	2.9	3.1	3.9	4.3	2.6	2.7
	20万～60万人未満	7.1	7.4	7.9	8.5	6.5	7.9
	60万人以上	15.9	16.1	19.5	18.1	13.0	17.7

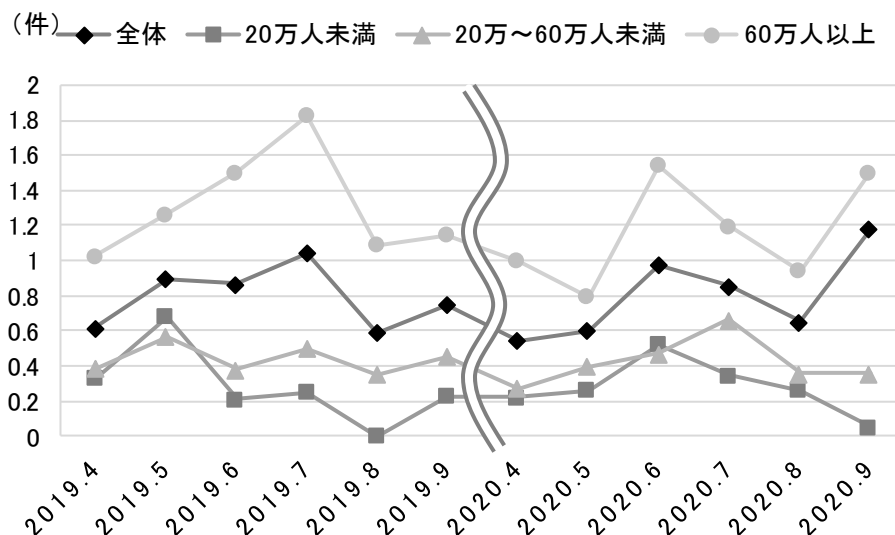
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
管轄人口	全体	9.3	8.4	11.7	11.1	9.2	9.6
	20万人未満	4.0	1.5	2.2	3.5	2.0	2.1
	20万～60万人未満	6.5	6.5	8.0	7.7	6.8	7.5
	60万人以上	13.7	13.0	18.1	16.1	13.3	14.9

Ⅱ Q1-4 養護相談_性的虐待

「全体」では、「2020.9」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.5」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.7」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.7」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

図表 I-23 Ⅱ Q1-4 管轄人口数別 養護相談_性的虐待:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.6	0.9	0.9	1.0	0.6	0.7
	20万人未満	0.3	0.7	0.2	0.3	0.0	0.2
	20万～60万人未満	0.4	0.6	0.4	0.5	0.4	0.5
	60万人以上	1.0	1.3	1.5	1.8	1.1	1.1

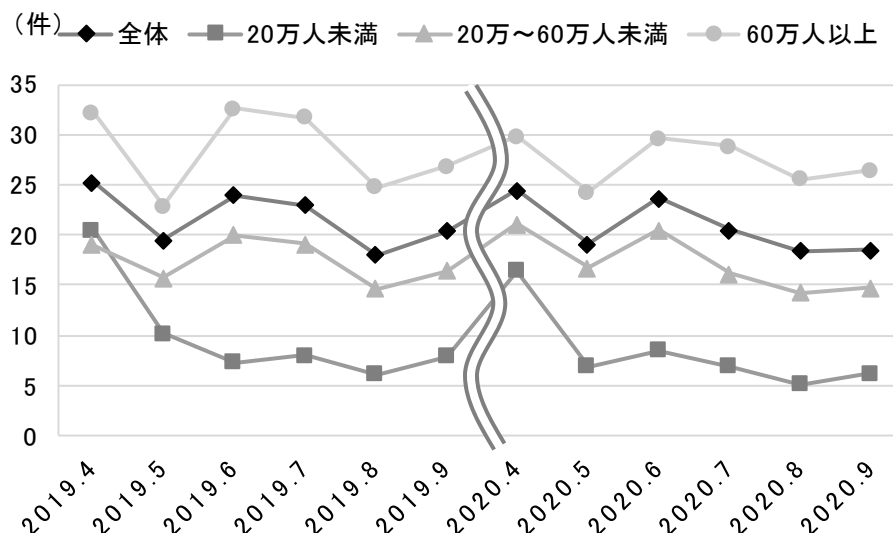
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.5	0.6	1.0	0.9	0.7	1.2
	20万人未満	0.2	0.3	0.5	0.4	0.3	0.1
	20万～60万人未満	0.3	0.4	0.5	0.7	0.4	0.4
	60万人以上	1.0	0.8	1.5	1.2	0.9	1.5

Ⅱ Q1-5 養護相談_虐待以外の養護

「全体」では、「2019.4」が平均 25.2 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.4」が平均 20.5 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.4」が平均 21.1 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.6」が平均 32.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-24 Ⅱ Q1-5 管轄人口数別 養護相談_虐待以外の養護:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	25.2	19.5	24.0	23.0	18.0	20.4
	20万人未満	20.5	10.2	7.4	8.0	6.1	8.0
	20万～60万人未満	19.0	15.7	20.0	19.1	14.7	16.4
	60万人以上	32.2	22.9	32.6	31.7	24.7	26.8

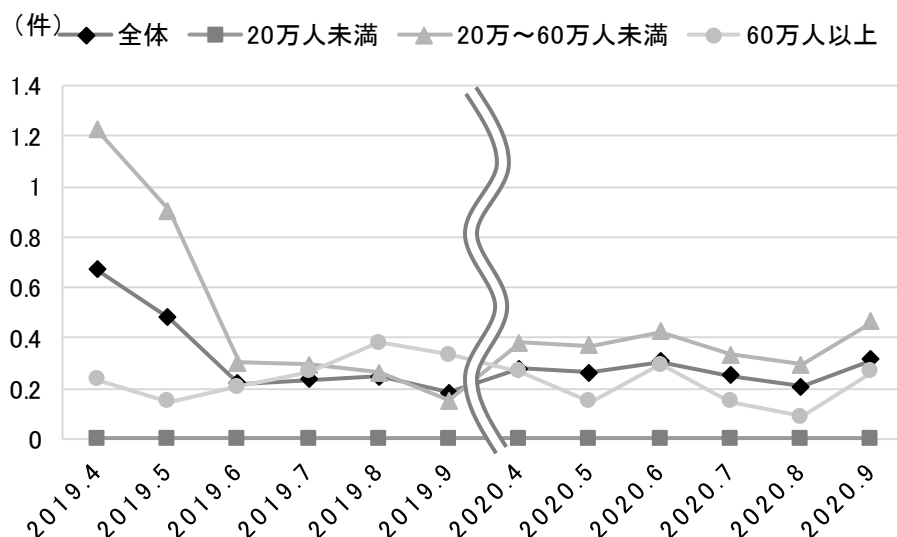
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	24.4	19.1	23.6	20.5	18.4	18.5
	20万人未満	16.4	6.9	8.5	7.0	5.1	6.2
	20万～60万人未満	21.1	16.7	20.5	16.1	14.3	14.7
	60万人以上	29.8	24.3	29.6	28.9	25.6	26.5

Ⅱ Q1-6 保健相談

「全体」では、「2019.4」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、いずれの期間も 0 件となっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.4」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.8」が平均 0.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-25 Ⅱ Q1-6 管轄人口数別 保健相談:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.7	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2
	20万人未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20万～60万人未満	1.2	0.9	0.3	0.3	0.3	0.2
	60万人以上	0.2	0.1	0.2	0.3	0.4	0.3

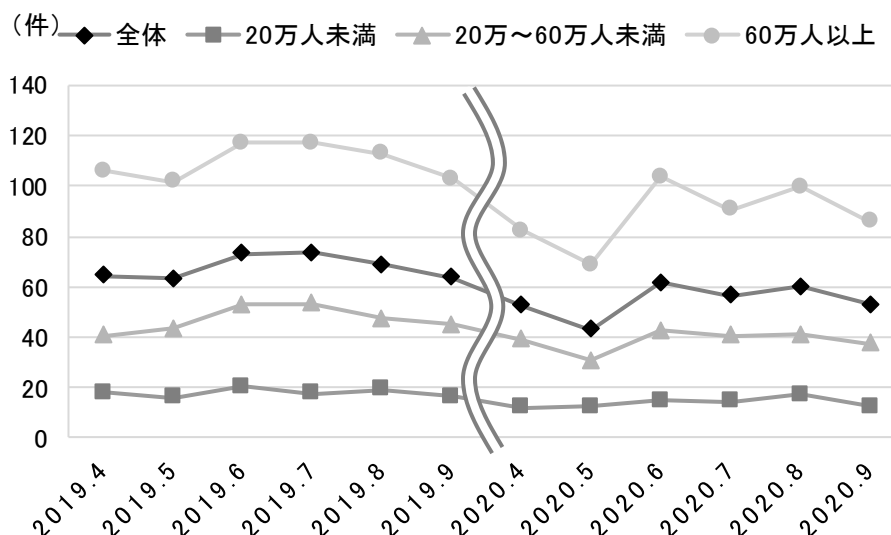
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3
	20万人未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20万～60万人未満	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5
	60万人以上	0.3	0.1	0.3	0.1	0.1	0.3

Ⅱ Q1-7 障害相談

「全体」では、「2019.7」が平均 73.4 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.6」が平均 20.3 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.7」が平均 53.1 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.6」が平均 117.3 件でもっとも多くなっている。

図表 I-26 Ⅱ Q1-7 管轄人口数別 障害養護:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

	2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
全体	64.3	63.2	73.0	73.4	68.9	63.4
管轄人口						
20万人未満	17.9	16.0	20.3	17.4	19.1	16.5
20万～60万人未満	40.6	43.5	52.7	53.1	47.4	45.1
60万人以上	106.0	101.8	117.3	117.1	112.8	102.9

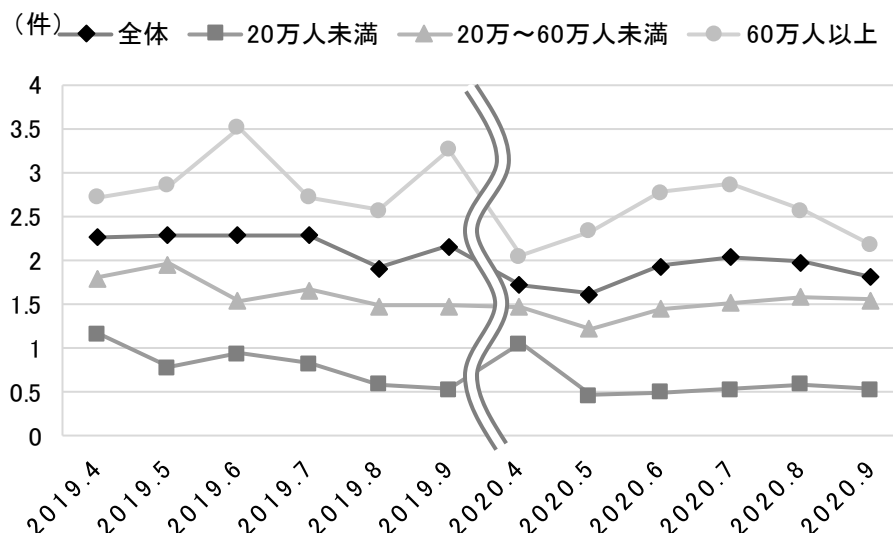
	2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
全体	52.4	43.0	61.5	56.6	59.9	52.8
管轄人口						
20万人未満	12.0	12.4	14.7	14.6	17.0	12.3
20万～60万人未満	38.8	30.7	42.7	40.6	40.9	37.4
60万人以上	82.2	68.7	103.8	90.5	99.6	85.8

Ⅱ Q1-8 非行相談ぐ犯行為等

「全体」では、「2019.5」と「2019.6」が平均 2.3 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.4」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.5」が平均 2.0 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.6」が平均 3.5 件でもっとも多くなっている。

図表 I-27 Ⅱ Q1-8 管轄人口数別 非行相談ぐ犯行為等:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	2.3	2.3	2.3	2.3	1.9	2.2
	20万人未満	1.2	0.8	0.9	0.8	0.6	0.5
	20万～60万人未満	1.8	2.0	1.5	1.7	1.5	1.5
	60万人以上	2.7	2.9	3.5	2.7	2.6	3.3

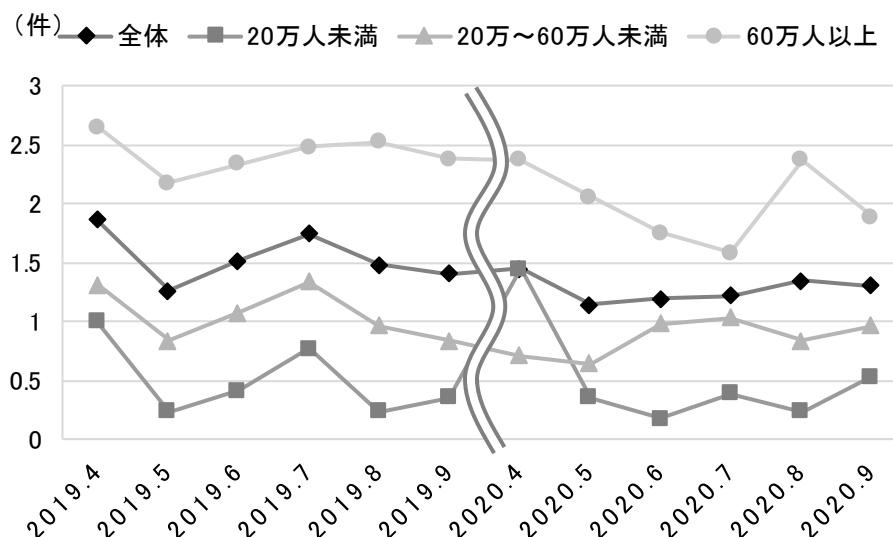
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.7	1.6	1.9	2.0	2.0	1.8
	20万人未満	1.1	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5
	20万～60万人未満	1.5	1.2	1.4	1.5	1.6	1.6
	60万人以上	2.1	2.3	2.8	2.9	2.6	2.2

Ⅱ Q1-9 非行相談_触法行為等

「全体」では、「2019.4」が平均 1.9 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2020.4」が平均 1.4 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.7」が平均 1.3 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.4」が平均 2.7 件でもっとも多くなっている。

図表 I-28 Ⅱ Q1-9 管轄人口数別 非行相談_触法行為等:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	1.9	1.3	1.5	1.7	1.5	1.4
	20万人未満	1.0	0.2	0.4	0.8	0.2	0.4
	20万～60万人未満	1.3	0.8	1.1	1.3	1.0	0.8
	60万人以上	2.7	2.2	2.3	2.5	2.5	2.4

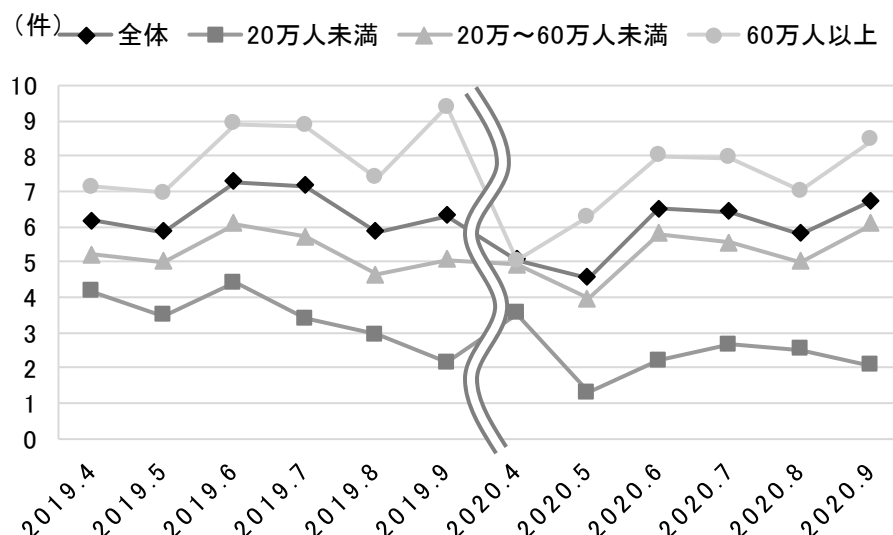
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.4	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3
	20万人未満	1.4	0.4	0.2	0.4	0.2	0.5
	20万～60万人未満	0.7	0.6	1.0	1.0	0.8	1.0
	60万人以上	2.4	2.1	1.8	1.6	2.4	1.9

Ⅱ Q1-10 育成相談_性格行動

「全体」では、「2019.6」が平均 7.3 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.6」が平均 4.4 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.6」が平均 6.1 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.9」が平均 9.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-29 Ⅱ Q1-10 管轄人口数別 育成相談_性格行動:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	6.2	5.9	7.3	7.2	5.9	6.3
	20万人未満	4.2	3.5	4.4	3.4	2.9	2.2
	20万～60万人未満	5.2	5.0	6.1	5.7	4.6	5.1
	60万人以上	7.1	7.0	8.9	8.9	7.4	9.4

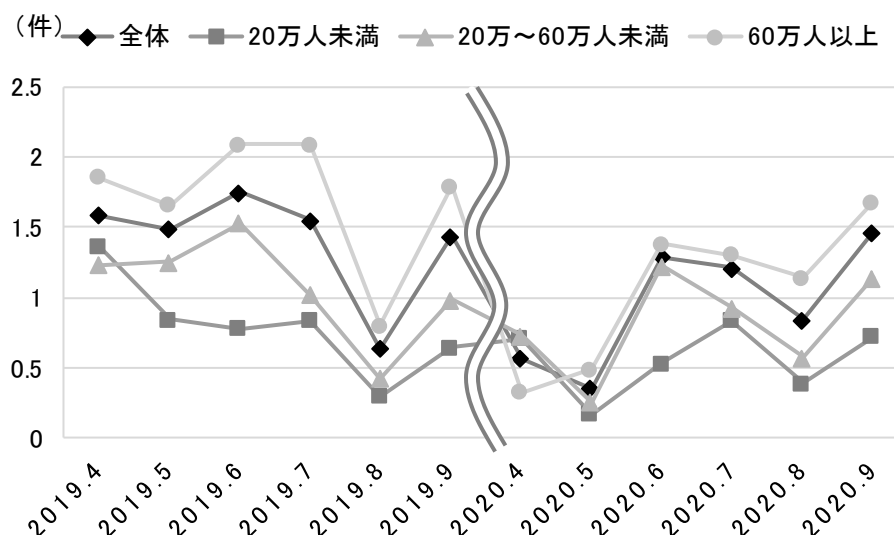
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	5.1	4.6	6.5	6.4	5.8	6.7
	20万人未満	3.5	1.3	2.2	2.7	2.5	2.1
	20万～60万人未満	4.9	3.9	5.8	5.5	5.0	6.1
	60万人以上	5.0	6.3	8.0	7.9	7.0	8.5

Ⅱ Q1-11 育成相談_不登校

「全体」では、「2019.6」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.4」が平均 1.4 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.6」が平均 1.5 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.6」と「2019.7」が平均 2.1 件でもっとも多くなっている。

図表 I-30 Ⅱ Q1-11 管轄人口数別 育成相談_不登校:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
管轄人口	全体	1.6	1.5	1.8	1.6	0.6	1.4
	20万人未満	1.4	0.8	0.8	0.8	0.3	0.6
	20万～60万人未満	1.2	1.3	1.5	1.0	0.4	1.0
	60万人以上	1.9	1.7	2.1	2.1	0.8	1.8

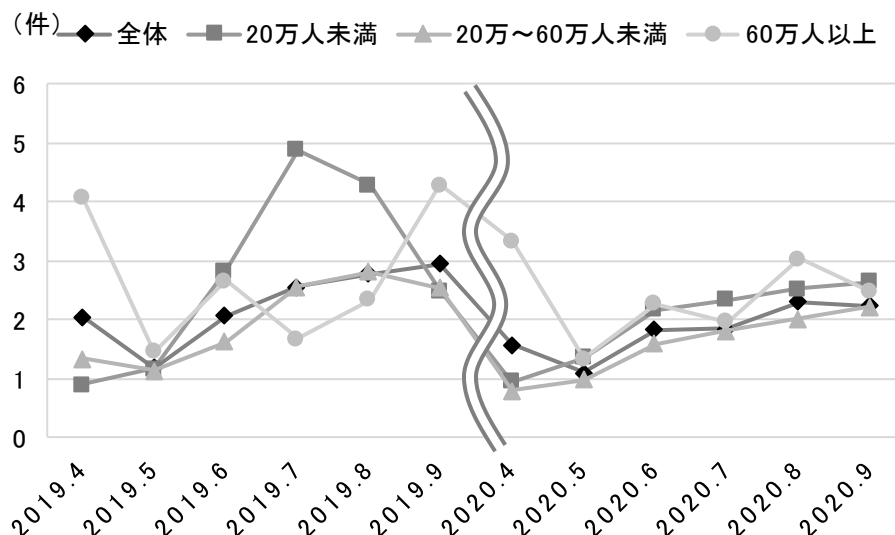
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
管轄人口	全体	0.6	0.4	1.3	1.2	0.8	1.5
	20万人未満	0.7	0.2	0.5	0.8	0.4	0.7
	20万～60万人未満	0.7	0.3	1.2	0.9	0.6	1.1
	60万人以上	0.3	0.5	1.4	1.3	1.1	1.7

Ⅱ Q1-12 育成相談_適性

「全体」では、「2019.9」が平均 2.9 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.7」が平均 4.9 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.8」が平均 2.8 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.9」が平均 4.3 件でもっとも多くなっている。

図表 I-31 Ⅱ Q1-12 管轄人口数別 育成相談_適性:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	2.1	1.2	2.1	2.6	2.8	2.9
	20万人未満	0.9	1.2	2.8	4.9	4.3	2.5
	20万～60万人未満	1.3	1.1	1.6	2.6	2.8	2.5
	60万人以上	4.1	1.5	2.7	1.7	2.3	4.3

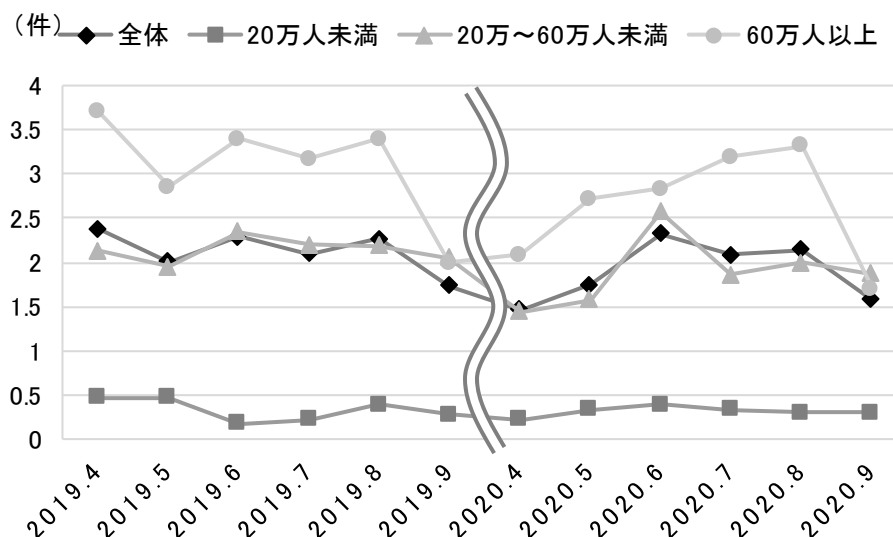
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.6	1.1	1.8	1.8	2.3	2.2
	20万人未満	0.9	1.4	2.2	2.3	2.5	2.6
	20万～60万人未満	0.8	1.0	1.6	1.8	2.0	2.2
	60万人以上	3.3	1.3	2.3	2.0	3.0	2.5

Ⅱ Q1-13 育成相談しつけ

「全体」では、「2019.4」が平均 2.4 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.4」と「2019.5」が平均 0.5 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.6」が平均 2.6 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.4」が平均 3.7 件でもっとも多くなっている。

図表 I-32 Ⅱ Q1-13 管轄人口数別 育成相談しつけ:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	2.4	2.0	2.3	2.1	2.3	1.7
	20万人未満	0.5	0.5	0.2	0.2	0.4	0.3
	20万～60万人未満	2.1	1.9	2.3	2.2	2.2	2.1
	60万人以上	3.7	2.9	3.4	3.2	3.4	2.0

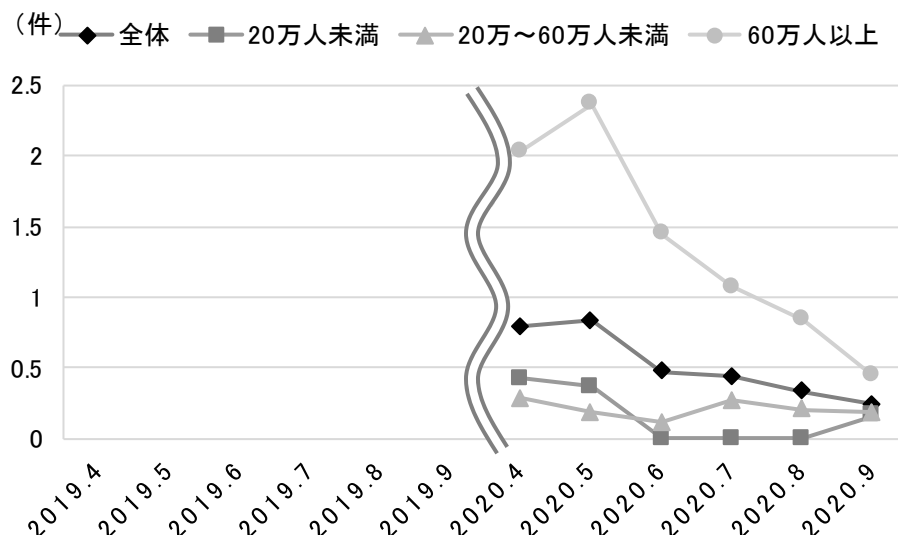
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.5	1.7	2.3	2.1	2.1	1.6
	20万人未満	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
	20万～60万人未満	1.4	1.6	2.6	1.9	2.0	1.9
	60万人以上	2.1	2.7	2.8	3.2	3.3	1.7

Ⅱ Q1-14 その他_コロナウイルス感染症に関係する相談

「全体」では、「2020.5」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2020.4」が平均 0.4 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.4」が平均 0.3 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.5」が平均 2.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-33 Ⅱ Q1-14 管轄人口数別 その他_コロナウイルス感染症に関係する相談:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20万人未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20万～60万人未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60万人以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.8	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2
	20万人未満	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2
	20万～60万人未満	0.3	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2
	60万人以上	2.0	2.4	1.4	1.1	0.8	0.4

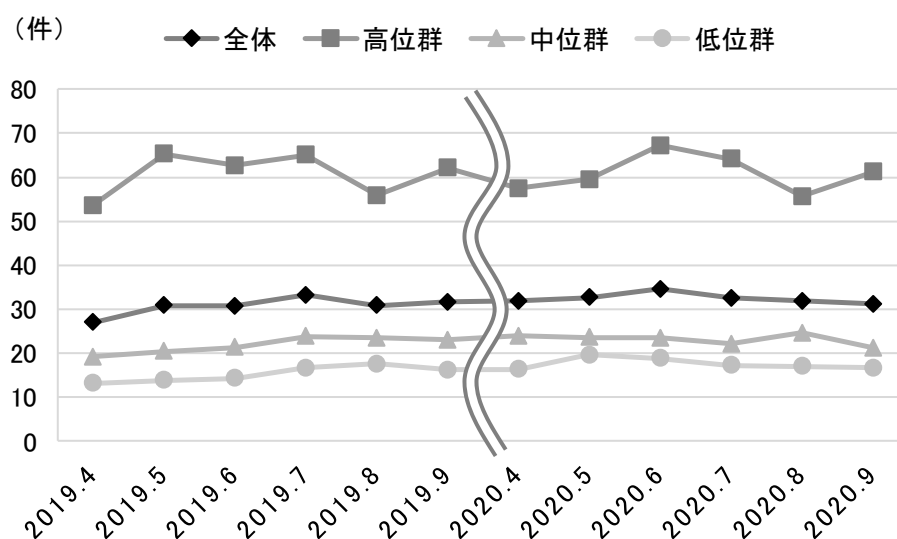
(4) 虐待通告元

Ⅱ Q1-15 虐待通告_警察

「全体」では、「2020.6」が平均 34.6 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 67.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.8」が平均 24.6 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.5」が平均 19.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-34 Ⅱ Q1-15 コロナ感染者数別 虐待通告_警察:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	27.0	30.8	30.7	33.2	30.8	31.6
	高位群	53.7	65.3	62.6	65.1	55.9	62.1
	中位群	19.2	20.4	21.3	23.8	23.5	23.0
	低位群	13.2	13.8	14.3	16.7	17.6	16.1

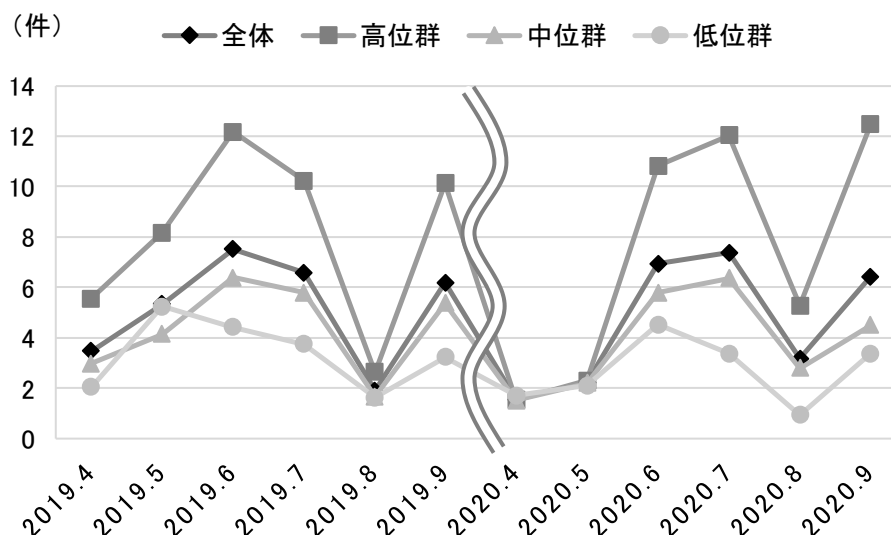
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	31.8	32.7	34.6	32.6	31.8	31.2
	高位群	57.5	59.5	67.2	64.1	55.7	61.2
	中位群	23.9	23.5	23.4	22.0	24.6	21.2
	低位群	16.3	19.6	18.9	17.2	17.0	16.7

Ⅱ Q1-16 虐待通告_学校

「全体」では、「2019.6」が平均 7.5 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.9」が平均 12.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 6.4 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.5」が平均 5.3 件でもっとも多くなっている。

図表 I-35 Ⅱ Q1-16 コロナ感染者数別 虐待通告_学校:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	3.5	5.3	7.5	6.6	1.9	6.2
	高位群	5.5	8.2	12.2	10.2	2.6	10.1
	中位群	3.0	4.2	6.4	5.8	1.7	5.4
	低位群	2.0	5.3	4.4	3.8	1.6	3.2

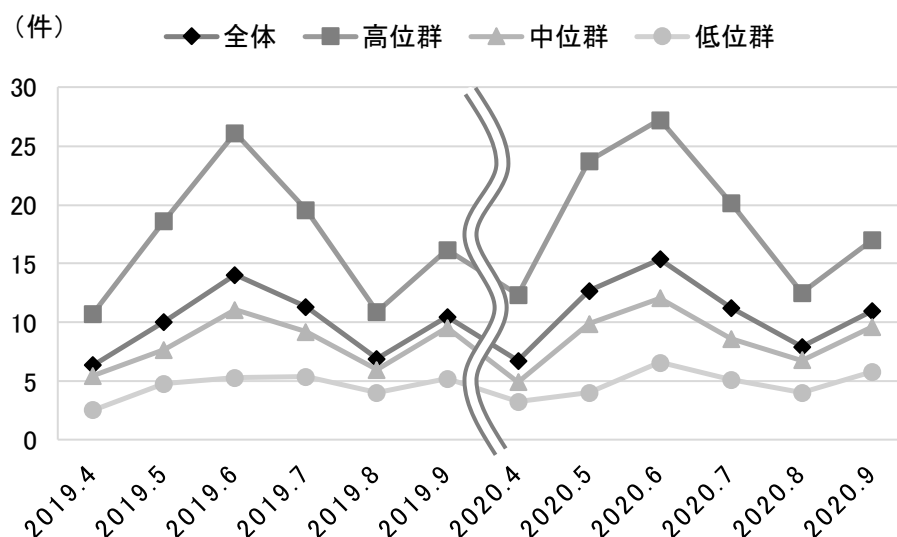
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	1.6	2.2	6.9	7.4	3.2	6.4
	高位群	1.5	2.3	10.8	12.0	5.3	12.5
	中位群	1.5	2.2	5.8	6.4	2.8	4.5
	低位群	1.7	2.1	4.5	3.4	1.0	3.4

Ⅱ Q1-17 虐待通告_地域住民

「全体」では、「2020.6」が平均 15.4 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 27.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 12.1 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 6.6 件でもっとも多くなっている。

図表 I-36 Ⅱ Q1-17 コロナ感染者数別 虐待通告_地域住民:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	6. 4	10. 1	14. 1	11. 3	6. 9	10. 5
	高位群	10. 8	18. 7	26. 1	19. 6	10. 9	16. 2
	中位群	5. 5	7. 7	11. 1	9. 2	6. 0	9. 5
	低位群	2. 6	4. 8	5. 3	5. 4	4. 0	5. 2

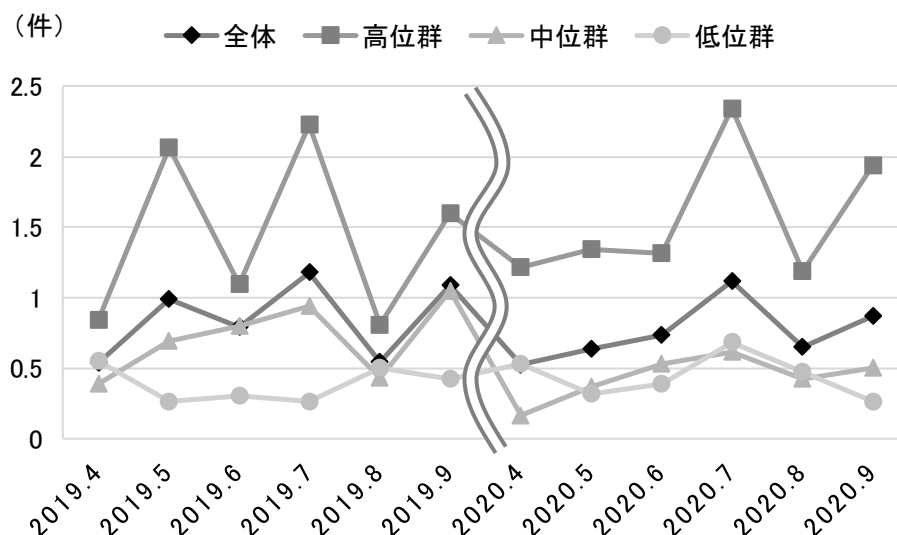
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	6. 7	12. 7	15. 4	11. 2	7. 9	11. 0
	高位群	12. 4	23. 7	27. 2	20. 1	12. 5	17. 0
	中位群	4. 9	9. 9	12. 1	8. 6	6. 8	9. 6
	低位群	3. 3	4. 0	6. 6	5. 1	4. 0	5. 8

Ⅱ Q1-18 虐待通告_幼稚園・保育所

「全体」では、「2019.7」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.7」が平均 2.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.9」が平均 1.0 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.7」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。

図表 I-37 Ⅱ Q1-18 コロナ感染者数別 虐待通告_幼稚園・保育所:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	0.5	1.0	0.8	1.2	0.5	1.1
	高位群	0.8	2.1	1.1	2.2	0.8	1.6
	中位群	0.4	0.7	0.8	0.9	0.4	1.0
	低位群	0.6	0.3	0.3	0.3	0.5	0.4

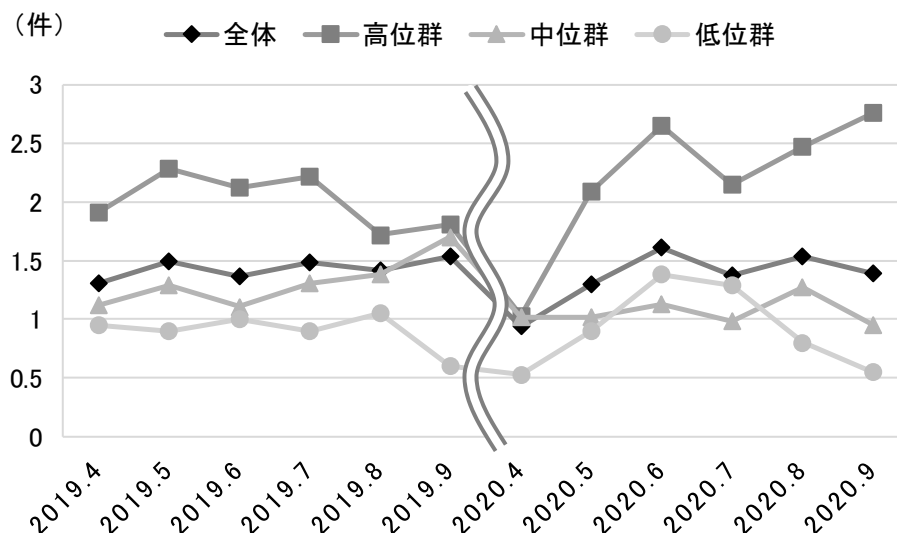
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	0.5	0.6	0.7	1.1	0.6	0.9
	高位群	1.2	1.3	1.3	2.3	1.2	1.9
	中位群	0.2	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5
	低位群	0.5	0.3	0.4	0.7	0.5	0.3

Ⅱ Q1-19 虐待通告_病院

「全体」では、「2020.6」が平均 1.6 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.9」が平均 2.8 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.9」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 1.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-38 Ⅱ Q1-19 コロナ感染者数別 虐待通告_病院:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	1.3	1.5	1.4	1.5	1.4	1.5
	高位群	1.9	2.3	2.1	2.2	1.7	1.8
	中位群	1.1	1.3	1.1	1.3	1.4	1.7
	低位群	0.9	0.9	1.0	0.9	1.1	0.6

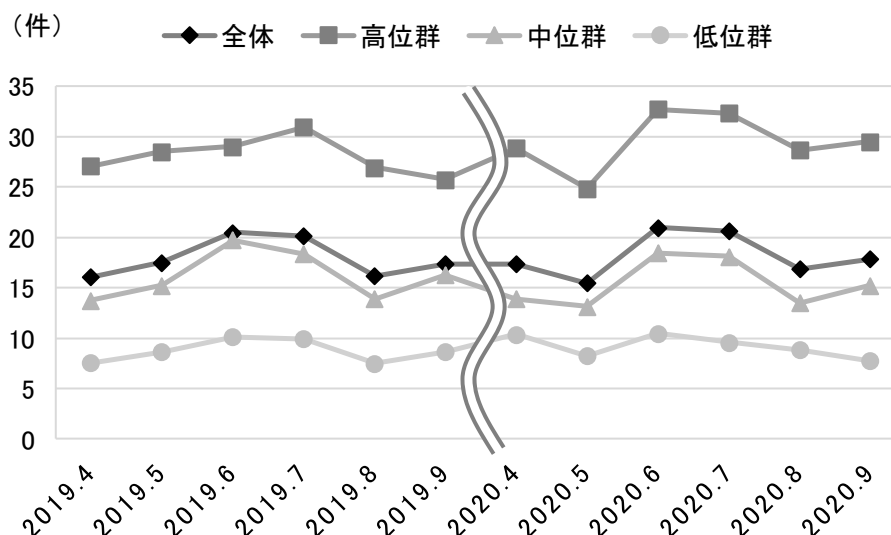
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	0.9	1.3	1.6	1.4	1.5	1.4
	高位群	1.0	2.1	2.6	2.1	2.5	2.8
	中位群	1.0	1.0	1.1	1.0	1.3	1.0
	低位群	0.5	0.9	1.4	1.3	0.8	0.6

Ⅱ Q1-20 虐待通告_その他

「全体」では、「2020.6」が平均 21.0 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 32.7 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 19.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 10.5 件でもっとも多くなっている。

図表 I-39 Ⅱ Q1-20 コロナ感染者数別 虐待通告_その他:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	16.1	17.5	20.5	20.2	16.2	17.4
	高位群	27.1	28.5	29.0	30.9	26.9	25.7
	中位群	13.7	15.2	19.7	18.4	13.9	16.3
	低位群	7.6	8.7	10.1	10.0	7.5	8.6

		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	17.4	15.5	21.0	20.6	16.9	17.9
	高位群	28.8	24.9	32.7	32.3	28.7	29.5
	中位群	13.9	13.1	18.4	18.1	13.5	15.2
	低位群	10.4	8.2	10.5	9.6	8.9	7.8

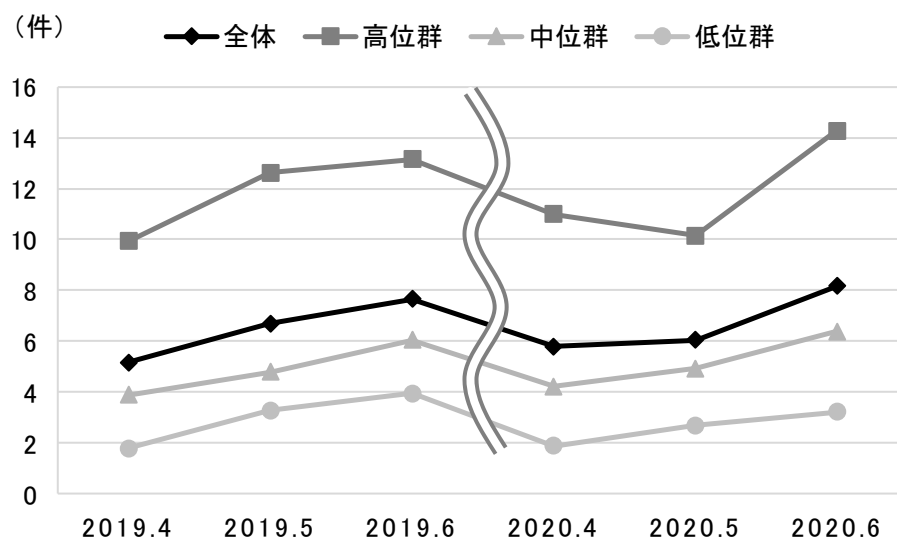
(5) 主たる虐待者の件数

Ⅱ Q2-1 養護相談_身体的虐待_実父

「全体」では、「2020.6」が平均 8.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 14.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 6.4 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 3.9 件でもっとも多くなっている。

図表 I-40 Ⅱ Q2-1 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待_実父:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

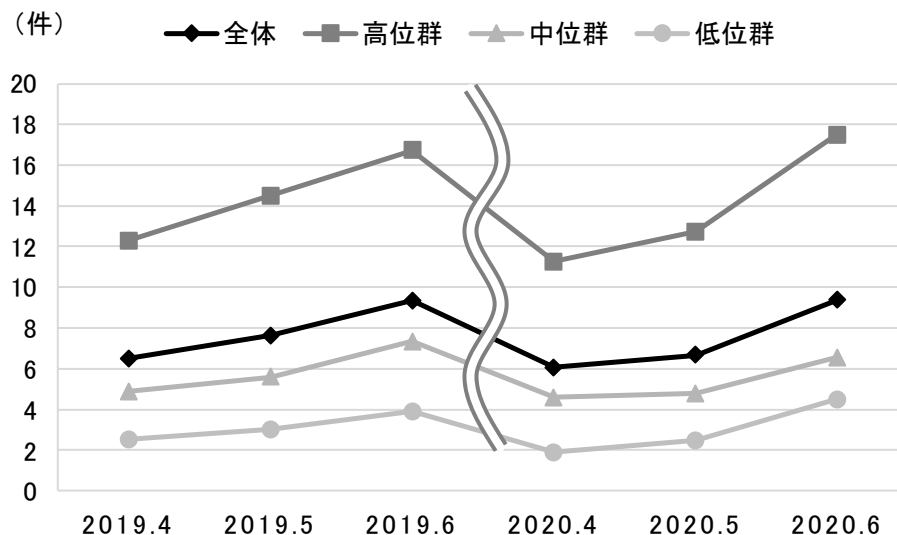
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	5.2	6.7	7.7	5.8	6.0	8.2
	高位群	9.9	12.6	13.2	11.0	10.1	14.3
	中位群	3.9	4.8	6.0	4.2	4.9	6.4
	低位群	1.8	3.3	3.9	1.9	2.7	3.2

Ⅱ Q2-2 養護相談_身体的虐待_実母

「全体」では、「2020.6」が平均 9.4 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 17.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 7.3 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 4.5 件でもっとも多くなっている。

図表 I-41 Ⅱ Q2-2 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待_実母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

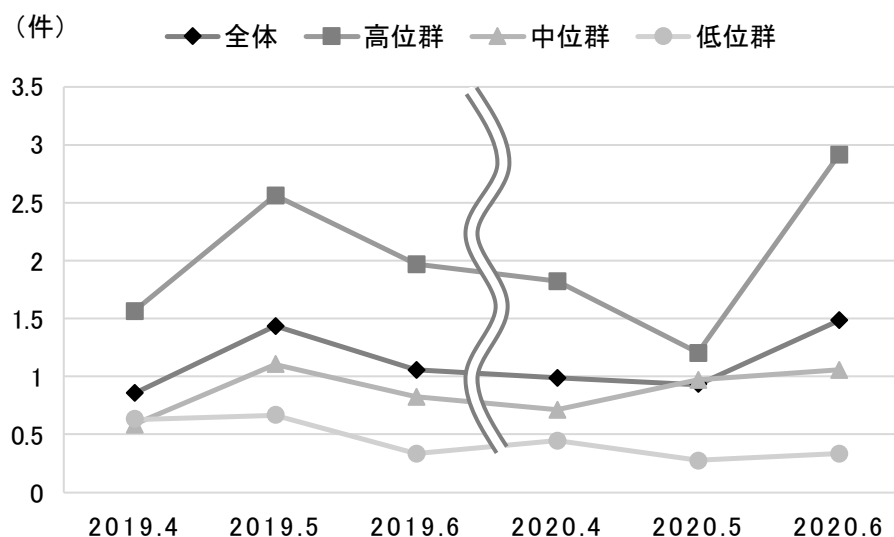
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	6. 5	7. 6	9. 3	6. 1	6. 7	9. 4
	高位群	12. 3	14. 5	16. 7	11. 3	12. 7	17. 5
	中位群	4. 9	5. 6	7. 3	4. 6	4. 8	6. 6
	低位群	2. 5	3. 0	3. 9	1. 9	2. 5	4. 5

Ⅱ Q2-3 養護相談_身体的虐待_継父

「全体」では、「2020.6」が平均 1.5 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 2.9 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.5」が平均 1.1 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.5」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。

図表 I-42 Ⅱ Q2-3 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待_継父:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

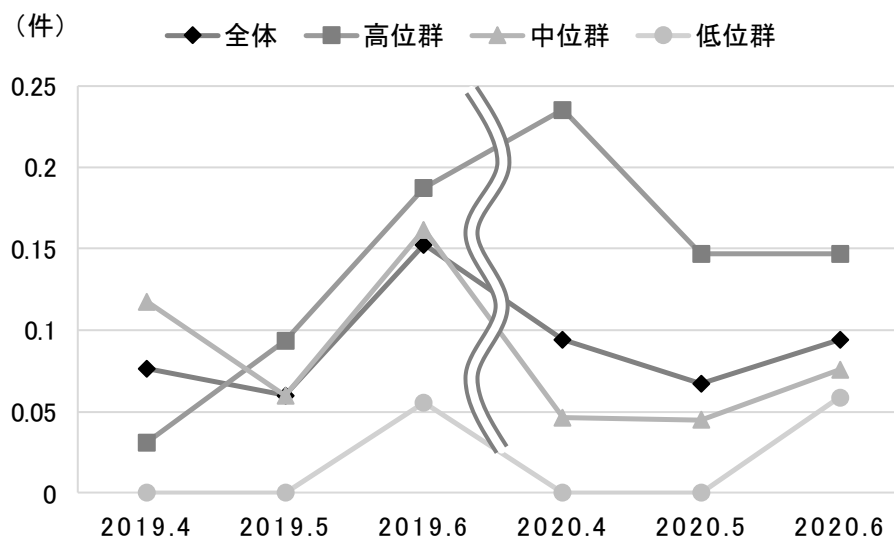
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0.9	1.4	1.1	1.0	0.9	1.5
	高位群	1.6	2.6	2.0	1.8	1.2	2.9
	中位群	0.6	1.1	0.8	0.7	1.0	1.1
	低位群	0.6	0.7	0.3	0.4	0.3	0.3

Ⅱ Q2-4 養護相談_身体的虐待_継母

「全体」では、「2019.6」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.4」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 0.1 件でもっとも多くなっている。

図表 I-43 Ⅱ Q2-4 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待_継母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

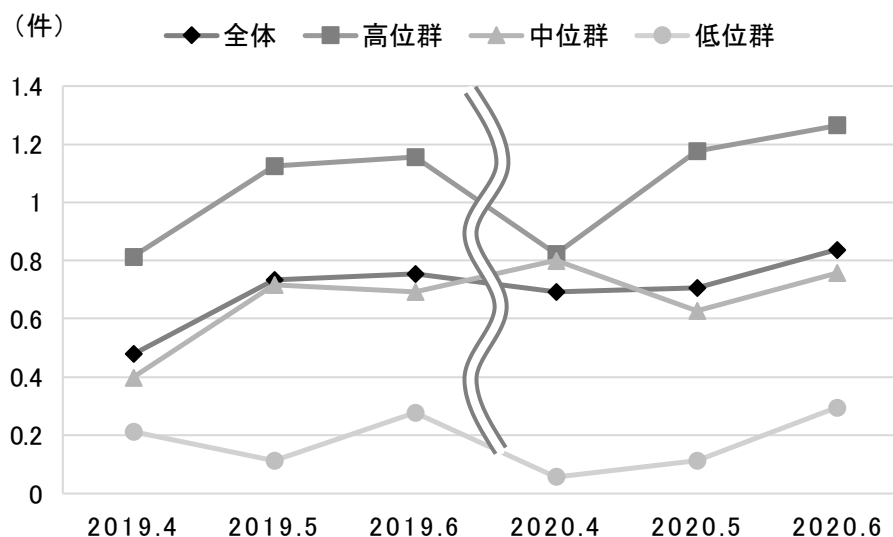
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
	高位群	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1
	中位群	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1
	低位群	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1

Ⅱ Q2-5 養護相談_身体的虐待_その他

「全体」では、「2020.6」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 1.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.4」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 0.3 件でもっとも多くなっている。

図表 I-44 Ⅱ Q2-5 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待_その他:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

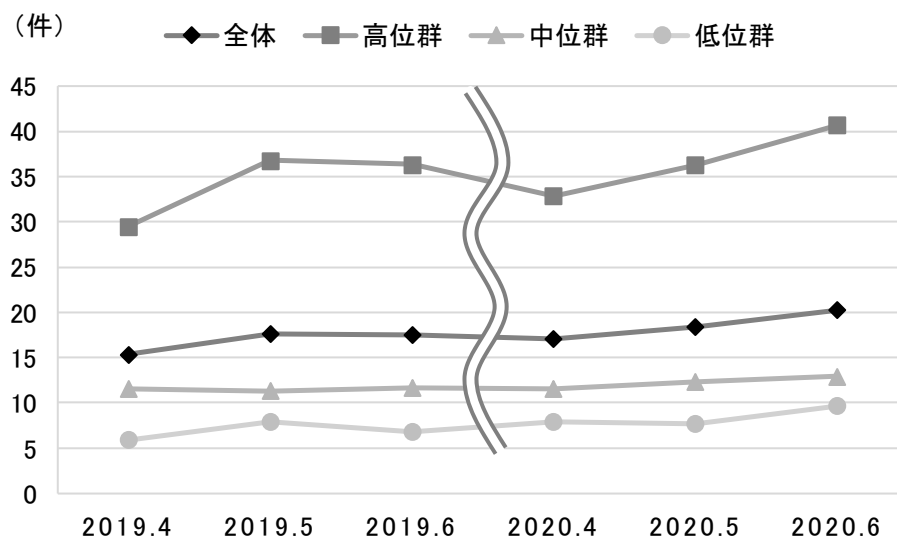
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0.5	0.7	0.8	0.7	0.7	0.8
	高位群	0.8	1.1	1.2	0.8	1.2	1.3
	中位群	0.4	0.7	0.7	0.8	0.6	0.8
	低位群	0.2	0.1	0.3	0.1	0.1	0.3

Ⅱ Q2-6 養護相談_心理的虐待_実父

「全体」では、「2020.6」が平均 20.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 40.7 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 12.9 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 9.7 件でもっとも多くなっている。

図表 I-45 Ⅱ Q2-6 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待_実父:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

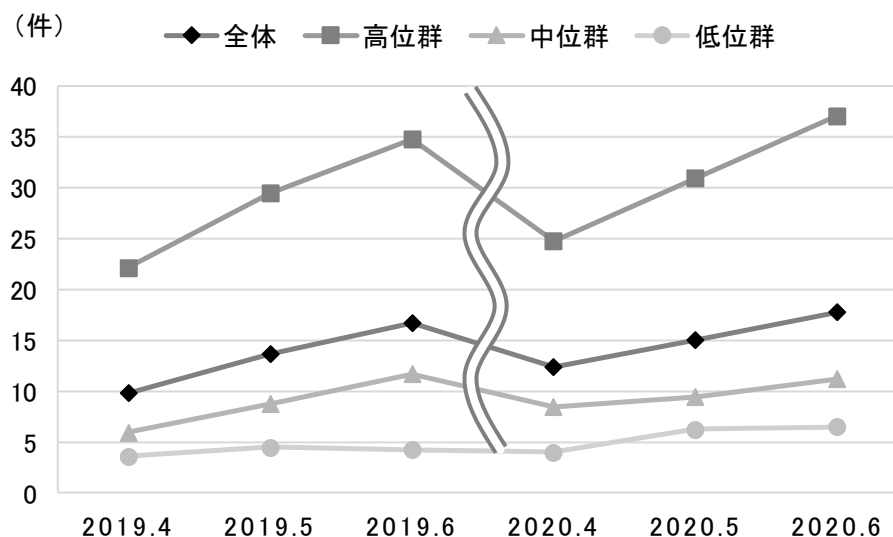
		2019.4	2019.5	2019.6	2020.4	2020.5	2020.6
コロナ感染者数	全体	15.3	17.7	17.5	17.0	18.4	20.2
	高位群	29.5	36.8	36.3	32.8	36.3	40.7
	中位群	11.5	11.3	11.7	11.5	12.3	12.9
	低位群	5.9	7.9	6.8	7.9	7.7	9.7

Ⅱ Q2-7 養護相談_心理的虐待_実母

「全体」では、「2020.6」が平均 17.8 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 37.1 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 11.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 6.5 件でもっとも多くなっている。

図表 I-46 Ⅱ Q2-7 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待_実母:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

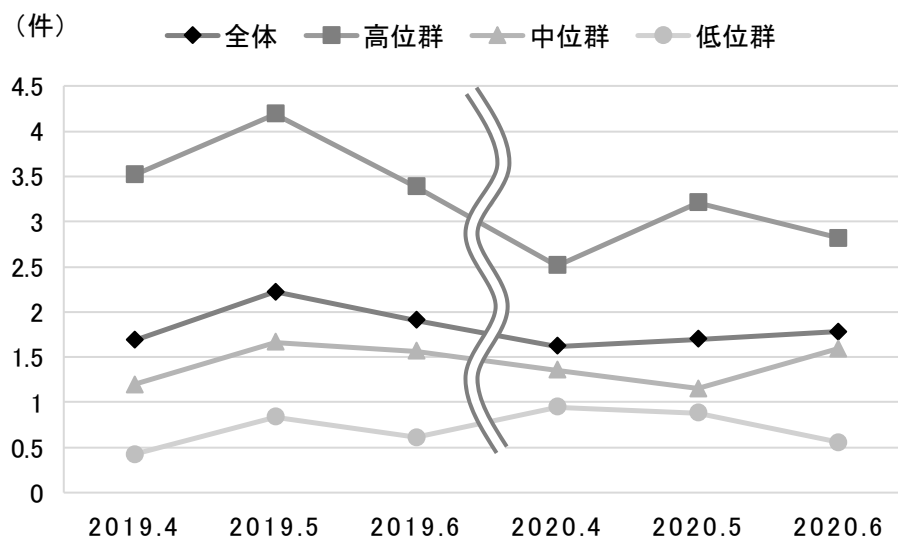
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	9.8	13.7	16.7	12.4	15.0	17.8
	高位群	22.2	29.5	34.8	24.8	31.0	37.1
	中位群	6.0	8.7	11.7	8.5	9.4	11.2
	低位群	3.6	4.5	4.2	4.0	6.3	6.5

Ⅱ Q2-8 養護相談_心理的虐待_継父

「全体」では、「2019.5」が平均 2.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.5」が平均 4.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.5」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」が平均 0.9 件でもっとも多くなっている。

図表 I-47 Ⅱ Q2-8 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待_継父:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

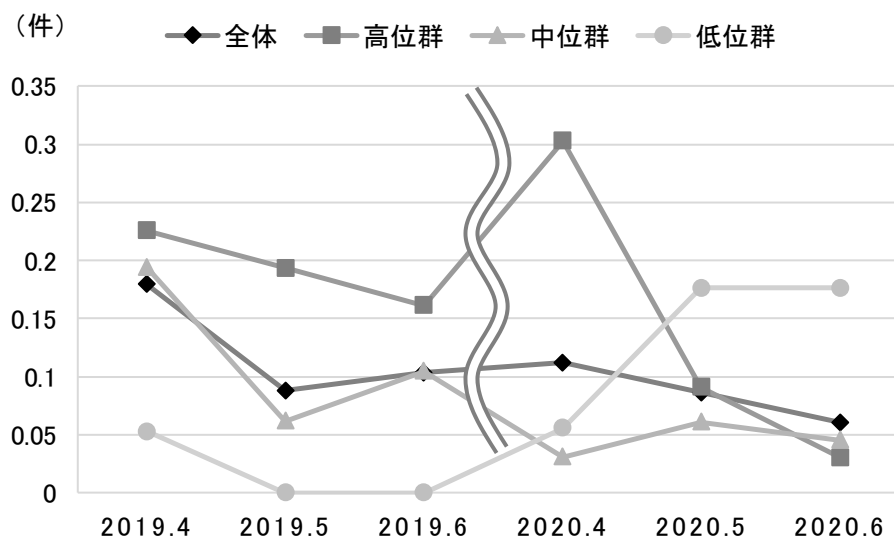
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	1.7	2.2	1.9	1.6	1.7	1.8
	高位群	3.5	4.2	3.4	2.5	3.2	2.8
	中位群	1.2	1.7	1.6	1.4	1.2	1.6
	低位群	0.4	0.8	0.6	0.9	0.9	0.6

Ⅱ Q2-9 養護相談_心理的虐待_継母

「全体」では、「2019.4」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.4」が平均 0.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.4」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.5」および「2020.6」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。

図表 I-48 Ⅱ Q2-9 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待_継母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

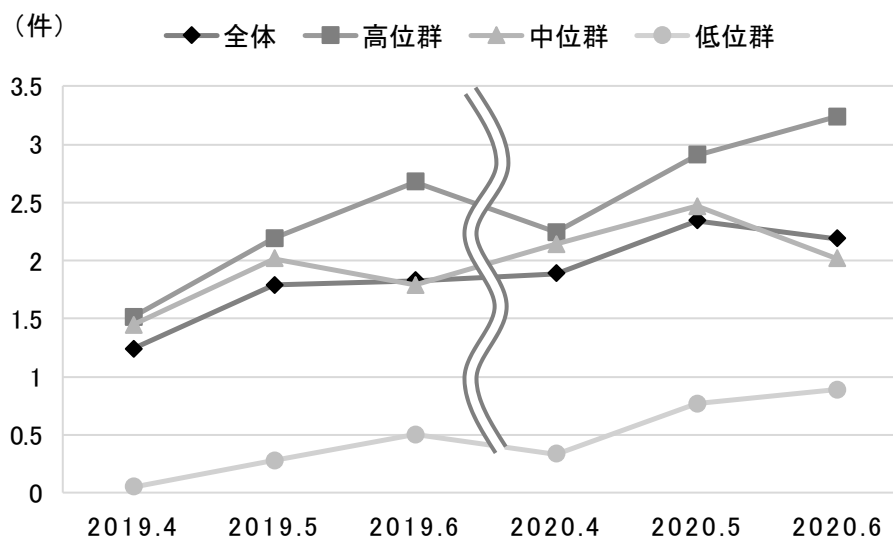
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	高位群	0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	0.0
	中位群	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
	低位群	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2

Ⅱ Q2-10 養護相談_心理的虐待_

「全体」では、「2020.5」が平均 2.3 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 3.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.5」が平均 2.5 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 0.9 件でもっとも多くなっている。

図表 I-49 Ⅱ Q2-10 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待_その他:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

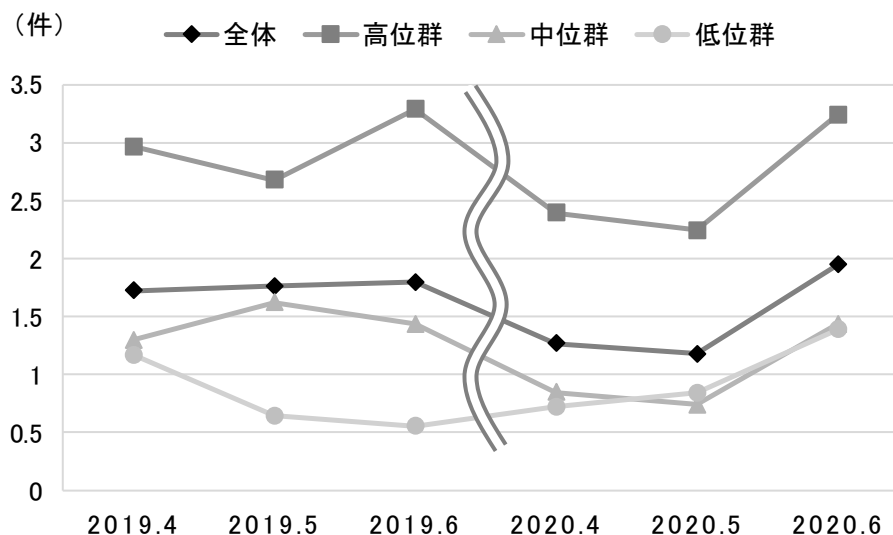
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	1.2	1.8	1.8	1.9	2.3	2.2
	高位群	1.5	2.2	2.7	2.2	2.9	3.2
	中位群	1.4	2.0	1.8	2.1	2.5	2.0
	低位群	0.1	0.3	0.5	0.3	0.8	0.9

Ⅱ Q2-11 養護相談_ネグレクト_実父

「全体」では、「2020.6」が平均 1.9 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.6」が平均 3.3 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.5」が平均 1.6 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 1.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-50 Ⅱ Q2-11 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト_実父:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

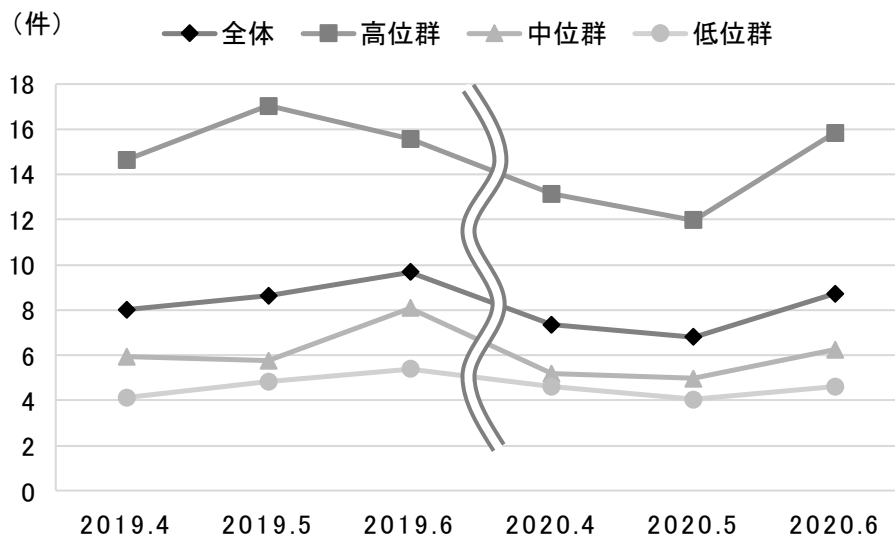
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	1.7	1.8	1.8	1.3	1.2	1.9
	高位群	3.0	2.7	3.3	2.4	2.2	3.2
	中位群	1.3	1.6	1.4	0.8	0.7	1.4
	低位群	1.2	0.6	0.6	0.7	0.8	1.4

Ⅱ Q2-12 養護相談_ネグレクト_実母

「全体」では、「2019.6」が平均 9.7 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.5」が平均 17.0 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 8.1 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 5.4 件でもっとも多くなっている。

図表 I-51 Ⅱ Q2-12 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト_実母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

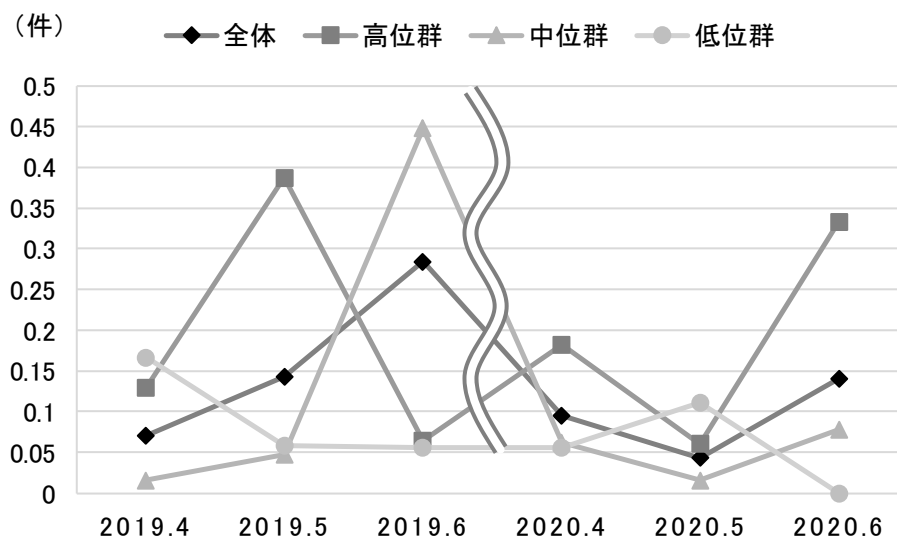
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	8.0	8.6	9.7	7.4	6.8	8.7
	高位群	14.6	17.0	15.6	13.2	12.0	15.8
	中位群	6.0	5.7	8.1	5.2	5.0	6.2
	低位群	4.1	4.8	5.4	4.6	4.1	4.6

Ⅱ Q2-13 養護相談_ネグレクト_継父

「全体」では、「2019.6」が平均 0.3 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.5」が平均 0.4 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 0.4 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.4」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。

図表 I-52 Ⅱ Q2-13 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト_継父:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

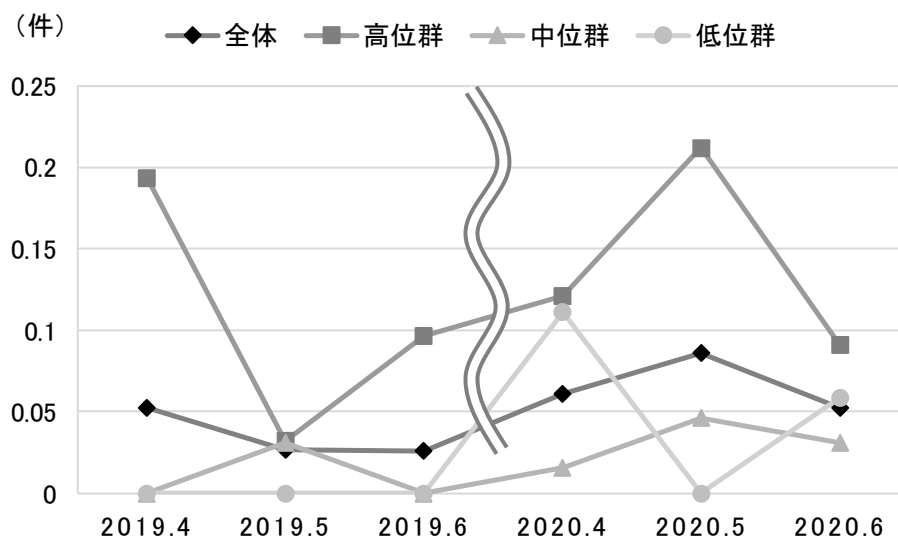
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0.1	0.1	0.3	0.1	0.0	0.1
	高位群	0.1	0.4	0.1	0.2	0.1	0.3
	中位群	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	0.1
	低位群	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0

Ⅱ Q2-14 養護相談_ネグレクト_継母

「全体」では、「2020.5」が平均 0.09 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.5」が平均 0.21 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.5」が平均 0.05 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」が平均 0.11 件でもっとも多くなっている。

図表 I-53 Ⅱ Q2-14 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト_継母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

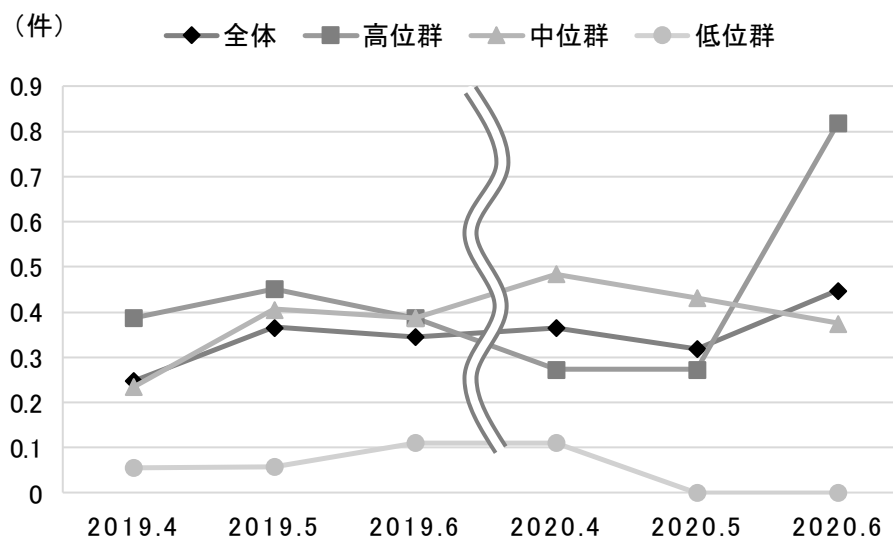
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0. 05	0. 03	0. 03	0. 06	0. 09	0. 05
	高位群	0. 19	0. 03	0. 10	0. 12	0. 21	0. 09
	中位群	0. 00	0. 03	0. 00	0. 02	0. 05	0. 03
	低位群	0. 00	0. 00	0. 00	0. 11	0. 00	0. 06

Ⅱ Q2-15 養護相談_ネグレクト_その他

「全体」では、「2020.6」が平均 0.45 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 0.82 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.4」が平均 0.48 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」および「2020.4」が平均 0.11 件でもっとも多くなっている。

図表 I-54 Ⅱ Q2-15 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト_その他:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

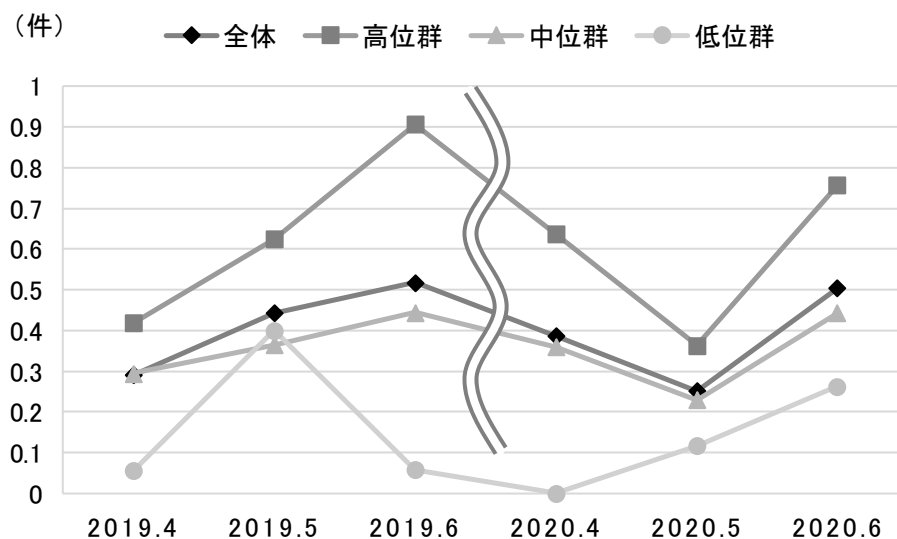
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0. 25	0. 37	0. 34	0. 37	0. 32	0. 45
	高位群	0. 39	0. 45	0. 39	0. 27	0. 27	0. 82
	中位群	0. 23	0. 41	0. 39	0. 48	0. 43	0. 38
	低位群	0. 06	0. 06	0. 11	0. 11	0. 00	0. 00

Ⅱ Q2-16 養護相談_性的虐待_実父

「全体」では、「2019.6」が平均 0.52 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.6」が平均 0.91 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.6」が平均 0.44 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.5」が平均 0.40 件でもっとも多くなっている。

図表 I-55 Ⅱ Q2-16 コロナ感染者数別 養護相談_性的虐待_実父:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

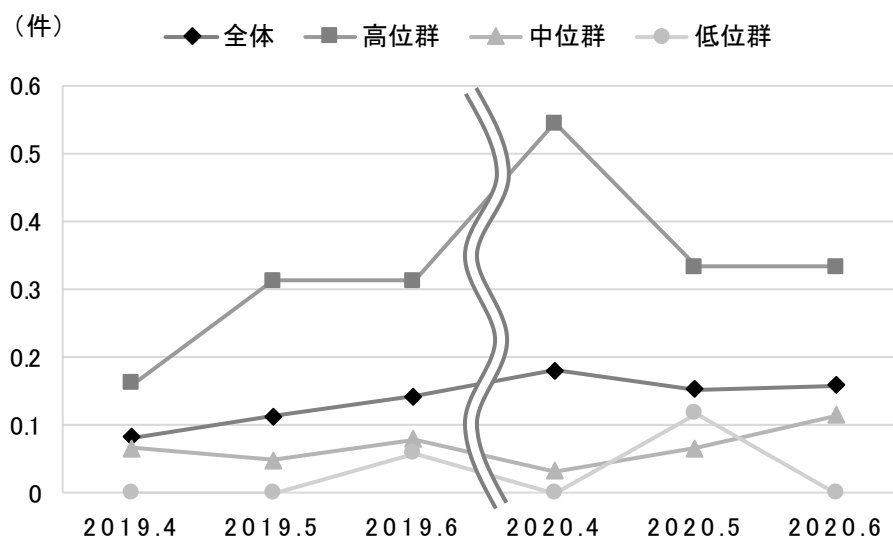
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0. 29	0. 44	0. 52	0. 39	0. 25	0. 50
	高位群	0. 42	0. 63	0. 91	0. 64	0. 36	0. 76
	中位群	0. 30	0. 37	0. 44	0. 36	0. 23	0. 44
	低位群	0. 06	0. 40	0. 06	0. 00	0. 12	0. 26

Ⅱ Q2-17 養護相談_性的虐待_実母

「全体」では、「2020.4」が平均 0.18 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.4」が平均 0.55 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 0.11 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.5」が平均 0.12 件でもっとも多くなっている。

図表 I-56 Ⅱ Q2-17 コロナ感染者数別 養護相談_性的虐待_実母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

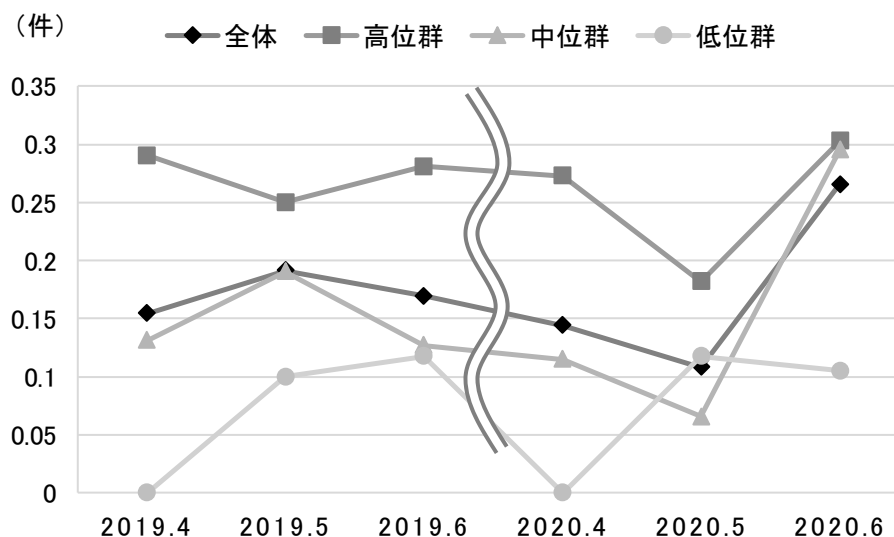
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0. 08	0. 11	0. 14	0. 18	0. 15	0. 16
	高位群	0. 16	0. 31	0. 31	0. 55	0. 33	0. 33
	中位群	0. 07	0. 05	0. 08	0. 03	0. 07	0. 11
	低位群	0. 00	0. 00	0. 06	0. 00	0. 12	0. 00

Ⅱ Q2-18 養護相談_性的虐待_継父

「全体」では、「2020.6」が平均 0.27 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」が平均 0.30 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 0.30 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」および「2020.5」が平均 0.12 件でもっとも多くなっている。

図表 I-57 Ⅱ Q2-18 コロナ感染者数別 養護相談_性的虐待_継父:数値回答（平均値）



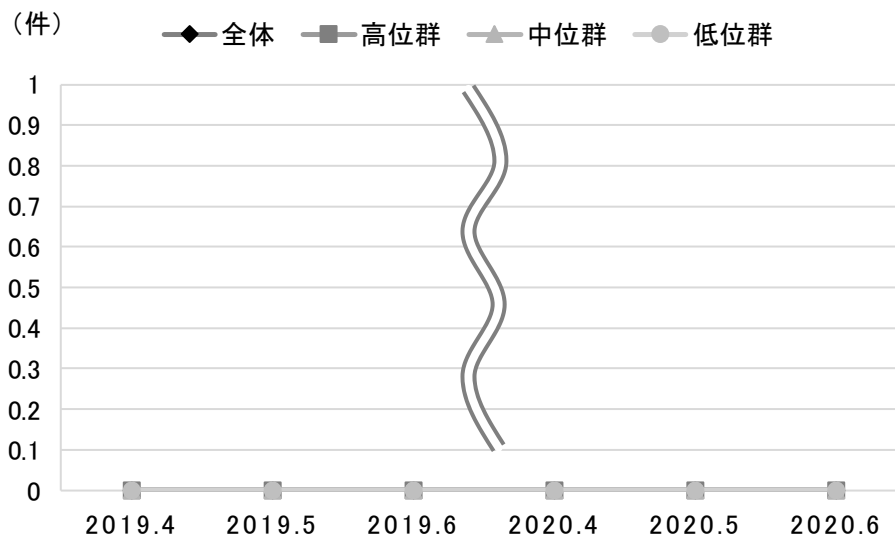
< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0. 15	0. 19	0. 17	0. 14	0. 11	0. 27
	高位群	0. 29	0. 25	0. 28	0. 27	0. 18	0. 30
	中位群	0. 13	0. 19	0. 13	0. 11	0. 07	0. 30
	低位群	0. 00	0. 10	0. 12	0. 00	0. 12	0. 11

Ⅱ Q2-19 養護相談_性的虐待_継母

いずれの時期においても、継母による性的虐待の件数は0件となっている。

図表 I-58 Ⅱ Q2-19 コロナ感染者数別 継母:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

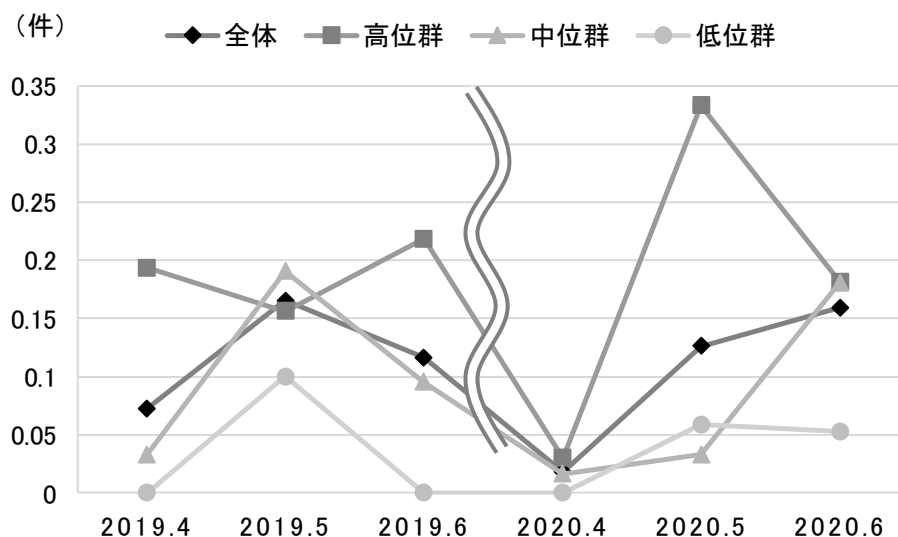
		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高位群	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中位群	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	低位群	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

Ⅱ Q2-20 養護相談_性的虐待_その他

「全体」では、「2019.5」が平均 0.17 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.5」が平均 0.33 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.5」が平均 0.19 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.5」が平均 0.10 件でもっとも多くなっている。

図表 I-59 Ⅱ Q2-20 コロナ感染者数別 養護相談_性的虐待_その他:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2020. 4	2020. 5	2020. 6
コロナ感 染者数	全体	0. 07	0. 17	0. 12	0. 02	0. 13	0. 16
	高位群	0. 19	0. 16	0. 22	0. 03	0. 33	0. 18
	中位群	0. 03	0. 19	0. 10	0. 02	0. 03	0. 18
	低位群	0. 00	0. 10	0. 00	0. 00	0. 06	0. 05

(6) 児童の相談支援業務状況

以下では、児童相談所における児童の相談支援、業務について、「新型コロナウイルス感染症拡大前」（～2020年2月）と比べて①緊急事態宣言時期（2020年3月から5月）、②宣言解除、学校再開以後（2020年6月頃）、③現在（2020年10月頃）の業務状況の相対的な変化を確認していく。

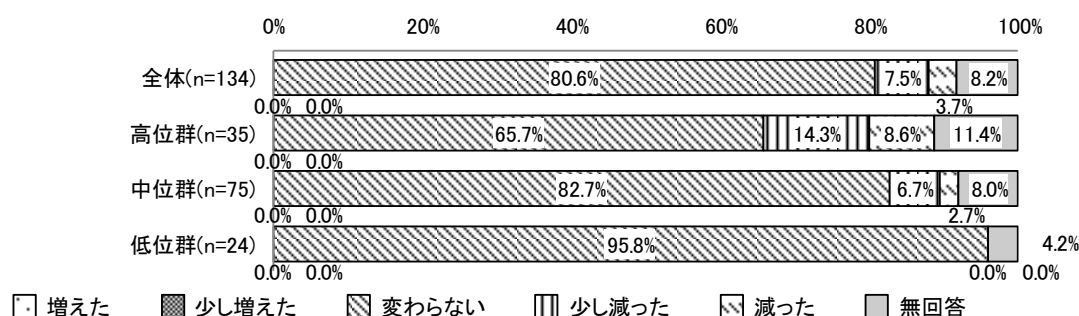
1) 児童間のいじめに関する相談

ⅢQ1-1① 緊急事態宣言時期_児童間のいじめに関する相談

「全体」では、「変わらない」が80.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が7.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が82.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が6.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-60 ⅢQ1-1① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童間のいじめに関する相談:単数回答

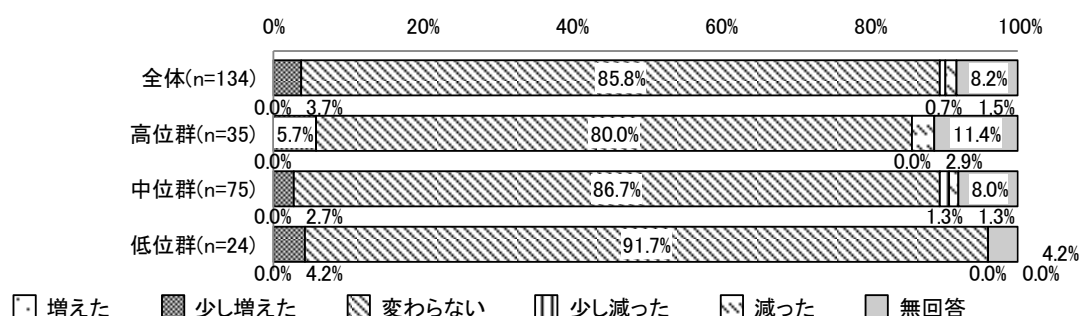


ⅢQ1-1② 宣言解除、学校再開以後_児童間のいじめに関する相談

「全体」では、「変わらない」が85.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が3.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が80.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が86.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が2.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-61 ⅢQ1-1② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童間のいじめに関する相談:単数回答

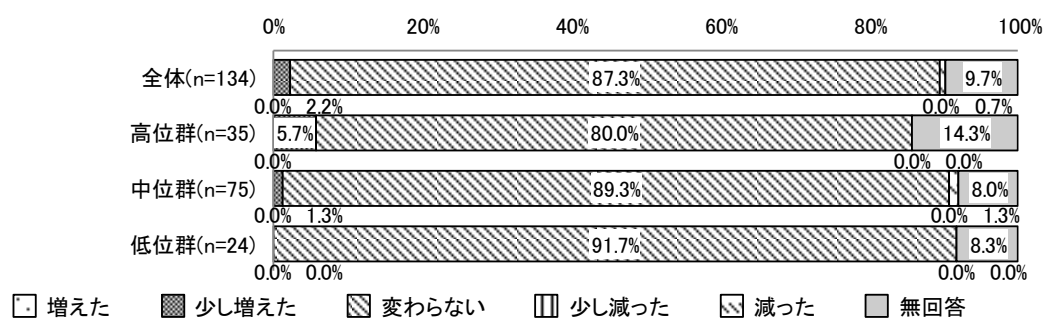


ⅢQ1-1③ 現在_児童間のいじめに関する相談

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 2.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 80.0%、「少し増えた」が 5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 89.3%、「少し増えた」「減った」が 1.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-62 ⅢQ1-1③ コロナ感染者数別 現在_児童間のいじめに関する相談:単数回答



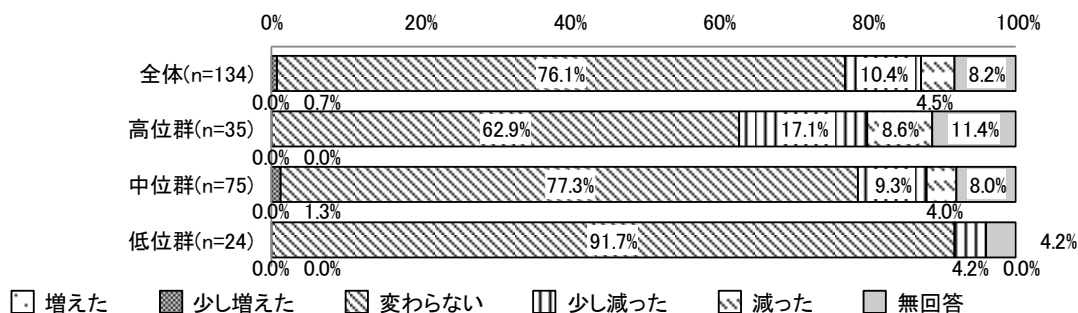
2) 児童の友人関係・トラブル

ⅢQ1-2① 緊急事態宣言時期_児童の友人関係・トラブル

「全体」では、「変わらない」が76.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が10.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が62.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が77.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が9.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し減った」が4.2%となっている。

図表 I-63 ⅢQ1-2① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の友人関係・トラブル:単数回答

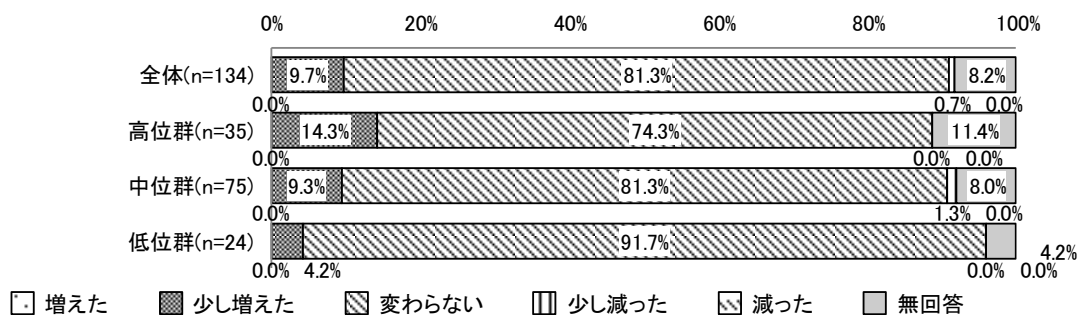


ⅢQ1-2② 宣言解除、学校再開以後_児童の友人関係・トラブル

「全体」では、「変わらない」が81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が9.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が74.3%、「少し増えた」が14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が9.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-64 ⅢQ1-2② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の友人関係・トラブル:単数回答

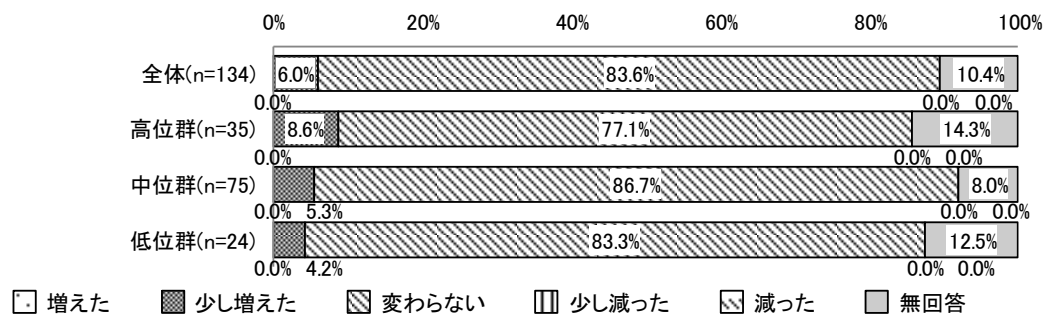


ⅢQ1-2③ 現在_児童の友人関係・トラブル

「全体」では、「変わらない」が 83.6%、「少し増えた」が 6.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 77.1%、「少し増えた」が 8.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 86.7%、「少し増えた」が 5.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-65 ⅢQ1-2③ コロナ感染者数別 現在_児童の友人関係・トラブル:単数回答



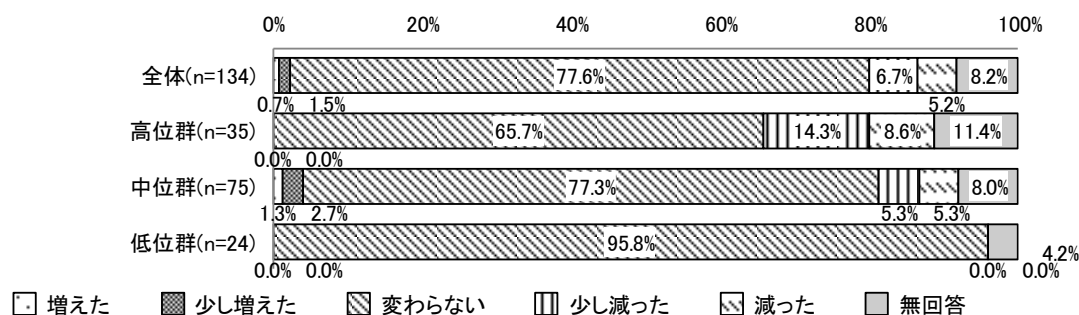
3) 友人関係を築きづらい児童

ⅢQ1-3① 緊急事態宣言時期_友人関係を築きづらい児童

「全体」では、「変わらない」が 77.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 6.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」「減った」が 14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 77.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」「減った」が 5.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-66 ⅢQ1-3① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_友人関係を築きづらい児童:単数回答

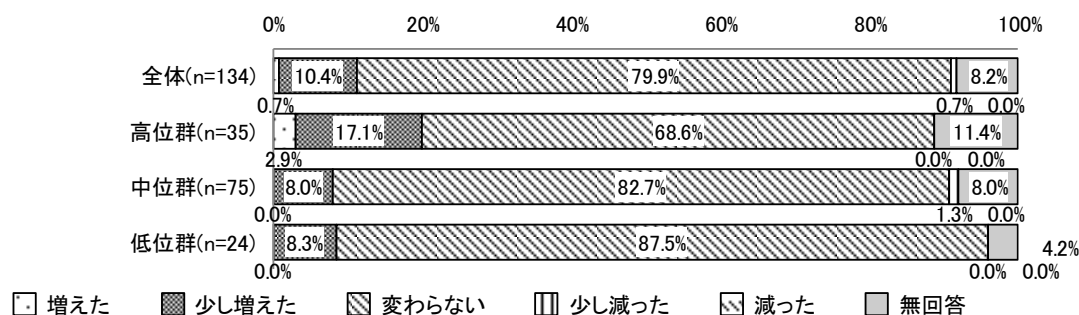


ⅢQ1-3② 宣言解除、学校再開以後_友人関係を築きづらい児童

「全体」では、「変わらない」が 79.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 10.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 68.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 82.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-67 ⅢQ1-3② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_友人関係を築きづらい児童:単数回答

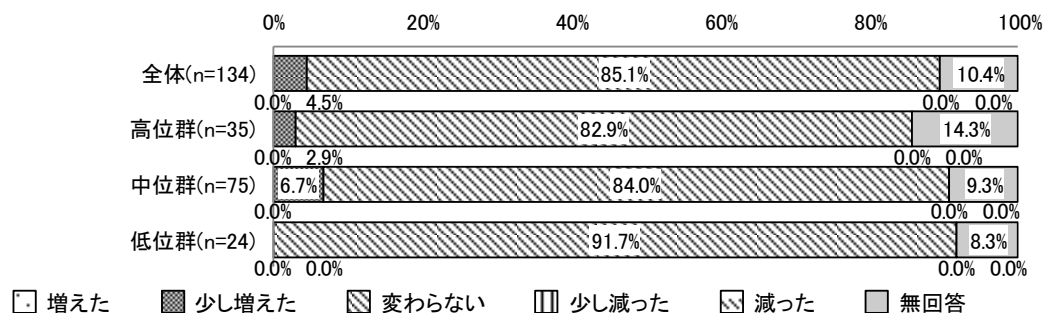


ⅢQ1-3③ 現在_友人関係を築きづらい児童

「全体」では、「変わらない」が 85.1%、「少し増えた」が 4.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 82.9%、「少し増えた」が 2.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 84.0%、「少し増えた」が 6.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%で
もっとも割合が高くなっている。

図表 I-68 ⅢQ1-3③ コロナ感染者数別 現在_友人関係を築きづらい児童:単数回答



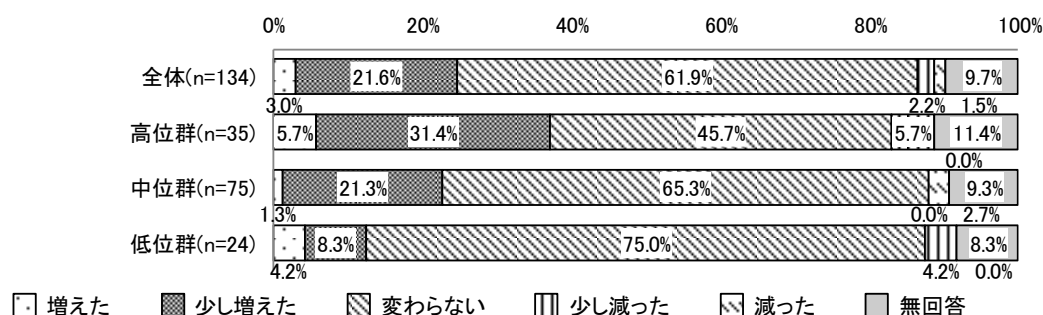
4) ストレスのたまっている児童

ⅢQ1-4① 緊急事態宣言時期_ストレスのたまっている児童

「全体」では、「変わらない」が61.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が45.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が65.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が75.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が8.3%となっている。

図表 I-69 ⅢQ1-4① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_ストレスのたまっている児童:単数回答

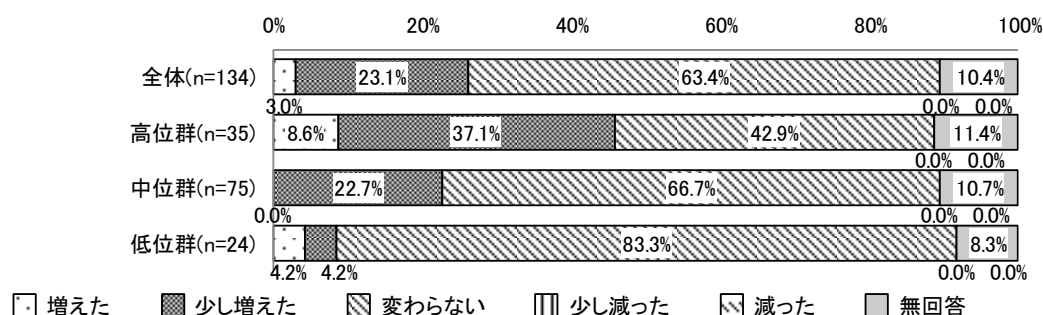


ⅢQ1-4② 宣言解除、学校再開以後_ストレスのたまっている児童

「全体」では、「変わらない」が63.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が23.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が42.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が37.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が66.7%、「少し増えた」が22.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が83.3%、「増えた」「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-70 ⅢQ1-4② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_ストレスのたまっている児童:単数回答

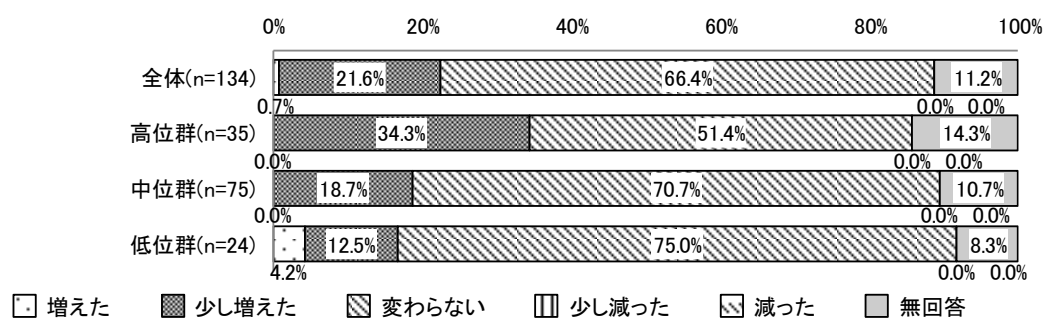


ⅢQ1-4③ 現在_ストレスのたまっている児童

「全体」では、「変わらない」が 66.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 21.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 51.4%、「少し増えた」が 34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%、「少し増えた」が 18.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 75.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-71 ⅢQ1-4③ コロナ感染者数別 現在_ストレスのたまっている児童:単数回答



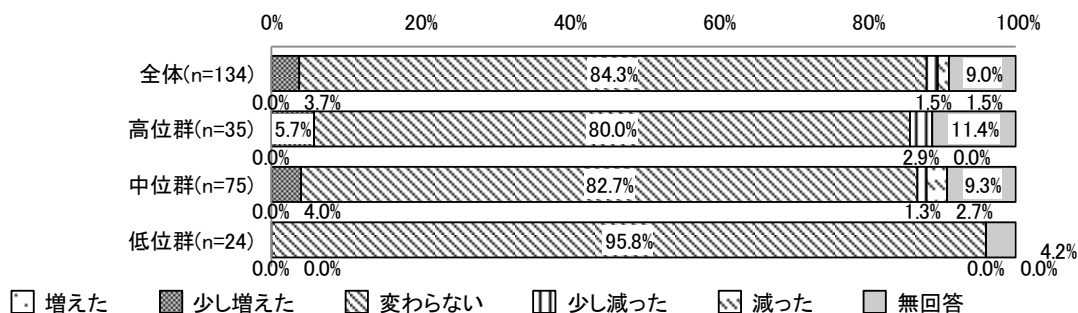
5) 自傷行為をする児童

ⅢQ1-5① 緊急事態宣言時期_自傷行為をする児童

「全体」では、「変わらない」が84.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が3.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が80.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が82.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が4.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-72 ⅢQ1-5① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_自傷行為をする児童:単数回答

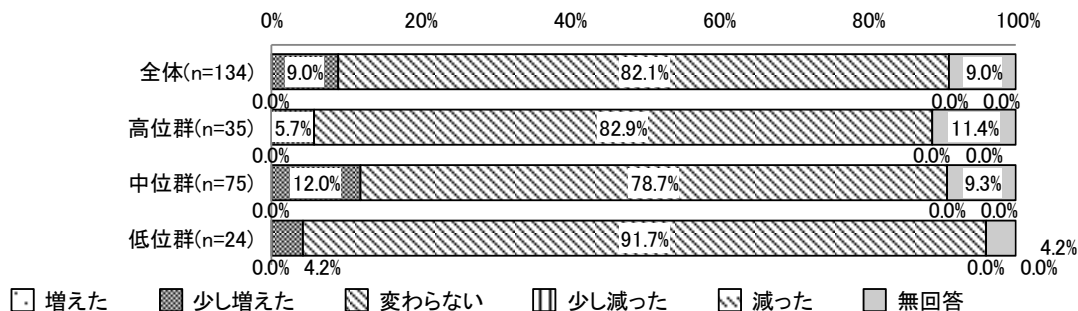


ⅢQ1-5② 宣言解除、学校再開以後_自傷行為をする児童

「全体」では、「変わらない」が82.1%、「少し増えた」が9.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が82.9%、「少し増えた」が5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が78.7%、「少し増えた」が12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-73 ⅢQ1-5② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_自傷行為をする児童:単数回答

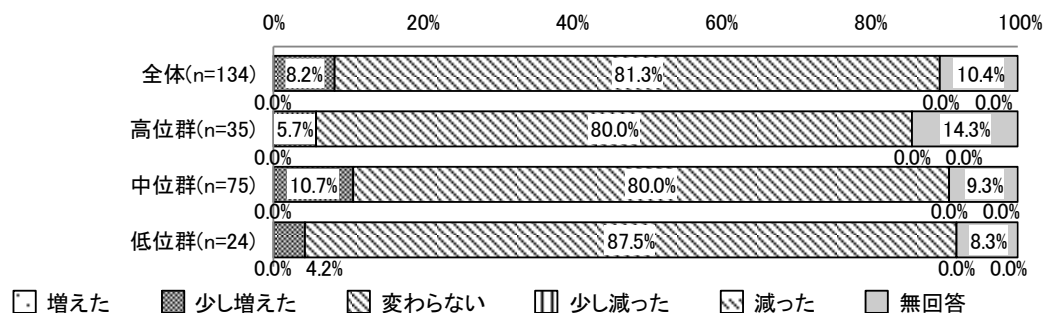


ⅢQ1-5③ 現在_自傷行為をする児童

「全体」では、「変わらない」が81.3%、「少し増えた」が8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が80.0%、「少し増えた」が5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が80.0%、「少し増えた」が10.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が87.5%、「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-74 ⅢQ1-5③ コロナ感染者数別 現在_自傷行為をする児童:単数回答



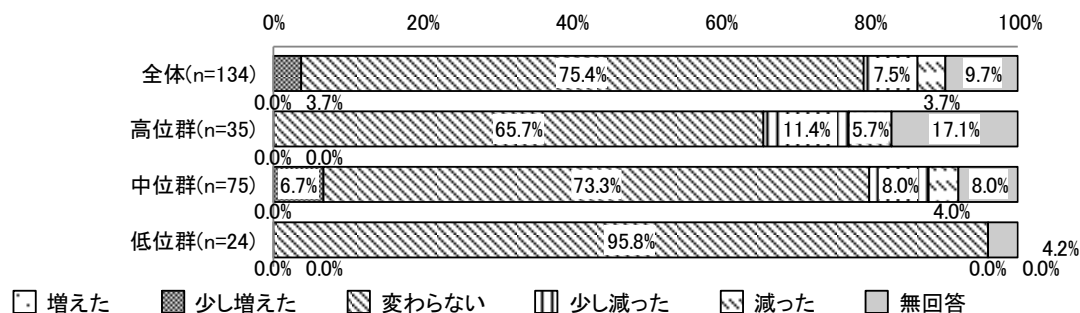
6) 児童の学習意欲

ⅢQ1-6① 緊急事態宣言時期_児童の学習意欲

「全体」では、「変わらない」が 75.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 7.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 73.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-75 ⅢQ1-6① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の学習意欲:単数回答

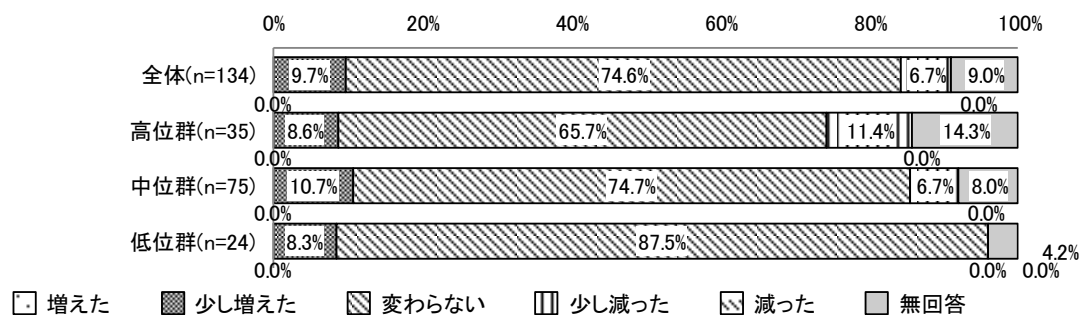


ⅢQ1-6② 宣言解除、学校再開以後_児童の学習意欲

「全体」では、「変わらない」が 74.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 74.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 10.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-76 ⅢQ1-6② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の学習意欲:単数回答

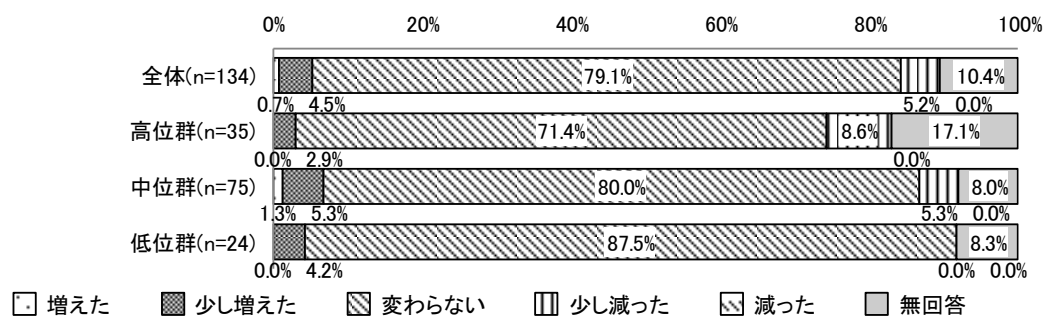


ⅢQ1-6③ 現在_児童の学習意欲

「全体」では、「変わらない」が 79.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 5.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 71.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」「少し増えた」が 8.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」「少し減った」が 5.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-77 ⅢQ1-6③ コロナ感染者数別 現在_児童の学習意欲:単数回答



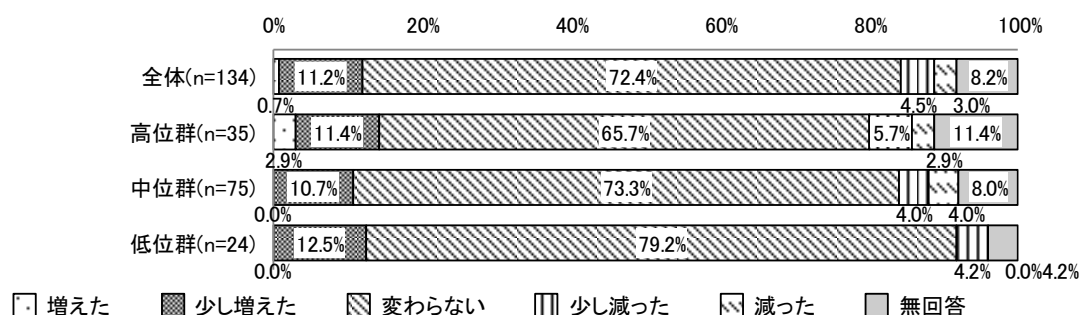
7) 児童の問題行動に関する相談

ⅢQ1-7① 緊急事態宣言時期_児童の問題行動に関する相談

「全体」では、「変わらない」が72.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が11.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が73.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が10.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が79.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が12.5%となっている。

図表 I-78 ⅢQ1-7① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の問題行動に関する相談:単数回答

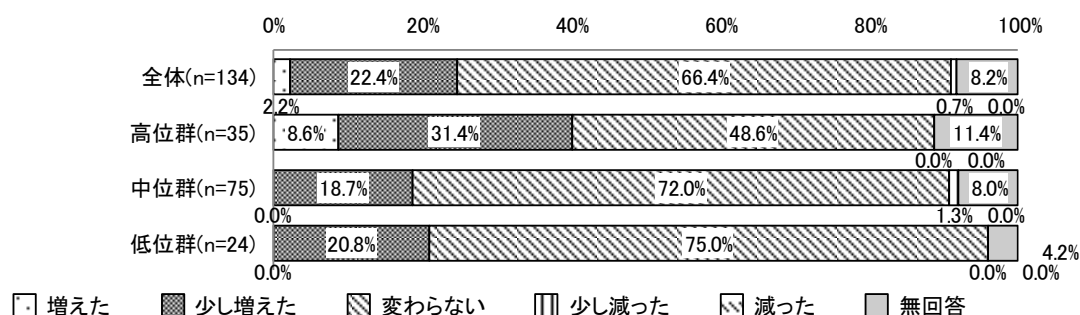


ⅢQ1-7② 宣言解除、学校再開以後_児童の問題行動に関する相談

「全体」では、「変わらない」が66.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が22.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が48.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が72.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が18.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が75.0%、「少し増えた」が20.8%となっている。

図表 I-79 ⅢQ1-7② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の問題行動に関する相談:単数回答

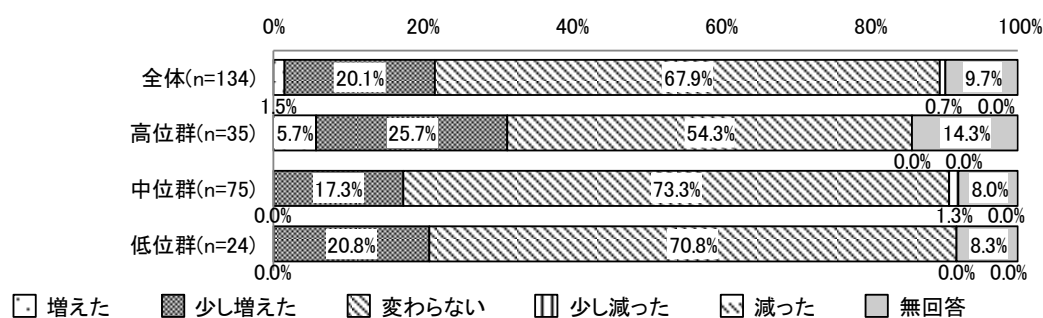


ⅢQ1-7③ 現在_児童の問題行動に関する相談

「全体」では、「変わらない」が 67.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 73.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 70.8%、「少し増えた」が 20.8%となっている。

図表 I-80 ⅢQ1-7③ コロナ感染者数別 現在_児童の問題行動に関する相談:単数回答



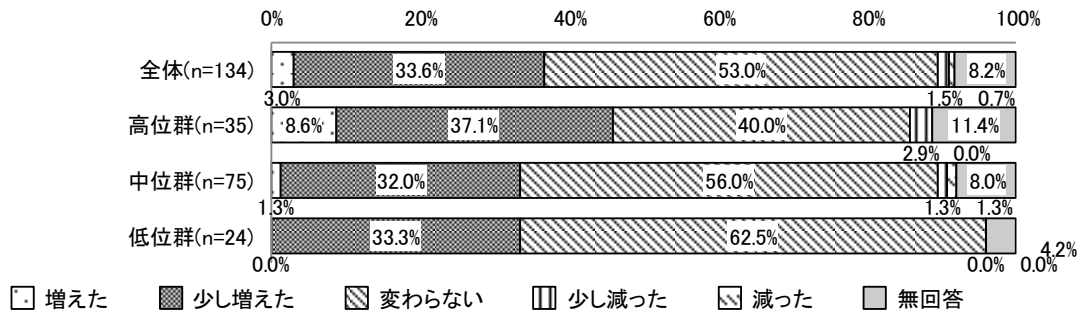
8) 児童のゲーム依存に関する相談

ⅢQ1-8① 緊急事態宣言時期_児童のゲーム依存に関する相談

「全体」では、「変わらない」が 53.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 33.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 40.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 37.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 56.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 32.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 62.5%、「少し増えた」が 33.3%となっている。

図表 I-81 ⅢQ1-8① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童のゲーム依存に関する相談:単数回答

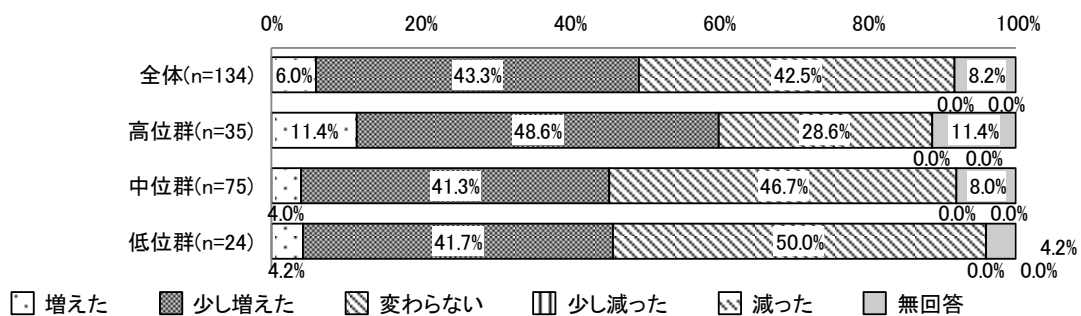


ⅢQ1-8② 宣言解除、学校再開以後_児童のゲーム依存に関する相談

「全体」では、「少し増えた」が 43.3%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 42.5%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 48.6%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 46.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 41.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 41.7%となっている。

図表 I-82 ⅢQ1-8② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童のゲーム依存に関する相談:単数回答

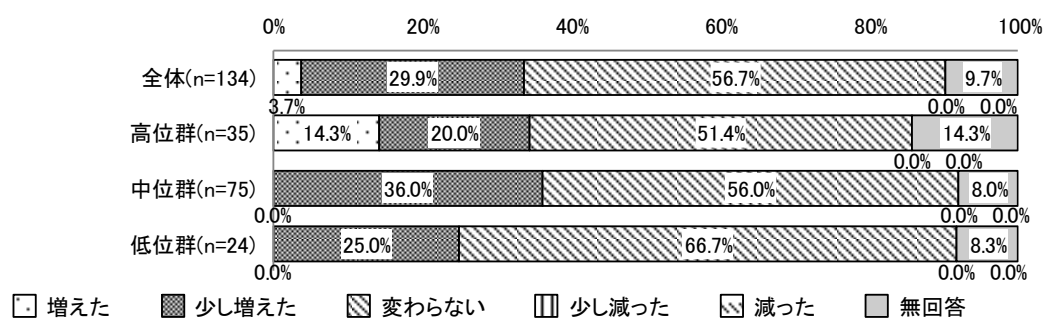


ⅢQ1-8③ 現在_児童のゲーム依存に関する相談

「全体」では、「変わらない」が 56.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 29.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 51.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 56.0%、「少し増えた」が 36.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 25.0%となっている。

図表 I-83 ⅢQ1-8③ コロナ感染者数別 現在_児童のゲーム依存に関する相談:単数回答



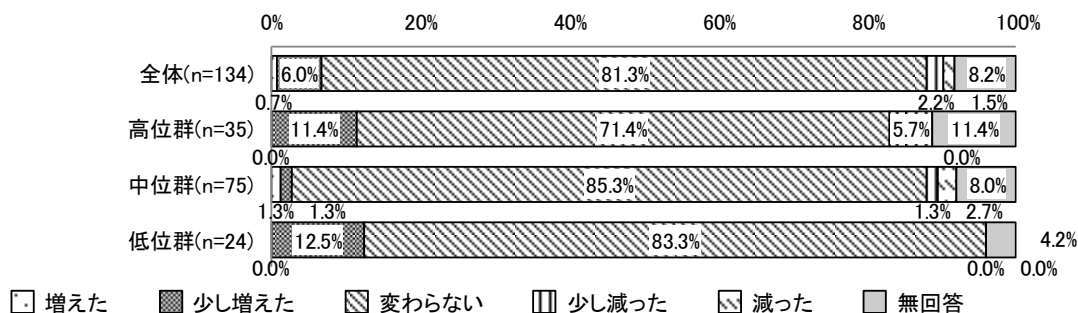
9) 児童の性的な問題

ⅢQ1-9① 緊急事態宣言時期_児童の性的な問題

「全体」では、「変わらない」が81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が6.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が71.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が85.3%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が2.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が83.3%、「少し増えた」が12.5%となっている。

図表 I-84 ⅢQ1-9① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の性的な問題:単数回答

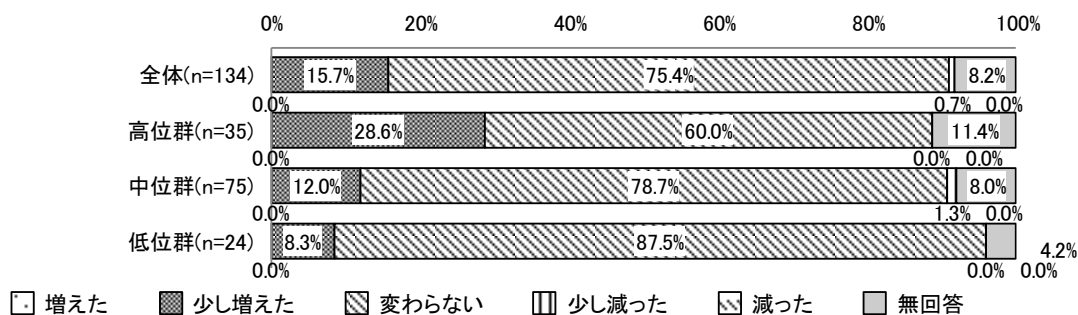


ⅢQ1-9② 宣言解除、学校再開以後_児童の性的な問題

「全体」では、「変わらない」が75.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が15.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が60.0%、「少し増えた」が28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が78.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が87.5%、「少し増えた」が8.3%となっている。

図表 I-85 ⅢQ1-9② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の性的な問題:単数回答

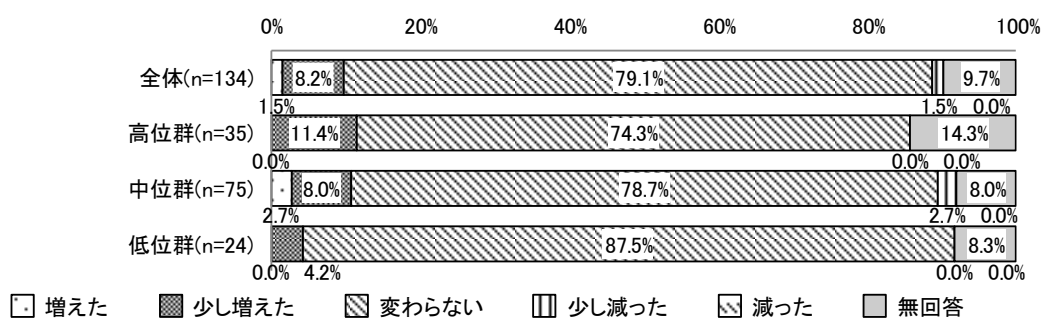


ⅢQ1-9③ 現在_児童の性的な問題

「全体」では、「変わらない」が 79.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 74.3%、「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-86 ⅢQ1-9③ コロナ感染者数別 現在_児童の性的な問題:単数回答



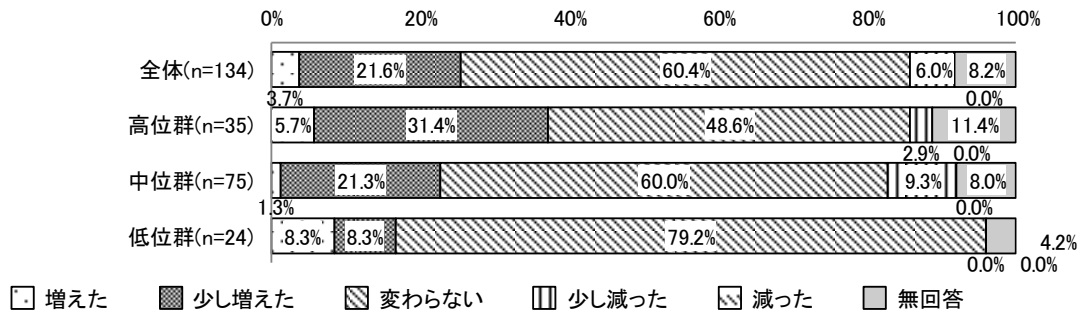
10) DVに関係する虐待相談

ⅢQ1-10① 緊急事態宣言時期_DVに関係する虐待相談

「全体」では、「変わらない」が60.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が48.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が60.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が79.2%、「増えた」「少し増えた」が8.3%となっている。

図表 I-87 ⅢQ1-10① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_DVに関係する虐待相談:単数回答

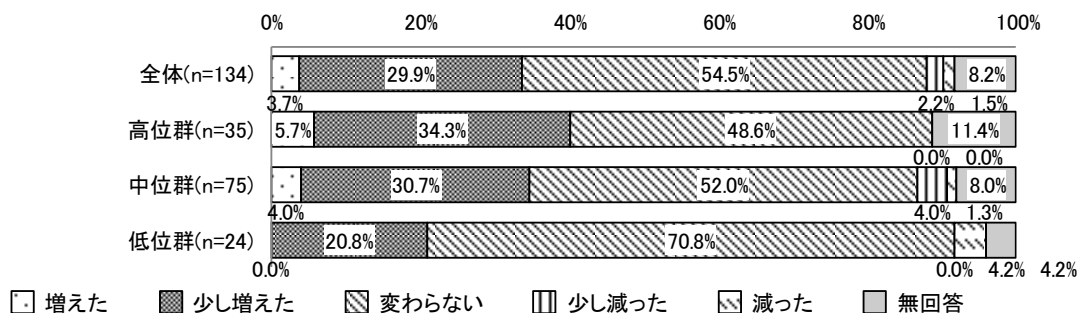


ⅢQ1-10② 宣言解除、学校再開以後_DVに関係する虐待相談

「全体」では、「変わらない」が54.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が29.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が48.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が52.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が30.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が20.8%となっている。

図表 I-88 ⅢQ1-10② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_DVに関係する虐待相談:単数回答

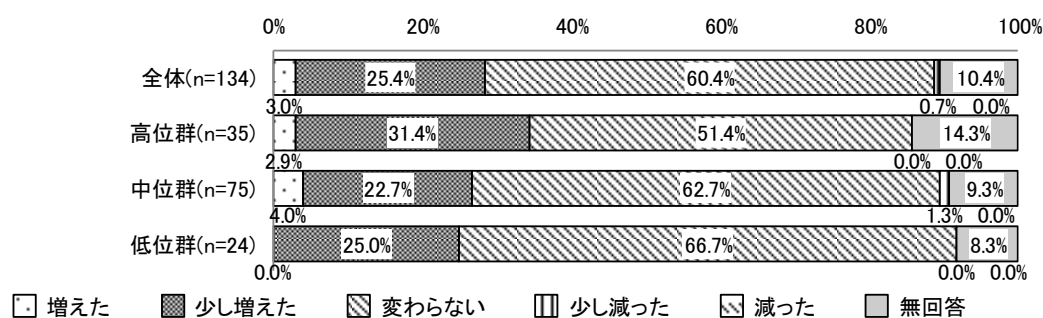


ⅢQ1-10③ 現在_DV に関する虐待相談

「全体」では、「変わらない」が 60.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 51.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 62.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 22.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 25.0%となっている。

図表 I-89 ⅢQ1-10③ コロナ感染者数別 現在_DV に関する虐待相談:単数回答



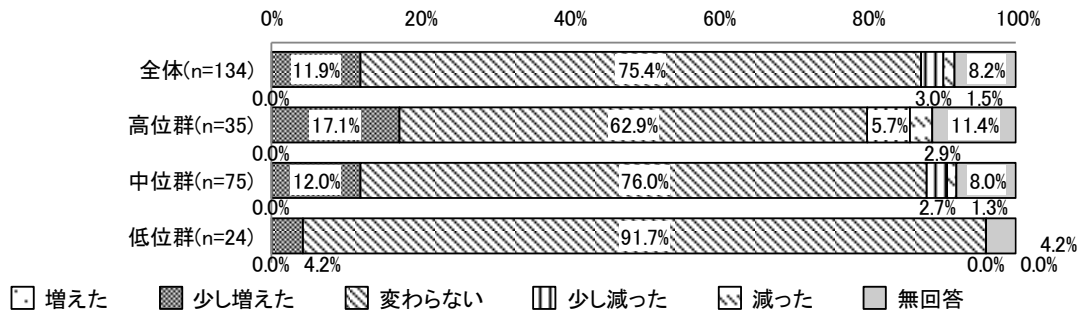
11) 施設措置中の児童の相談

ⅢQ1-11① 緊急事態宣言時期_施設措置中の児童の相談

「全体」では、「変わらない」が 75.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 62.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 76.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-90 ⅢQ1-11① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_施設措置中の児童の相談:単数回答

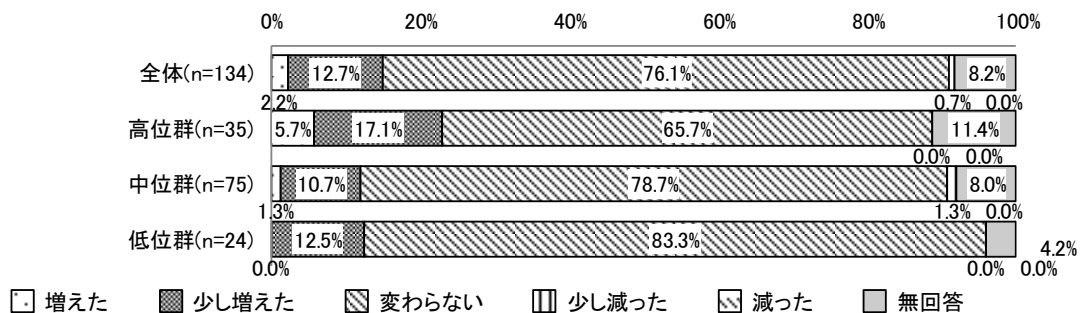


ⅢQ1-11② 宣言解除、学校再開以後_施設措置中の児童の相談

「全体」では、「変わらない」が 76.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 10.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-91 ⅢQ1-11② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_施設措置中の児童の相談:単数回答

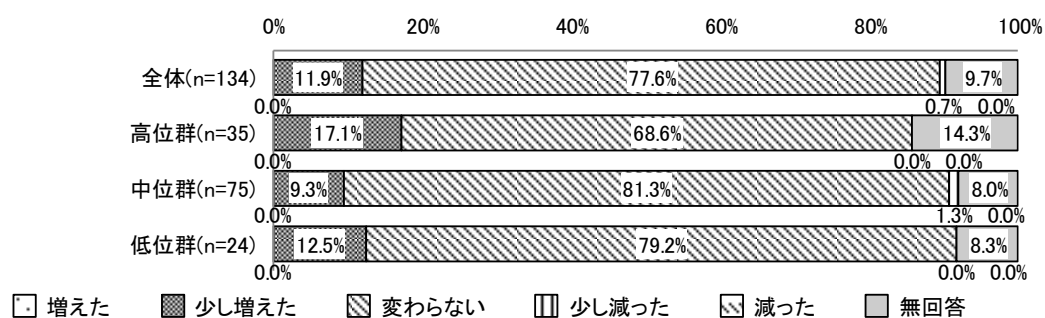


ⅢQ1-11③ 現在_施設措置中の児童の相談

「全体」では、「変わらない」が 77.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 68.6%、「少し増えた」が 17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-92 ⅢQ1-11③ コロナ感染者数別 現在_施設措置中の児童の相談:単数回答



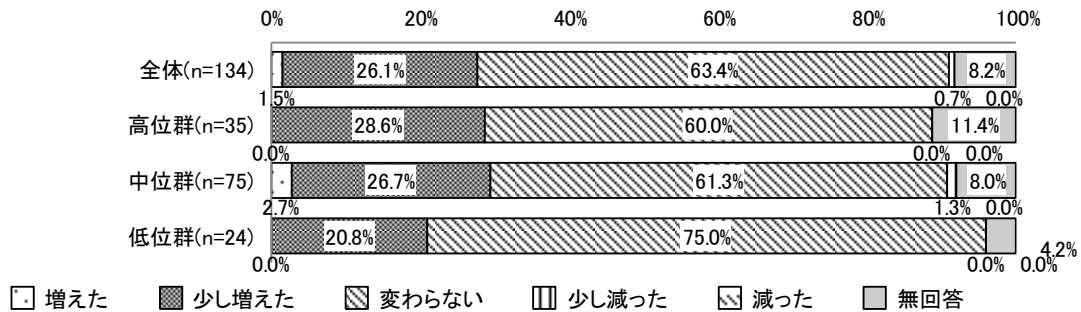
12) 経済的に厳しい状況の家庭

ⅢQ1-12① 緊急事態宣言時期_経済的に厳しい状況の家庭

「全体」では、「変わらない」が 63.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 26.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 60.0%、「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 61.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 26.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 20.8%となっている。

図表 I-93 ⅢQ1-12① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_経済的に厳しい状況の家庭:単数回答

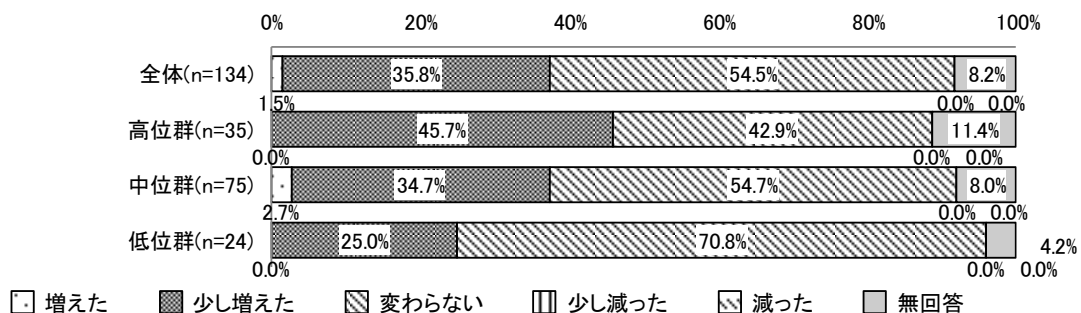


ⅢQ1-12② 宣言解除、学校再開以後_経済的に厳しい状況の家庭

「全体」では、「変わらない」が 54.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 35.8%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 45.7%、「変わらない」が 42.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 54.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 34.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 70.8%、「少し増えた」が 25.0%となっている。

図表 I-94 ⅢQ1-12② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_経済的に厳しい状況の家庭:単数回答

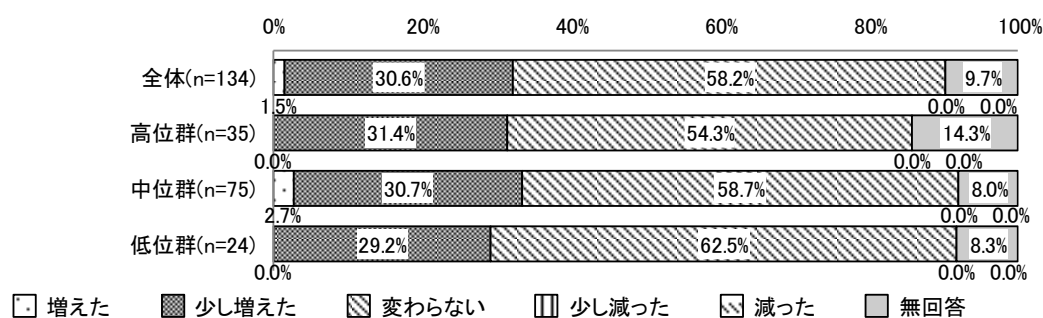


ⅢQ1-12③ 現在_経済的に厳しい状況の家庭

「全体」では、「変わらない」が 58.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 30.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.3%、「少し増えた」が 31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 58.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 30.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 62.5%、「少し増えた」が 29.2%となっている。

図表 I-95 ⅢQ1-12③ コロナ感染者数別 現在_経済的に厳しい状況の家庭:単数回答



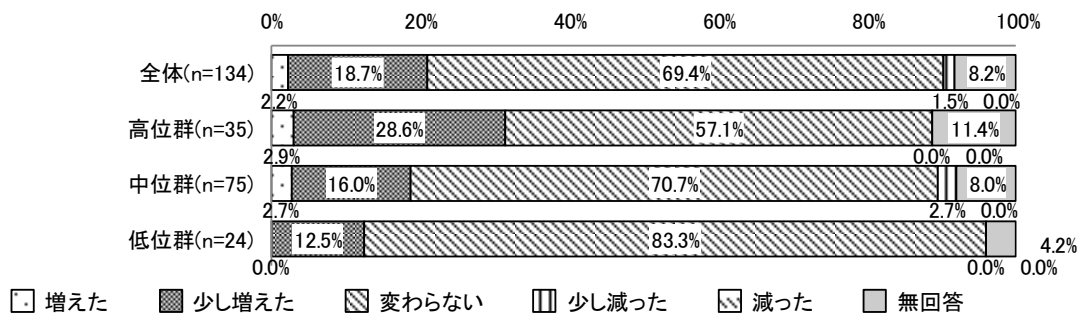
13) 精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父)

ⅢQ1-13① 緊急事態宣言時期_精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父)

「全体」では、「変わらない」が 69.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 18.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 57.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-96 ⅢQ1-13① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父):単数回答

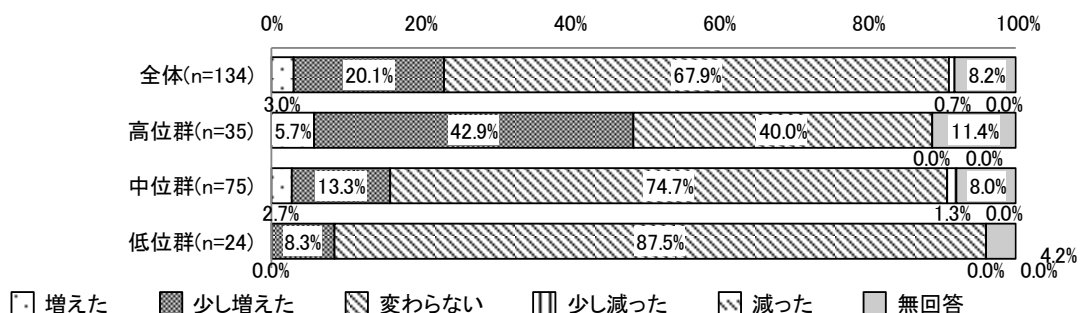


ⅢQ1-13② 宣言解除、学校再開以後_精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父)

「全体」では、「変わらない」が 67.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.1%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 42.9%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 40.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 74.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 13.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-97 ⅢQ1-13② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父):単数回答

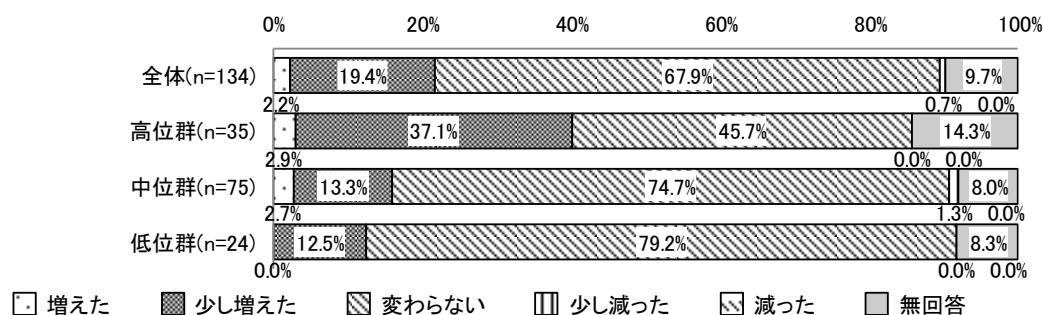


ⅢQ1-13③ 現在_精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父)

「全体」では、「変わらない」が 67.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 19.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 37.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 74.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 13.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-98 ⅢQ1-13③ コロナ感染者数別 現在_精神的にしんどさを抱える保護者(実父、継父):単数回答



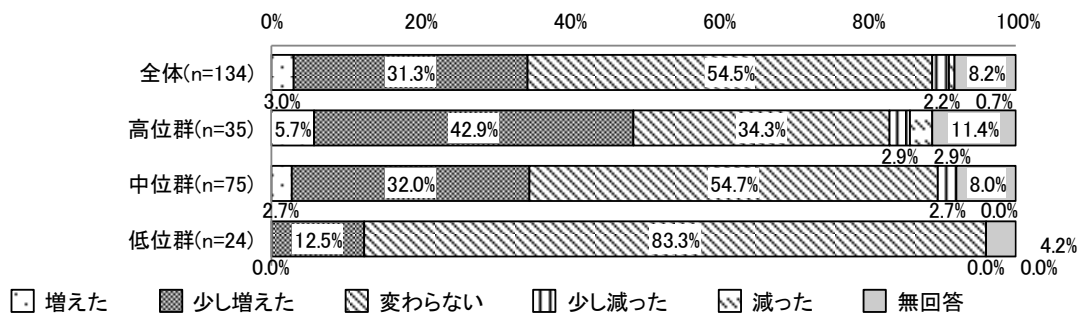
14) 精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)

ⅢQ1-14① 緊急事態宣言時期_精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)

「全体」では、「変わらない」が 54.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 31.3%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 42.9%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 54.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 32.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-99 ⅢQ1-14① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母):単数回答

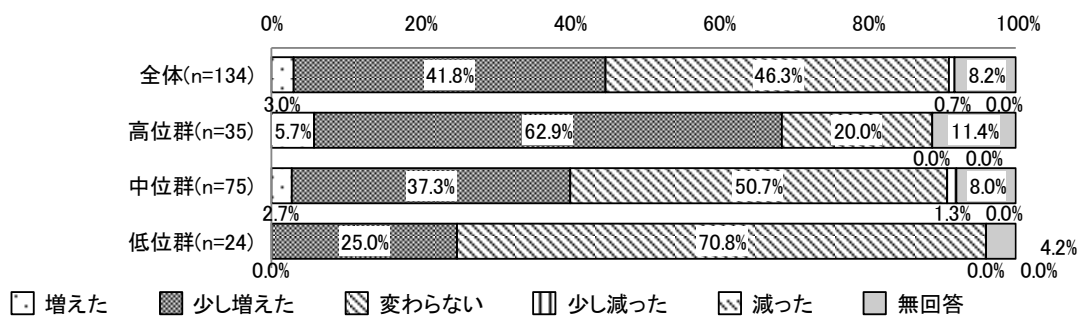


ⅢQ1-14② 宣言解除、学校再開以後_精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)

「全体」では、「変わらない」が 46.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 41.8%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 62.9%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 20.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 50.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 37.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 70.8%、「少し増えた」が 25.0%となっている。

図表 I-100 ⅢQ1-14② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母):単数回答

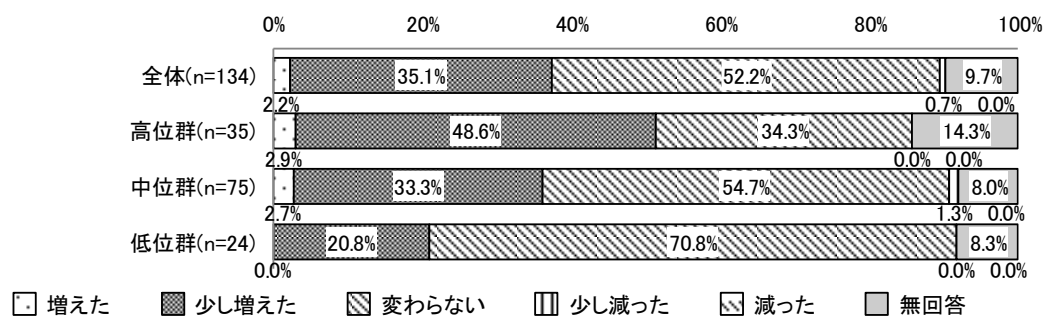


ⅢQ1-14③ 現在_精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)

「全体」では、「変わらない」が 52.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 35.1%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 48.6%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 54.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 33.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 70.8%、「少し増えた」が 20.8%となっている。

図表 I-101 ⅢQ1-14③ コロナ感染者数別 現在_精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母):単数回答



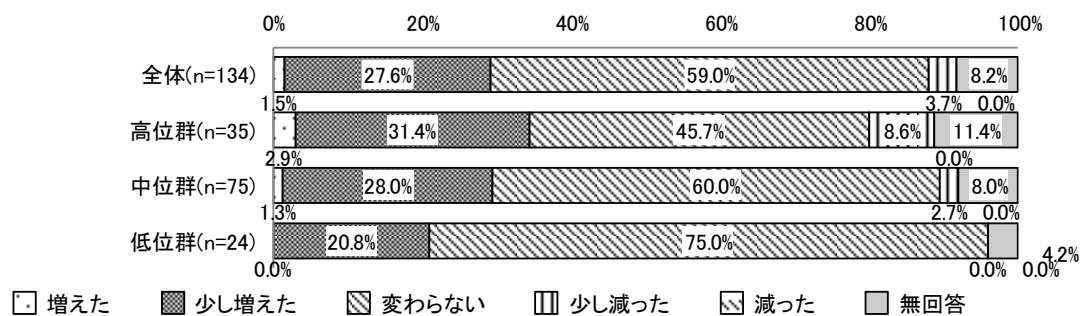
15) 保護者との関係が良好でない児童

ⅢQ1-15① 緊急事態宣言時期_保護者との関係が良好でない児童

「全体」では、「変わらない」が 59.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 27.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 60.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 28.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 20.8%となっている。

図表 I-102 ⅢQ1-15① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_保護者との関係が良好でない児童:単数回答

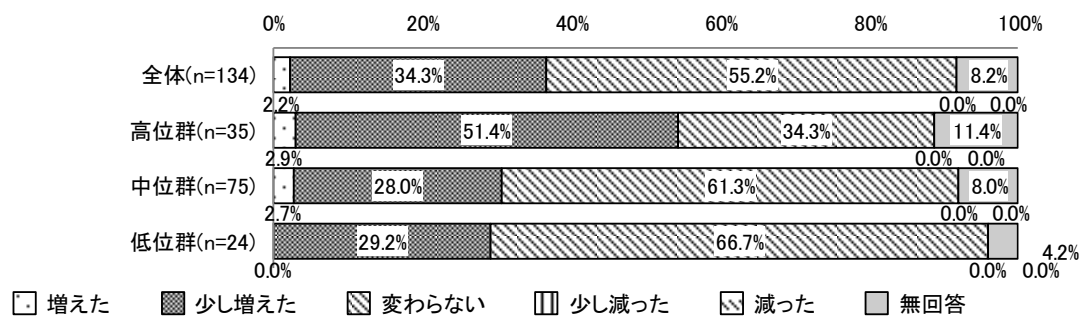


ⅢQ1-15② 宣言解除、学校再開以後_保護者との関係が良好でない児童

「全体」では、「変わらない」が 55.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 34.3%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が 51.4%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 61.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 28.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 29.2%となっている。

図表 I-103 ⅢQ1-15② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_保護者との関係が良好でない児童:単数回答

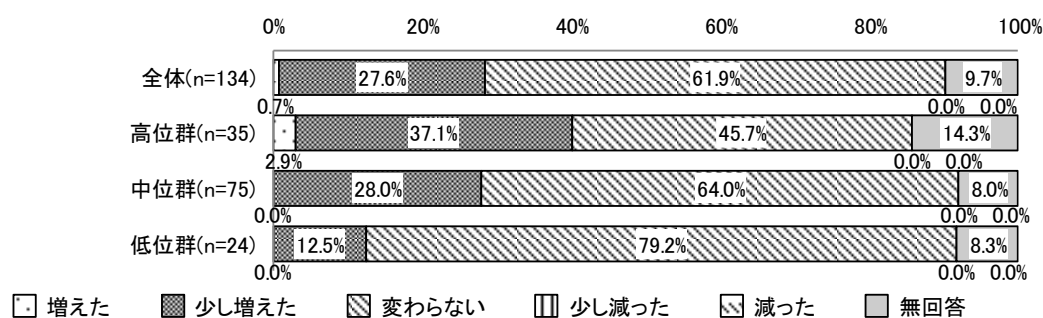


ⅢQ1-15③ 現在_保護者との関係が良好でない児童

「全体」では、「変わらない」が 61.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 27.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 37.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 64.0%、「少し増えた」が 28.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-104 ⅢQ1-15③ コロナ感染者数別 現在_保護者との関係が良好でない児童:単数回答



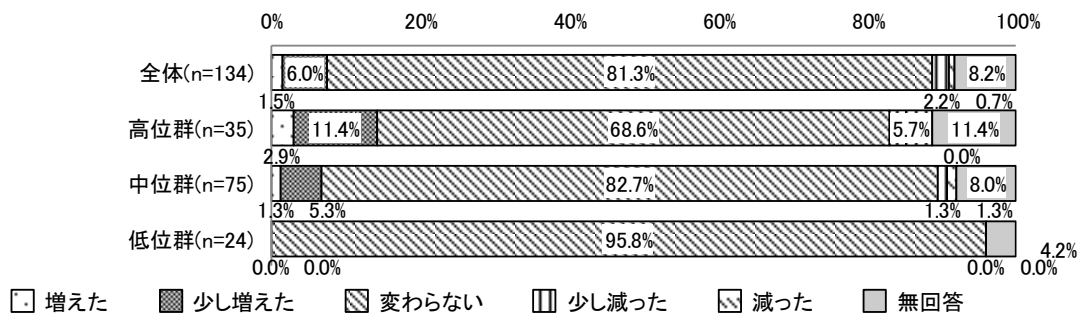
16) 児童相談所へクレームを入れる保護者

ⅢQ1-16① 緊急事態宣言時期_児童相談所へクレームを入れる保護者

「全体」では、「変わらない」が81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が6.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が68.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が82.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が5.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-105 ⅢQ1-16① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童相談所へクレームを入れる保護者: 単数回答

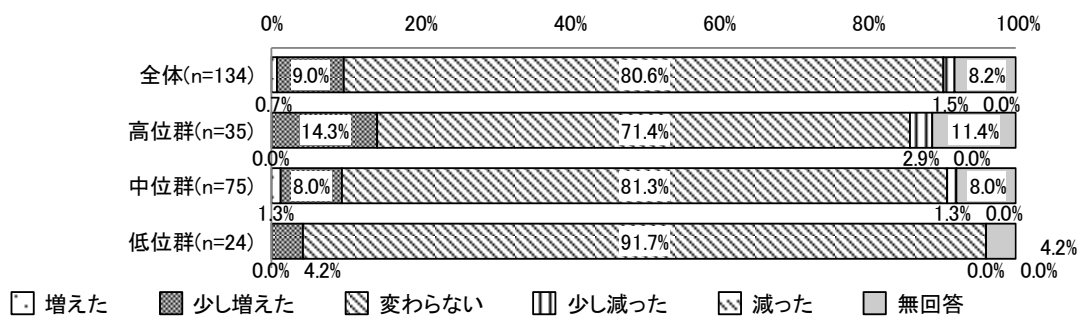


ⅢQ1-16② 宣言解除、学校再開以後_児童相談所へクレームを入れる保護者

「全体」では、「変わらない」が80.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が9.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が71.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-106 ⅢQ1-16② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童相談所へクレームを入れる保護者: 単数回答

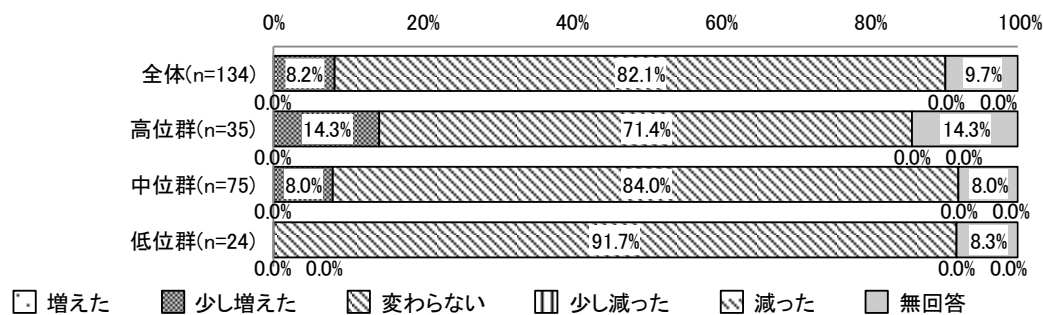


ⅢQ1-16③ 現在_児童相談所へクレームを入れる保護者

「全体」では、「変わらない」が 82.1%、「少し増えた」が 8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 71.4%、「少し増えた」が 14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 84.0%、「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%で
もっとも割合が高くなっている。

図表 I-107 ⅢQ1-16③ コロナ感染者数別 現在_児童相談所へクレームを入れる保護者:単数回答



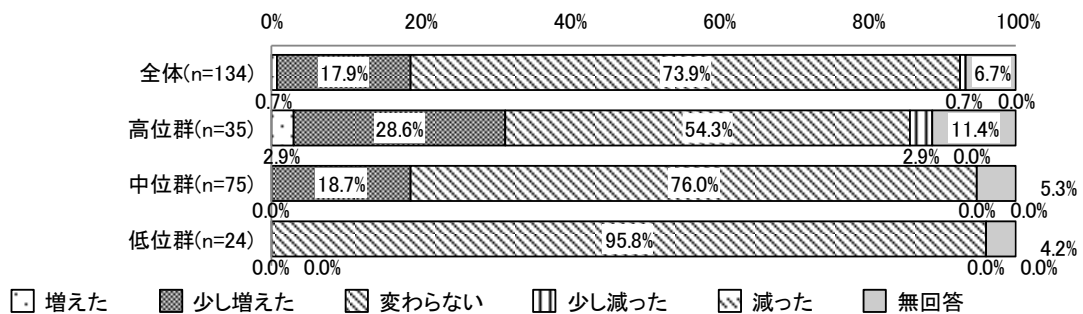
17) 児童との関係構築が難しくなった

ⅢQ1-17① 緊急事態宣言時期_児童との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 73.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 76.0%、「少し増えた」が 18.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-108 ⅢQ1-17① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童との関係構築が難しくなった:単数回答

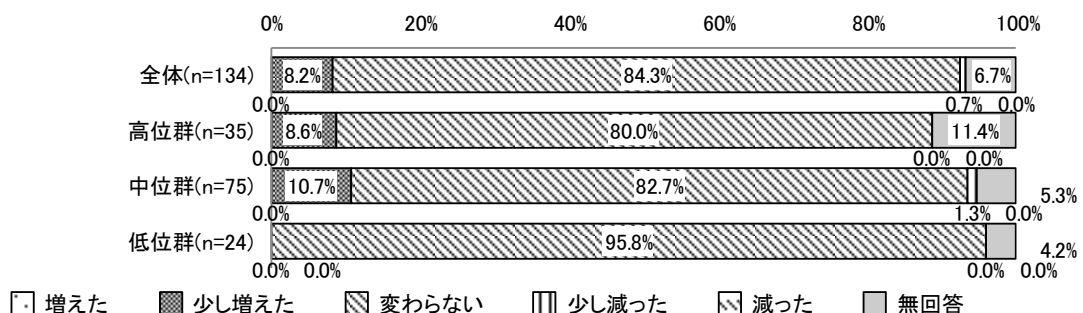


ⅢQ1-17② 宣言解除、学校再開以後_児童との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 84.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 80.0%、「少し増えた」が 8.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 82.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 10.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-109 ⅢQ1-17② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童との関係構築が難しくなった:単数回答

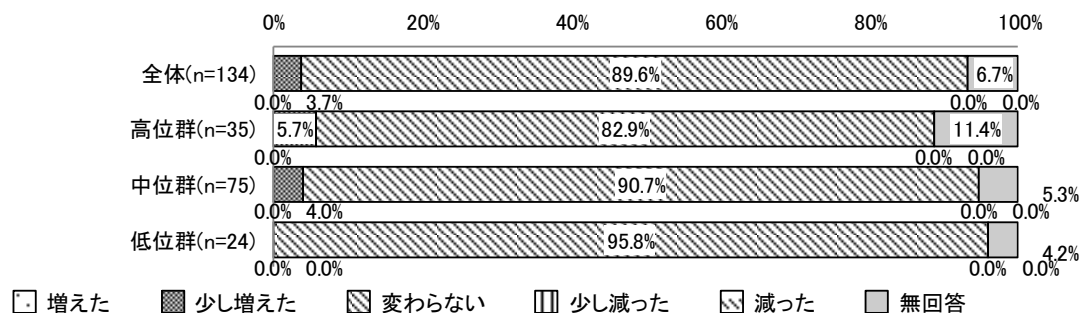


ⅢQ1-17③ 現在_児童との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 89.6%、「少し増えた」が 3.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 82.9%、「少し増えた」が 5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.7%、「少し増えた」が 4.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%で
もっとも割合が高くなっている。

図表 I-110 ⅢQ1-17③ コロナ感染者数別 現在_児童との関係構築が難しくなった:単数回答



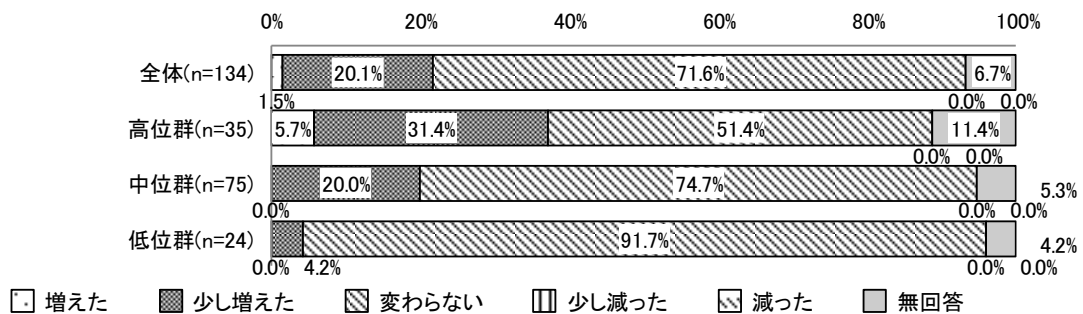
18) 保護者との関係構築が難しくなった

ⅢQ1-18① 緊急事態宣言時期_保護者との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 71.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 51.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 74.7%、「少し増えた」が 20.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-111 ⅢQ1-18① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_保護者との関係構築が難しくなった:単数回答

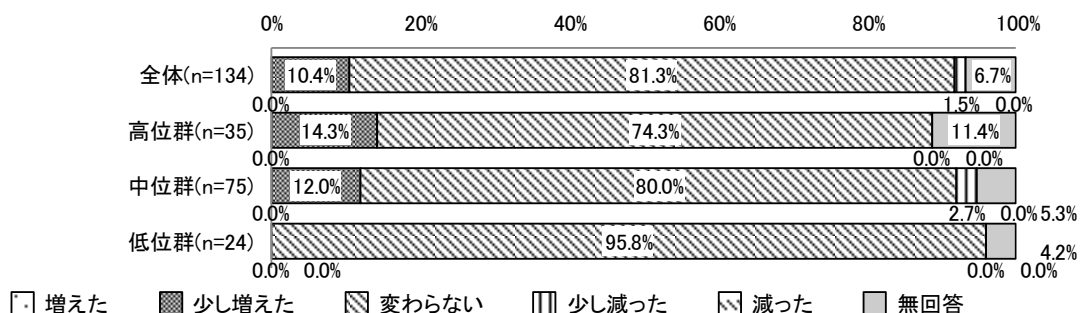


ⅢQ1-18② 宣言解除、学校再開以後_保護者との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 10.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 74.3%、「少し増えた」が 14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-112 ⅢQ1-18② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_保護者との関係構築が難しくなった:単数回答

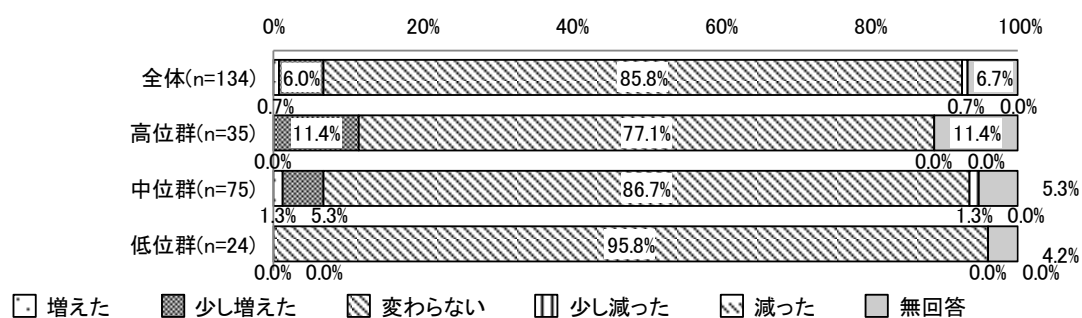


ⅢQ1-18③ 現在_保護者との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 85.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 77.1%、「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 86.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 5.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-113 ⅢQ1-18③ コロナ感染者数別 現在_保護者との関係構築が難しくなった:単数回答



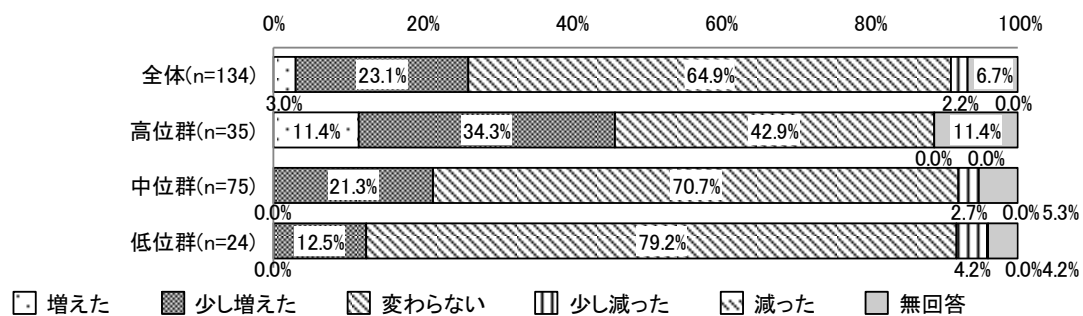
19) 保護者と電話連絡する回数

ⅢQ1-19① 緊急事態宣言時期_保護者と電話連絡する回数

「全体」では、「変わらない」が 64.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 23.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 42.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 21.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 79.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。

図表 I-114 ⅢQ1-19① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_保護者と電話連絡する回数:単数回答

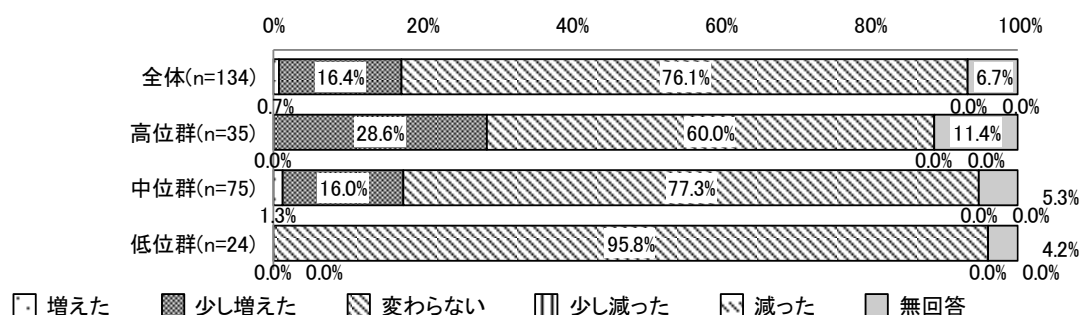


ⅢQ1-19② 宣言解除、学校再開以後_保護者と電話連絡する回数

「全体」では、「変わらない」が 76.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 60.0%、「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 77.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-115 ⅢQ1-19② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_保護者と電話連絡する回数:単数回答

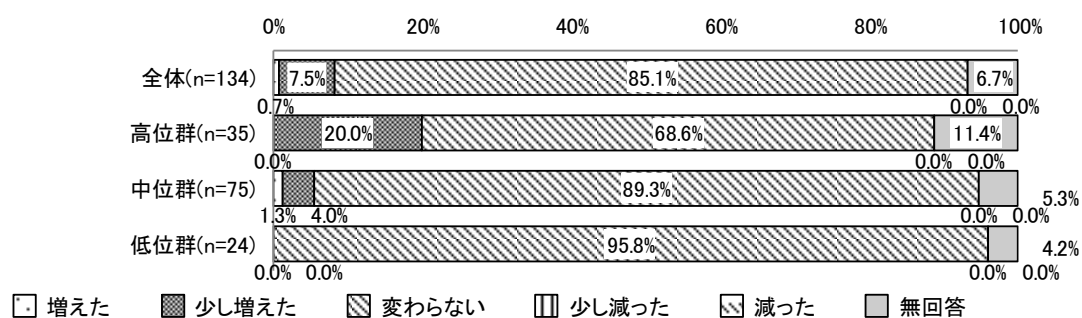


ⅢQ1-19③ 現在_保護者と電話連絡する回数

「全体」では、「変わらない」が 85.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 68.6%、「少し増えた」が 20.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 89.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-116 ⅢQ1-19③ コロナ感染者数別 現在_保護者と電話連絡する回数:単数回答



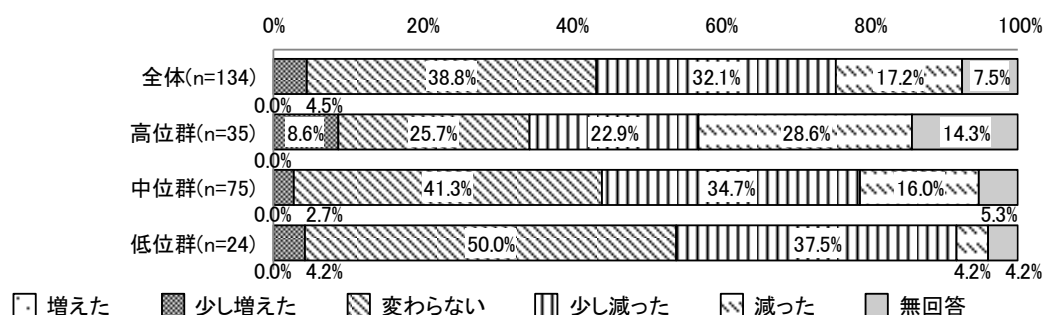
20) 家庭訪問の回数

ⅢQ1-20① 緊急事態宣言時期_家庭訪問の回数

「全体」では、「変わらない」が38.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が32.1%となっている。

「高位群」では、「減った」が28.6%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が25.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が41.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が34.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が37.5%となっている。

図表 I-117 ⅢQ1-20① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_家庭訪問の回数:単数回答

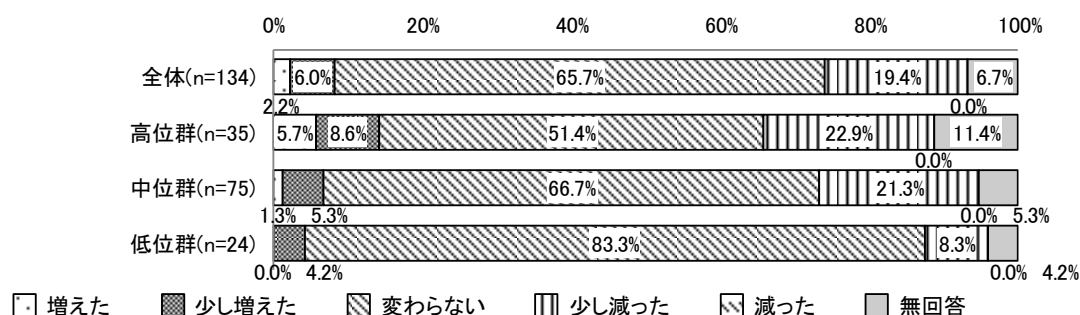


ⅢQ1-20② 宣言解除、学校再開以後_家庭訪問の回数

「全体」では、「変わらない」が65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が19.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が51.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が22.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が66.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が21.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が83.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が8.3%となっている。

図表 I-118 ⅢQ1-20② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_家庭訪問の回数:単数回答

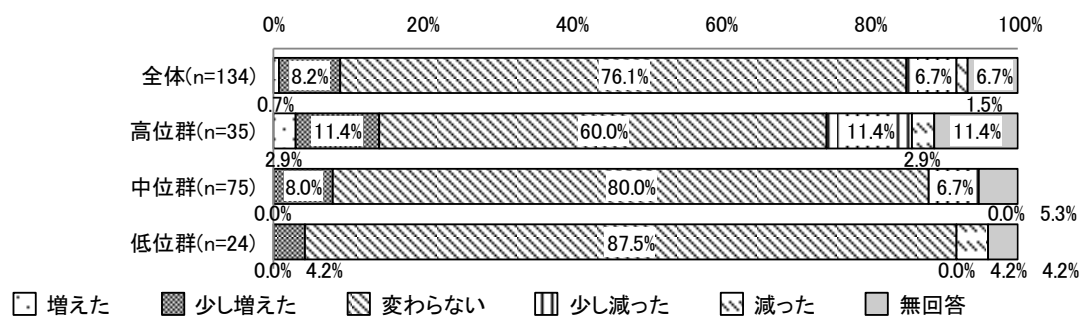


ⅢQ1-20③ 現在_家庭訪問の回数

「全体」では、「変わらない」が 76.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 60.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」「少し減った」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」「減った」が 4.2%となっている。

図表 I-119 ⅢQ1-20③ コロナ感染者数別 現在_家庭訪問の回数:単数回答



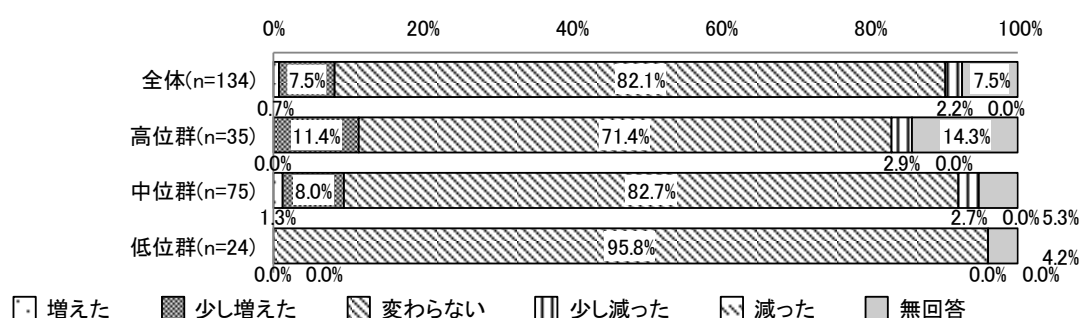
21) 職員同士の関係構築が難しくなった

ⅢQ1-21① 緊急事態宣言時期_職員同士の関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 82.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 71.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 82.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-120 ⅢQ1-21① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_職員同士の関係構築が難しくなった:単数回答

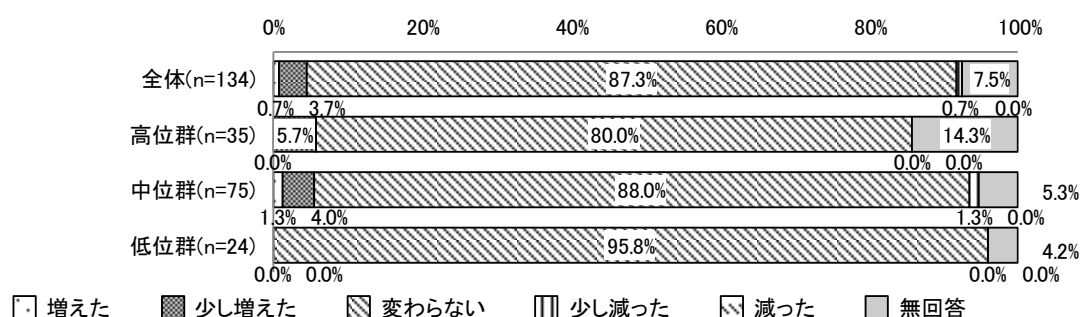


ⅢQ1-21② 宣言解除、学校再開以後_職員同士の関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 80.0%、「少し増えた」が 5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 88.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-121 ⅢQ1-21② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_職員同士の関係構築が難しくなった:単数回答

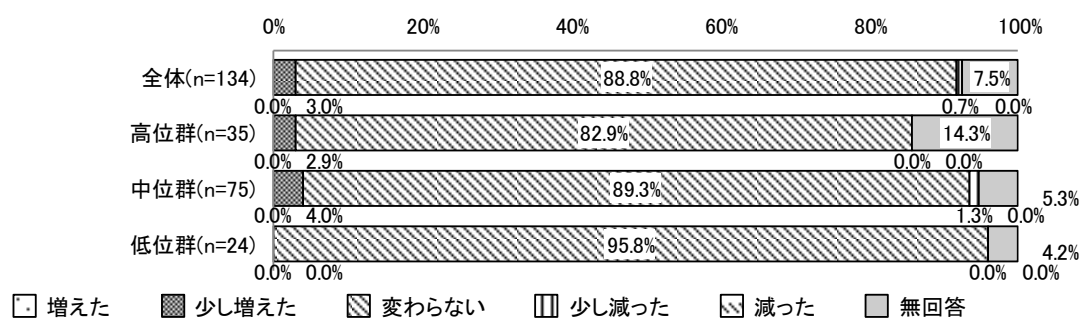


ⅢQ1-21③ 現在_職員同士の関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 88.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 82.9%、「少し増えた」が 2.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 89.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 95.8%でもっとも割合が高くなっている。

図表 I-122 ⅢQ1-21③ コロナ感染者数別 現在_職員同士の関係構築が難しくなった:単数回答



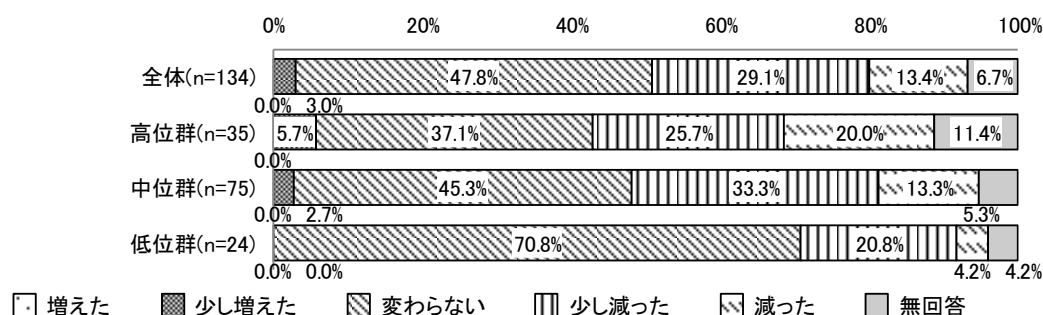
22) ケース会議の実施回数

ⅢQ1-22① 緊急事態宣言時期_ケース会議の実施回数

「全体」では、「変わらない」が47.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が29.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が37.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が25.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が45.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が33.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が20.8%となっている。

図表 I-123 ⅢQ1-22① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_ケース会議の実施回数:単数回答

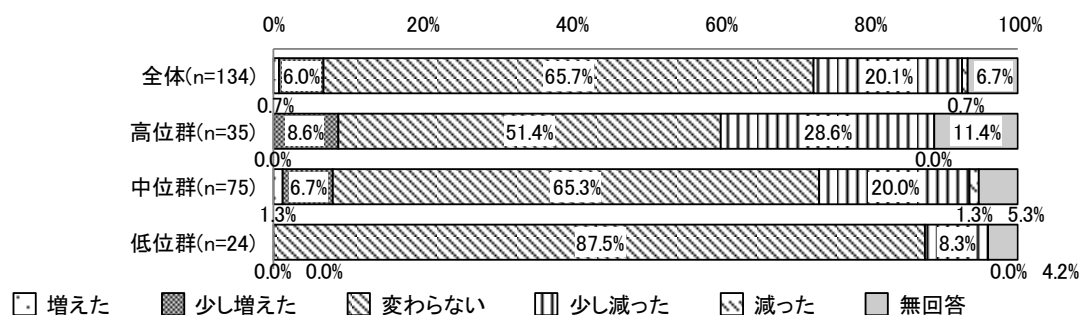


ⅢQ1-22② 宣言解除、学校再開以後_ケース会議の実施回数

「全体」では、「変わらない」が65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が20.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が51.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が65.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が20.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が87.5%、「少し減った」が8.3%となっている。

図表 I-124 ⅢQ1-22② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_ケース会議の実施回数:単数回答

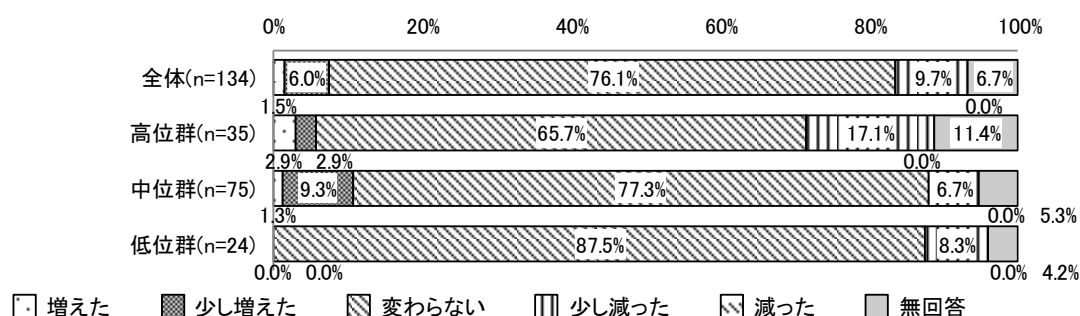


ⅢQ1-22③ 現在_ケース会議の実施回数

「全体」では、「変わらない」が 76.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 9.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 77.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し減った」が 8.3%となっている。

図表 I-125 ⅢQ1-22③ コロナ感染者数別 現在_ケース会議の実施回数:単数回答



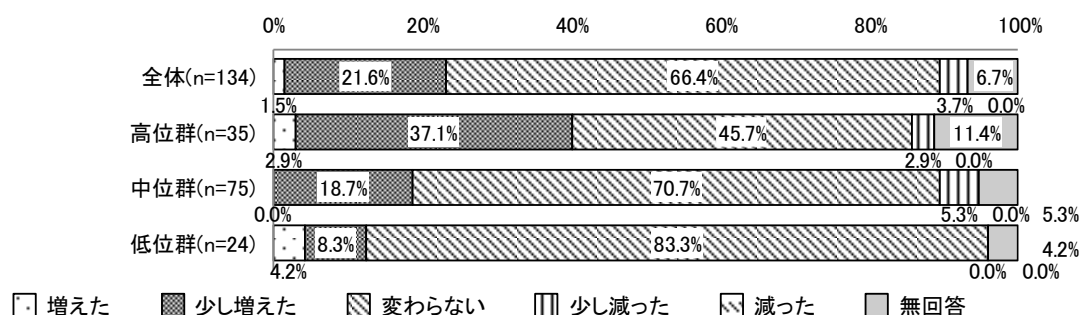
23) 他機関との電話連絡の回数

ⅢQ1-23① 緊急事態宣言時期_他機関との電話連絡の回数

「全体」では、「変わらない」が 66.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 21.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 37.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 18.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 83.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-126 ⅢQ1-23① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_他機関との電話連絡の回数:単数回答

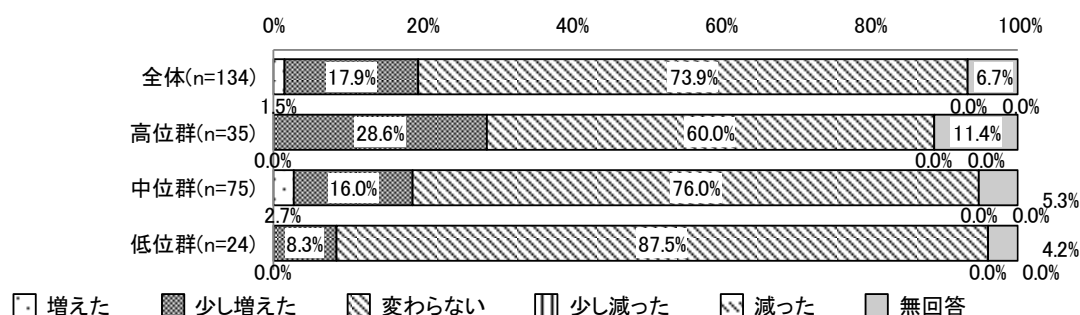


ⅢQ1-23② 宣言解除、学校再開以後_他機関との電話連絡の回数

「全体」では、「変わらない」が 73.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 60.0%、「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 76.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-127 ⅢQ1-23② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_他機関との電話連絡の回数:単数回答

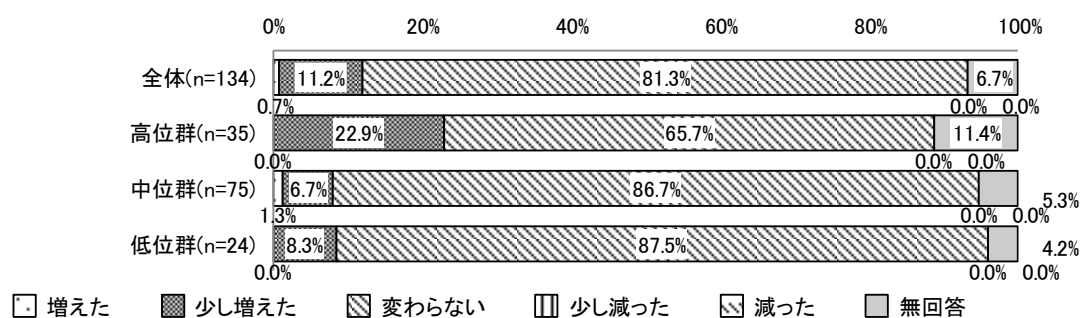


ⅢQ1-23③ 現在_他機関との電話連絡の回数

「全体」では、「変わらない」が 81.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 65.7%、「少し増えた」が 22.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 86.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-128 ⅢQ1-23③ コロナ感染者数別 現在_他機関との電話連絡の回数:単数回答



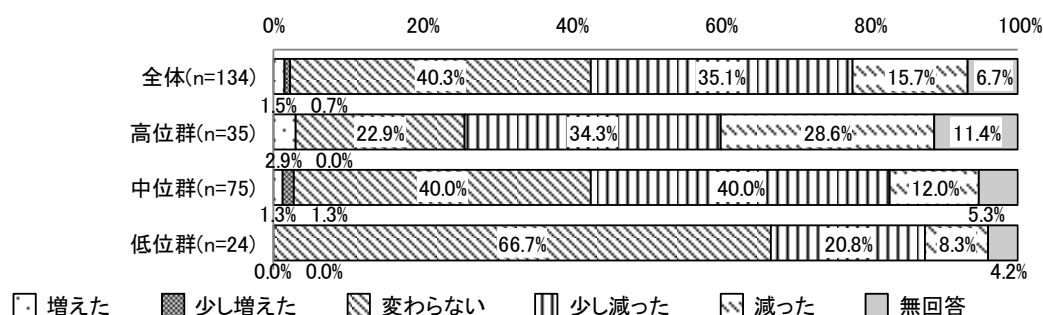
24) 他機関への訪問回数

ⅢQ1-24① 緊急事態宣言時期_他機関への訪問回数

「全体」では、「変わらない」が40.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が35.1%となっている。

「高位群」では、「少し減った」が34.3%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が40.0%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が66.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が20.8%となっている。

図表 I-129 ⅢQ1-24① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_他機関への訪問回数:単数回答

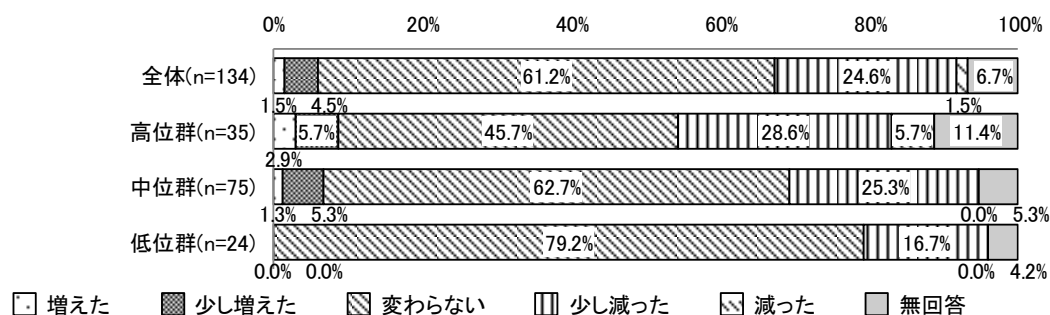


ⅢQ1-24② 宣言解除、学校再開以後_他機関への訪問回数

「全体」では、「変わらない」が61.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が24.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が45.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が62.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が25.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が79.2%、「少し減った」が16.7%となっている。

図表 I-130 ⅢQ1-24② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_他機関への訪問回数:単数回答

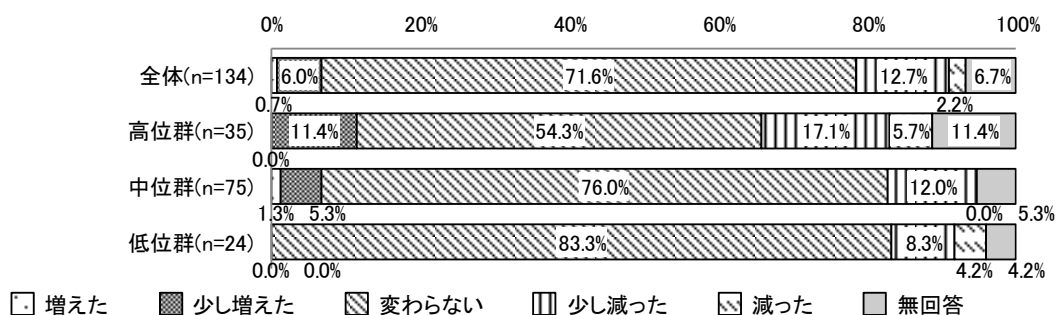


ⅢQ1-24③ 現在_他機関への訪問回数

「全体」では、「変わらない」が71.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が12.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が54.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が17.1%となっている。「中位群」では、「変わらない」が76.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が83.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が8.3%となっている。

図表 I-131 ⅢQ1-24③ コロナ感染者数別 現在_他機関への訪問回数:単数回答



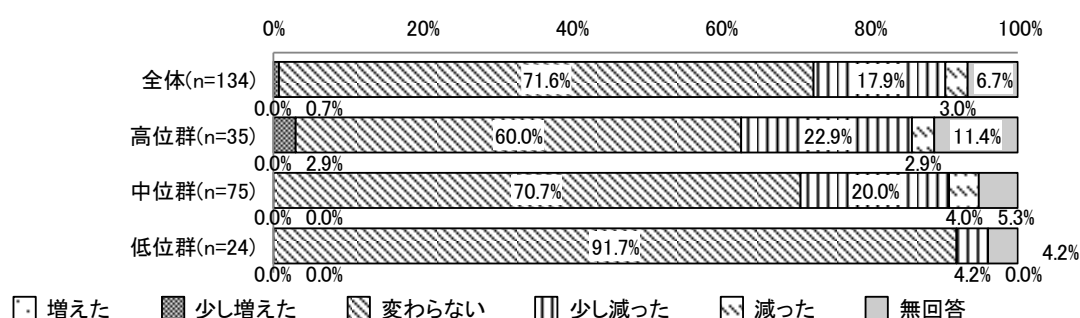
25) 相談、福祉サービス・制度の活用

ⅢQ1-25① 緊急事態宣言時期_相談、福祉サービス・制度の活用

「全体」では、「変わらない」が 71.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 17.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 60.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 22.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 20.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し減った」が 4.2%となっている。

図表 I-132 ⅢQ1-25① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_相談、福祉サービス・制度の活用:単数回答

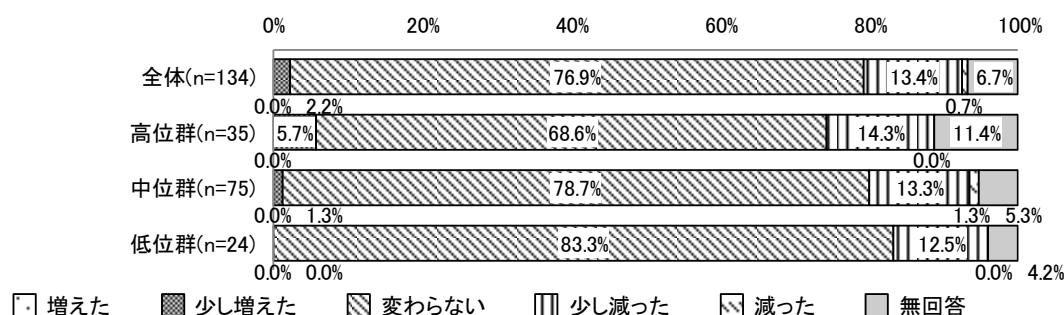


ⅢQ1-25② 宣言解除、学校再開以後_相談、福祉サービス・制度の活用

「全体」では、「変わらない」が 76.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 13.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 68.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 14.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 13.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し減った」が 12.5%となっている。

図表 I-133 ⅢQ1-25② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_相談、福祉サービス・制度の活用:単数回答



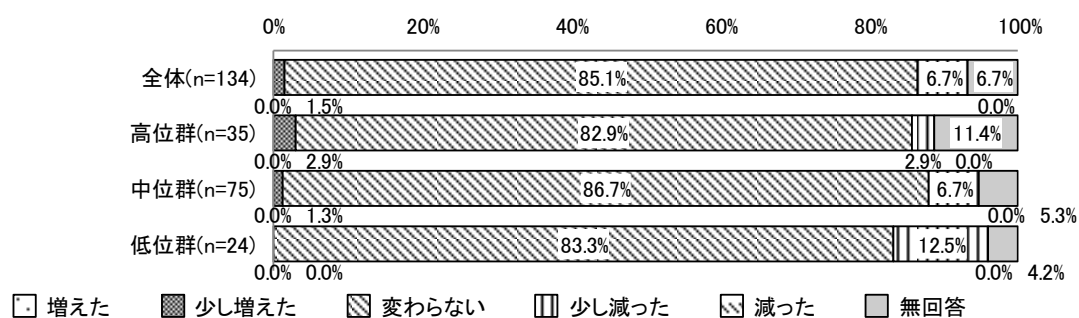
ⅢQ1-25③ 現在_相談、福祉サービス・制度の活用

「全体」では、「変わらない」が 85.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 6.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 82.9%、「少し増えた」「少し減った」が 2.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 86.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 6.7%となっている。

「低位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し減った」が 12.5%となっている。

図表 I-134 ⅢQ1-25③ コロナ感染者数別 現在_相談、福祉サービス・制度の活用:単数回答



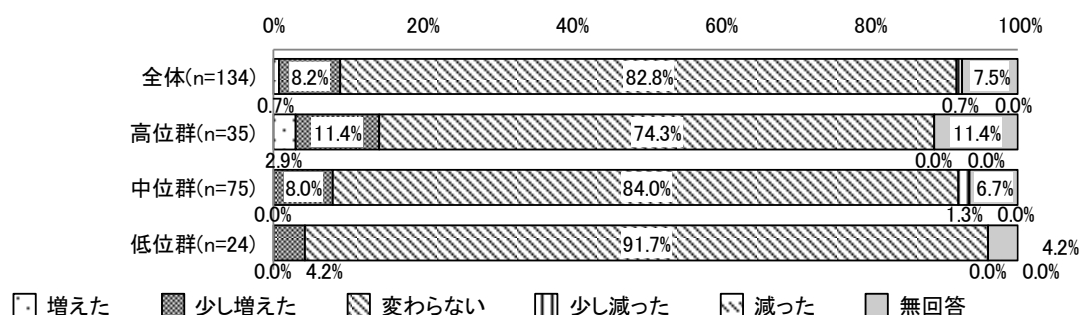
26) 援助方針会議実施までの長期化

ⅢQ1-26① 緊急事態宣言時期_援助方針会議実施までの長期化

「全体」では、「変わらない」が 82.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 74.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 84.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-135 ⅢQ1-26① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_援助方針会議実施までの長期化:単数回答

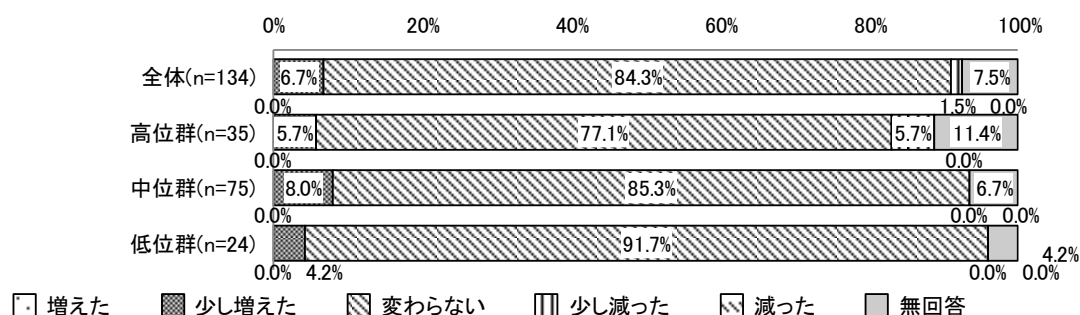


ⅢQ1-26② 宣言解除、学校再開以後_援助方針会議実施までの長期化

「全体」では、「変わらない」が 84.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 77.1%、「少し増えた」「少し減った」が 5.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.3%、「少し増えた」が 8.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-136 ⅢQ1-26② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_援助方針会議実施までの長期化:単数回答

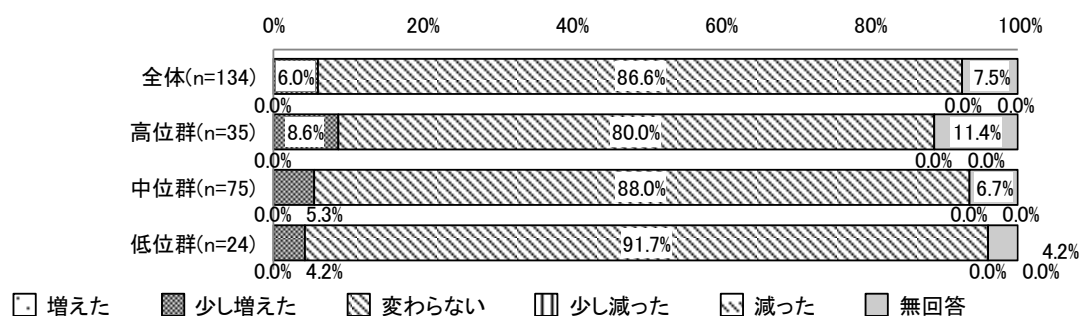


ⅢQ1-26③ 現在_援助方針会議実施までの長期化

「全体」では、「変わらない」が 86.6%、「少し増えた」が 6.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 80.0%、「少し増えた」が 8.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 88.0%、「少し増えた」が 5.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-137 ⅢQ1-26③ コロナ感染者数別 現在_援助方針会議実施までの長期化:単数回答



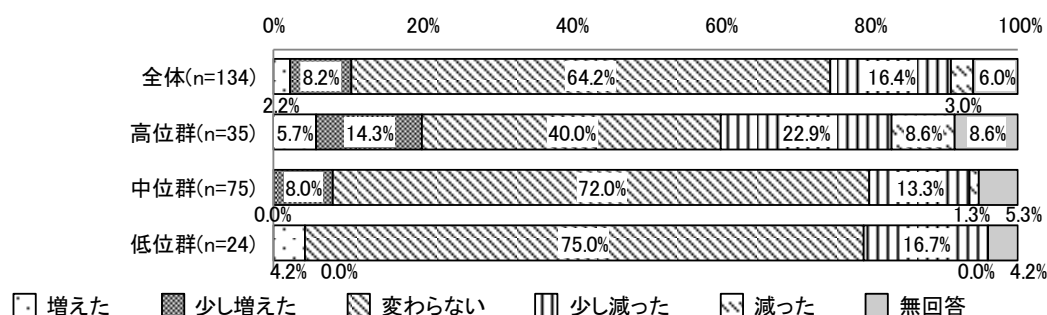
27) 職員の時間外勤務

ⅢQ1-27① 緊急事態宣言時期_職員の時間外勤務

「全体」では、「変わらない」が64.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が16.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が40.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が22.9%となっている。「中位群」では、「変わらない」が72.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が13.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が75.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が16.7%となっている。

図表 I-138 ⅢQ1-27① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_職員の時間外勤務:単数回答

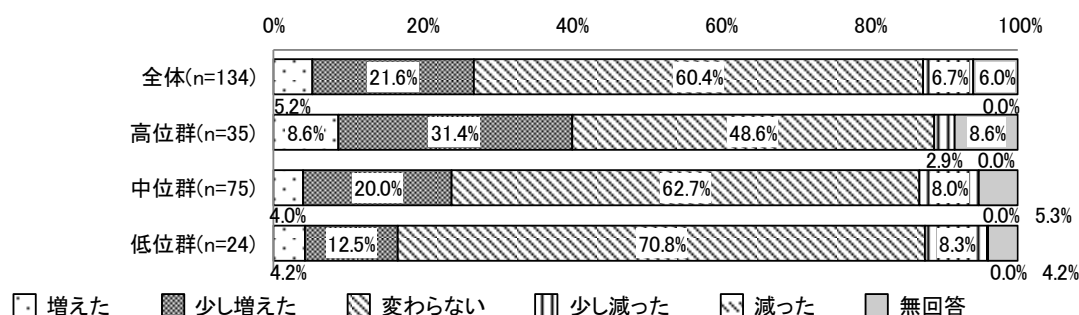


ⅢQ1-27② 宣言解除、学校再開以後_職員の時間外勤務

「全体」では、「変わらない」が60.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が48.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が31.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が62.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が20.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が12.5%となっている。

図表 I-139 ⅢQ1-27② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_職員の時間外勤務:単数回答

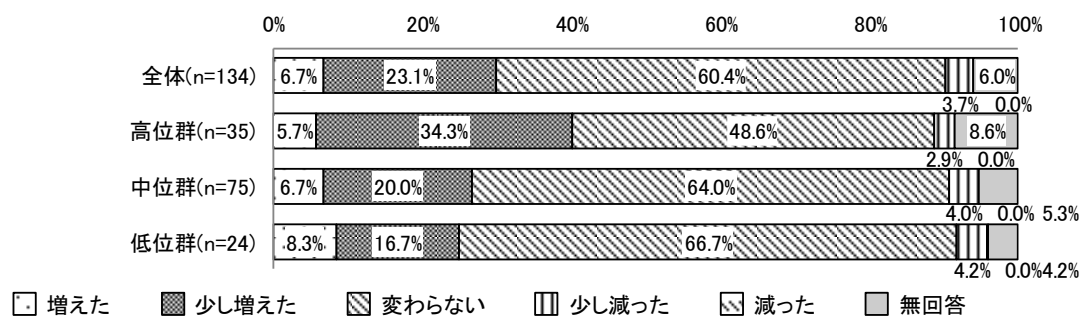


ⅢQ1-27③ 現在_職員の時間外勤務

「全体」では、「変わらない」が60.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が23.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が48.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が34.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が64.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が20.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が66.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が16.7%となっている。

図表 I-140 ⅢQ1-27③ コロナ感染者数別 現在_職員の時間外勤務:単数回答



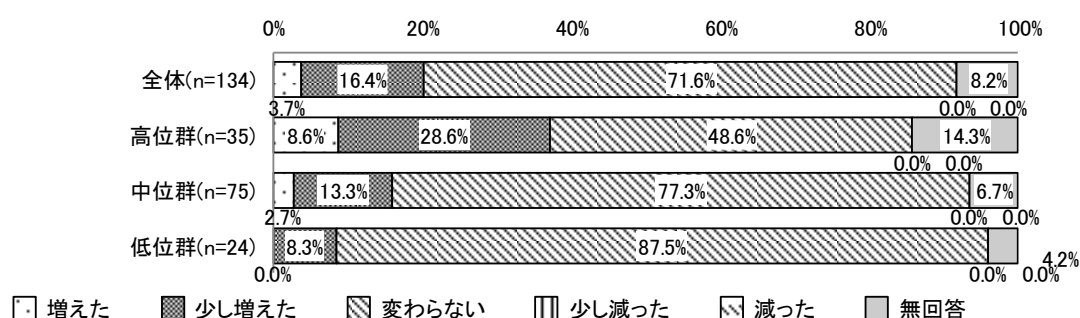
28) 感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例

ⅢQ1-28① 緊急事態宣言時期_感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例

「全体」では、「変わらない」が 71.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 48.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 77.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 13.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」が 8.3%となっている。

図表 I-141 ⅢQ1-28① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例:単数回答

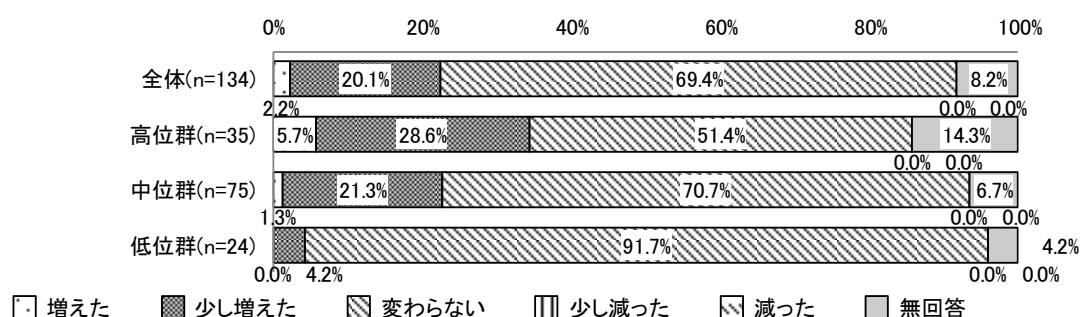


ⅢQ1-28② 宣言解除、学校再開以後_感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例

「全体」では、「変わらない」が 69.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 51.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 21.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し増えた」が 4.2%となっている。

図表 I-142 ⅢQ1-28② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例:単数回答

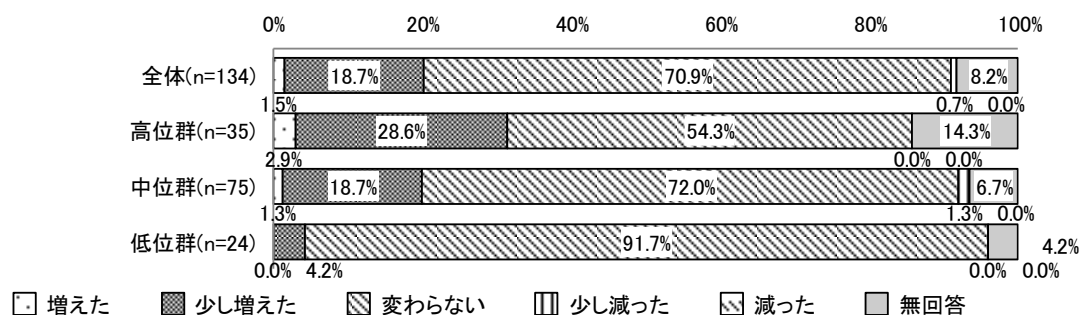


ⅢQ1-28③ 現在_感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例

「全体」では、「変わらない」が70.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が18.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が54.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が28.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が72.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が18.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し増えた」が4.2%となっている。

図表 I-143 ⅢQ1-28③ コロナ感染者数別 現在_感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例:単数回答



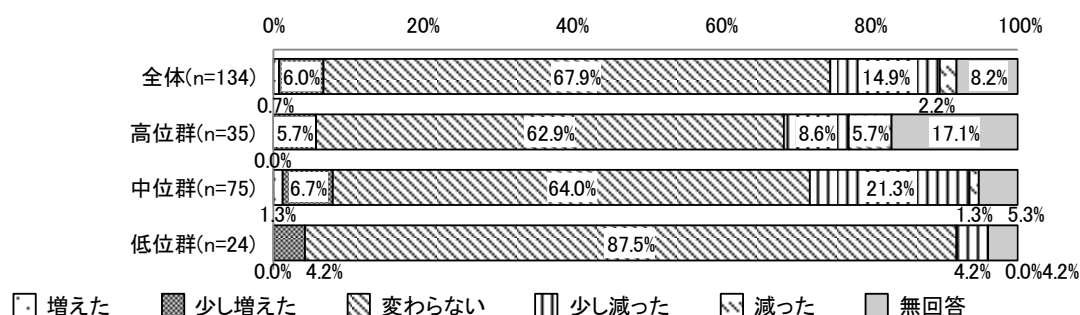
29) 市区町村における児童支援

ⅢQ1-29① 緊急事態宣言時期_市区町村における児童支援

「全体」では、「変わらない」が 67.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 14.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 62.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 8.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 64.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 21.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し増えた」「少し減った」が 4.2%となっている。

図表 I-144 ⅢQ1-29① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_市区町村における児童支援:単数回答

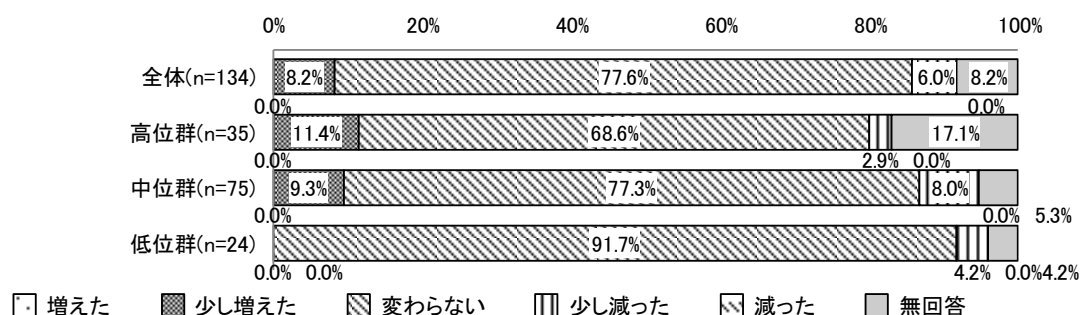


ⅢQ1-29② 宣言解除、学校再開以後_市区町村における児童支援

「全体」では、「変わらない」が 77.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 68.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 77.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 91.7%、「少し減った」が 4.2%となっている。

図表 I-145 ⅢQ1-29② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_市区町村における児童支援:単数回答

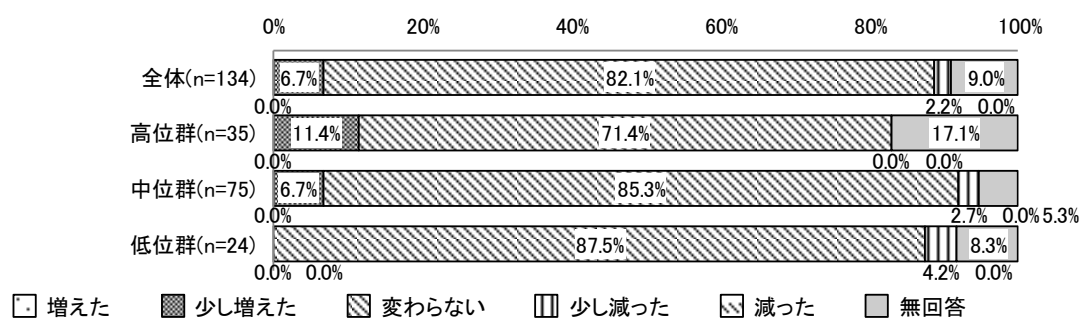


ⅢQ1-29③ 現在_市区町村における児童支援

「全体」では、「変わらない」が 82.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 71.4%、「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し減った」が 4.2%となっている。

図表 I-146 ⅢQ1-29③ コロナ感染者数別 現在_市区町村における児童支援:単数回答



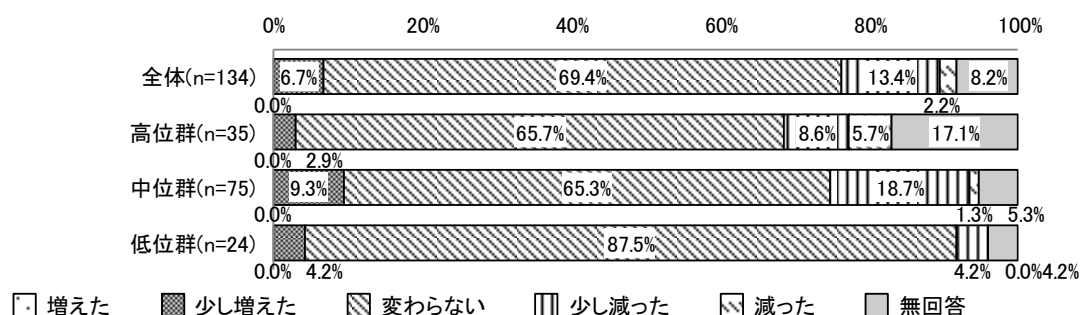
30) 市区町村における保護者支援

ⅢQ1-30① 緊急事態宣言時期_市区町村における保護者支援

「全体」では、「変わらない」が69.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が13.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が65.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が8.6%となっている。「中位群」では、「変わらない」が65.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が18.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が87.5%、「少し増えた」「少し減った」が4.2%となっている。

図表 I-147 ⅢQ1-30① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_市区町村における保護者支援:単数回答

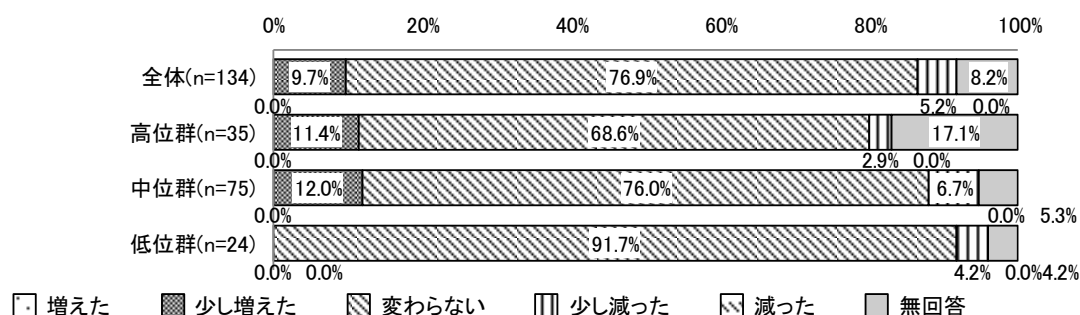


ⅢQ1-30② 宣言解除、学校再開以後_市区町村における保護者支援

「全体」では、「変わらない」が76.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が9.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が68.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が76.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が12.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が91.7%、「少し減った」が4.2%となっている。

図表 I-148 ⅢQ1-30② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_市区町村における保護者支援:単数回答

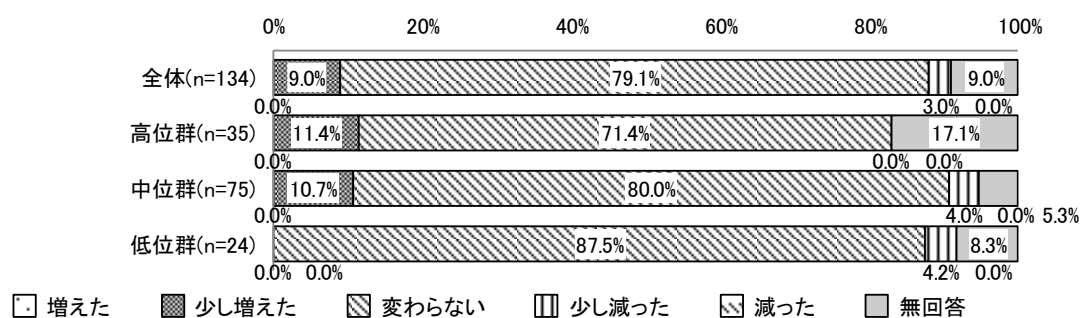


ⅢQ1-30③ 現在_市区町村における保護者支援

「全体」では、「変わらない」が 79.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 71.4%、「少し増えた」が 11.4%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 10.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 87.5%、「少し減った」が 4.2%となっている。

図表 I-149 ⅢQ1-30③ コロナ感染者数別 現在_市区町村における保護者支援:単数回答



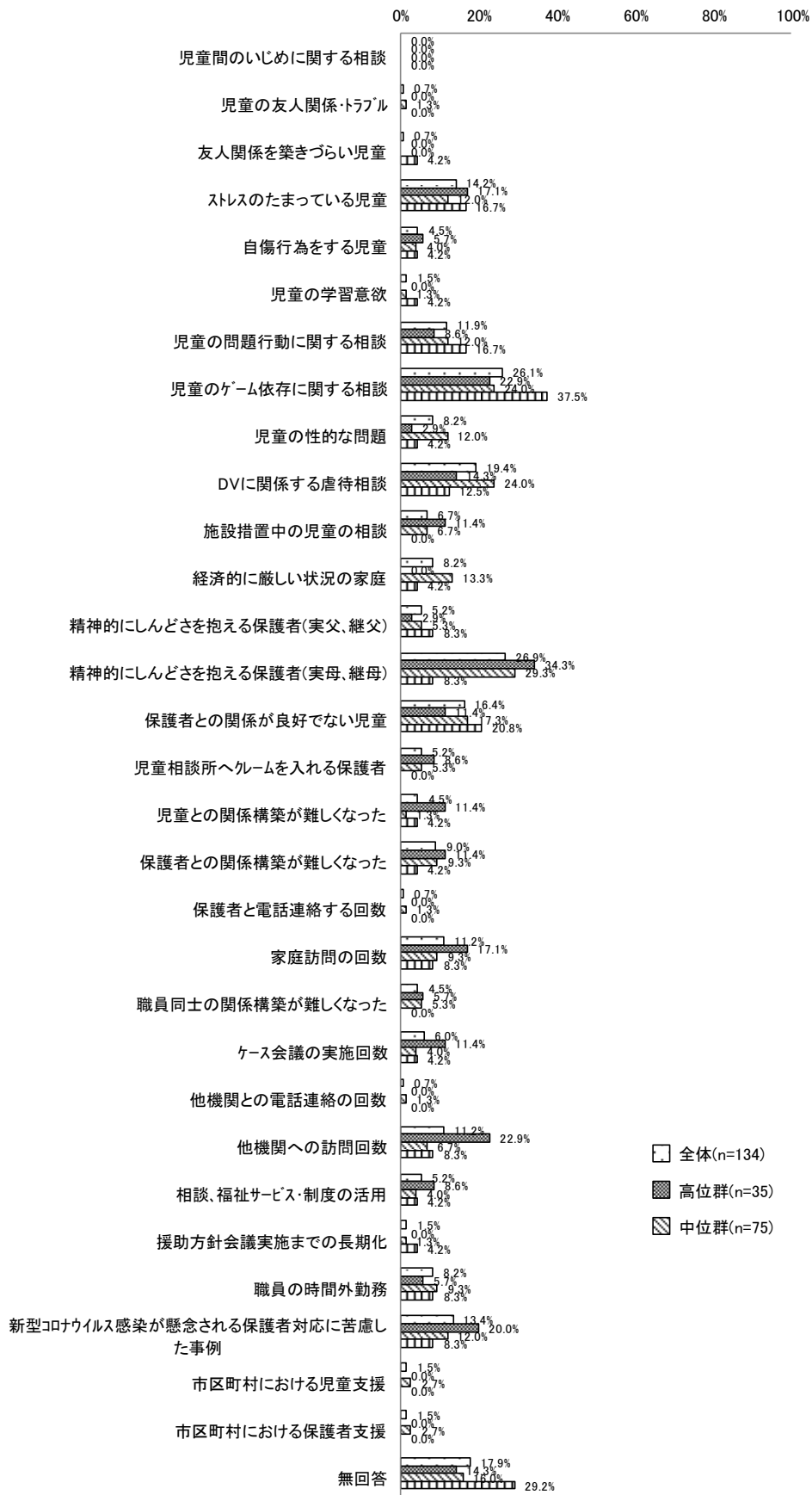
31) 特に深刻な事項

ⅢQ2 特に深刻な事項

ⅢQ1-1～30のうち、特に深刻な事項を3つ選択してもらったところ、「全体」では、「精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)」が26.9%でもっとも割合が高く、次いで「児童のゲーム依存に関する相談」が26.1%となっている。

「高位群」では、「精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)」が34.3%でもっとも割合が高く、次いで「児童のゲーム依存に関する相談」「他機関への訪問回数」が22.9%となっている。「中位群」では、「精神的にしんどさを抱える保護者(実母、継母)」が29.3%でもっとも割合が高く、次いで「児童のゲーム依存に関する相談」「DVに関係する虐待相談」が24.0%となっている。「低位群」では、「児童のゲーム依存に関する相談」が37.5%でもっとも割合が高く、次いで「保護者との関係が良好でない児童」が20.8%となっている。

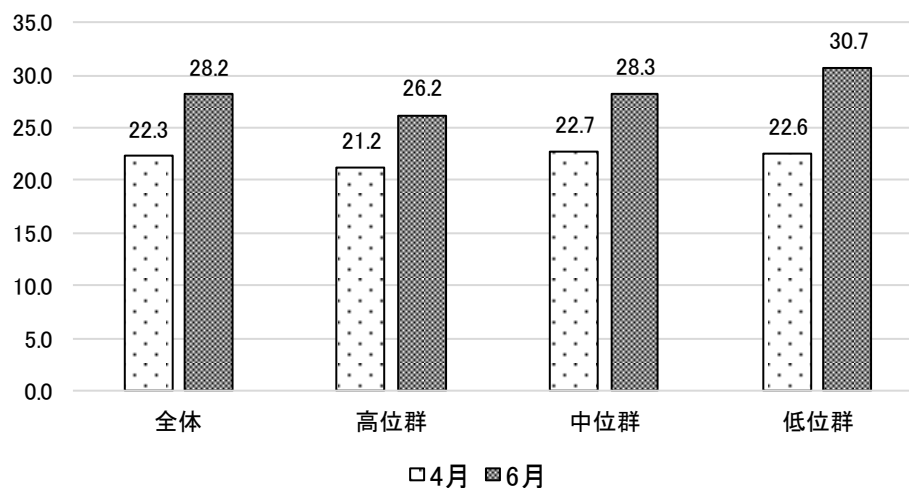
図表 I-150 ⅢQ2 コロナ感染者数別 特に深刻な事項:複数回答



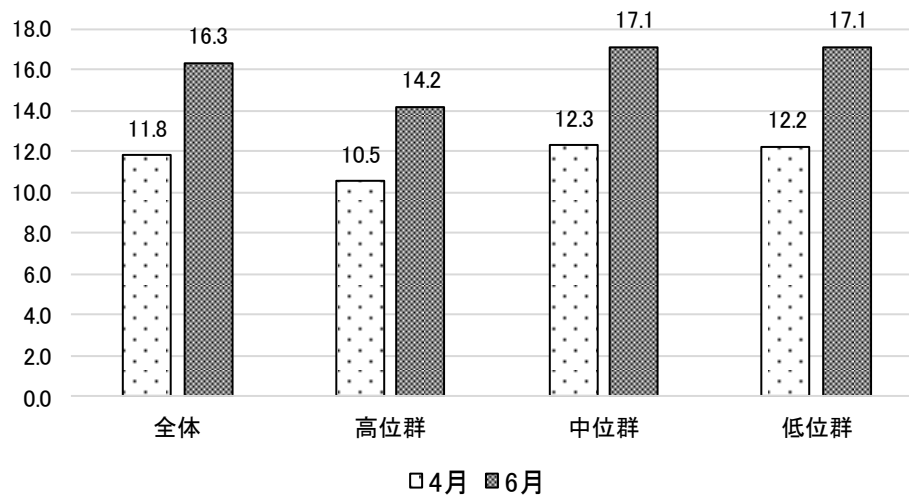
(7) 職員の時間外勤務状況

職員の時間外勤務について、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言がだされた4月と解除後、学校再開直後(6月)の児童福祉司、児童心理司、保健師ひとりあたりの平均的な時間外勤務時間数をみると、「高位群」の保健師を除いて、いずれの職種においても、4月より6月で時間外勤務時間が長くなっている。

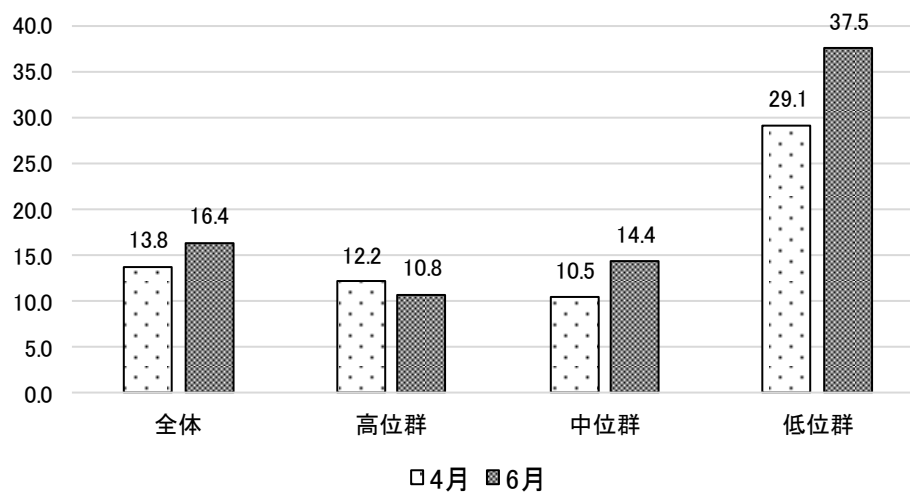
図表 I-151 ⅢQ3① コロナ感染者数別 平均的な時間外勤務時間_児童福祉司:数値回答(平均値)
(時間)



図表 I-152 ⅢQ3① コロナ感染者数別 平均的な時間外勤務時間_児童心理司:数値回答(平均値)
(時間)



図表 I-153 ⅢQ3① コロナ感染者数別 平均的な時間外勤務時間_保健師:数値回答 (平均値)
(時間)



(8) 新型コロナウイルス感染症の影響による児童の保護

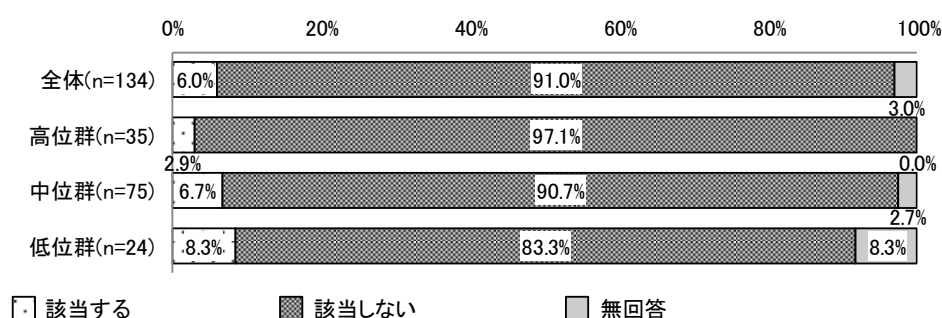
1) 保護に関する状況

IVQ1-1 児童の保護_児童や保護者を直接支援する職員を増員した

「全体」では、「該当しない」が 91.0%、「該当する」が 6.0%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 97.1%、「該当する」が 2.9%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 90.7%、「該当する」が 6.7%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 83.3%、「該当する」が 8.3%となっている。

図表 I-154 IVQ1-1 コロナ感染者数別 児童の保護_児童や保護者を直接支援する職員を増員した:単数回答

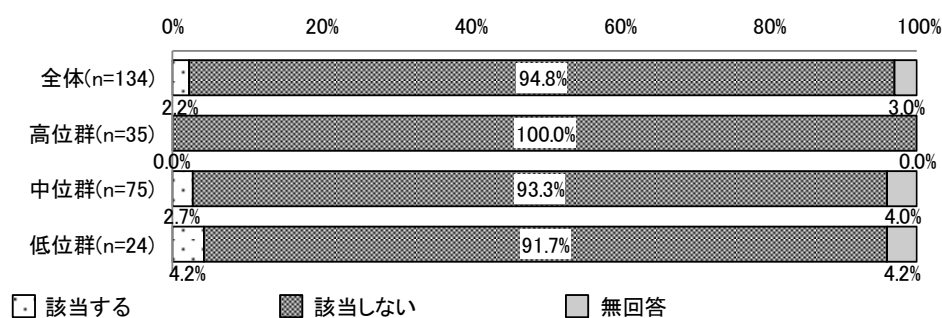


IVQ1-2 児童の保護_専用の相談窓口を設置した

「全体」では、「該当しない」が 94.8%、「該当する」が 2.2%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 100.0%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 93.3%、「該当する」が 2.7%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 91.7%、「該当する」が 4.2%となっている。

図表 I-155 IVQ1-2 コロナ感染者数別 児童の保護_専用の相談窓口を設置した:単数回答

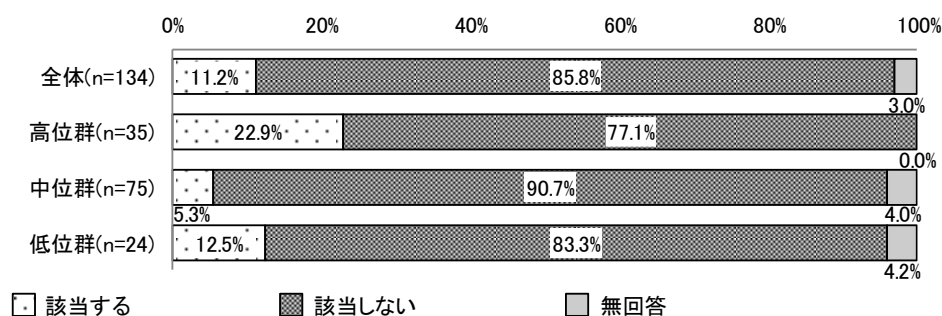


IVQ1-3 児童の保護_リモートによる相談を行った

「全体」では、「該当しない」が 85.8%、「該当する」が 11.2%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 77.1%、「該当する」が 22.9%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 90.7%、「該当する」が 5.3%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 83.3%、「該当する」が 12.5%となっている。

図表 I-156 IVQ1-3 コロナ感染者数別 児童の保護_リモートによる相談を行った:単数回答

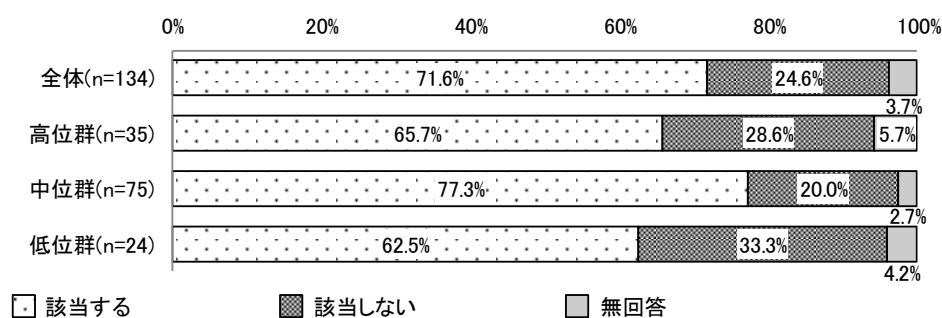


IVQ1-4 児童の保護_感染の予防、拡大防止のための備品購入に新たな予算がつけられた

「全体」では、「該当する」が 71.6%、「該当しない」が 24.6%となっている。

「高位群」では、「該当する」が 65.7%、「該当しない」が 28.6%となっている。「中位群」では、「該当する」が 77.3%、「該当しない」が 20.0%となっている。「低位群」では、「該当する」が 62.5%、「該当しない」が 33.3%となっている。

図表 I-157 IVQ1-4 コロナ感染者数別 児童の保護_感染の予防、拡大防止のための備品購入に新たな予算がつけられた:単数回答

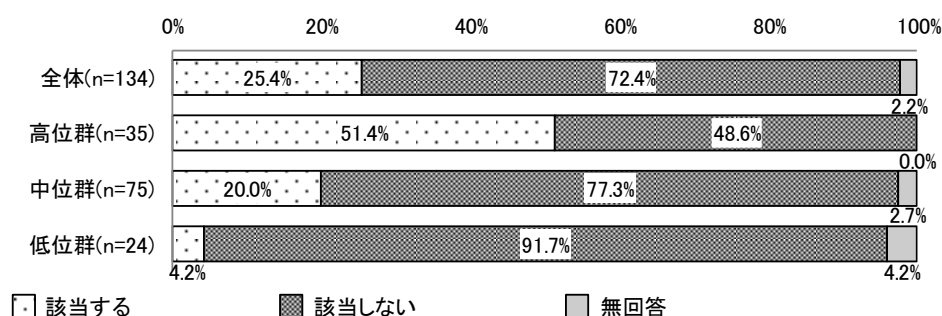


IVQ1-5 児童の保護_保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、児童の保護を行った

「全体」では、「該当しない」が 72.4%、「該当する」が 25.4%となっている。

「高位群」では、「該当する」が 51.4%、「該当しない」が 48.6%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 77.3%、「該当する」が 20.0%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 91.7%、「該当する」が 4.2%となっている。

図表 I-158 IVQ1-5 コロナ感染者数別 児童の保護_保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、児童の保護を行った:単数回答

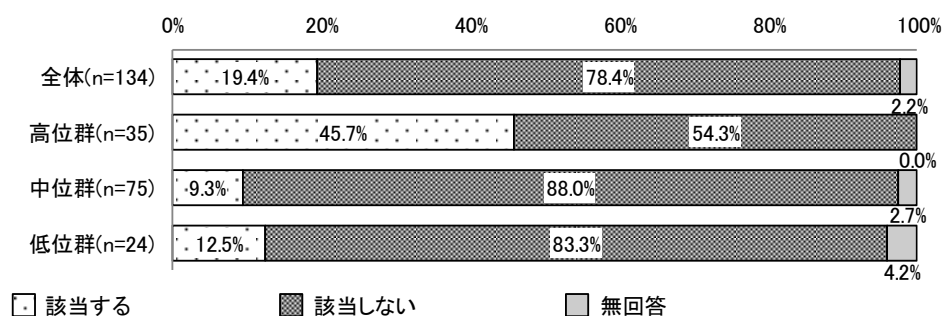


IVQ1-6 児童の保護_家庭状況の変化で児童の保護を行ったケースがある

「全体」では、「該当しない」が 78.4%、「該当する」が 19.4%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 54.3%、「該当する」が 45.7%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 88.0%、「該当する」が 9.3%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 83.3%、「該当する」が 12.5%となっている。

図表 I-159 IVQ1-6 コロナ感染者数別 児童の保護_家庭状況の変化で児童の保護を行ったケースがある:単数回答



2) 保護者等の感染により児童を保護した件数

IVQ1-5「保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、児童の保護を行った」で「1. 該当する」を選択した場合について、年代ごとの児童の保護件数をみると、「全体」では、「就学前の児童」が平均 2.5 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「就学前の児童」が平均 3.0 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「就学前の児童」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

図表 I-160 IVQ2 コロナ感染者数別 2) 保護者等の感染により児童を保護した件数:

数値回答（平均値）

	全体（件）	高位群（件）	中位群（件）	低位群（件）
就学前の児童	2.5	3.0	1.8	—
小学校 1 年から 3 年	1.6	1.8	1.2	—
小学校 4 年から 6 年	0.9	0.9	0.8	—
中学生	1.0	1.2	0.7	—
高校生	0.7	0.6	1.0	—

※低位群は該当ケースなし

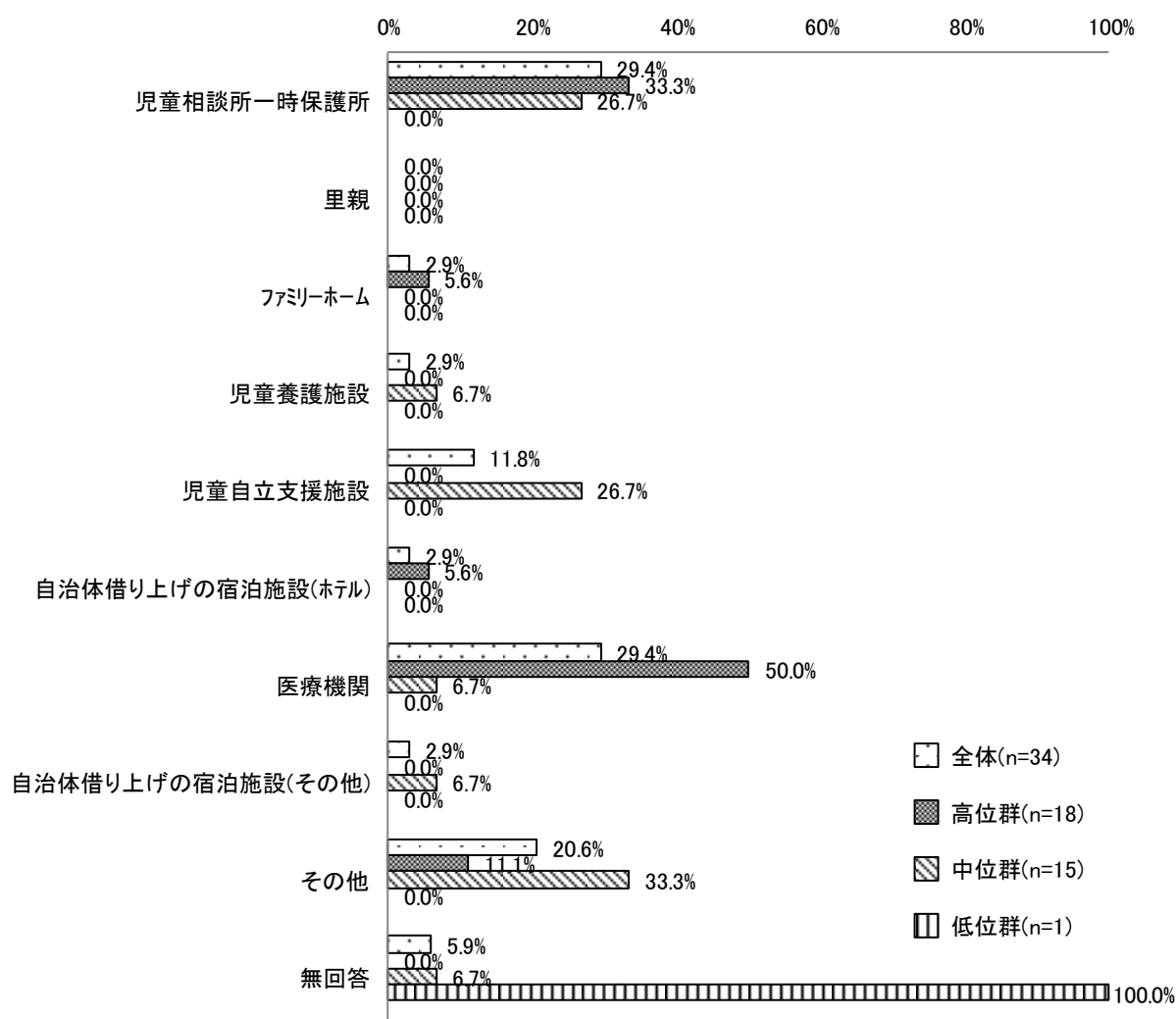
3) 保護者等が感染したことにより、児童の保護先となった場所

IVQ3 保護者等が感染したことにより、児童の保護先となった場所

「全体」では、「児童相談所一時保護所」「医療機関」が 29.4%でもっとも割合が高く、次いで「その他」が 20.6%となっている。

「高位群」では、「医療機関」が 50.0%でもっとも割合が高く、次いで「児童相談所一時保護所」が 33.3%となっている。「中位群」では、「その他」が 33.3%でもっとも割合が高く、次いで「児童相談所一時保護所」「児童自立支援施設」が 26.7%となっている。「低位群」では、いずれも 0%となっている。

図表 I-161 IVQ3 コロナ感染者数別 保護者等が感染したことにより、児童の保護先となった場所:複数回答



3. 考察

(1) 調査対象の概要

調査④は、児童相談所を対象とした調査である。本調査では対象となった全国 237 カ所の児童相談所のうち、134 カ所から回答が得られた（有効回収率 56.5%）。標本誤差は 0.63%であり、回答を寄せた児童相談所の代表性に大きな問題や偏りは見られなかった。そのため、本統計には、妥当性と信頼性があり、各児童相談所の実態を反映したものといえる。

なお、児童相談所の規模別では、人口 150 万人以上の自治体の児童相談所 A 級 11（8.2%）、人口 150 万人以下の自治体の児童相談所 B 級 44（32.8%）、その他標準の C 級 74（55.2%）であった（I Q1-4）。児童相談所のうち一時保護所の「併設あり」は 79（59.0%）、「併設なし」は 53（39.6%）であった（図表 I-3 I Q1-5）。

(2) コロナ禍における児童相談所の受付相談件数の増減について

(2)は、児童相談所が受け付けた相談件数について、時点間（2019 年度及び 2020 年度のコロナウイルス感染症に係る非常事態宣言前後の期間）を限定して、その増減について、尋ねたものである。

2019 年度及び 2020 年度の時点間の比較において、相談件数（種別）の増減に着目すると、養護相談_身体的虐待が 2019 年 4 月から 9 月までの期間よりも 2020 年 4 月から 9 月までの期間でほぼ増加していた（図表 I-6 II Q1-1）。特にコロナ感染症高位群の 6 月が平均 34.6 件、7 月は平均 33.6 件と高い平均件数を示した。さらに、養護相談_心理的虐待も同様の傾向を示した（図表 I-7 II Q1-2）。非常事態宣言解除、学校再開以降の時期にあたる 6 月は、全体平均 43.1 件、コロナウイルス感染症高位群では平均 86.1 件と、コロナウイルス感染状況の比較においても高い傾向が強く見られた。

一方で、養護相談_ネグレクト（図表 I-8 II Q1-3）は 2020 年度よりも 2019 年度の相談件数が多く、その他にも（図表 I-10 II Q1-5）、保健相談（図表 I-11 II Q1-6）、障害相談（図表 I-12 II Q1-7）、非行相談_ぐ犯行為等（図表 I-13 II Q1-8）、非行相談_触法行為等（図表 I-14 II Q1-9）、育成相談_性格行動（図表 I-15 II Q1-10）育成相談_不登校（図表 I-16 II Q1-11）、育成相談_適性（図表 I-17 II Q1-12）、育成相談_しつけ（図表 I-18 II Q1-13）においても、前年度比で減少傾向にあった。

前年同月と比べて身体的虐待及び心理的虐待は増加しているが、その他の虐待や通常児童相談所が受け付けている多くの相談種別では調査対象となった 2019 年 4 から 9 月、2020 年 4 月から 9 月までの時点の比較で見ると減少傾向にあることが示された。コロナ禍で不要不急の外出自粛が求められ、本来であれば、児童相談所に関係機関から繋がられたケースの減少や移動を伴う通所相談が難しくなったこと、休校措置により学校や保育所等の目が届きにくくなったことにより、児童の問題が潜在化した可能性もある。また、虐待が減ったのではなく休校や外部との接点が全体的に減ったことにより、虐待が見えにくくなった可能性があることから、緊急時においても、児童虐待の発見が遅れないように児童を見守り児童やその家庭の SOS を拾い上げることのできるような地域と機関との繋がり強化や仕組み作りが求められていると考えられる。

問 2 では、児童相談所における 2019 年度 4 月から 6 月、2020 年度 4 月から 6 月までに受理した養護（虐待）相談の主たる虐待者の件数を時間間の比較で尋ねている。

養護（身体的虐待）では、身体的虐待_実父（図表 I-40 II Q2-1）、身体的虐待_実母（図表 I-41 II Q2-2）、身体的虐待_継父（図表 I-42 II Q2-3）による虐待件数が 2019 年度と比して 2020 年度の方が増加し

ている。特にコロナウイルス感染症の高位群の地域でその傾向がみられている。同様の傾向は、心理的虐待_実父（図表 I-45 II Q2-6）、心理的虐待_実母（図表 I-46 II Q2-7）においても見られた。ネグレクトについては、継母による虐待が 2019 年度に比して高く、特に高位群でその傾向が見られた。

児童虐待の加害者として、実父母、継父の件数が前年度と比較して増加した。コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言により、コロナウイルス感染者高位群では、自粛要請や自宅待機、仕事の形態もリモートワークにシフトするなど、就労機会の減少による経済的な困窮を招きやすい不安定な状況、自宅内での生活が長期化していく中で、家族を構成する者たちのストレスが日々増加したことも虐待に繋がった要因ではないかと推察される。

(3) コロナ禍における(①緊急事態宣言時、②宣言解除後、③現在)児童相談所の業務、児童及び保護者の変化について

児童相談所の相談支援業務について、「新型コロナウイルス感染症拡大前」（～2020 年 2 月）と比べて①新型コロナウイルス感染症拡大、緊急事態宣言時期（2020 年 3 月から 5 月）、②新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除、学校再開以後（2020 年 6 月頃）、③現在（10 月頃）の業務状況の相対的な時間点での変化を尋ねている。

子どもの様子では、全体的には大きな変化は見られなかったものの、特徴的な事項に変化が示された。児童のゲーム依存に関する相談が人口規模 60 万人以上群で増加したことがあげられる。全体の割合では「変わらない」が 53.0%で最も高かった。都市人口別に時間点（緊急事態宣言時期・宣言解除後・学校再開後）で「児童のゲーム依存に関する相談」の割合を比較すると、緊急事態宣言時期に「児童のゲーム依存に関する相談」が増加した割合は、人口 60 万人以上の都市の増加が最も高く 52.5%、20 万～60 万人未満、20 万人未満が約 30%であった。宣言解除後に「児童のゲーム依存に関する相談」が増加した割合は、人口 60 万人以上の都市の増加が最も高く 60.0%、20 万～60 万人未満が 47.5%、20 万人未満が 37%であった。学校再開後に「児童のゲーム依存に関する相談」が増加した割合は、人口 60 万人以上の都市の増加が最も高く 50.0%、20 万～60 万人未満が 27.9%、20 万人未満が 25.9%であった。人口規模が多い都市ほど緊急事態宣言時期後で「児童のゲーム依存に関する相談」の増加割合が高かった。これは、人口規模が多い都市ほど感染者数が多く、外出を控え、ゲームに依存した児童が多かったことが理由に挙げられる（『機関調査：参考資料』を参照）。

次に、児童の性的な問題である。全体の割合では「変わらない」が 81.3%で最も高かった。都市人口別に時間点（緊急事態宣言時期・緊急事態宣言解除後・学校再開後）でみると、緊急事態宣言時期に「児童の性的な問題」が増加していた。特に人口 60 万人以上の都市で割合が高く 22.5%、20 万～60 万人未満は 9.8%、20 万人未満が 14.8%であった。学校再開後は緊急事態宣言解除後よりも割合は減少し人口 60 万人以上の都市では 12.5%、20 万～60 万人未満が 6.6%、20 万人未満が 14.8%であった。人口規模が多い都市ほど宣言解除後の「児童の性的な問題」の増加割合が高かったが、これは、人口規模が多い都市ほど感染者数の増加に伴う自粛要請がなされ、被害者と加害者となった児童が家庭で過ごす時間が増加したこともその要因として考えられる。同様の傾向は、DV に関する虐待相談でも示され、全体の割合では「変わらない」が 60.4%であったものの人口 60 万人以上の都市では、時間点でみると、緊急事態宣言時期 32.5%、緊急事態宣言解除後 37.5%、学校再開後 37.5%と継続して高位で推移している。緊急事態宣言時期の DV に関する相談は 20 万～60 万人未満が 32.8%、20 万人未満が 25.9%であり、時間点の割合でも宣

言解除後のDV相談の割合が高かった（『機関調査：参考資料』を参照）。感染拡大に伴う外出自粛や休校要請により、家族で一緒に過ごす時間が増加したり、他者との交流機会の減少や在宅勤務による生活様式の変化もDV相談増加の要因となったものと推察される。

また、精神的しんどさを感じている保護者（実父、継父）、精神的しんどさを感じている保護者（実母、継母）とも緊急事態宣言解除、学校再開以後に時間点の割合が高かった。人口3群でみた場合（人口60万人以上、20万～60万人未満、20万人未満）、人口規模が多い都市（人口60万人以上）でその傾向が顕著であった。精神的しんどさを感じている保護者（実父、継父）の全体の割合では「変わらない」が69.4%であった。保護者（実父、継父）では緊急事態宣言時期30.0%、緊急事態宣言解除、学校再開以後30.0%、現在は27.5%であった。精神的しんどさを感じている保護者（実母、継母）の全体の割合では「変わらない」が54.%であった。時間点でみると人口60万人以上群では、緊急事態宣言時期50.0%、緊急事態宣言解除後60.0%、現在は52.5%であった。精神的にしんどさを感じている保護者は実父継父よりも実母継母の方が割合の高さが示された（『機関調査：参考資料』を参照）。全体的な傾向として、休業や経済環境の悪化による見通しの持てない生活不安、ストレスがたまりやすい生活状況も保護者が感じる精神的なしんどさに繋がったものと推察される。

人口規模群の大きな地域（人口60万人以上群）では、コロナ感染症の発症割合が地域よりも高い。そのため、コロナウイルス感染症の拡大に伴う自粛要請や規制等による社会経済環境の急速な変化や家族と一緒に過ごす時間が長くなったことに加え、精神的なストレスや不安感も持ちやすい状況にあったことも保護者の感じるしんどさに繋がったものと考えられる。

一方で職員の日常的な児童相談所の業務に目を向けると、職員の時間外勤務時間（図表 I-139 ⅢQ1-27②、I-138 ⅢQ1-27①）は、全体の割合では、「変わらない」と回答した児童相談所は64.2%であった。コロナ感染地域間の3群で比較したところ、低位群は75.0%、中位群は72.0%、高位群は40.0%が「変わらない」と回答していた。高位群に着目すると時間外勤務が増加したと感じる児童相談所は、緊急事態宣言時期20.0%、緊急事態宣言解除後、現在では40.0%であった。また、感染症の発症割合が高い地域群にある児童相談所の時間外勤務状況については、保健師を除くいずれの職種においても、緊急事態宣言時期より、緊急事態宣言解除後及び休校後に時間外勤務時間が長くなっている。

また、児童との関係構築が難しくなった（図表 I-108Ⅲ Q1-17①）、保護者との関係構築が難しくなった（図表 I-111 ⅢQ1-18①）、保護者と電話連絡する回数（図表 I-114Ⅲ Q1-19①）、他機関との電話連絡の回数（図表 I-126ⅢQ1-23①）、援助方針会議実施までの長期化（図表 I-135 ⅢQ1-26①）、コロナウイルス感染症が懸念される保護者の対応に苦慮した（図表 I-150 ⅢQ2）の項目においても増加していることから、コロナウイルス感染症により、これまでの業務に係る行動様式や対象者との関係が築きにくくなったこと、家庭や関係機関の訪問がコロナウイルス感染症の流行拡大にともない実施しにくくなり、顔の見える家庭訪問が難しくなった一方で、電話連絡や電話相談の回数が増えたことも、時間外の要因になったものと推察される。高位群にある児童相談所では、通常の相談業務に加えて、複雑困難な相談や学校再開後に新たに顕在化した問題等に対応していることも時間外勤務の要因となったものと考えられる。

（4）新型コロナウイルス感染による児童の保護の状況について

児童や保護者を直接支援する職員を増員した児童相談所は全体で6.0%であった（図表 I-154 ⅣQ1-1）。増員した児童相談所をコロナ感染地域間3群で比較してみると、高位群2.9%、中位群6.7%、低位群8.3%

であった。このことからコロナ禍において、職員を増員して対応にしたわけではなく、現員職員数で対応したことも明らかになった。

保護者等が感染したことにより、児童の保護を行ったことのある児童相談所は全体で 25.4%であった（図表 I-158 IVQ1-5）。また、コロナ禍のもと家庭状況の変化で児童の保護を行ったケースがある児童相談所は 19.4%、高位群で 45.7%を占めていた（図表 I-159 IVQ1-6）。保護者等が感染したことにより、児童の保護先となった場所の上位 3 機関は、児童相談所一時保護所及び医療機関が 29.4%でもっとも割合が高く、次いでその他が 20.6%であった（図表 I-161 IVQ3）。高位群では医療機関が 50%と半数を占め、児童相談所一時保護所 33%、その他 11.1%と続いた（図表 I-161 IVQ3）。

(5) まとめ

全体の結果から、コロナ感染率が高い地域の児童相談所では、身体的虐待や心理的虐待の件数が時点間比較において高い傾向が示された。しかし、緊急時における児童福祉司の対応には限界もあることから、市区町村との連携を強化することはもちろんであるが、今回の対応からコロナ禍における児童、保護者支援の好事例を整理してデータベースを構築し、コロナウイルス感染症の中位群、低位群に設置された児童相談所等とも共有し、児童相談、支援の業務に生かしていくことが求められている。

II. 一時保護所調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、上記厚生労働省特別研究の一環として、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う社会生活の急激な変化の下、子どもの生活・またその公的支援体制への影響を明らかにし、政策提言を行うことを目的として実施した。

(2) 調査対象

全国の一時保護所：144 件

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

(都道府県の児童相談所担当課宛に調査票を送付し、都道府県から各一時保護所に調査票を配布。回答した調査票は各一時保護所から直接返送。)

(4) 調査期間

2020 年 11 月 11 日 (水) ～2020 年 12 月 14 日 (月) (当初締切 12 月 4 日 (金))

(5) 回収状況

回収数 79 件 (回収率 54.9%)

うち有効回収数 79 件 (有効回収率 54.9%)

(6) クロス分析の軸について

以下では、基本的に新型コロナウイルス感染者数 (以下、コロナ感染者数) 別のクロス集計結果を掲載している。軸の作成にあたっては、2020 年 9 月末時点の都道府県別コロナ感染者数 (人口 10 万人あたり累計) をもとに、都道府県を感染者数高位群／中位群／低位群の 3 つに区分した。都道府県の分類は以下のとおりである。

<コロナ感染者数 3 区分>

高位群	東京都、沖縄県、大阪府、福岡県、神奈川県、愛知県、京都府、石川県、埼玉県、千葉県
中位群	兵庫県、奈良県、富山県、北海道、群馬県、滋賀県、宮崎県、熊本県、福井県、岐阜県、佐賀県、三重県、和歌山県、鹿児島県、山梨県、茨城県、栃木県、島根県、広島県、徳島県、高知県、長崎県、宮城県、長野県、静岡県、山口県、大分県、福島県
低位群	香川県、愛媛県、岡山県、新潟県、山形県、鳥取県、秋田県、青森県、岩手県

また、一部設問については管轄人口規模別のクロス集計結果も掲載している。軸の作成にあたっては、

児童相談所調査の間1「1，管轄人口」より、20万人未満／20万～60万人未満／60万人以上の3区分を設定し、一時保護所調査と紐付けて用いた。

2. 調査結果

(1) 基本情報

調査に回答した一時保護所の基本情報は以下のとおりである。

図表 II-162 I Q1 コロナ感染者数別 基本情報:数値回答(平均値)

	全体	高位群	中位群	低位群
1. 開所日	1972.7 年	1991.0 年	1964.7 年	1962.1 年
2. 2019 年 4 月 1 日の入所定員	20.1 人	27.2 人	18.3 人	14.8 人
3. 2020 年 4 月 1 日の入所定員	20.4 人	27.0 人	18.4 人	14.8 人
4. 2019 年度の平均在所人員	14.8 人	26.8 人	10.5 人	8.5 人
5. 2019 年度の平均在所日数	26.8 日	37.0 日	24.9 日	16.1 日

(2) 職員数

一時保護所に配置されている職員数の平均は以下のとおりである。

図表 II-163 I Q2 コロナ感染者数別 職員数:数値回答 (平均値)

		全体 (人)	高位群 (人)	中位群 (人)	低位群 (人)
児童指導員	総数	11.7	16.8	10.6	5.8
	うち正規職員	6.8	10.8	5.7	3.2
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	4.2	5.5	3.8	2.8
保育士	総数	4.2	9.0	1.8	2.2
	うち正規職員	3.3	7.0	1.4	2.1
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	1.8	3.4	0.7	1.6
一時保護対応協力員	総数	2.8	0.2	4.3	3.5
	うち正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	0.7	0.0	0.9	1.1
看護師	総数	0.7	1.2	0.5	0.3
	うち正規職員	0.3	0.5	0.3	0.0
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	0.3	0.5	0.3	0.0
学習指導員	総数	1.7	2.5	1.5	1.1
	うち正規職員	0.2	0.1	0.3	0.1
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	0.5	0.6	0.5	0.1
栄養士	総数	0.3	0.6	0.1	0.1
	うち正規職員	0.1	0.2	0.1	0.1
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	0.1	0.1	0.1	0.0
心理担当職員	総数	0.9	0.9	0.9	1.0
	うち正規職員	0.3	0.4	0.2	0.1
	正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	0.2	0.2	0.3	0.0

(3) 児童の入所状況

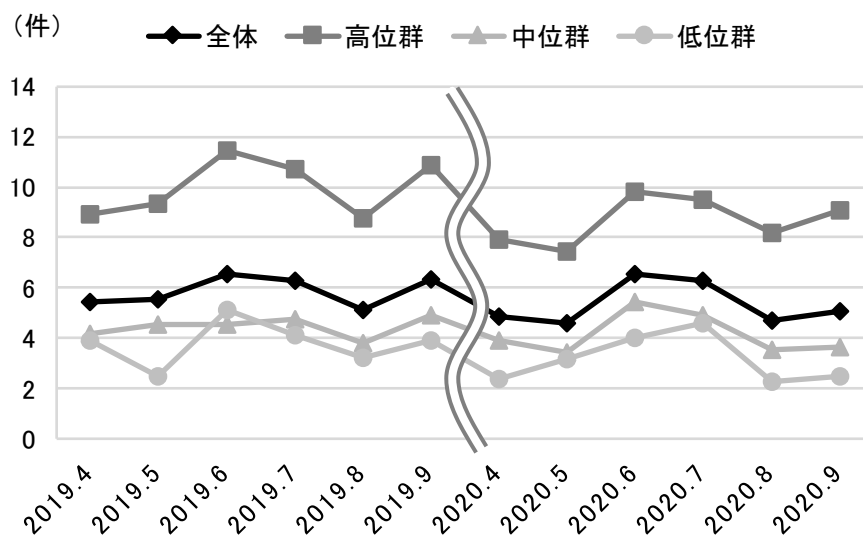
1) コロナ感染者数別

Ⅱ Q1-1 養護相談_身体的虐待

「全体」では、「2020.6」が平均 6.5 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.6」が平均 11.5 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.6」が平均 5.4 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」が平均 5.1 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-164 Ⅱ Q1-1 コロナ感染者数別 養護相談_身体的虐待:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
コロナ感染者数	全体	5.5	5.5	6.5	6.3	5.1	6.4
	高位群	8.9	9.4	11.5	10.7	8.8	10.9
	中位群	4.2	4.5	4.5	4.7	3.8	4.9
	低位群	3.9	2.5	5.1	4.1	3.2	3.9

		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
コロナ感染者数	全体	4.8	4.6	6.5	6.3	4.7	5.1
	高位群	7.9	7.4	9.8	9.5	8.2	9.1
	中位群	3.9	3.4	5.4	4.9	3.5	3.6
	低位群	2.4	3.2	4.0	4.6	2.3	2.5

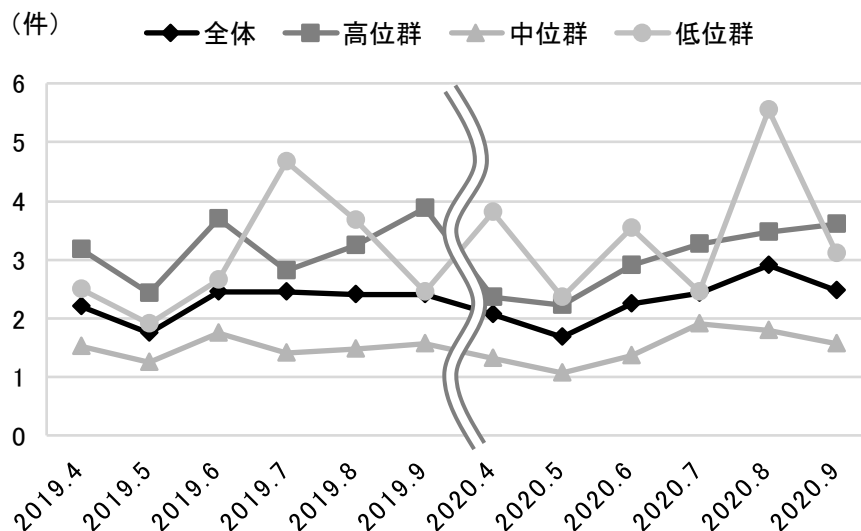
※各カテゴリでもっとも平均件数の多いセルに網掛けを行っている。なお、同じ数値であっても、一方のみに網掛けがされている場合があるが、これは、示されている数値は小数点第二位以下（一部小数点第三位以下）を四捨五入しているものであり、網掛けには四捨五入前の厳密な数値を用いていることによるものである。以下同様。

Ⅱ Q1-2 養護相談_心理的虐待

「全体」では、「2020.8」が平均 2.9 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.9」が平均 3.9 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.7」が平均 1.9 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.8」が平均 5.6 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-165 Ⅱ Q1-2 コロナ感染者数別 養護相談_心理的虐待:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	2. 2	1. 7	2. 5	2. 5	2. 4	2. 4
	高位群	3. 2	2. 4	3. 7	2. 8	3. 2	3. 9
	中位群	1. 5	1. 3	1. 8	1. 4	1. 5	1. 6
	低位群	2. 5	1. 9	2. 7	4. 7	3. 7	2. 4

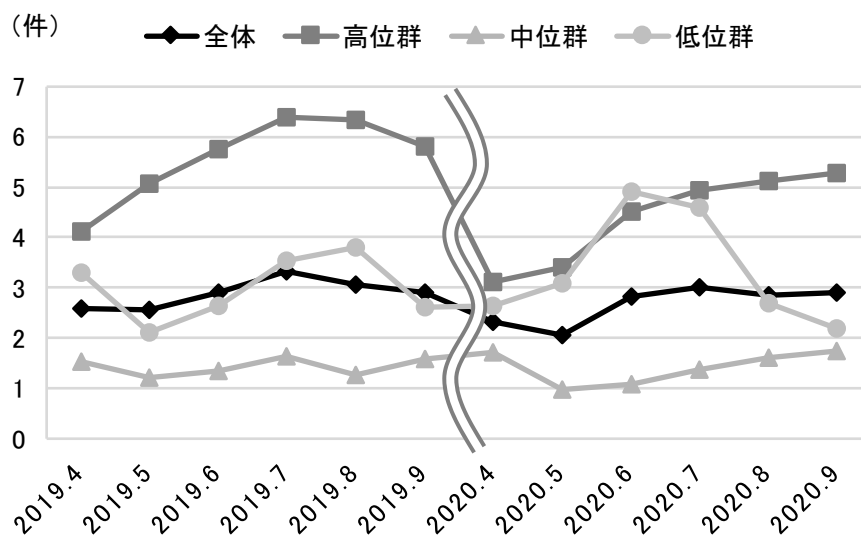
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	2. 1	1. 7	2. 3	2. 4	2. 9	2. 5
	高位群	2. 4	2. 2	2. 9	3. 3	3. 5	3. 6
	中位群	1. 3	1. 1	1. 4	1. 9	1. 8	1. 6
	低位群	3. 8	2. 4	3. 5	2. 5	5. 6	3. 1

Ⅱ Q1-3 養護相談_ネグレクト

「全体」では、「2019.7」が平均 3.3 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.7」が平均 6.4 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.9」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.6」が平均 4.9 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-166 Ⅱ Q1-3 コロナ感染者数別 養護相談_ネグレクト:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	2. 6	2. 5	2. 9	3. 3	3. 1	2. 9
	高位群	4. 1	5. 1	5. 8	6. 4	6. 3	5. 8
	中位群	1. 5	1. 2	1. 3	1. 6	1. 3	1. 6
	低位群	3. 3	2. 1	2. 6	3. 5	3. 8	2. 6

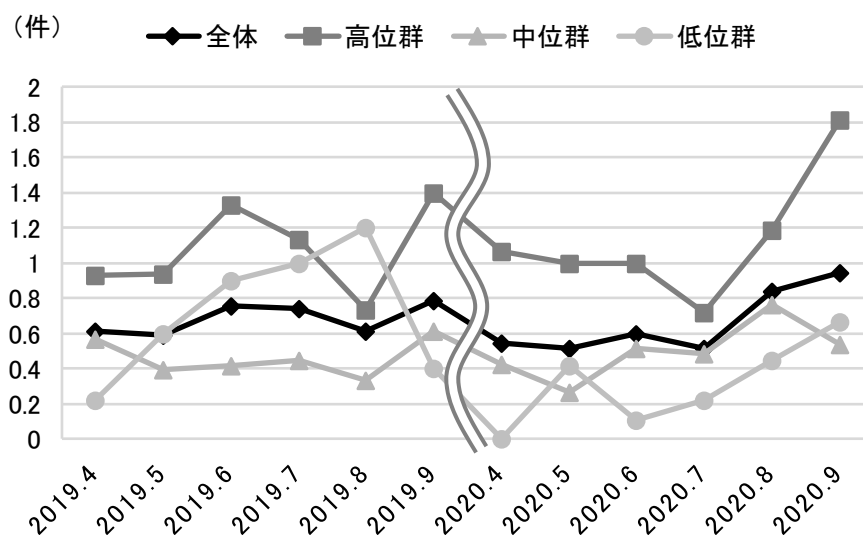
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	2. 3	2. 1	2. 8	3. 0	2. 8	2. 9
	高位群	3. 1	3. 4	4. 5	4. 9	5. 1	5. 3
	中位群	1. 7	1. 0	1. 1	1. 4	1. 6	1. 7
	低位群	2. 6	3. 1	4. 9	4. 6	2. 7	2. 2

Ⅱ Q1-4 養護相談_性的虐待

「全体」では、「2020.9」が平均 0.9 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.9」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.8」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.8」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-167 Ⅱ Q1-4 コロナ感染者数別 養護相談_性的虐待:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	0.6	0.6	0.8	0.7	0.6	0.8
	高位群	0.9	0.9	1.3	1.1	0.7	1.4
	中位群	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.6
	低位群	0.2	0.6	0.9	1.0	1.2	0.4

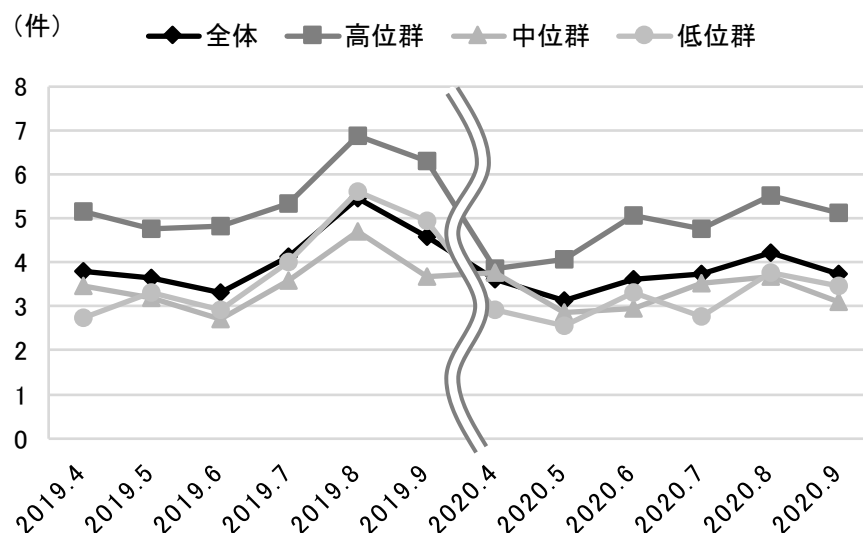
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	0.5	0.5	0.6	0.5	0.8	0.9
	高位群	1.1	1.0	1.0	0.7	1.2	1.8
	中位群	0.4	0.3	0.5	0.5	0.8	0.5
	低位群	0.0	0.4	0.1	0.2	0.4	0.7

Ⅱ Q1-5 養護相談_虐待以外の養護

「全体」では、「2019.8」が平均 5.5 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.8」が平均 6.9 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.8」が平均 4.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.8」が平均 5.6 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-168 Ⅱ Q1-5 コロナ感染者数別 養護相談_虐待以外の養護:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	3.8	3.6	3.3	4.1	5.5	4.6
	高位群	5.2	4.8	4.8	5.3	6.9	6.3
	中位群	3.5	3.2	2.7	3.6	4.7	3.7
	低位群	2.8	3.3	2.9	4.0	5.6	4.9

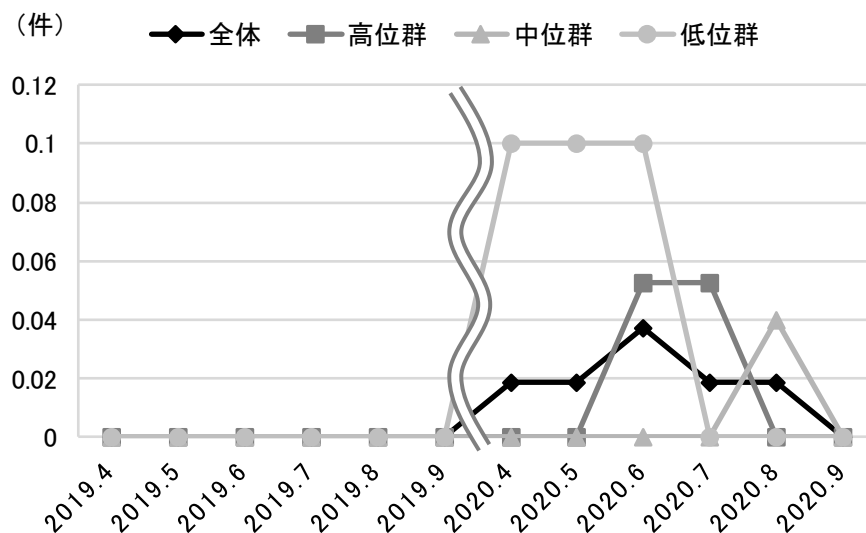
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	3.6	3.1	3.6	3.7	4.2	3.7
	高位群	3.8	4.1	5.1	4.8	5.5	5.1
	中位群	3.8	2.9	2.9	3.5	3.7	3.1
	低位群	2.9	2.6	3.3	2.8	3.8	3.5

Ⅱ Q1-6 保健相談

「全体」では、「2020.6」が平均 0.04 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.6」、「2020.7」が平均 0.05 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.8」が平均 0.04 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」、「2020.5」、「2020.6」が平均 0.10 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-169 Ⅱ Q1-6 コロナ感染者数別 保健相談:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	高位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	中位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	低位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

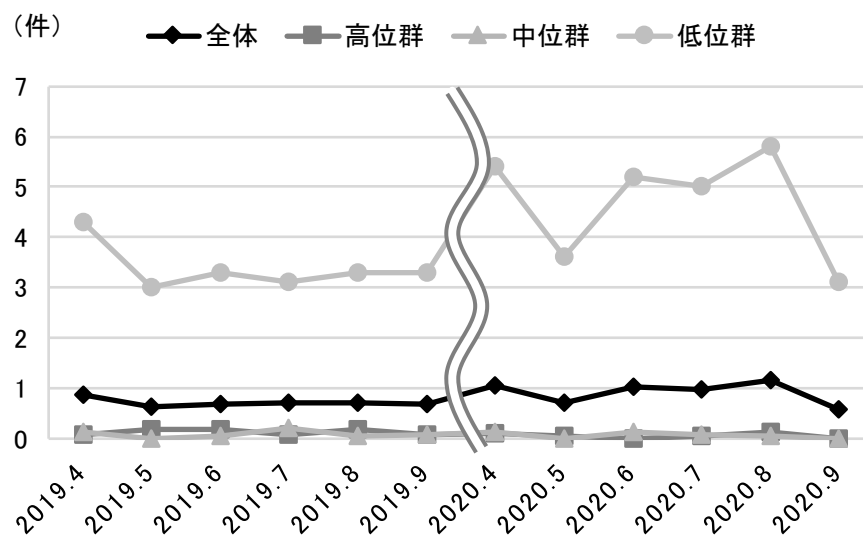
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	0.00
	高位群	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.00
	中位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00
	低位群	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00

Ⅱ Q1-7 障害相談

「全体」では、「2020.8」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.5」、「2019.6」、「2019.8」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.7」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.8」が平均 5.8 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-170 Ⅱ Q1-7 コロナ感染者数別 障害相談:数値回答（平均値）



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	0.9	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
	高位群	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1
	中位群	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1
	低位群	4.3	3.0	3.3	3.1	3.3	3.3

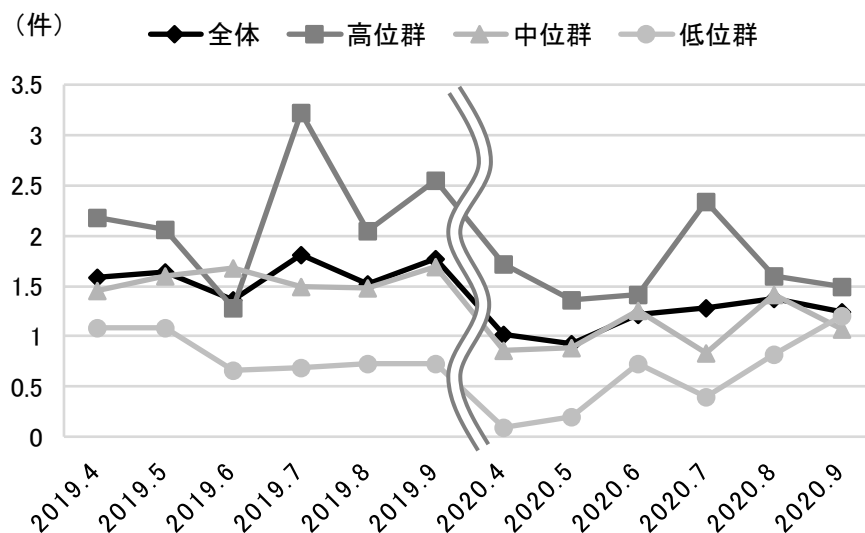
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	1.1	0.7	1.0	1.0	1.2	0.6
	高位群	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0
	中位群	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
	低位群	5.4	3.6	5.2	5.0	5.8	3.1

Ⅱ Q1-8 非行相談_ぐ犯行為等

「全体」では、「2019.7」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.7」が平均 3.2 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.9」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.9」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-171 Ⅱ Q1-8 コロナ感染者数別 非行相談_ぐ犯行為等:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	1. 6	1. 6	1. 4	1. 8	1. 5	1. 8
	高位群	2. 2	2. 1	1. 3	3. 2	2. 1	2. 6
	中位群	1. 5	1. 6	1. 7	1. 5	1. 5	1. 7
	低位群	1. 1	1. 1	0. 7	0. 7	0. 7	0. 7

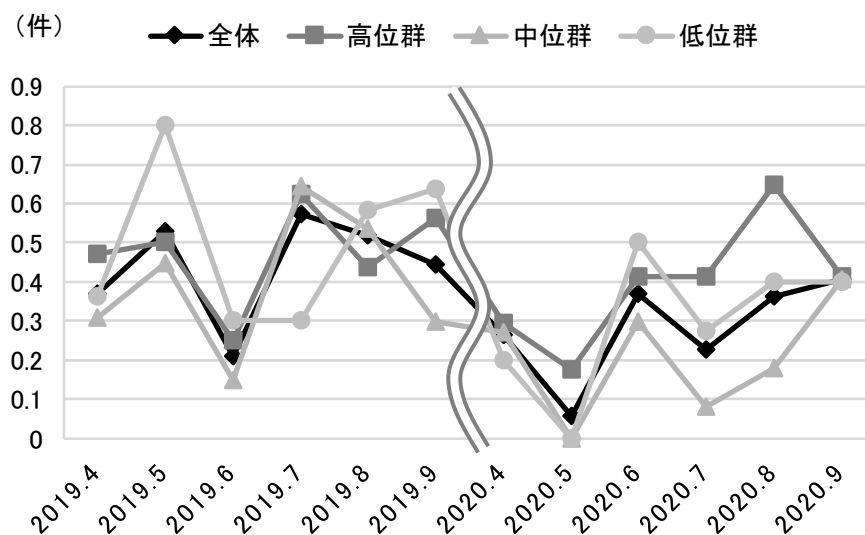
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	1. 0	0. 9	1. 2	1. 3	1. 4	1. 2
	高位群	1. 7	1. 4	1. 4	2. 3	1. 6	1. 5
	中位群	0. 9	0. 9	1. 3	0. 8	1. 4	1. 1
	低位群	0. 1	0. 2	0. 7	0. 4	0. 8	1. 2

Ⅱ Q1-9 非行相談_触法行為等

「全体」では、「2019.7」が平均 0.6 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.8」が平均 0.6 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.7」が平均 0.6 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.5」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-172 Ⅱ Q1-9 コロナ感染者数別 非行相談_触法行為等:数値回答 (平均値)



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	0.4	0.5	0.2	0.6	0.5	0.4
	高位群	0.5	0.5	0.3	0.6	0.4	0.6
	中位群	0.3	0.4	0.1	0.6	0.5	0.3
	低位群	0.4	0.8	0.3	0.3	0.6	0.6

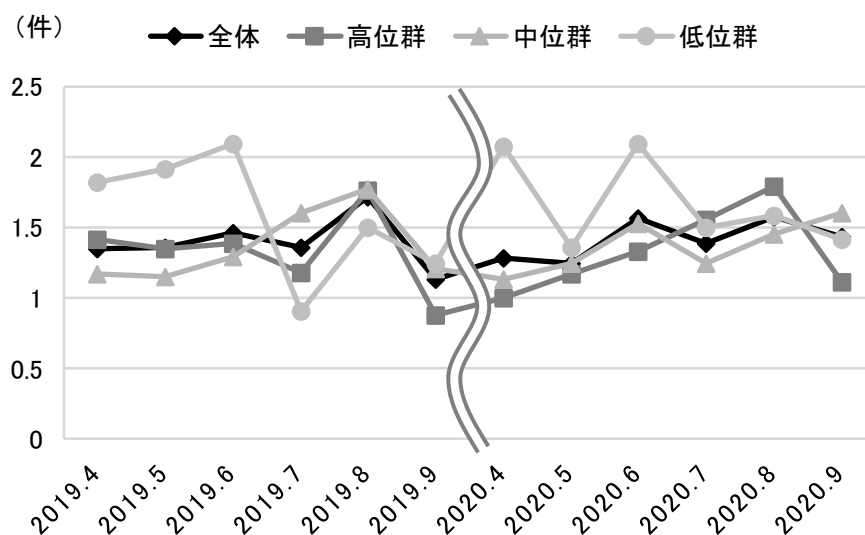
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	0.3	0.1	0.4	0.2	0.4	0.4
	高位群	0.3	0.2	0.4	0.4	0.6	0.4
	中位群	0.3	0.0	0.3	0.1	0.2	0.4
	低位群	0.2	0.0	0.5	0.3	0.4	0.4

Ⅱ Q1-10 育成相談_性格行動

「全体」では、「2019.8」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.8」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.8」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.6」、「2020.6」が平均 2.1 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-173 Ⅱ Q1-10 コロナ感染者数別 育成相談_性格行動:数値回答 (平均値)



＜平均値：数表＞

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
コロナ感染者数	全体	1.3	1.4	1.5	1.4	1.7	1.1
	高位群	1.4	1.4	1.4	1.2	1.8	0.9
	中位群	1.2	1.2	1.3	1.6	1.8	1.2
	低位群	1.8	1.9	2.1	0.9	1.5	1.3

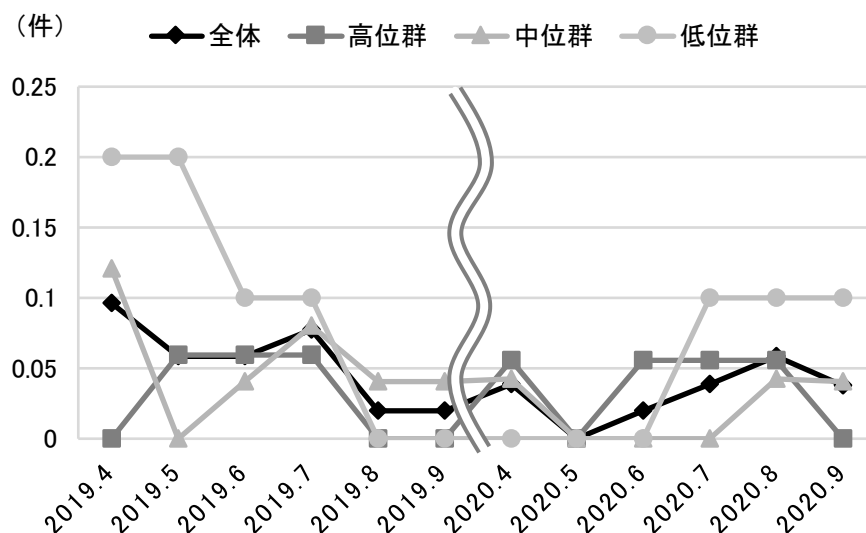
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
コロナ感染者数	全体	1.3	1.2	1.6	1.4	1.6	1.4
	高位群	1.0	1.2	1.3	1.6	1.8	1.1
	中位群	1.1	1.2	1.5	1.3	1.5	1.6
	低位群	2.1	1.4	2.1	1.5	1.6	1.4

Ⅱ Q1-11 育成相談_不登校

「全体」では、「2019.4」が平均 0.10 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.5」、「2019.6」、「2019.7」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.4」が平均 0.12 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2019.4」、「2019.5」が平均 0.20 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-174 Ⅱ Q1-11 コロナ感染者数別 育成相談_不登校:数値回答 (平均値)



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感 染者数	全体	0.10	0.06	0.06	0.08	0.02	0.02
	高位群	0.00	0.06	0.06	0.06	0.00	0.00
	中位群	0.12	0.00	0.04	0.08	0.04	0.04
	低位群	0.20	0.20	0.10	0.10	0.00	0.00

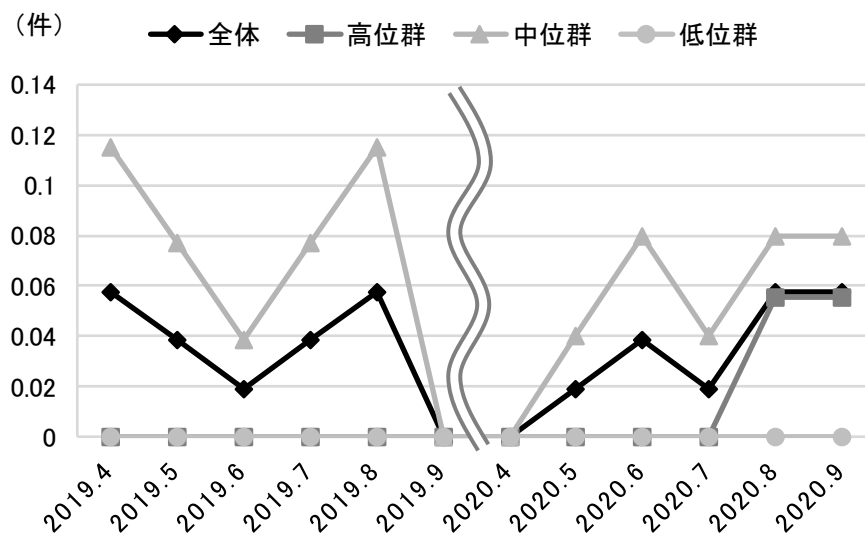
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感 染者数	全体	0.04	0.00	0.02	0.04	0.06	0.04
	高位群	0.06	0.00	0.06	0.06	0.06	0.00
	中位群	0.04	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04
	低位群	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10

Ⅱ Q1-12 育成相談_適性

「全体」では、「2019.4」、「2019.8」、「2020.8」、「2020.9」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.8」、「2020.9」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2019.4」、「2019.8」が平均 0.12 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、いずれの期間も 0.0 件となっている。

図表 Ⅱ-175 Ⅱ Q1-12 コロナ感染者数別 育成相談_適性:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
コロナ感染者数	全体	0.06	0.04	0.02	0.04	0.06	0.00
	高位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	中位群	0.12	0.08	0.04	0.08	0.12	0.00
	低位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

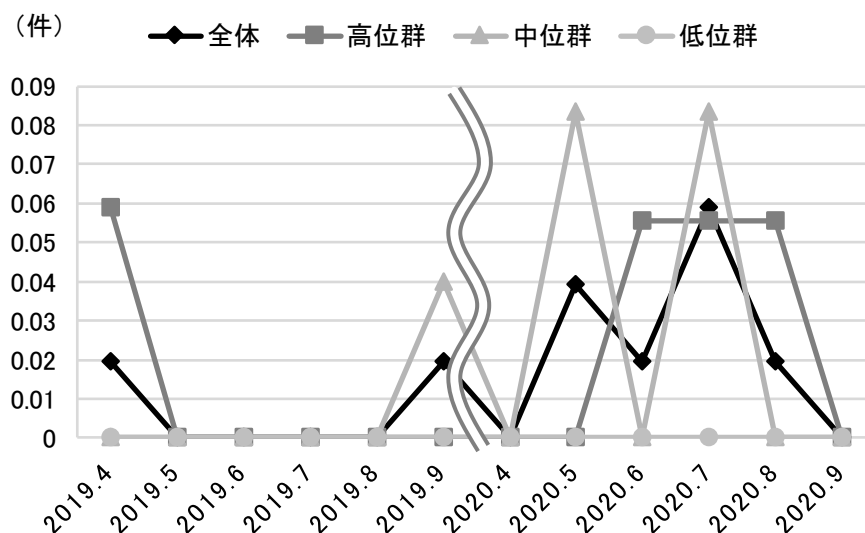
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
コロナ感染者数	全体	0.00	0.02	0.04	0.02	0.06	0.06
	高位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.06
	中位群	0.00	0.04	0.08	0.04	0.08	0.08
	低位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

Ⅱ Q1-13 育成相談しつけ

「全体」では、「2020.7」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2019.4」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.5」、「2020.7」が平均 0.08 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、いずれの期間も 0 件となっている。

図表 Ⅱ-176 Ⅱ Q1-13 コロナ感染者数別 育成相談しつけ:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019.4	2019.5	2019.6	2019.7	2019.8	2019.9
コロナ感染者数	全体	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
	高位群	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	中位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
	低位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

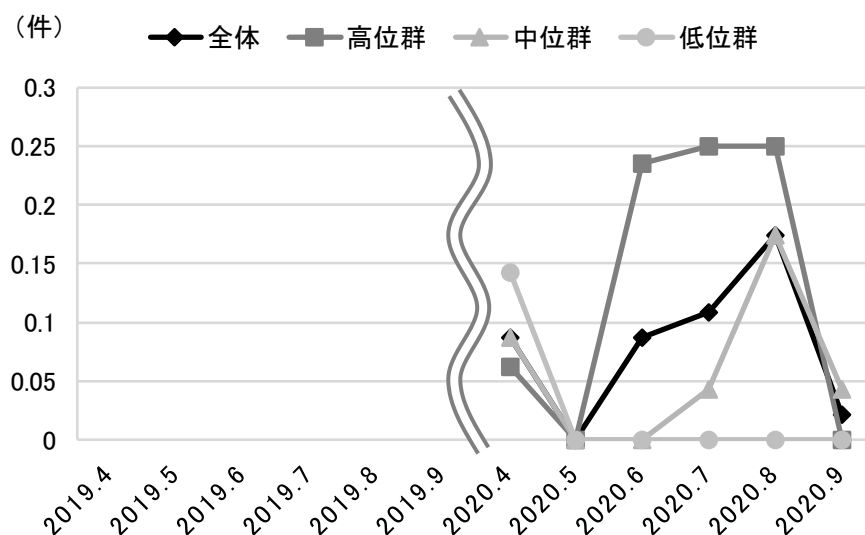
		2020.4	2020.5	2020.6	2020.7	2020.8	2020.9
コロナ感染者数	全体	0.00	0.04	0.02	0.06	0.02	0.00
	高位群	0.00	0.00	0.06	0.06	0.06	0.00
	中位群	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	0.00
	低位群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

Ⅱ Q1-14 その他_コロナウイルス感染症に関する相談

「全体」では、「2020.8」が平均 0.17 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「2020.7」、「2020.8」が平均 0.25 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「2020.8」が平均 0.17 件でもっとも多くなっている。「低位群」では、「2020.4」が平均 0.14 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-177 Ⅱ Q1-14 コロナ感染者数別 その他_コロナウイルス感染症に関する相談:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
コロナ感染者数	全体	-	-	-	-	-	-
	高位群	-	-	-	-	-	-
	中位群	-	-	-	-	-	-
	低位群	-	-	-	-	-	-

		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
コロナ感染者数	全体	0.09	0.00	0.09	0.11	0.17	0.02
	高位群	0.06	0.00	0.24	0.25	0.25	0.00
	中位群	0.09	0.00	0.00	0.04	0.17	0.04
	低位群	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

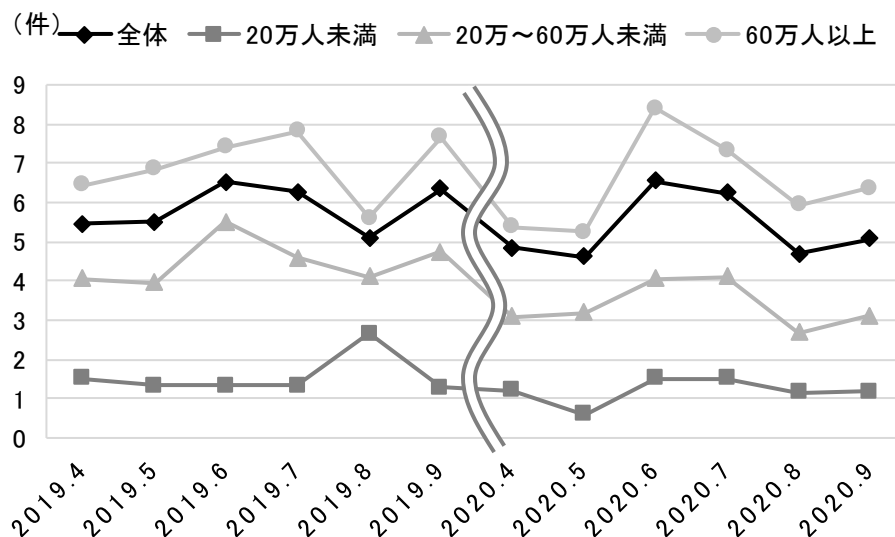
2) 管轄人口別

Ⅱ Q1-1 養護相談_身体的虐待

「全体」では、「2020.6」が平均 6.5 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.8」が平均 2.7 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.6」が平均 5.5 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.6」が平均 8.4 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-178 Ⅱ Q1-1 管轄人口別 養護相談_身体的虐待:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	5.5	5.5	6.5	6.3	5.1	6.4
	20万人未満	1.5	1.3	1.3	1.3	2.7	1.3
	20万～60万人未満	4.1	4.0	5.5	4.6	4.1	4.7
	60万人以上	6.5	6.8	7.4	7.8	5.6	7.7

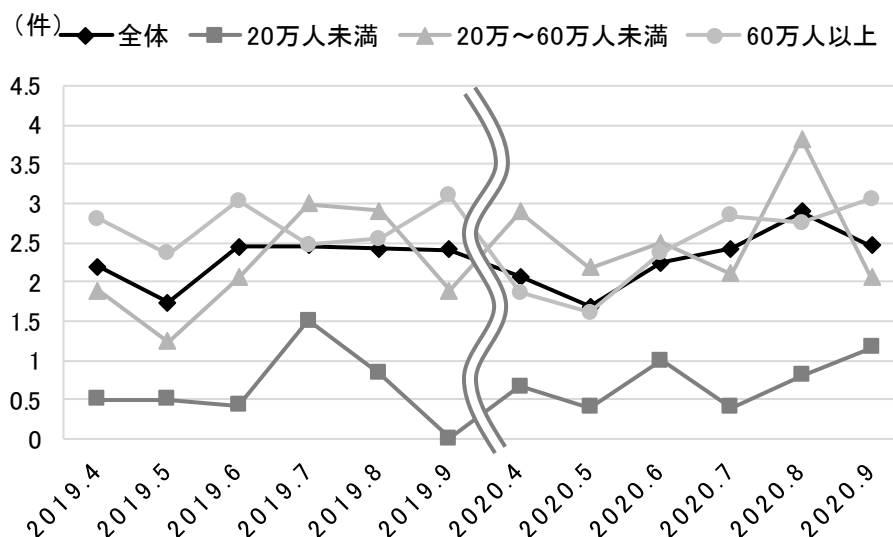
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	4.8	4.6	6.5	6.3	4.7	5.1
	20万人未満	1.2	0.6	1.5	1.5	1.1	1.2
	20万～60万人未満	3.1	3.2	4.1	4.1	2.7	3.1
	60万人以上	5.4	5.3	8.4	7.4	5.9	6.4

Ⅱ Q1-2 養護相談_心理的虐待

「全体」では、「2020.8」が平均 2.9 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.7」が平均 1.5 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.8」が平均 3.8 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.9」が平均 3.1 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-179 Ⅱ Q1-2 管轄人口別 養護相談_心理的虐待:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	2.2	1.7	2.5	2.5	2.4	2.4
	20万人未満	0.5	0.5	0.4	1.5	0.8	0.0
	20万～60万人未満	1.9	1.2	2.1	3.0	2.9	1.9
	60万人以上	2.8	2.4	3.0	2.5	2.5	3.1

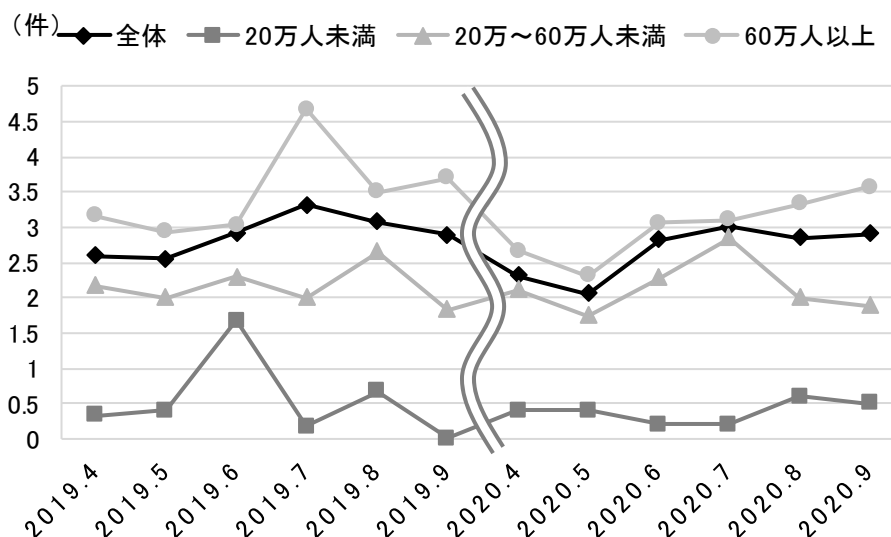
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	2.1	1.7	2.3	2.4	2.9	2.5
	20万人未満	0.7	0.4	1.0	0.4	0.8	1.2
	20万～60万人未満	2.9	2.2	2.5	2.1	3.8	2.1
	60万人以上	1.9	1.6	2.4	2.8	2.8	3.1

Ⅱ Q1-3 養護相談_ネグレクト

「全体」では、「2019.7」が平均 3.3 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.6」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.7」が平均 2.8 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.7」が平均 4.7 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-180 Ⅱ Q1-3 管轄人口別 養護相談_ネグレクト:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	2.6	2.5	2.9	3.3	3.1	2.9
	20万人未満	0.3	0.4	1.7	0.2	0.7	0.0
	20万～60万人未満	2.2	2.0	2.3	2.0	2.6	1.8
	60万人以上	3.2	2.9	3.0	4.7	3.5	3.7

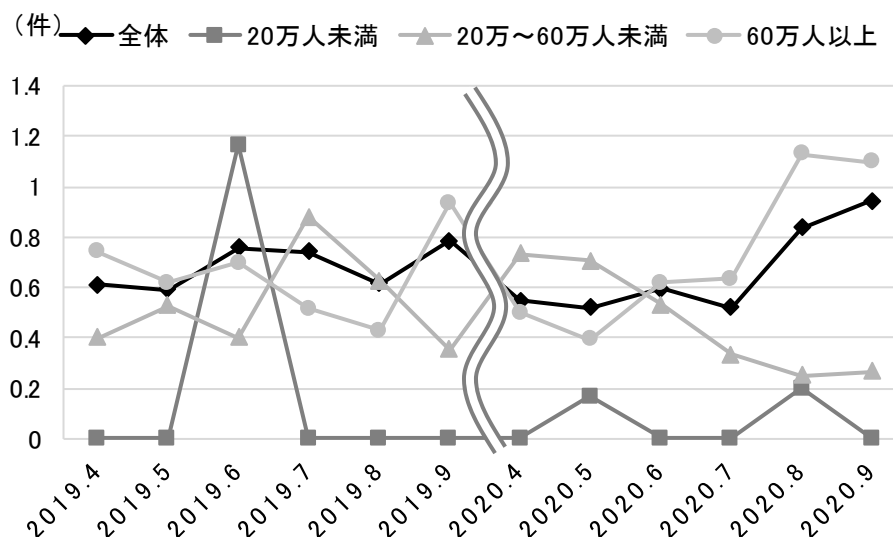
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	2.3	2.1	2.8	3.0	2.8	2.9
	20万人未満	0.4	0.4	0.2	0.2	0.6	0.5
	20万～60万人未満	2.1	1.8	2.3	2.8	2.0	1.9
	60万人以上	2.7	2.3	3.1	3.1	3.3	3.6

Ⅱ Q1-4 養護相談_性的虐待

「全体」では、「2020.9」が平均 0.94 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.6」が平均 1.17 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.7」が平均 0.88 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.8」が平均 1.13 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-181 Ⅱ Q1-4 管轄人口別 養護相談_性的虐待:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0. 61	0. 59	0. 76	0. 74	0. 62	0. 79
	20万人未満	0. 00	0. 00	1. 17	0. 00	0. 00	0. 00
	20万～60万人未満	0. 40	0. 53	0. 40	0. 88	0. 63	0. 35
	60万人以上	0. 74	0. 62	0. 70	0. 52	0. 43	0. 94

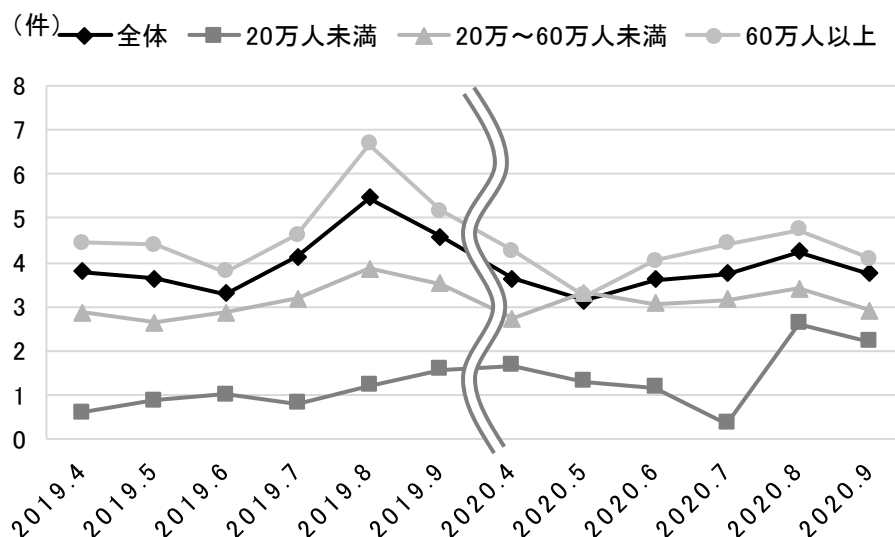
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0. 55	0. 52	0. 60	0. 52	0. 84	0. 94
	20万人未満	0. 00	0. 17	0. 00	0. 00	0. 20	0. 00
	20万～60万人未満	0. 73	0. 71	0. 53	0. 33	0. 25	0. 27
	60万人以上	0. 50	0. 39	0. 62	0. 63	1. 13	1. 10

Ⅱ Q1-5 養護相談_虐待以外の養護

「全体」では、「2019.8」が平均 5.5 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2020.8」が平均 2.6 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.8」が平均 3.9 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.8」が平均 6.7 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-182 Ⅱ Q1-5 管轄人口別 養護相談_虐待以外の養護:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	3.8	3.6	3.3	4.1	5.5	4.6
	20万人未満	0.6	0.9	1.0	0.8	1.2	1.6
	20万～60万人未満	2.9	2.6	2.9	3.2	3.9	3.5
	60万人以上	4.4	4.4	3.8	4.6	6.7	5.2

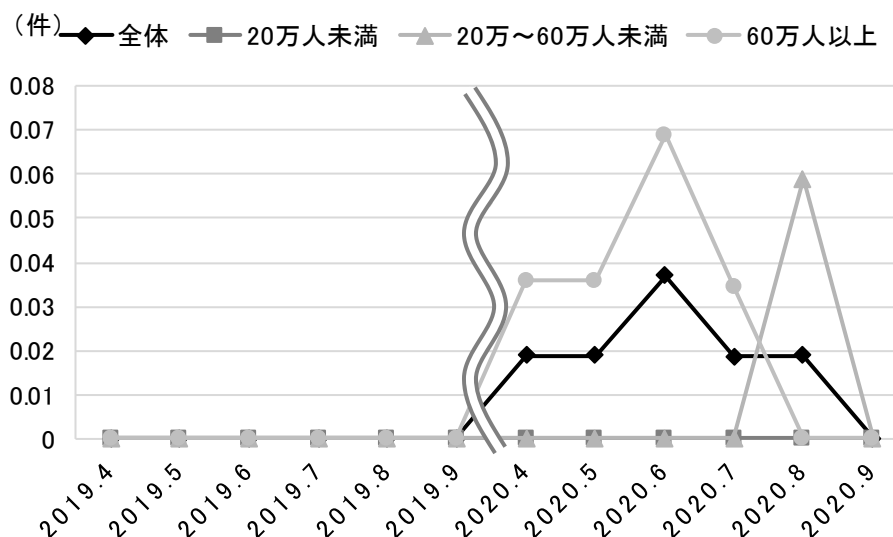
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	3.6	3.1	3.6	3.7	4.2	3.7
	20万人未満	1.7	1.3	1.2	0.3	2.6	2.2
	20万～60万人未満	2.7	3.3	3.1	3.1	3.4	2.9
	60万人以上	4.3	3.3	4.0	4.4	4.7	4.1

Ⅱ Q1-6 保健相談

「全体」では、「2020.6」が平均 0.04 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、いずれの期間も 0 件となっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.8」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.6」が平均 0.07 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-183 Ⅱ Q1-6 管轄人口別 保健相談:数値回答 (平均値)



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	60万人以上	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

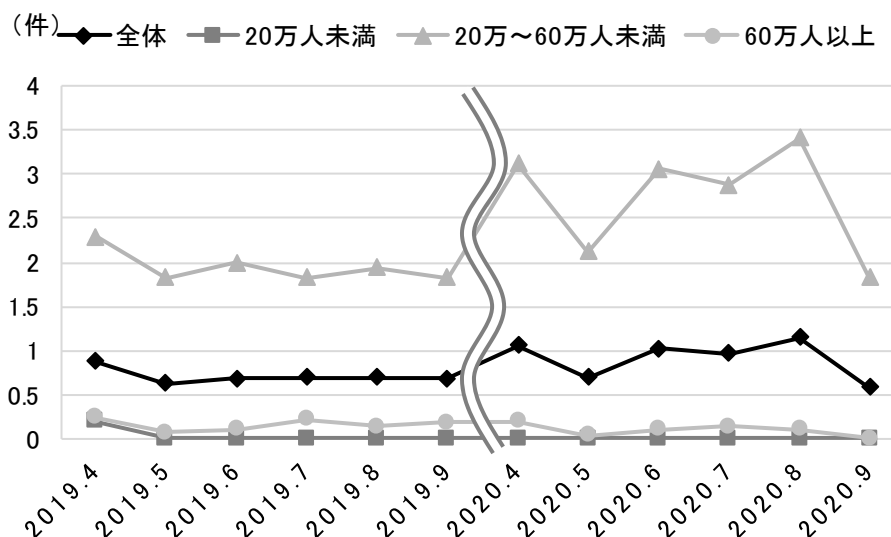
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	0.00
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00
	60万人以上	0.04	0.04	0.07	0.03	0.00	0.00

Ⅱ Q1-7 障害相談

「全体」では、「2020.8」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.4」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.8」が平均 3.4 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.4」が平均 0.2 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-184 Ⅱ Q1-7 管轄人口別 障害相談:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.9	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
	20万人未満	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20万～60万人未満	2.3	1.8	2.0	1.8	1.9	1.8
	60万人以上	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2

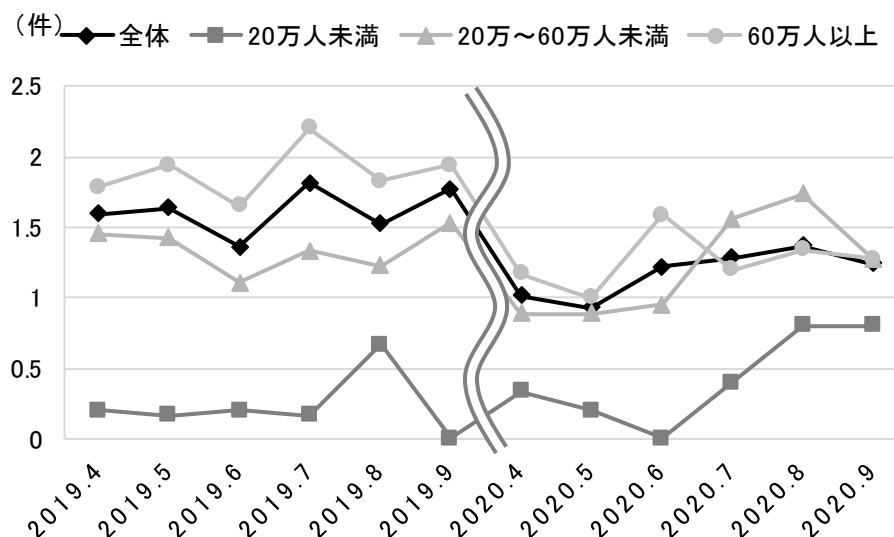
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.1	0.7	1.0	1.0	1.2	0.6
	20万人未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20万～60万人未満	3.1	2.1	3.1	2.9	3.4	1.8
	60万人以上	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0

Ⅱ Q1-8 非行相談ぐ犯行為等

「全体」では、「2019.7」が平均 1.8 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2020.8」、「2020.9」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.8」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.7」が平均 2.2 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-185 Ⅱ Q1-8 管轄人口別 非行相談ぐ犯行為等:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	1.6	1.6	1.4	1.8	1.5	1.8
	20万人未満	0.2	0.2	0.2	0.2	0.7	0.0
	20万～60万人未満	1.5	1.4	1.1	1.3	1.2	1.5
	60万人以上	1.8	1.9	1.6	2.2	1.8	1.9

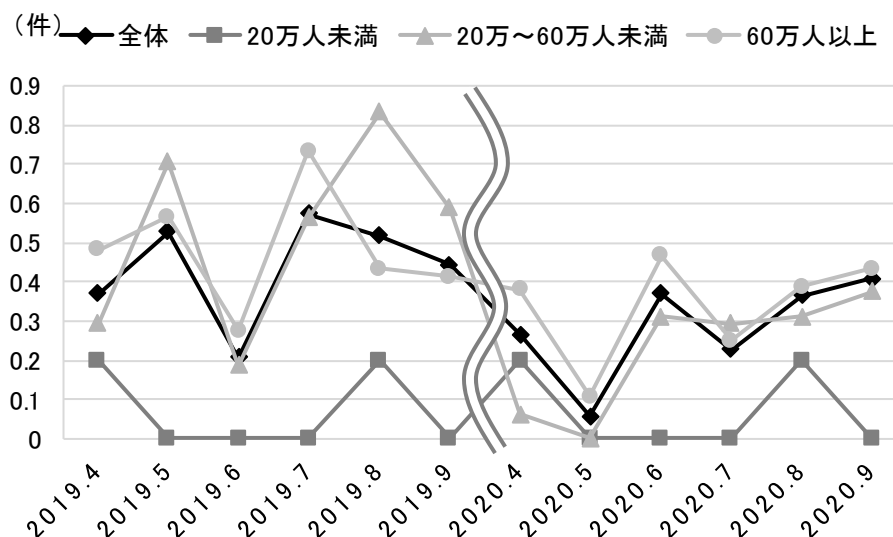
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.0	0.9	1.2	1.3	1.4	1.2
	20万人未満	0.3	0.2	0.0	0.4	0.8	0.8
	20万～60万人未満	0.9	0.9	1.0	1.6	1.7	1.3
	60万人以上	1.2	1.0	1.6	1.2	1.3	1.3

Ⅱ Q1-9 非行相談_触法行為等

「全体」では、「2019.7」が平均 0.6 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.4」、「2019.8」、「2020.4」がいずれも平均 0.2 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.8」が平均 0.8 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.7」が平均 0.7 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-186 Ⅱ Q1-9 管轄人口別 非行相談_触法行為等:数値回答 (平均値)



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.4	0.5	0.2	0.6	0.5	0.4
	20万人未満	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
	20万～60万人未満	0.3	0.7	0.2	0.6	0.8	0.6
	60万人以上	0.5	0.6	0.3	0.7	0.4	0.4

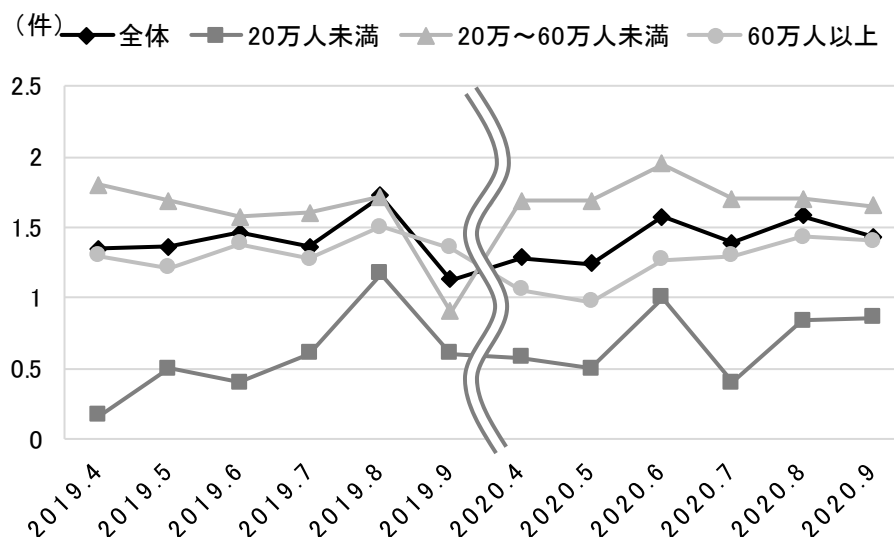
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.3	0.1	0.4	0.2	0.4	0.4
	20万人未満	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
	20万～60万人未満	0.1	0.0	0.3	0.3	0.3	0.4
	60万人以上	0.4	0.1	0.5	0.3	0.4	0.4

Ⅱ Q1-10 育成相談_性格行動

「全体」では、「2019.8」が平均 1.7 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、「2019.8」が平均 1.2 件でもっとも多くなっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.6」が平均 2.0 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.8」が平均 1.5 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-187 Ⅱ Q1-10 管轄人口別 育成相談_性格行動:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	1.3	1.4	1.5	1.4	1.7	1.1
	20万人未満	0.2	0.5	0.4	0.6	1.2	0.6
	20万～60万人未満	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	0.9
	60万人以上	1.3	1.2	1.4	1.3	1.5	1.4

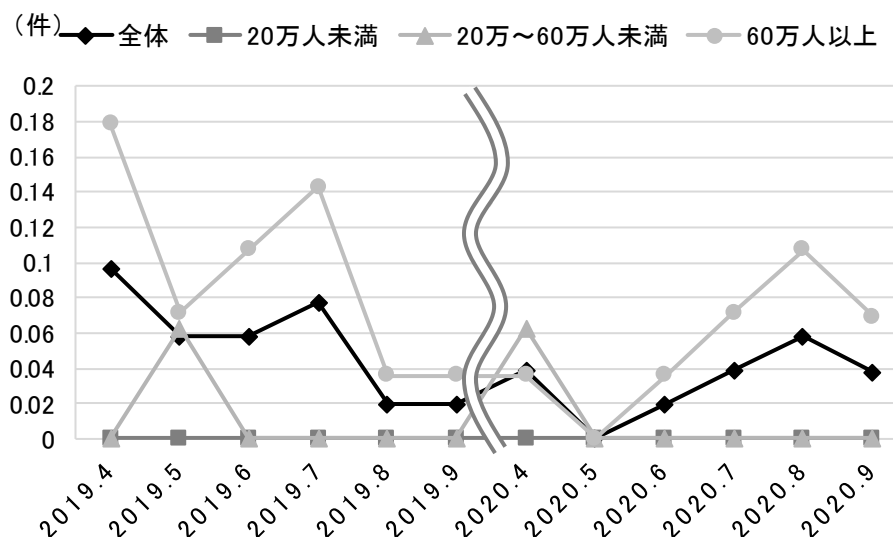
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	1.3	1.2	1.6	1.4	1.6	1.4
	20万人未満	0.6	0.5	1.0	0.4	0.8	0.9
	20万～60万人未満	1.7	1.7	2.0	1.7	1.7	1.7
	60万人以上	1.1	1.0	1.3	1.3	1.4	1.4

Ⅱ Q1-11 育成相談_不登校

「全体」では、「2019.4」が平均 0.10 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、いずれの期間も 0 件となっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.5」、「2020.4」がいずれも平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.4」が平均 0.18 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-188 Ⅱ Q1-11 管轄人口別 育成相談_不登校:数値回答 (平均値)



< 平均値 : 数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.10	0.06	0.06	0.08	0.02	0.02
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
	60万人以上	0.18	0.07	0.11	0.14	0.04	0.04

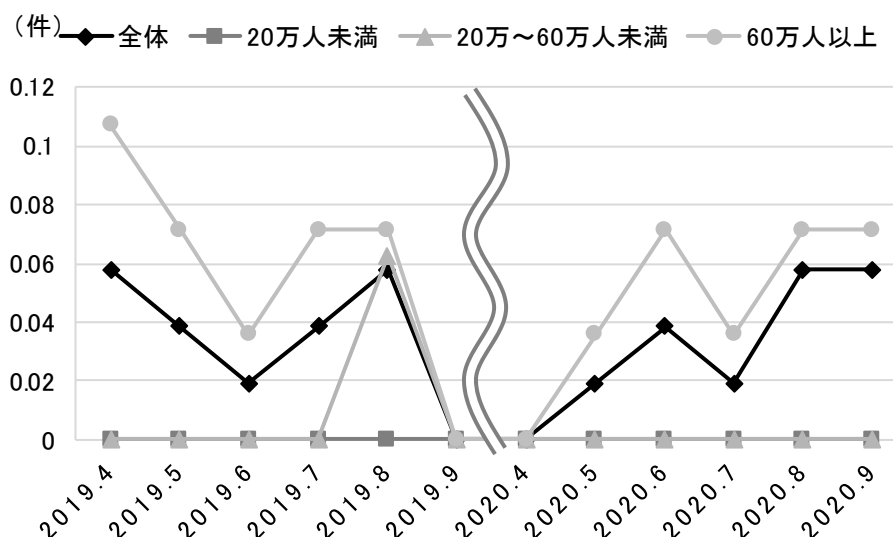
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.04	0.00	0.02	0.04	0.06	0.04
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	60万人以上	0.04	0.00	0.04	0.07	0.11	0.07

Ⅱ Q1-12 育成相談_適性

「全体」では、「2019.4」、「2019.8」、「2020.8」、「2020.9」がいずれも平均 0.06 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、いずれの期間も 0 件となっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.8」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2019.4」が平均 0.11 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-189 Ⅱ Q1-12 管轄人口別 育成相談_適性:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.06	0.04	0.02	0.04	0.06	0.00
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00
	60万人以上	0.11	0.07	0.04	0.07	0.07	0.00

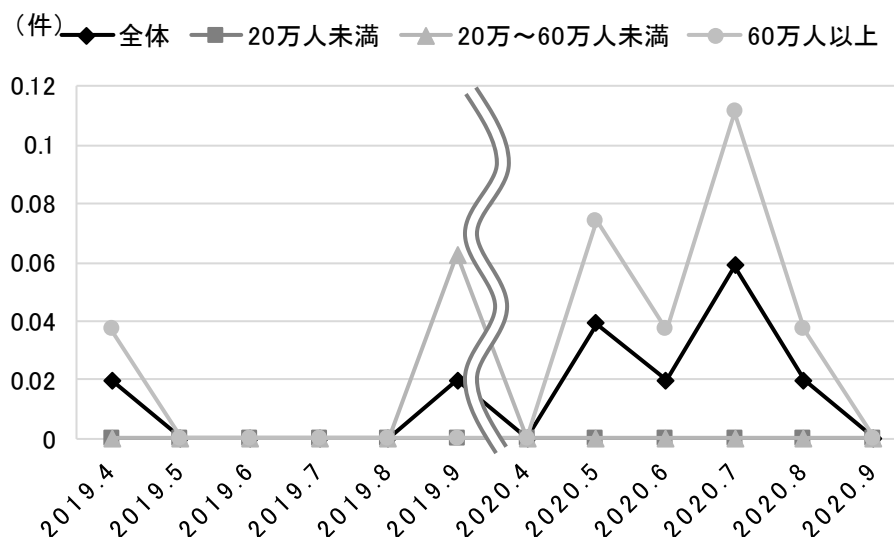
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.00	0.02	0.04	0.02	0.06	0.06
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	60万人以上	0.00	0.04	0.07	0.04	0.07	0.07

Ⅱ Q1-13 育成相談しつけ

「全体」では、「2020.7」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、いずれの期間も 0 件となっている。「20 万～60 万人未満」では、「2019.9」が平均 0.06 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.7」が平均 0.11 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-190 Ⅱ Q1-13 管轄人口別 育成相談しつけ:数値回答 (平均値)



< 平均値：数表 >

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
	60万人以上	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

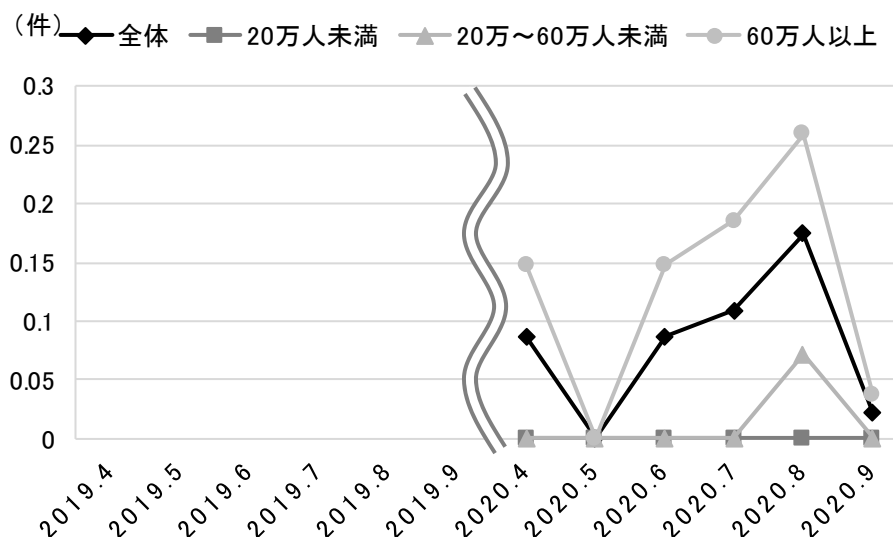
		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.00	0.04	0.02	0.06	0.02	0.00
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	60万人以上	0.00	0.07	0.04	0.11	0.04	0.00

Ⅱ Q1-14 その他_コロナウイルス感染症に関する相談

「全体」では、「2020.8」が平均 0.17 件でもっとも多くなっている。

「20 万人未満」では、いずれの期間も 0 件となっている。「20 万～60 万人未満」では、「2020.8」が平均 0.07 件でもっとも多くなっている。「60 万人以上」では、「2020.8」が平均 0.26 件でもっとも多くなっている。

図表 Ⅱ-191 Ⅱ Q1-14 管轄人口別 その他_コロナウイルス感染症に関する相談:数値回答（平均値）



<平均値：数表>

		2019. 4	2019. 5	2019. 6	2019. 7	2019. 8	2019. 9
管轄人口	全体	-	-	-	-	-	-
	20万人未満	-	-	-	-	-	-
	20万～60万人未満	-	-	-	-	-	-
	60万人以上	-	-	-	-	-	-

		2020. 4	2020. 5	2020. 6	2020. 7	2020. 8	2020. 9
管轄人口	全体	0.09	0.00	0.09	0.11	0.17	0.02
	20万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	20万～60万人未満	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00
	60万人以上	0.15	0.00	0.15	0.19	0.26	0.04

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大前(～2020 年 2 月)と比較した一時保護所の業務状況

以下では、一時保護所における保護児童の支援、業務について、「新型コロナウイルス感染症拡大前」(～2020 年 2 月)と比べて①緊急事態宣言時期(2020 年 3 月から 5 月)、②宣言解除、学校再開以後(2020 年 6 月頃)、③現在(2020 年 10 月頃)の業務状況の相対的な変化を確認していく。

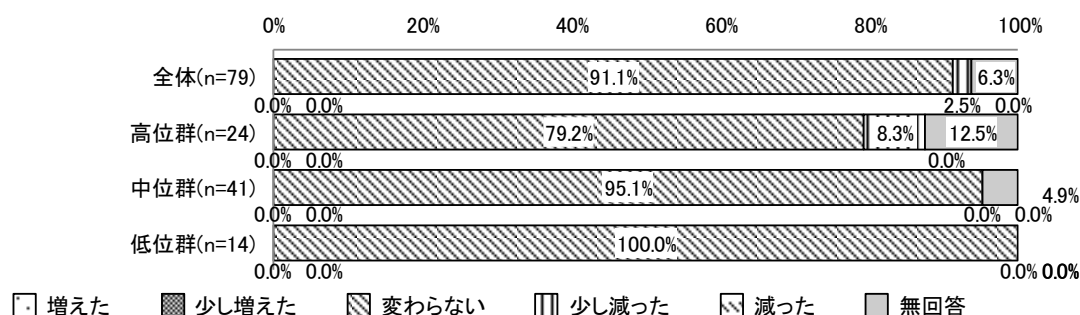
1) 児童間のいじめ

ⅢQ1-1① 緊急事態宣言時期_児童間のいじめ

「全体」では、「変わらない」が 91.1%、「少し減った」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し減った」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 95.1%でもっとも割合が高くなっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-192 ⅢQ1-1① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童間のいじめ:単数回答

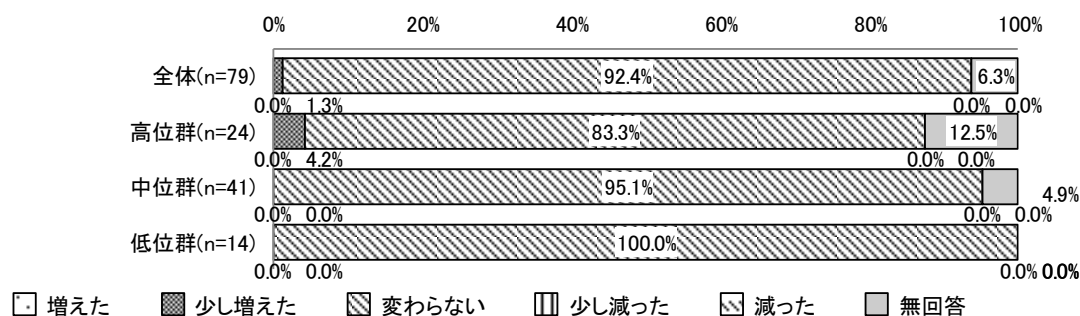


ⅢQ1-1② 宣言解除、学校再開以後_児童間のいじめ

「全体」では、「変わらない」が 92.4%、「少し増えた」が 1.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 95.1%でもっとも割合が高くなっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-193 ⅢQ1-1② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童間のいじめ:単数回答

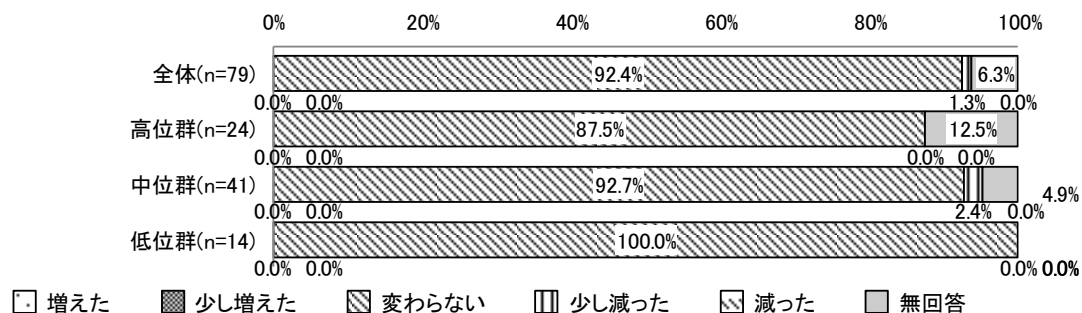


ⅢQ1-1③ 現在_児童間のいじめ

「全体」では、「変わらない」が 92.4%、「少し減った」が 1.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 87.5%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-194 ⅢQ1-1③ コロナ感染者数別 現在_児童間のいじめ:単数回答



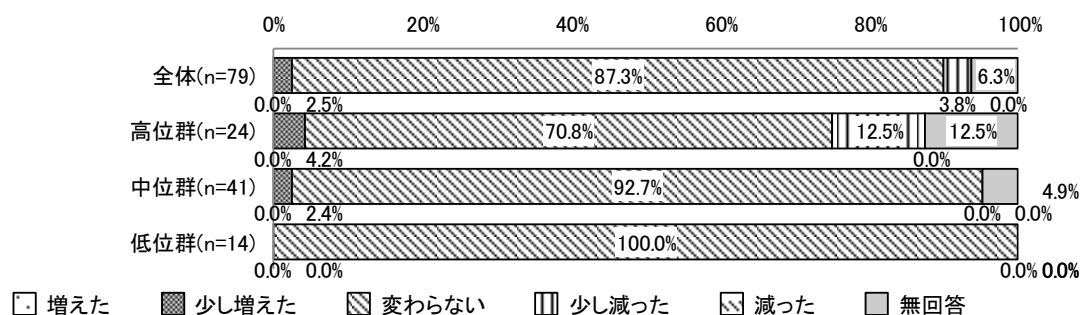
2) 児童の友人関係・トラブル

ⅢQ1-2① 緊急事態宣言時期_児童の友人関係・トラブル

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-195 ⅢQ1-2① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の友人関係・トラブル:単数回答

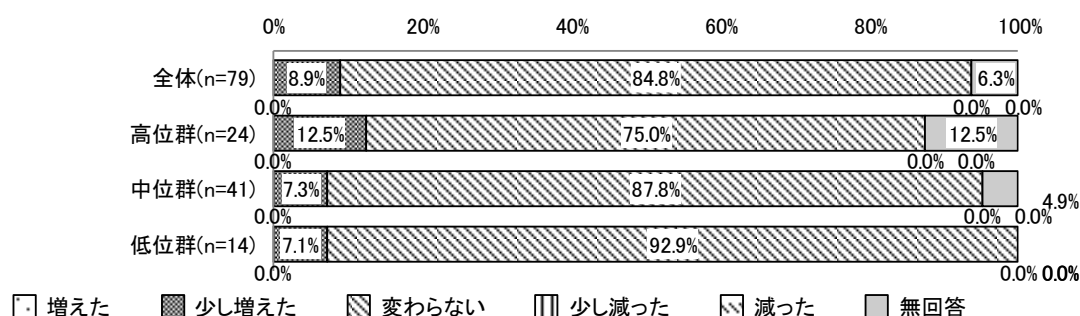


ⅢQ1-2② 宣言解除、学校再開以後_児童の友人関係・トラブル

「全体」では、「変わらない」が 84.8%、「少し増えた」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%、「少し増えた」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-196 ⅢQ1-2② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の友人関係・トラブル:単数回答

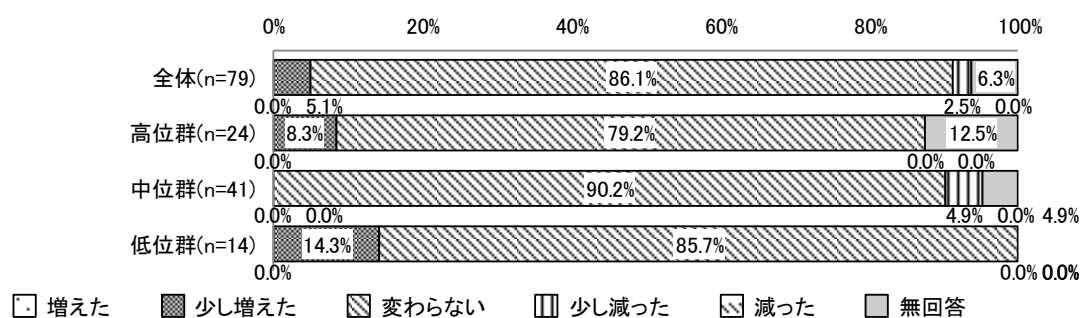


ⅢQ1-2③ 現在_児童の友人関係・トラブル

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-197 ⅢQ1-2③ コロナ感染者数別 現在_児童の友人関係・トラブル:単数回答



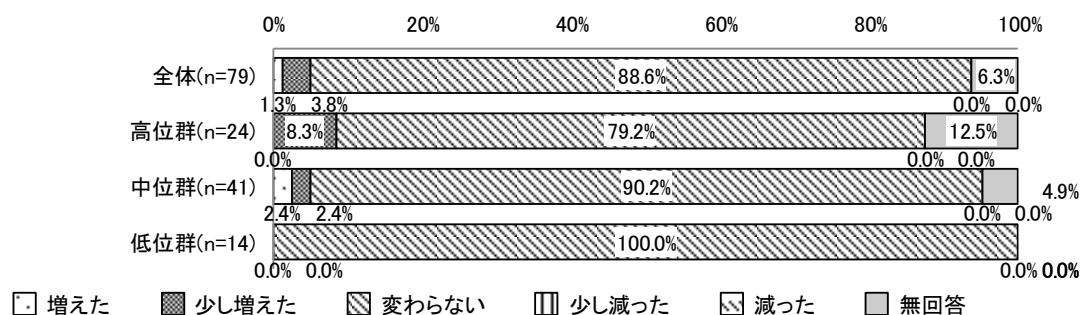
3) 友人関係を築きづらい児童

ⅢQ1-3① 緊急事態宣言時期_友人関係を築きづらい児童

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「増えた」「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-198 ⅢQ1-3① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_友人関係を築きづらい児童:単数回答

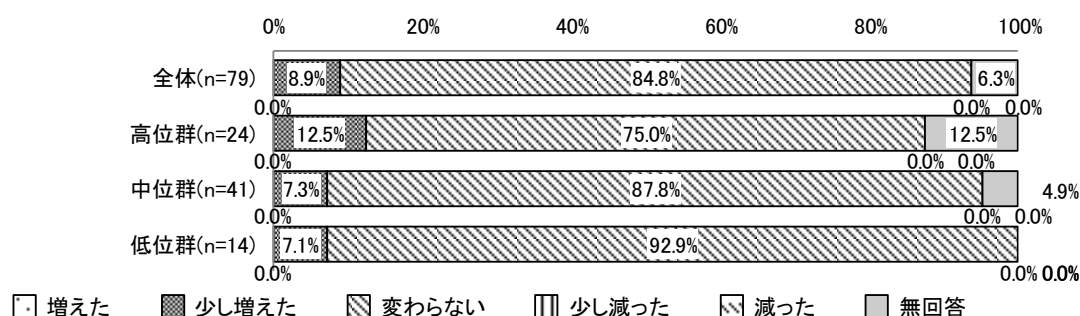


ⅢQ1-3② 宣言解除、学校再開以後_友人関係を築きづらい児童

「全体」では、「変わらない」が 84.8%、「少し増えた」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%、「少し増えた」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-199 ⅢQ1-3② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_友人関係を築きづらい児童:単数回答

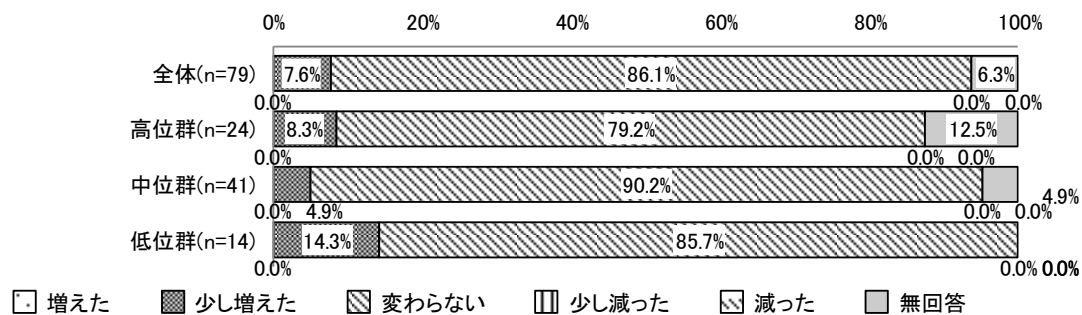


ⅢQ1-3③ 現在_友人関係を築きづらい児童

「全体」では、「変わらない」が 86.1%、「少し増えた」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 Ⅱ-200 ⅢQ1-3③ コロナ感染者数別 現在_友人関係を築きづらい児童:単数回答



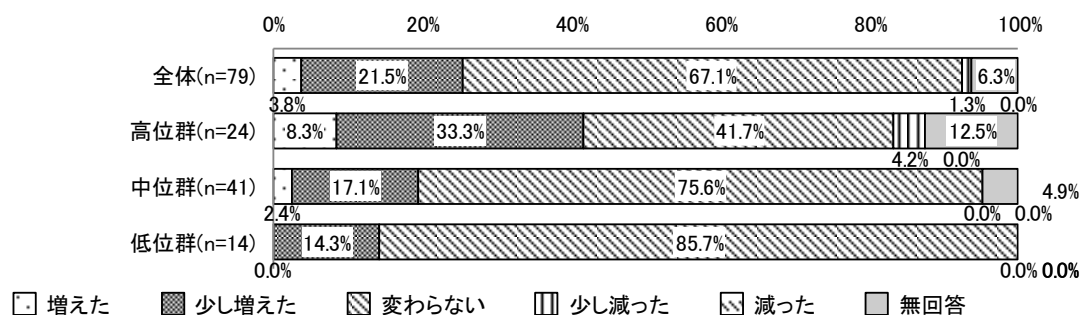
4) ストレスのたまっている児童

ⅢQ1-4① 緊急事態宣言時期_ストレスのたまっている児童

「全体」では、「変わらない」が 67.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 21.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 41.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 33.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 75.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.1%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-201 ⅢQ1-4① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_ストレスのたまっている児童:単数回答

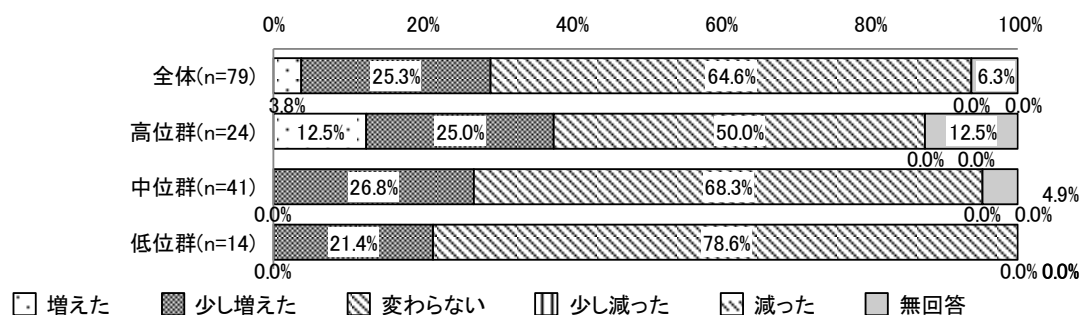


ⅢQ1-4② 宣言解除、学校再開以後_ストレスのたまっている児童

「全体」では、「変わらない」が 64.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 68.3%、「少し増えた」が 26.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 78.6%、「少し増えた」が 21.4%となっている。

図表 II-202 ⅢQ1-4② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_ストレスのたまっている児童:単数回答

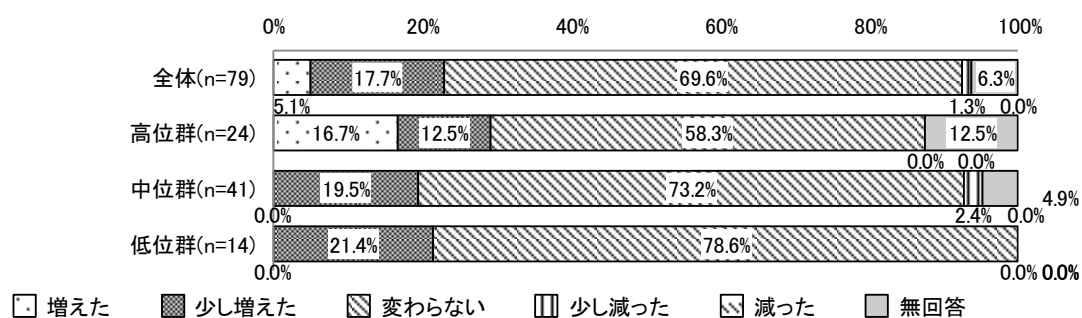


ⅢQ1-4③ 現在_ストレスのたまっている児童

「全体」では、「変わらない」が 69.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 58.3%でもっとも割合が高く、次いで「増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 73.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 19.5%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 78.6%、「少し増えた」が 21.4%となっている。

図表 Ⅱ-203 ⅢQ1-4③ コロナ感染者数別 現在_ストレスのたまっている児童:単数回答



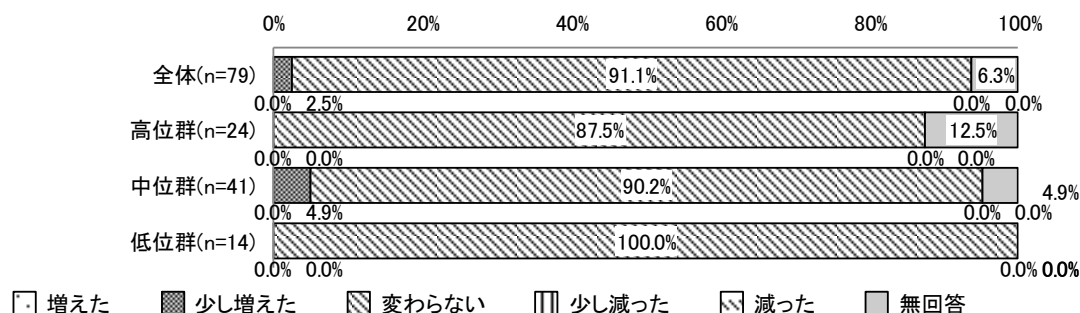
5) 自傷行為をする児童

ⅢQ1-5① 緊急事態宣言時期_自傷行為をする児童

「全体」では、「変わらない」が91.1%、「少し増えた」が2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が87.5%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が90.2%、「少し増えた」が4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-204 ⅢQ1-5① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_自傷行為をする児童:単数回答

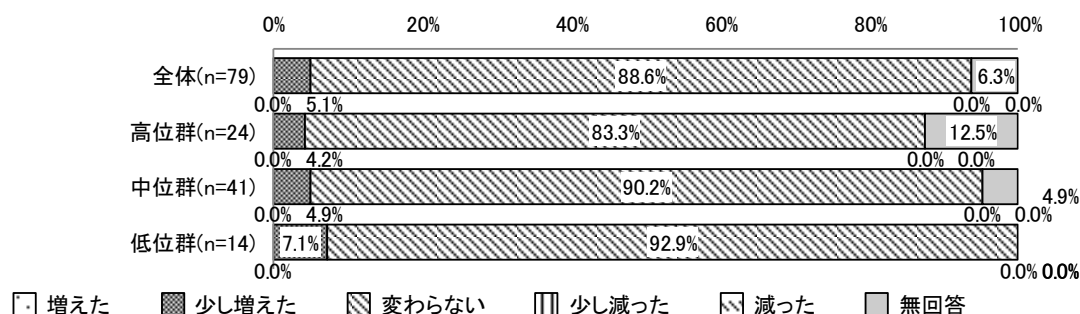


ⅢQ1-5② 宣言解除、学校再開以後_自傷行為をする児童

「全体」では、「変わらない」が88.6%、「少し増えた」が5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が83.3%、「少し増えた」が4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が90.2%、「少し増えた」が4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し増えた」が7.1%となっている。

図表 II-205 ⅢQ1-5② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_自傷行為をする児童:単数回答

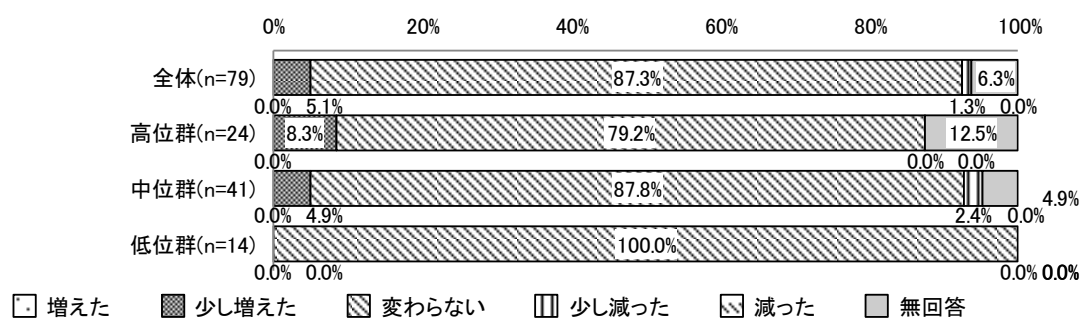


ⅢQ1-5③ 現在_自傷行為をする児童

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-206 ⅢQ1-5③ コロナ感染者数別 現在_自傷行為をする児童:単数回答



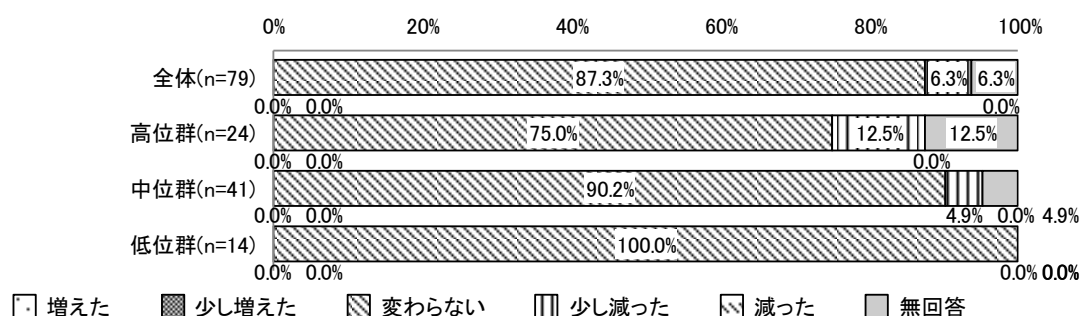
6) 児童の学習意欲

ⅢQ1-6① 緊急事態宣言時期_児童の学習意欲

「全体」では、「変わらない」が 87.3%、「少し減った」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し減った」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-207 ⅢQ1-6① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の学習意欲:単数回答

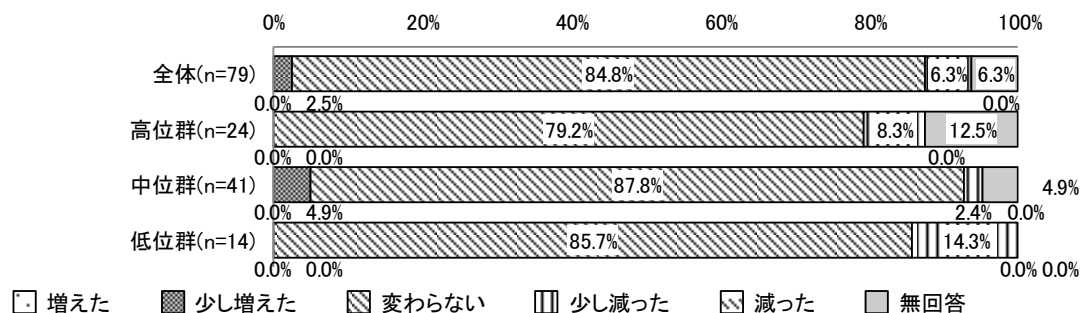


ⅢQ1-6② 宣言解除、学校再開以後_児童の学習意欲

「全体」では、「変わらない」が 84.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し減った」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し減った」が 14.3%となっている。

図表 II-208 ⅢQ1-6② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の学習意欲:単数回答

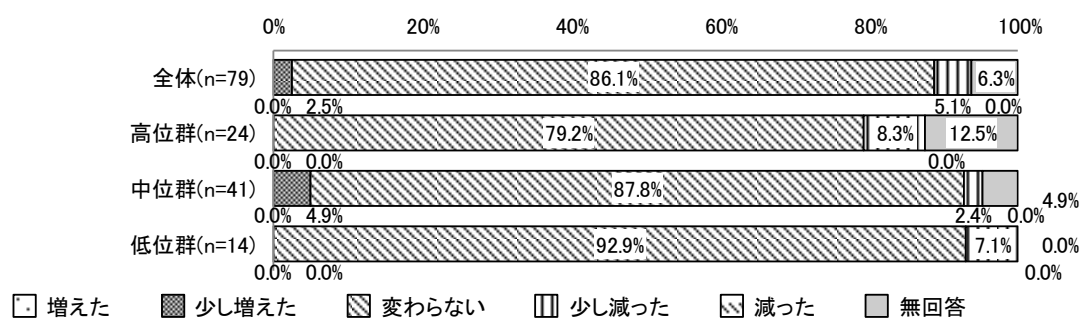


ⅢQ1-6③ 現在_児童の学習意欲

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し減った」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し減った」が 7.1%となっている。

図表 II-209 ⅢQ1-6③ コロナ感染者数別 現在_児童の学習意欲:単数回答



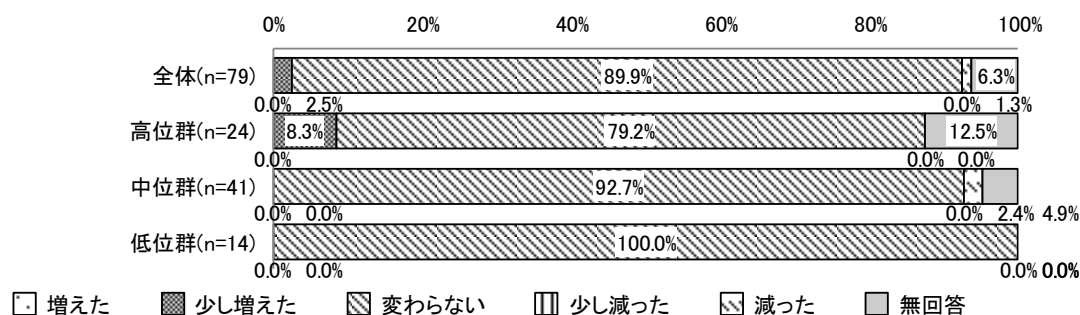
7) 児童の対職員暴力

ⅢQ1-7① 緊急事態宣言時期_児童の対職員暴力

「全体」では、「変わらない」が 89.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-210 ⅢQ1-7① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の対職員暴力:単数回答

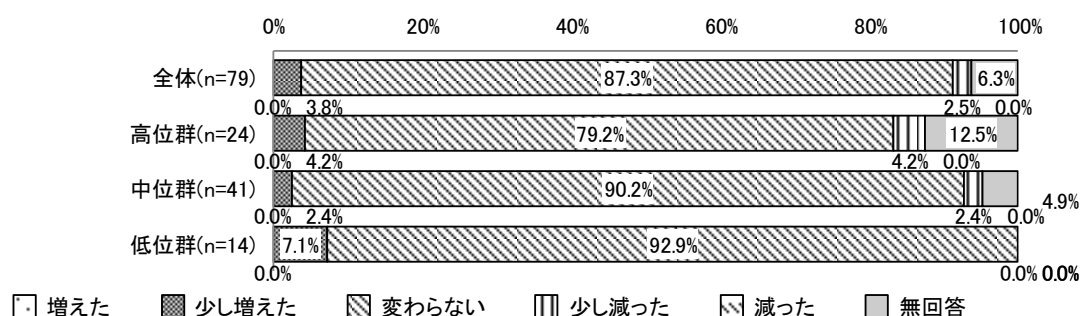


ⅢQ1-7② 宣言解除、学校再開以後_児童の対職員暴力

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」「少し減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」「少し減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-211 ⅢQ1-7② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の対職員暴力:単数回答

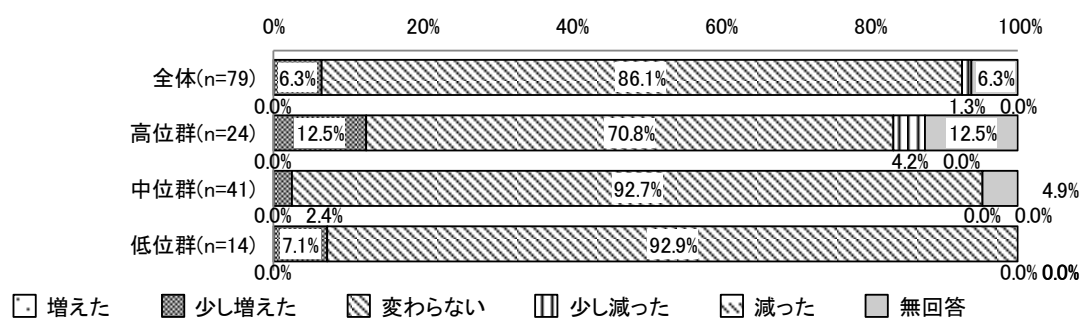


ⅢQ1-7③ 現在_児童の対職員暴力

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-212 ⅢQ1-7③ コロナ感染者数別 現在_児童の対職員暴力:単数回答



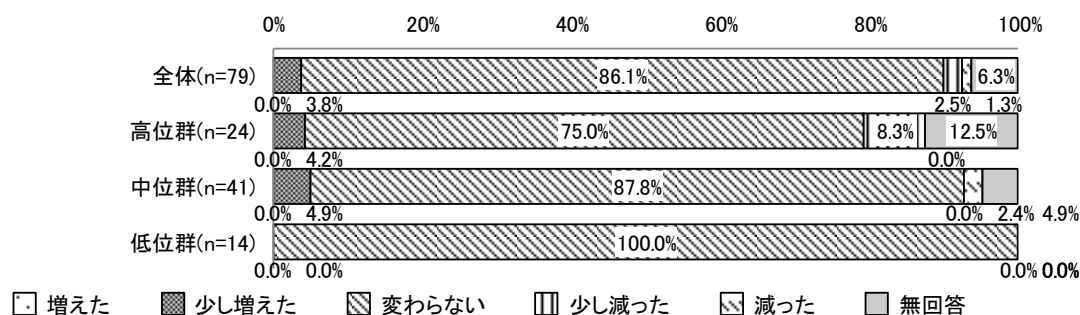
8) 児童間の暴力問題

ⅢQ1-8① 緊急事態宣言時期_児童間の暴力問題

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-213 ⅢQ1-8① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童間の暴力問題:単数回答

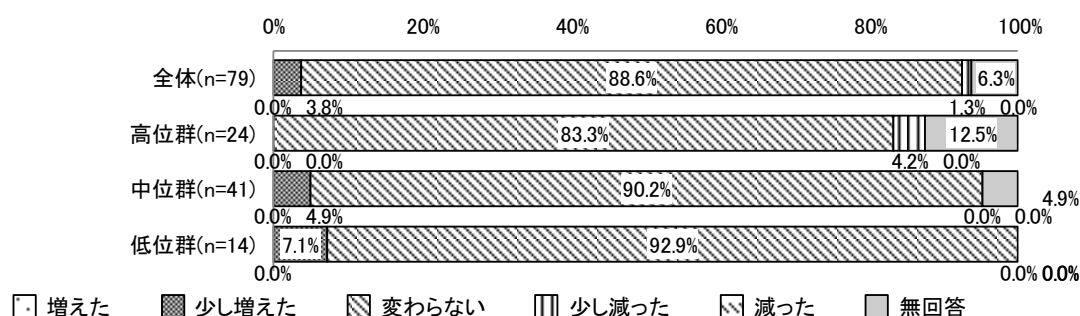


ⅢQ1-8② 宣言解除、学校再開以後_児童間の暴力問題

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-214 ⅢQ1-8② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童間の暴力問題:単数回答



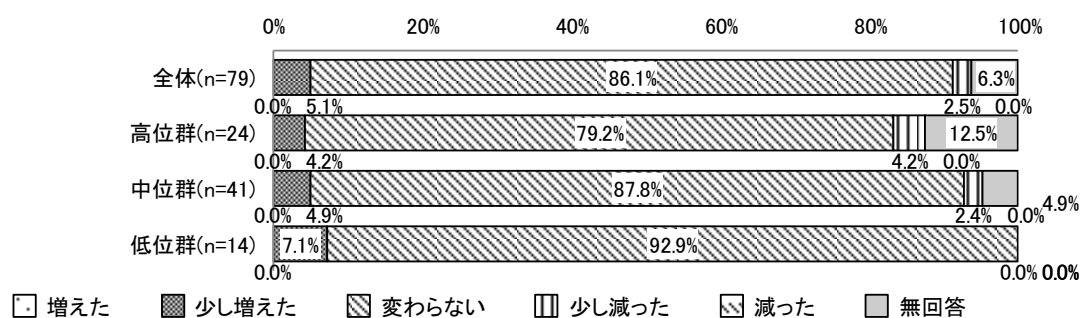
ⅢQ1-8③ 現在_児童間の暴力問題

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」「少し減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。

「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-215 ⅢQ1-8③ コロナ感染者数別 現在_児童間の暴力問題:単数回答



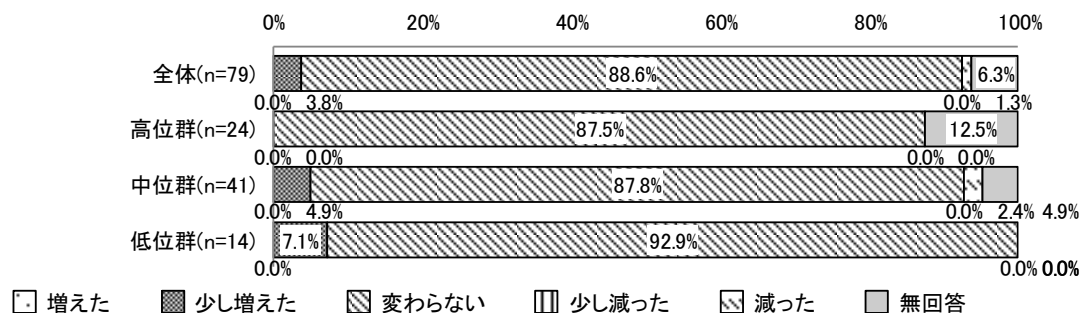
9) 児童の体調不良

ⅢQ1-9① 緊急事態宣言時期_児童の体調不良

「全体」では、「変わらない」が88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が87.5%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し増えた」が7.1%となっている。

図表 II-216 ⅢQ1-9① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の体調不良:単数回答

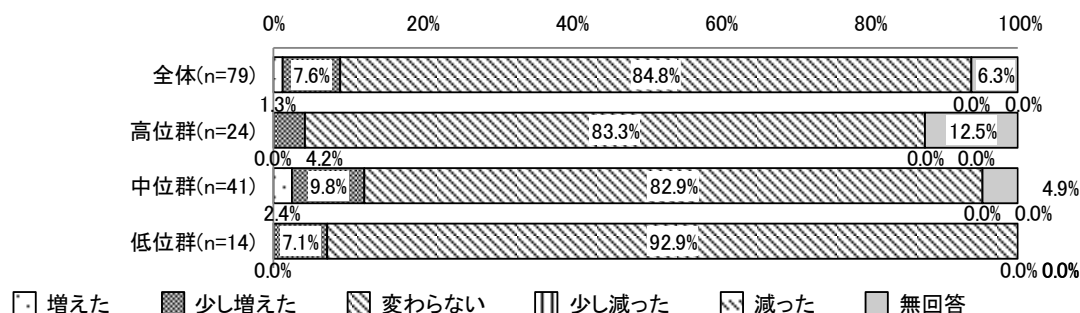


ⅢQ1-9② 宣言解除、学校再開以後_児童の体調不良

「全体」では、「変わらない」が84.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が83.3%、「少し増えた」が4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が82.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が9.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し増えた」が7.1%となっている。

図表 II-217 ⅢQ1-9② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の体調不良:単数回答

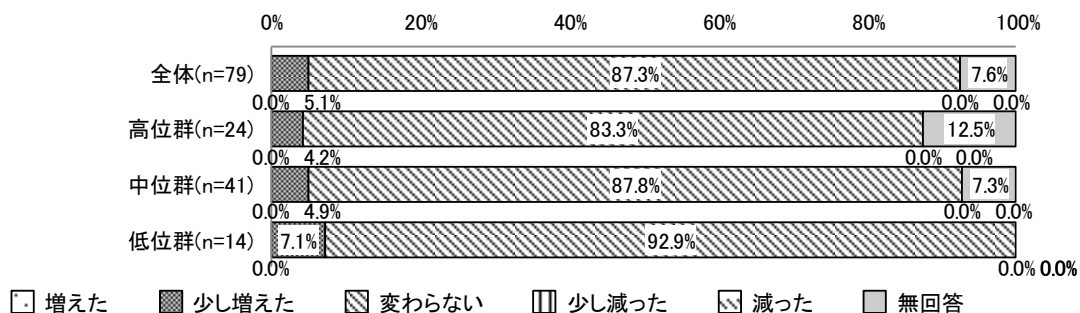


ⅢQ1-9③ 現在_児童の体調不良

「全体」では、「変わらない」が 87.3%、「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-218 ⅢQ1-9③ コロナ感染者数別 現在_児童の体調不良:単数回答



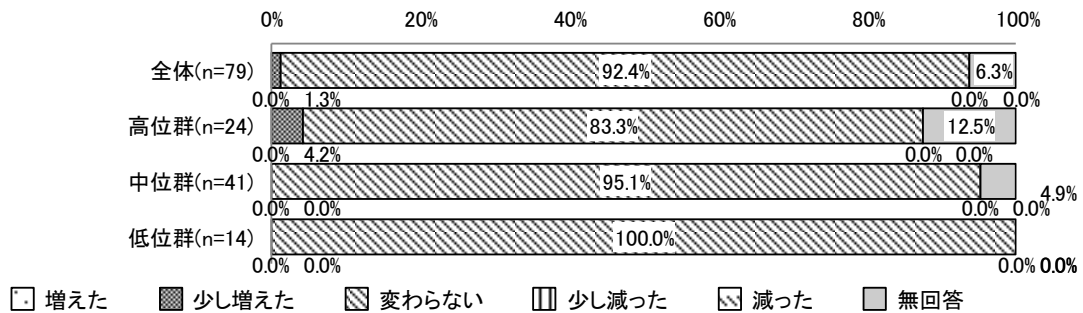
10) 児童の性的な問題

ⅢQ1-10① 緊急事態宣言時期_児童の性的な問題

「全体」では、「変わらない」が 92.4%、「少し増えた」が 1.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 95.1%でもっとも割合が高くなっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-219 ⅢQ1-10① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の性的な問題:単数回答

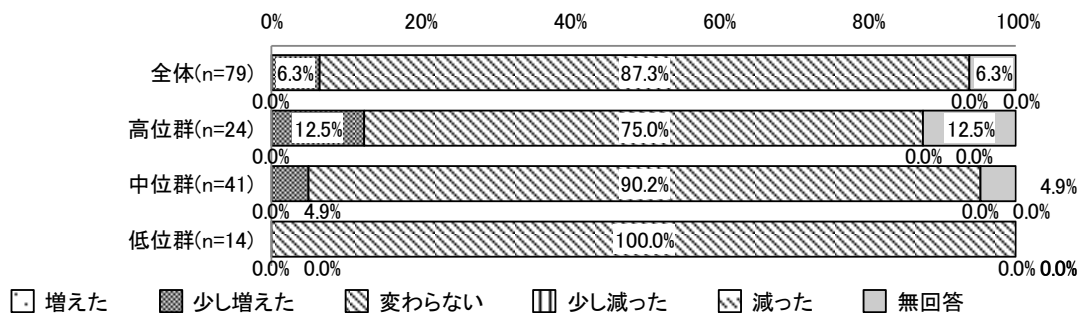


ⅢQ1-10② 宣言解除、学校再開以後_児童の性的な問題

「全体」では、「変わらない」が 87.3%、「少し増えた」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-220 ⅢQ1-10② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の性的な問題:単数回答

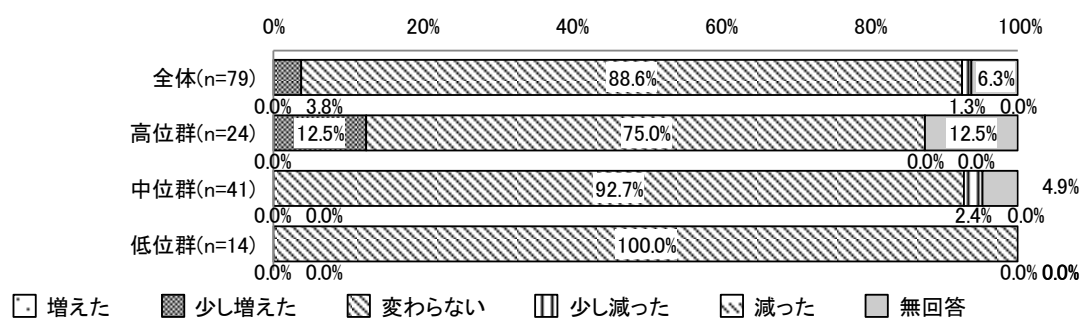


ⅢQ1-10③ 現在_児童の性的な問題

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-221 ⅢQ1-10③ コロナ感染者数別 現在_児童の性的な問題:単数回答



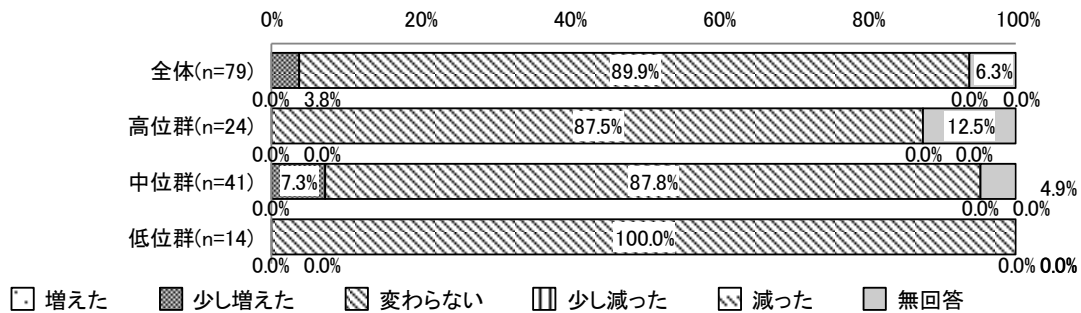
11) 児童が日課に遅れる場面

ⅢQ1-11① 緊急事態宣言時期_児童が日課に遅れる場面

「全体」では、「変わらない」が 89.9%、「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 87.5%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%、「少し増えた」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-222 ⅢQ1-11① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童が日課に遅れる場面:単数回答

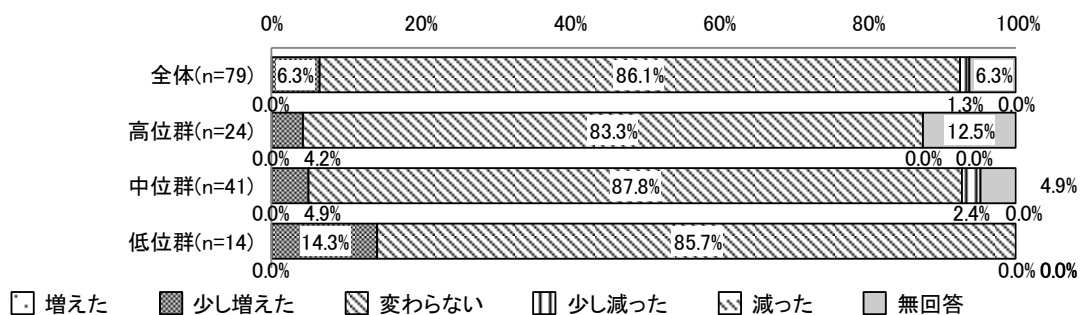


ⅢQ1-11② 宣言解除、学校再開以後_児童が日課に遅れる場面

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-223 ⅢQ1-11② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童が日課に遅れる場面:単数回答

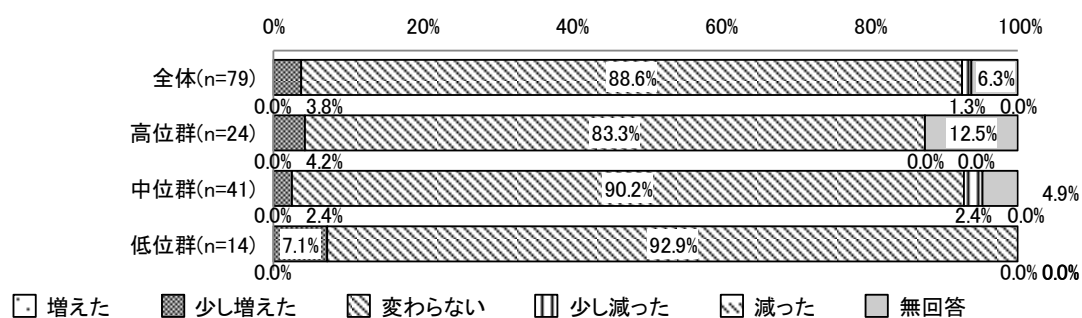


ⅢQ1-11③ 現在_児童が日課に遅れる場面

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」「少し減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-224 ⅢQ1-11③ コロナ感染者数別 現在_児童が日課に遅れる場面:単数回答



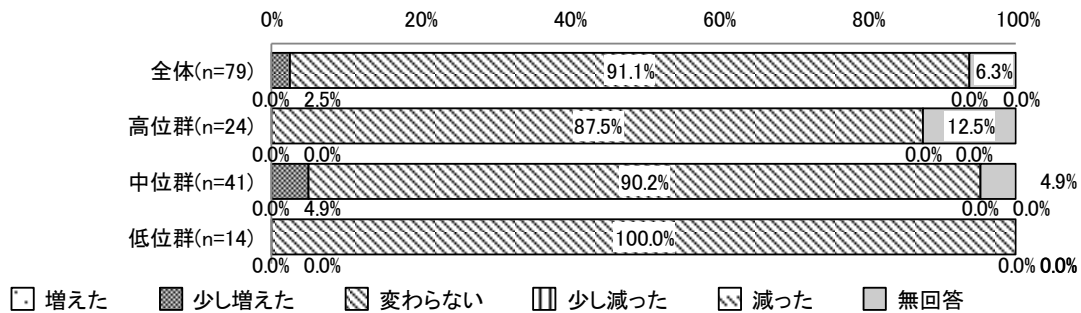
12) 児童の自傷行為

ⅢQ1-12① 緊急事態宣言時期_児童の自傷行為

「全体」では、「変わらない」が 91.1%、「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 87.5%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-225 ⅢQ1-12① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の自傷行為:単数回答

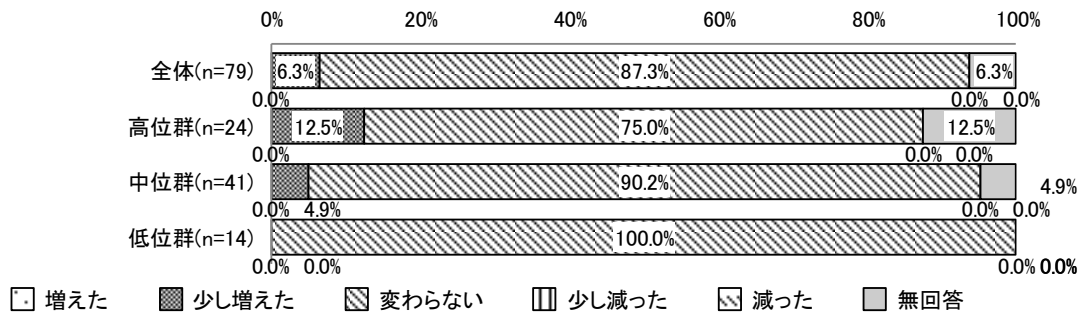


ⅢQ1-12② 宣言解除、学校再開以後_児童の自傷行為

「全体」では、「変わらない」が 87.3%、「少し増えた」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-226 ⅢQ1-12② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の自傷行為:単数回答

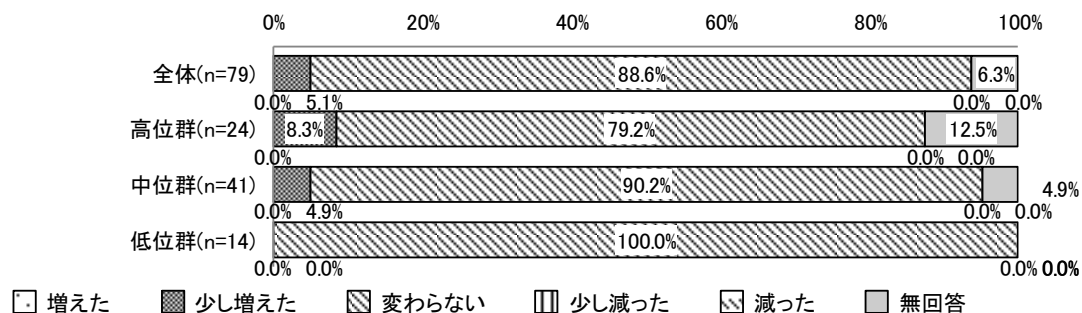


ⅢQ1-12③ 現在_児童の自傷行為

「全体」では、「変わらない」が 88.6%、「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%で
もっとも割合が高くなっている。

図表 II-227 ⅢQ1-12③ コロナ感染者数別 現在_児童の自傷行為:単数回答



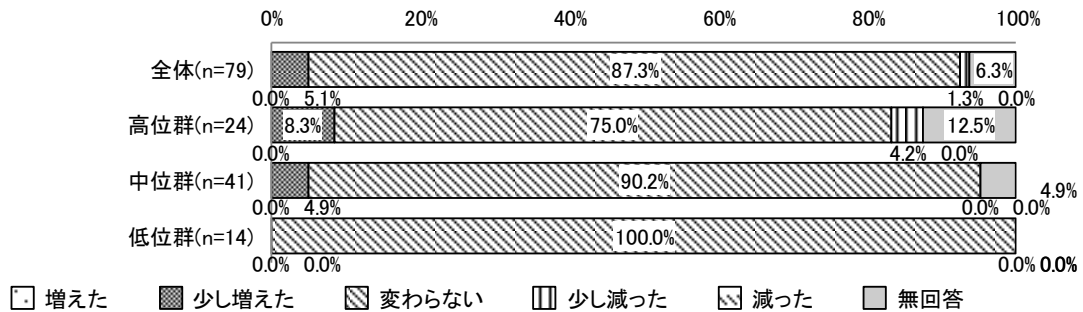
13) 児童の無断外出

ⅢQ1-13① 緊急事態宣言時期_児童の無断外出

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-228 ⅢQ1-13① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の無断外出:単数回答

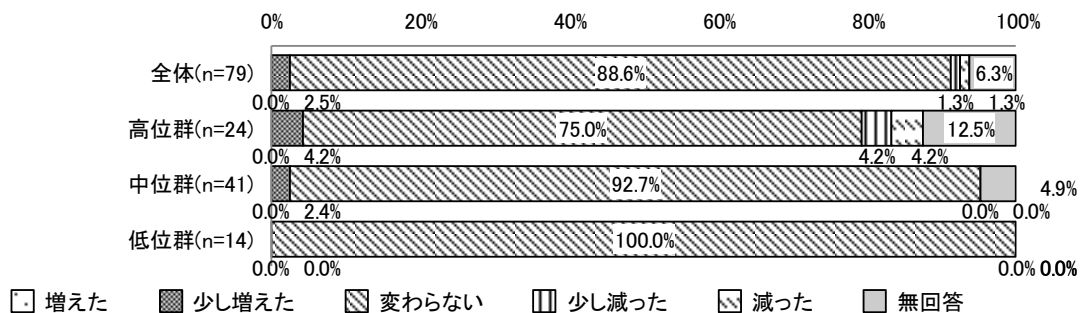


ⅢQ1-13② 宣言解除、学校再開以後_児童の無断外出

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」「少し減った」「減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-229 ⅢQ1-13② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の無断外出:単数回答

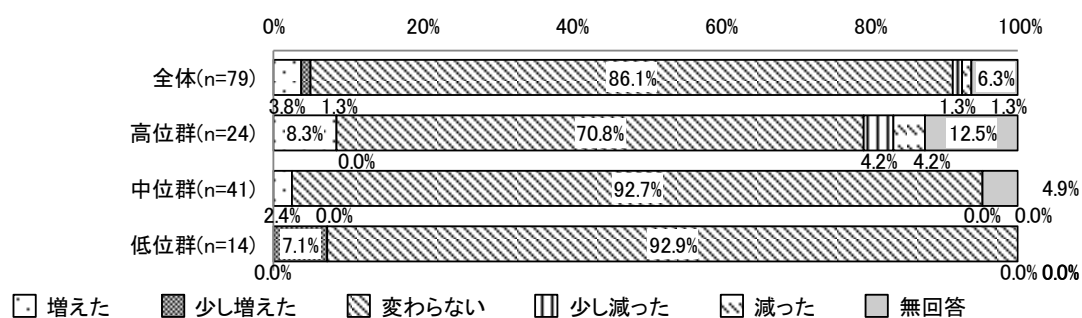


ⅢQ1-13③ 現在_児童の無断外出

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%でもっとも割合が高く、次いで「増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-230 ⅢQ1-13③ コロナ感染者数別 現在_児童の無断外出:単数回答



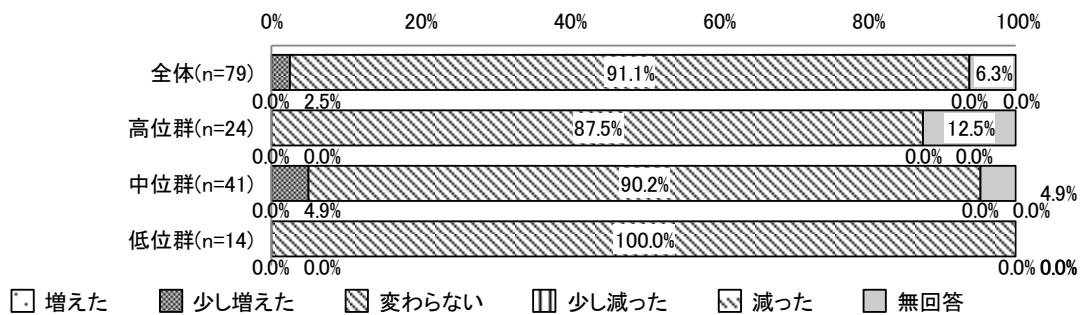
14) 児童の不眠

ⅢQ1-14① 緊急事態宣言時期_児童の不眠

「全体」では、「変わらない」が91.1%、「少し増えた」が2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が87.5%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が90.2%、「少し増えた」が4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-231 ⅢQ1-14① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の不眠:単数回答

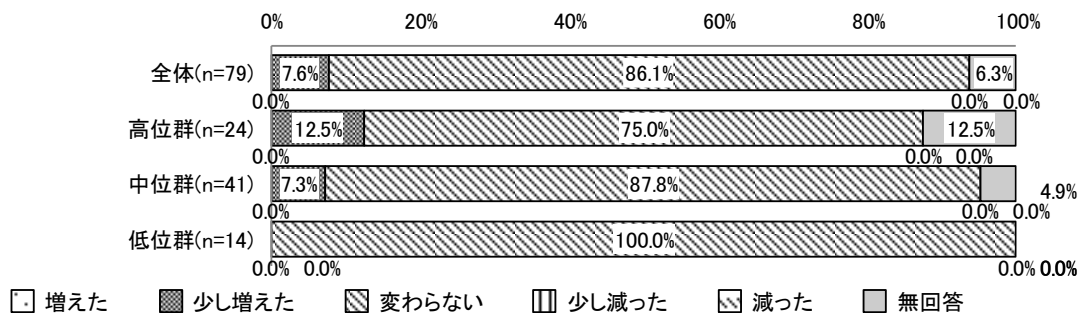


ⅢQ1-14② 宣言解除、学校再開以後_児童の不眠

「全体」では、「変わらない」が86.1%、「少し増えた」が7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が75.0%、「少し増えた」が12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が87.8%、「少し増えた」が7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-232 ⅢQ1-14② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の不眠:単数回答

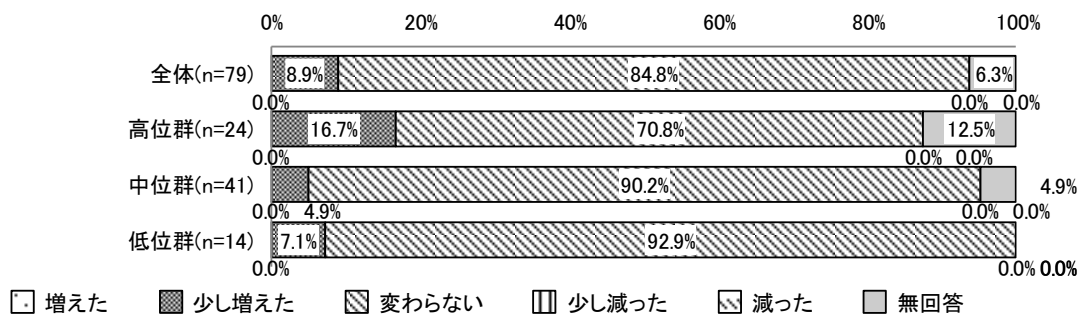


ⅢQ1-14③ 現在_児童の不眠

「全体」では、「変わらない」が 84.8%、「少し増えた」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%、「少し増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-233 ⅢQ1-14③ コロナ感染者数別 現在_児童の不眠:単数回答



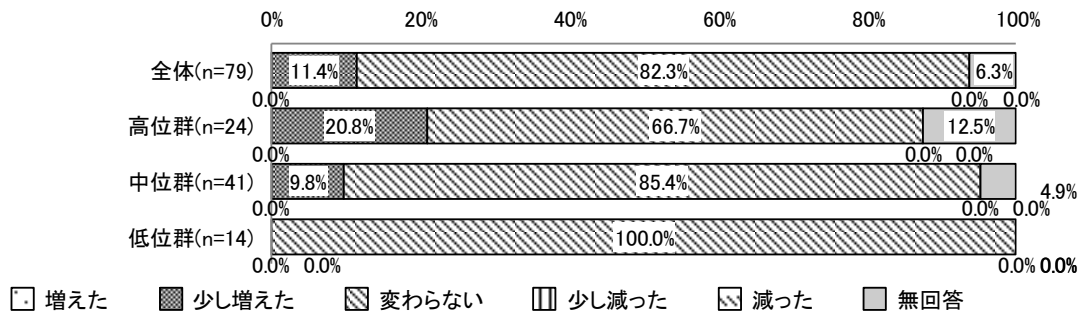
15) 児童の不安感

ⅢQ1-15① 緊急事態宣言時期_児童の不安感

「全体」では、「変わらない」が 82.3%、「少し増えた」が 11.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%、「少し増えた」が 9.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-234 ⅢQ1-15① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の不安感:単数回答

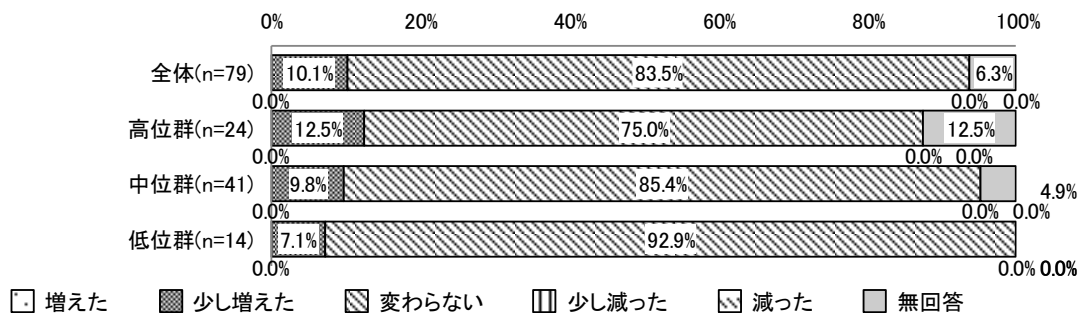


ⅢQ1-15② 宣言解除、学校再開以後_児童の不安感

「全体」では、「変わらない」が 83.5%、「少し増えた」が 10.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%、「少し増えた」が 9.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-235 ⅢQ1-15② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の不安感:単数回答

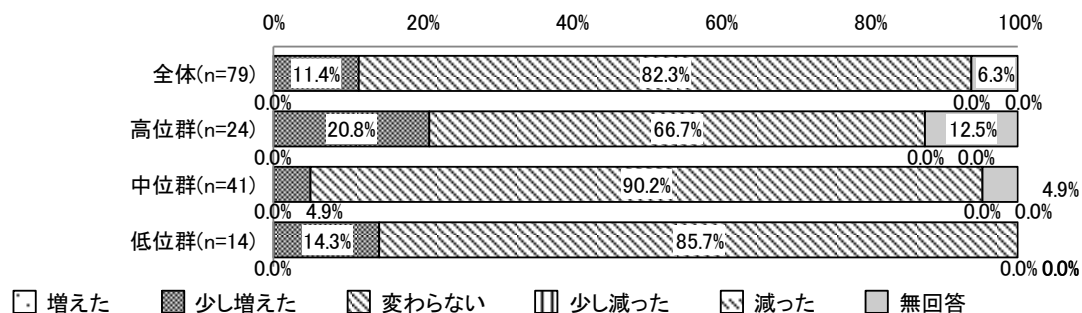


ⅢQ1-15③ 現在_児童の不安感

「全体」では、「変わらない」が 82.3%、「少し増えた」が 11.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-236 ⅢQ1-15③ コロナ感染者数別 現在_児童の不安感:単数回答



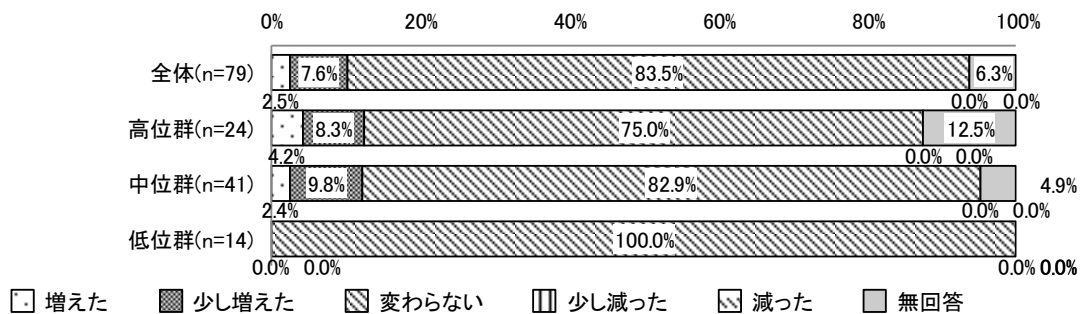
16) 経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所

ⅢQ1-16① 緊急事態宣言時期_経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所

「全体」では、「変わらない」が 83.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 82.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-237 ⅢQ1-16① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所:単数回答

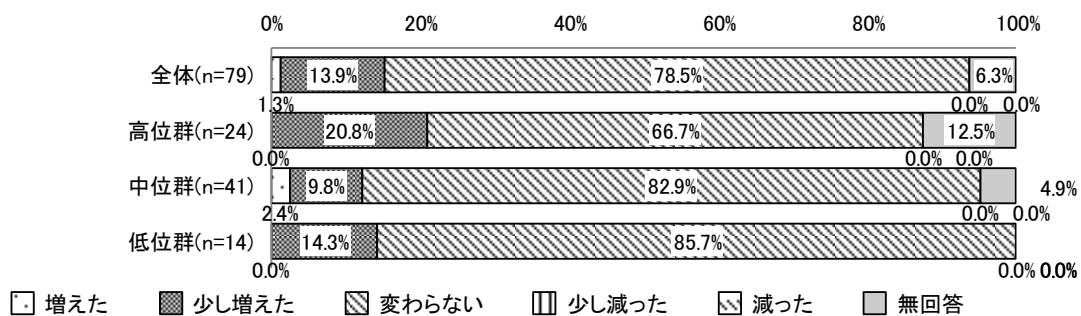


ⅢQ1-16② 宣言解除、学校再開以後_経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所

「全体」では、「変わらない」が 78.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 13.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 82.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 9.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-238 ⅢQ1-16② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所:単数回答

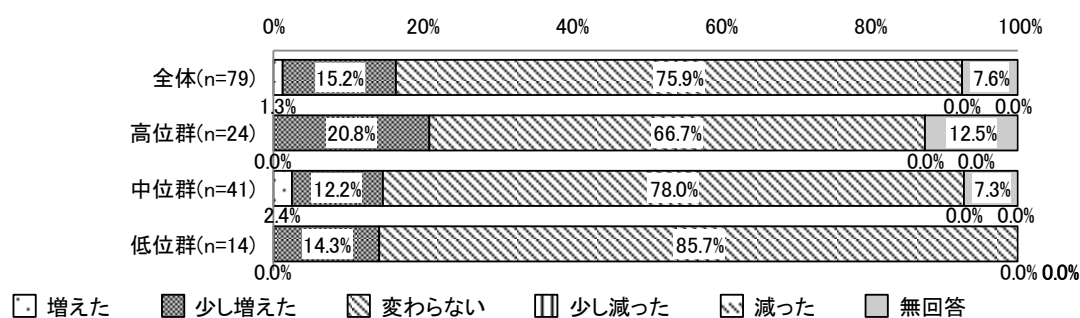


ⅢQ1-16③ 現在_経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所

「全体」では、「変わらない」が 75.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 15.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 66.7%、「少し増えた」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-239 ⅢQ1-16③ コロナ感染者数別 現在_経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所:単数回答



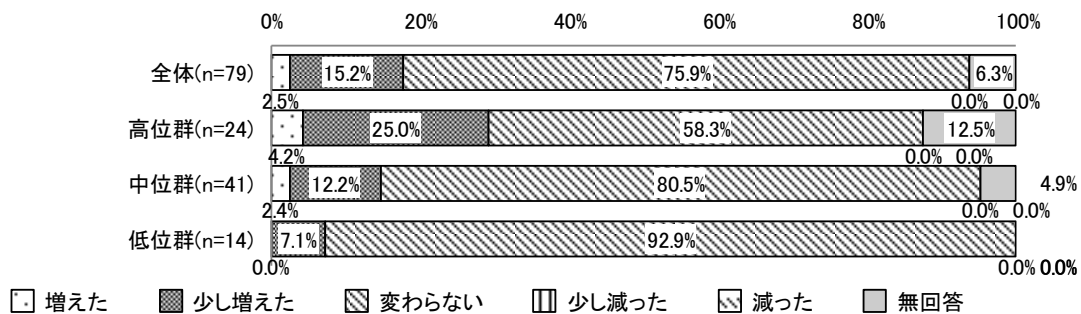
17) 精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童

ⅢQ1-17① 緊急事態宣言時期_精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童

「全体」では、「変わらない」が75.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が15.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が58.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が80.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し増えた」が7.1%となっている。

図表 II-240 ⅢQ1-17① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童:単数回答

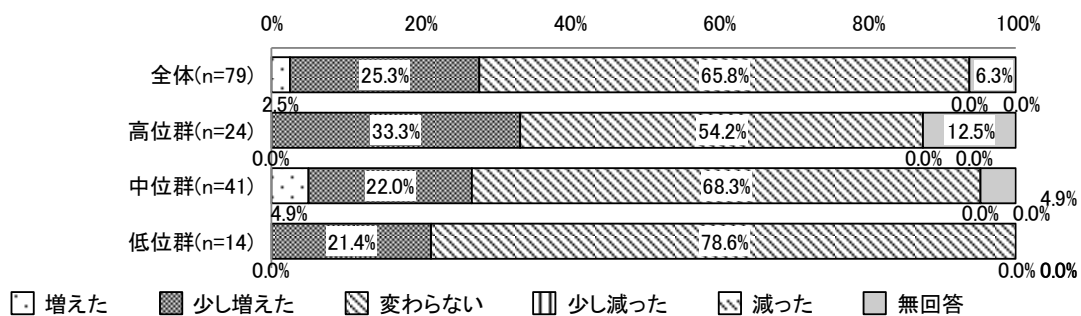


ⅢQ1-17② 宣言解除、学校再開以後_精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童

「全体」では、「変わらない」が65.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が25.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が54.2%、「少し増えた」が33.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が68.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が22.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が78.6%、「少し増えた」が21.4%となっている。

図表 II-241 ⅢQ1-17② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童:単数回答

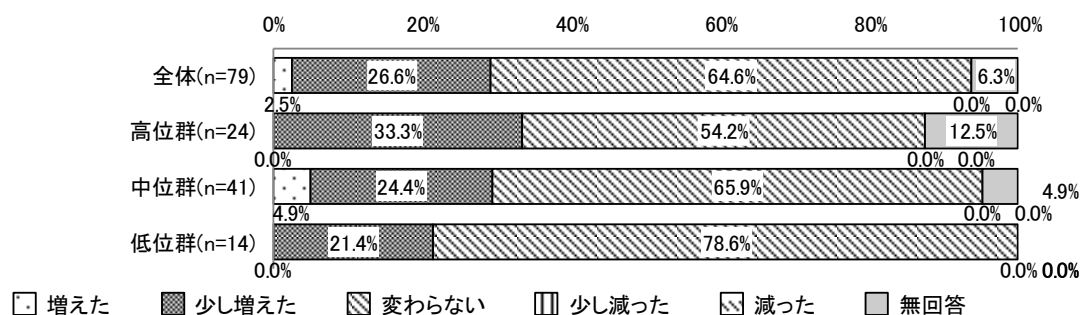


ⅢQ1-17③ 現在_精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童

「全体」では、「変わらない」が 64.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 26.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.2%、「少し増えた」が 33.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 65.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 24.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 78.6%、「少し増えた」が 21.4%となっている。

図表 II-242 ⅢQ1-17③ コロナ感染者数別 現在_精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童:単数回答



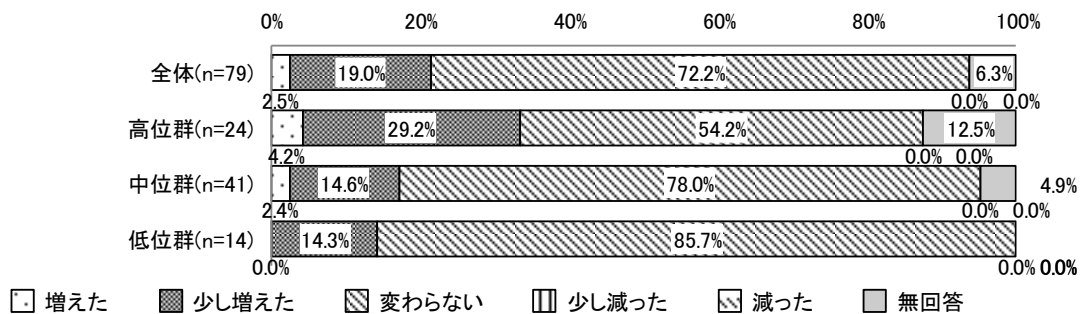
18) 保護者との関係が良好でない児童の入所

ⅢQ1-18① 緊急事態宣言時期_保護者との関係が良好でない児童の入所

「全体」では、「変わらない」が72.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が19.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が54.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が29.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が14.6%となっている。「低位群」では、「変わらない」が85.7%、「少し増えた」が14.3%となっている。

図表 II-243 ⅢQ1-18① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_保護者との関係が良好でない児童の入所:単数回答

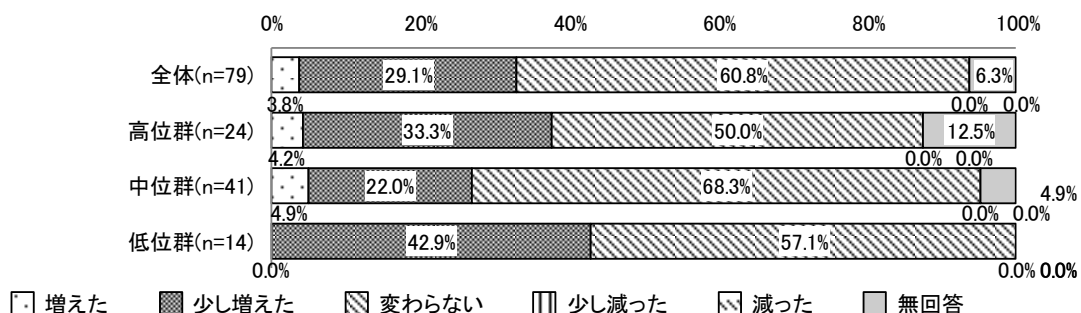


ⅢQ1-18② 宣言解除、学校再開以後_保護者との関係が良好でない児童の入所

「全体」では、「変わらない」が60.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が29.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が33.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が68.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が22.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が57.1%、「少し増えた」が42.9%となっている。

図表 II-244 ⅢQ1-18② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_保護者との関係が良好でない児童の入所:単数回答

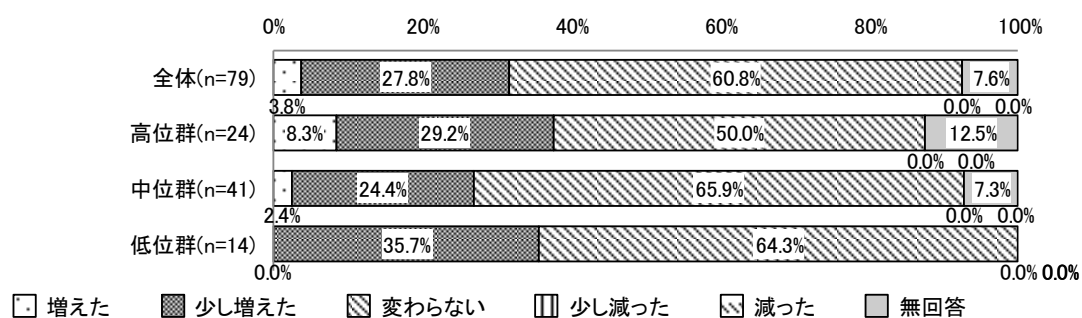


ⅢQ1-18③ 現在_保護者との関係が良好でない児童の入所

「全体」では、「変わらない」が60.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が27.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が29.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が65.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が24.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が64.3%、「少し増えた」が35.7%となっている。

図表 II-245 ⅢQ1-18③ コロナ感染者数別 現在_保護者との関係が良好でない児童の入所:単数回答



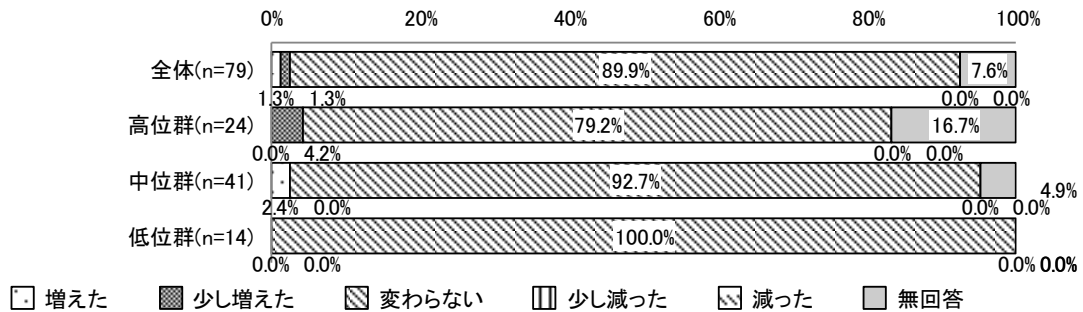
19) 児童相談所へクレームを入れる保護者

ⅢQ1-19① 緊急事態宣言時期_児童相談所へクレームを入れる保護者

「全体」では、「変わらない」が 89.9%、「増えた」「少し増えた」が 1.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-246 ⅢQ1-19① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童相談所へクレームを入れる保護者:単数回答

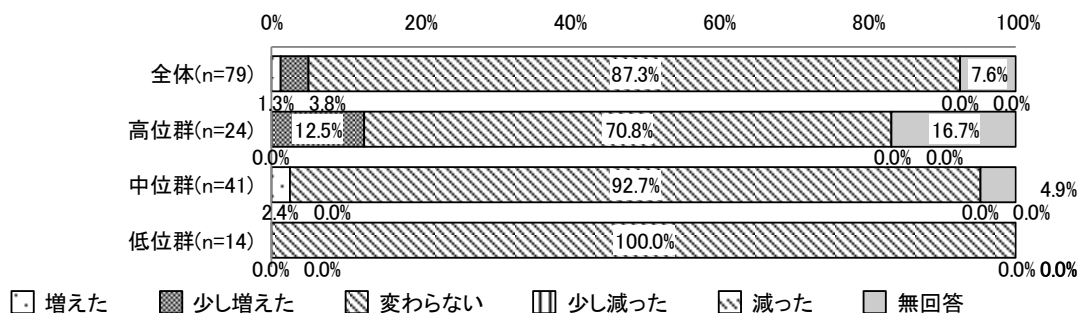


ⅢQ1-19② 宣言解除、学校再開以後_児童相談所へクレームを入れる保護者

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-247 ⅢQ1-19② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童相談所へクレームを入れる保護者:単数回答

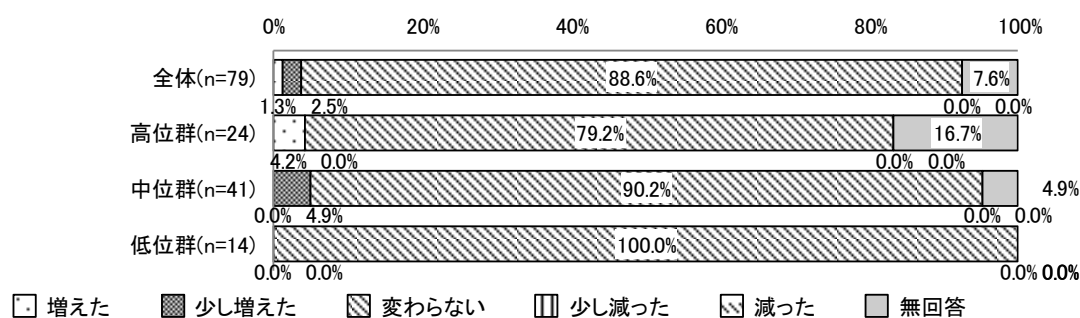


ⅢQ1-19③ 現在_児童相談所へクレームを入れる保護者

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 Ⅱ-248 ⅢQ1-19③ コロナ感染者数別 現在_児童相談所へクレームを入れる保護者:単数回答



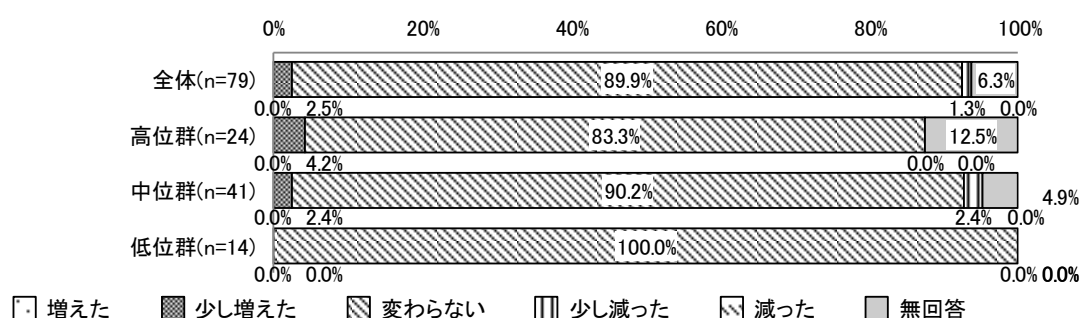
20) 児童との関係構築が難しくなった

ⅢQ1-20① 緊急事態宣言時期_児童との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 89.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」「少し減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-249 ⅢQ1-20① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童との関係構築が難しくなった:単数回答

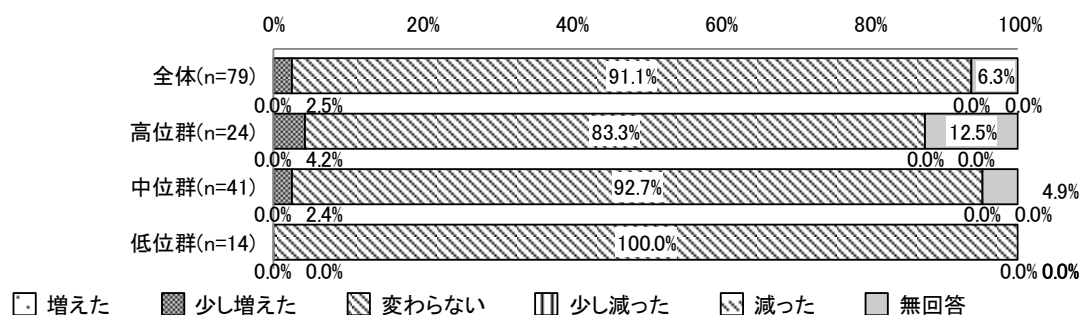


ⅢQ1-20② 宣言解除、学校再開以後_児童との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 91.1%、「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-250 ⅢQ1-20② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童との関係構築が難しくなった:単数回答

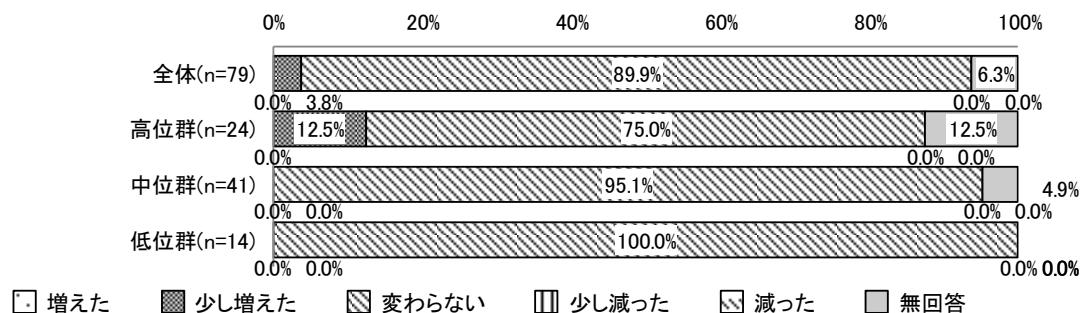


ⅢQ1-20③ 現在_児童との関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 89.9%、「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 95.1%でもっとも割合が高くなっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-251 ⅢQ1-20③ コロナ感染者数別 現在_児童との関係構築が難しくなった:単数回答



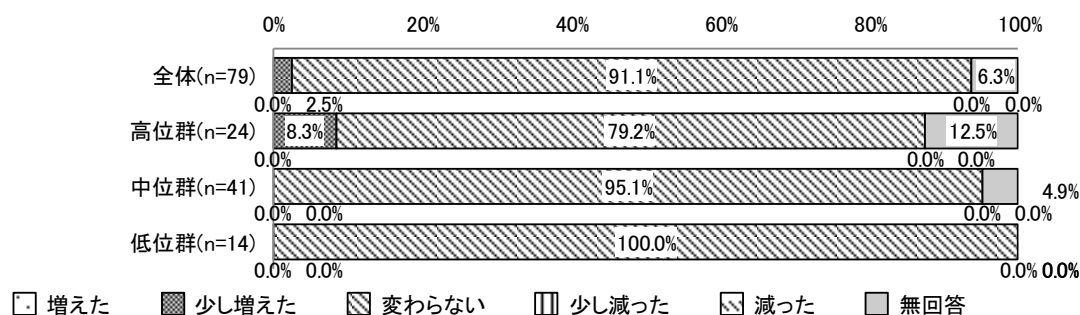
21) 職員同士の関係構築が難しくなった

ⅢQ1-21① 緊急事態宣言時期_職員同士の関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 91.1%、「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 95.1%でもっとも割合が高くなっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-252 ⅢQ1-21① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_職員同士の関係構築が難しくなった: 単数回答

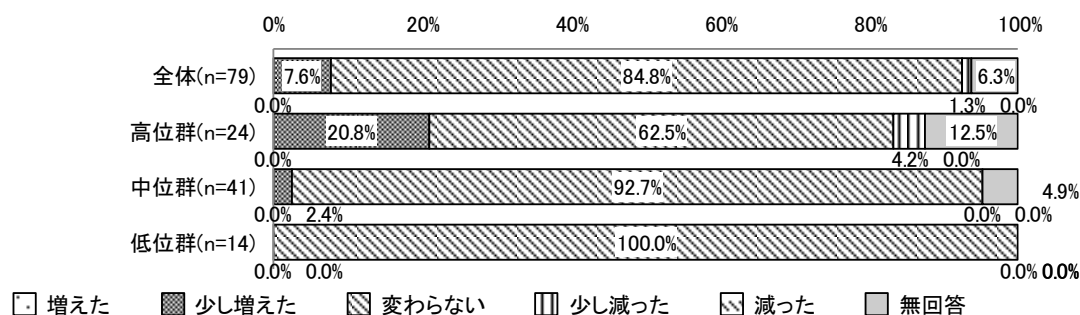


ⅢQ1-21② 宣言解除、学校再開以後_職員同士の関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 84.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 62.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-253 ⅢQ1-21② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_職員同士の関係構築が難しくなった: 単数回答

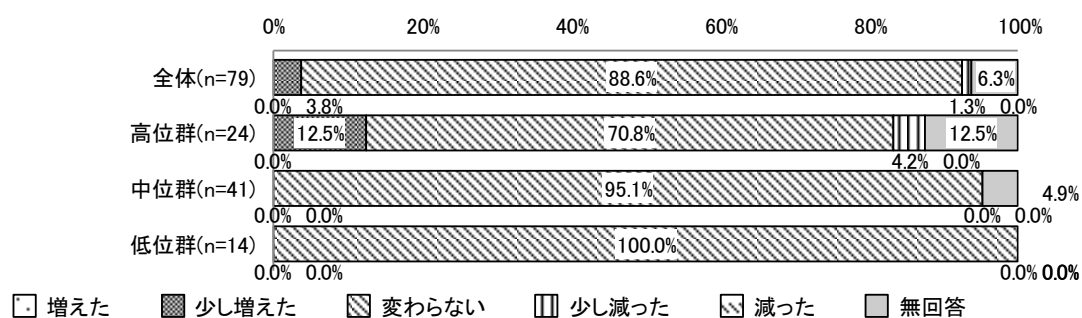


ⅢQ1-21③ 現在_職員同士の関係構築が難しくなった

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 95.1%でもっとも割合が高くなっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-254 ⅢQ1-21③ コロナ感染者数別 現在_職員同士の関係構築が難しくなった:単数回答



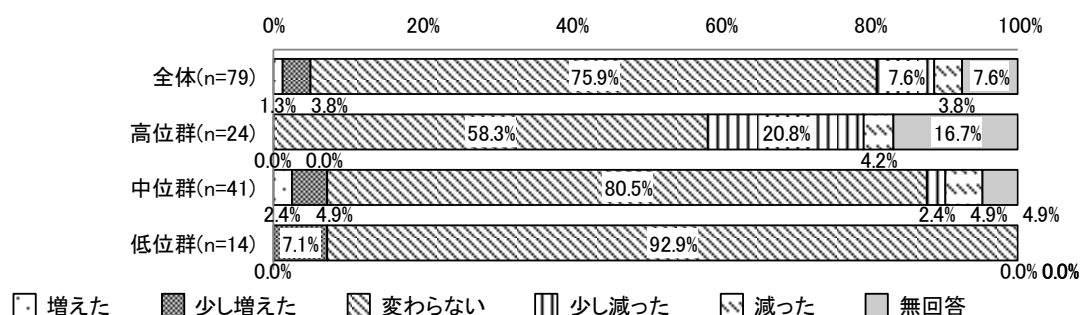
22) ケース会議の実施回数

ⅢQ1-22① 緊急事態宣言時期_ケース会議の実施回数

「全体」では、「変わらない」が 75.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 58.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」「減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-255 ⅢQ1-22① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_ケース会議の実施回数:単数回答

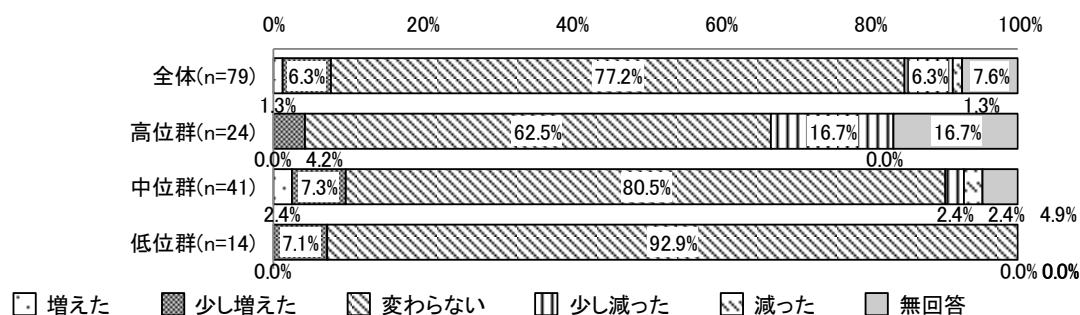


ⅢQ1-22② 宣言解除、学校再開以後_ケース会議の実施回数

「全体」では、「変わらない」が 77.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」「少し減った」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 62.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-256 ⅢQ1-22② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_ケース会議の実施回数:単数回答

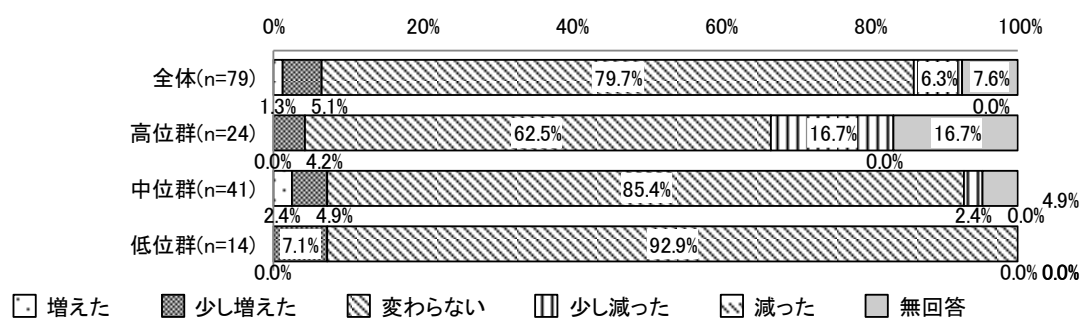


ⅢQ1-22③ 現在_ケース会議の実施回数

「全体」では、「変わらない」が 79.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 62.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-257 ⅢQ1-22③ コロナ感染者数別 現在_ケース会議の実施回数:単数回答



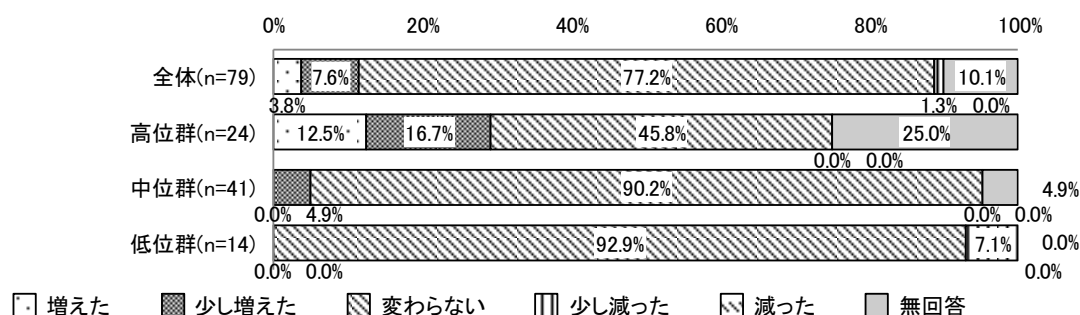
23) 行動観察会議実施までの長期化

ⅢQ1-23① 緊急事態宣言時期_行動観察会議実施までの長期化

「全体」では、「変わらない」が 77.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し減った」が 7.1%となっている。

図表 II-258 ⅢQ1-23① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_行動観察会議実施までの長期化:単数回答

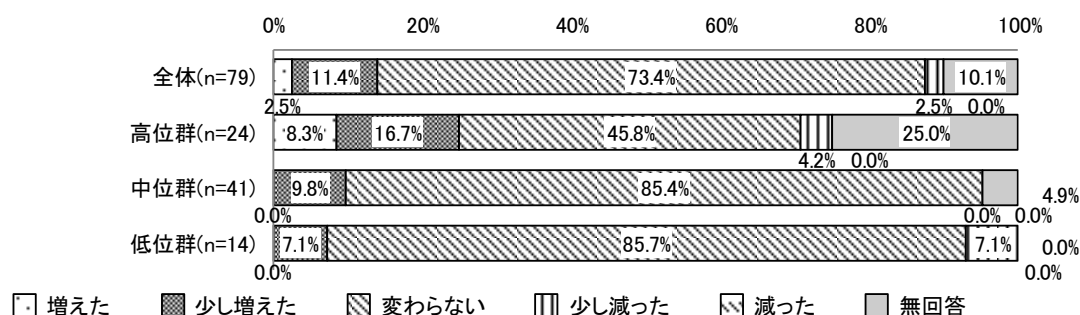


ⅢQ1-23② 宣言解除、学校再開以後_行動観察会議実施までの長期化

「全体」では、「変わらない」が 73.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 11.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%、「少し増えた」が 9.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-259 ⅢQ1-23② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_行動観察会議実施までの長期化:単数回答

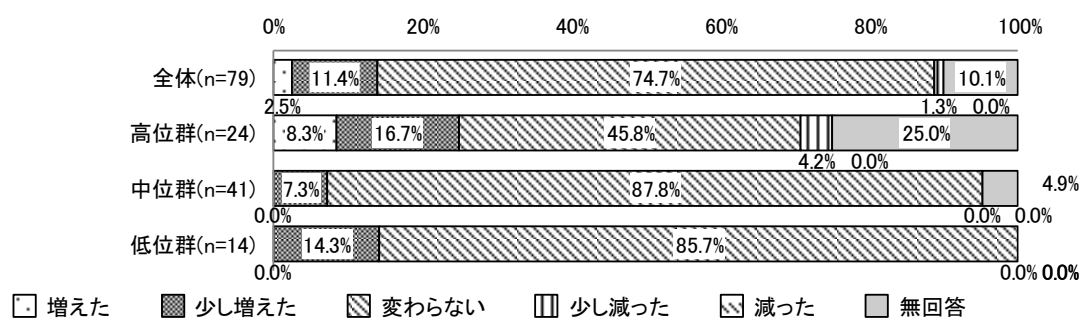


ⅢQ1-23③ 現在_行動観察会議実施までの長期化

「全体」では、「変わらない」が74.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が11.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が45.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が87.8%、「少し増えた」が7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が85.7%、「少し増えた」が14.3%となっている。

図表 II-260 ⅢQ1-23③ コロナ感染者数別 現在_行動観察会議実施までの長期化:単数回答



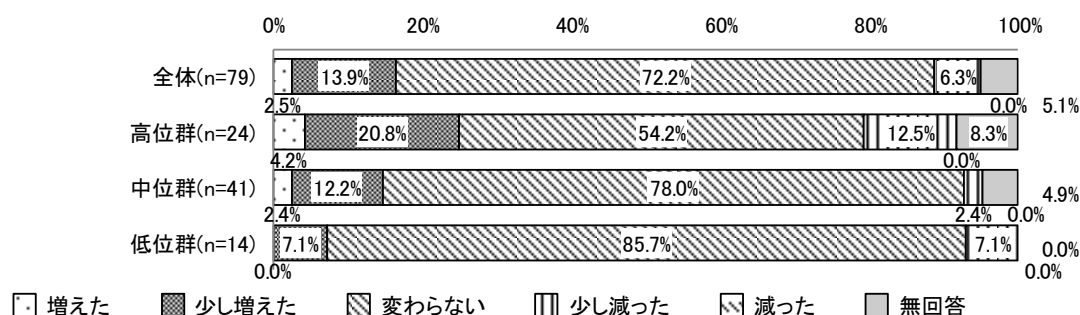
24) 職員の時間外勤務

ⅢQ1-24① 緊急事態宣言時期_職員の時間外勤務

「全体」では、「変わらない」が72.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が13.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が54.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が85.7%、「少し増えた」「少し減った」が7.1%となっている。

図表 II-261 ⅢQ1-24① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_職員の時間外勤務:単数回答

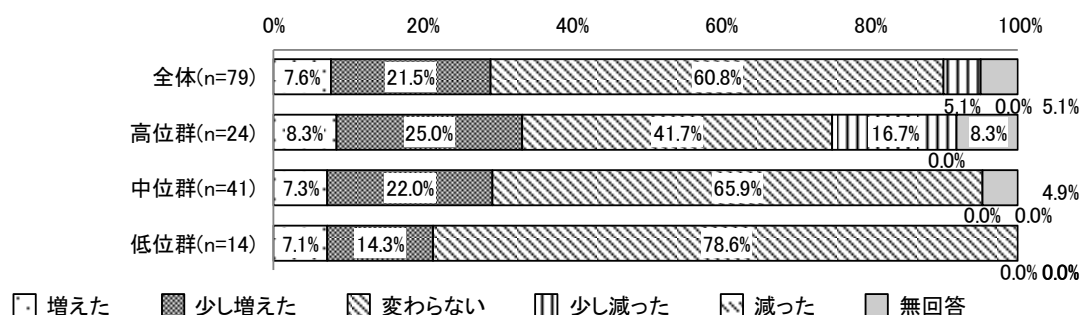


ⅢQ1-24② 宣言解除、学校再開以後_職員の時間外勤務

「全体」では、「変わらない」が60.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が41.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が65.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が22.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が78.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が14.3%となっている。

図表 II-262 ⅢQ1-24② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_職員の時間外勤務:単数回答

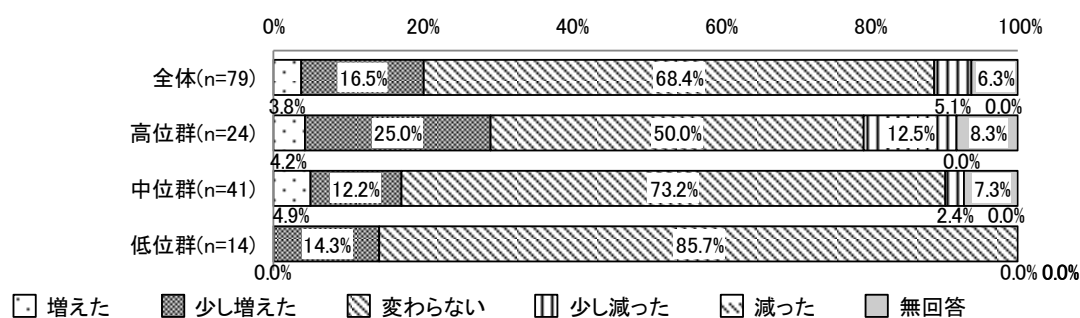


ⅢQ1-24③ 現在_職員の時間外勤務

「全体」では、「変わらない」が 68.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 73.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-263 ⅢQ1-24③ コロナ感染者数別 現在_職員の時間外勤務:単数回答



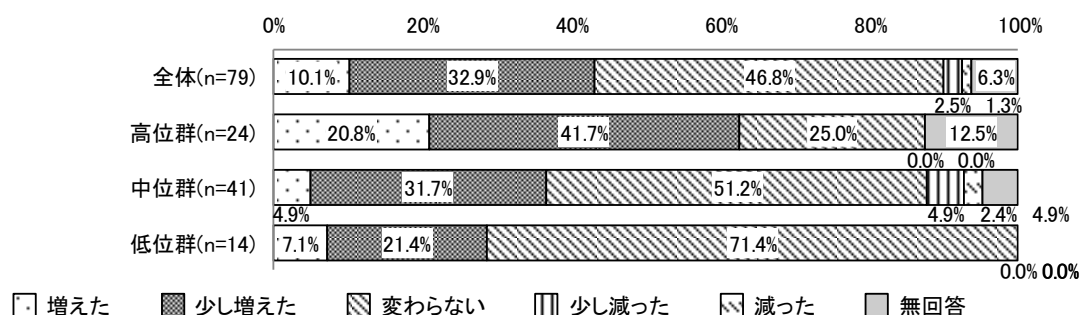
25) 職員の業務の負担感

ⅢQ1-25① 緊急事態宣言時期_職員の業務の負担感

「全体」では、「変わらない」が46.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が32.9%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が41.7%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が51.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が31.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が71.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が21.4%となっている。

図表 II-264 ⅢQ1-25① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_職員の業務の負担感:単数回答

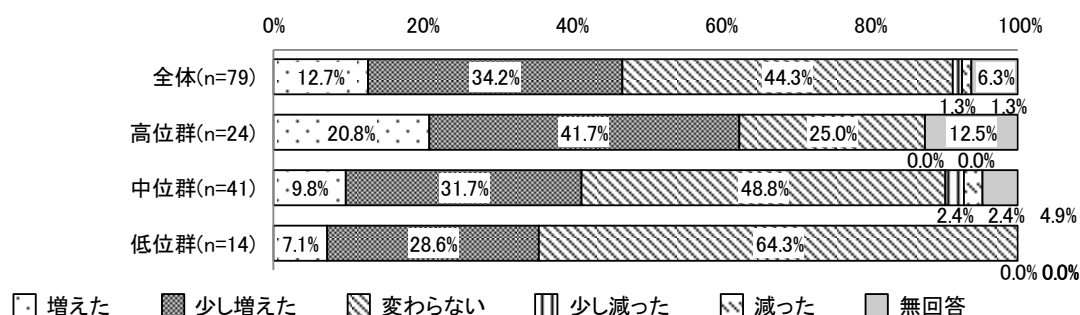


ⅢQ1-25② 宣言解除、学校再開以後_職員の業務の負担感

「全体」では、「変わらない」が44.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が34.2%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が41.7%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が48.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が31.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が64.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が28.6%となっている。

図表 II-265 ⅢQ1-25② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_職員の業務の負担感:単数回答

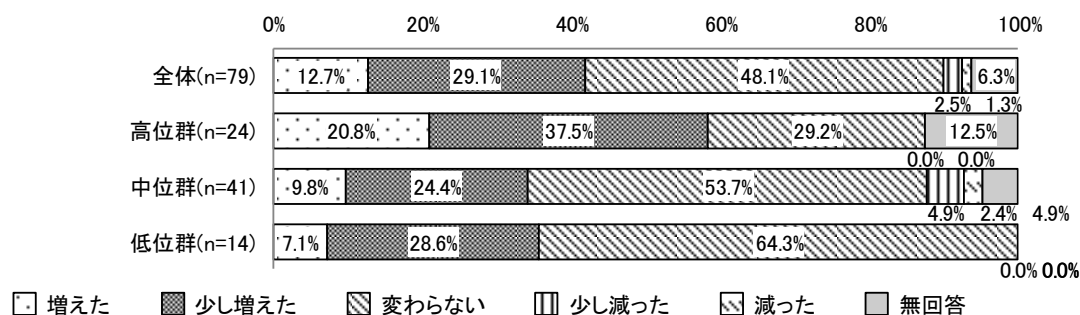


ⅢQ1-25③ 現在_職員の業務の負担感

「全体」では、「変わらない」が48.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が29.1%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」が37.5%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が29.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が53.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が24.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が64.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が28.6%となっている。

図表 II-266 ⅢQ1-25③ コロナ感染者数別 現在_職員の業務の負担感:単数回答



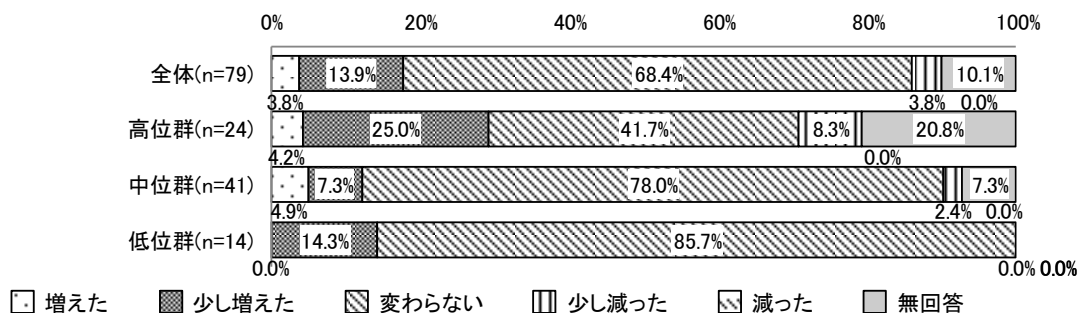
26) 保護児童の入所調整

ⅢQ1-26① 緊急事態宣言時期_保護児童の入所調整

「全体」では、「変わらない」が 68.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 13.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 41.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 14.3%となっている。

図表 II-267 ⅢQ1-26① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_保護児童の入所調整:単数回答

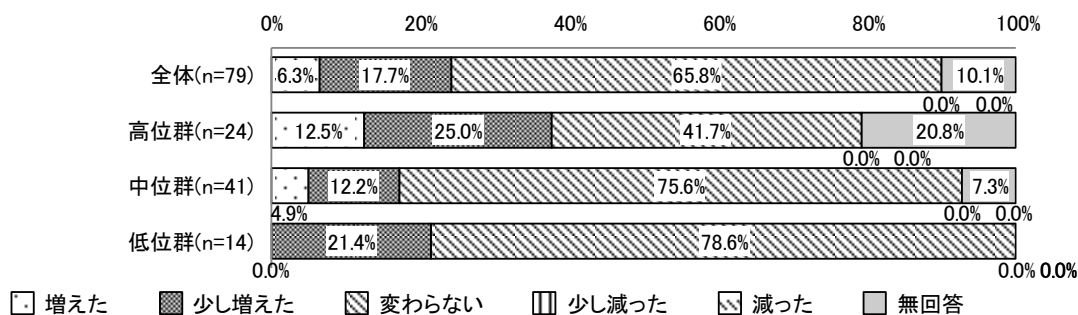


ⅢQ1-26② 宣言解除、学校再開以後_保護児童の入所調整

「全体」では、「変わらない」が 65.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 41.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 75.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 78.6%、「少し増えた」が 21.4%となっている。

図表 II-268 ⅢQ1-26② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_保護児童の入所調整:単数回答

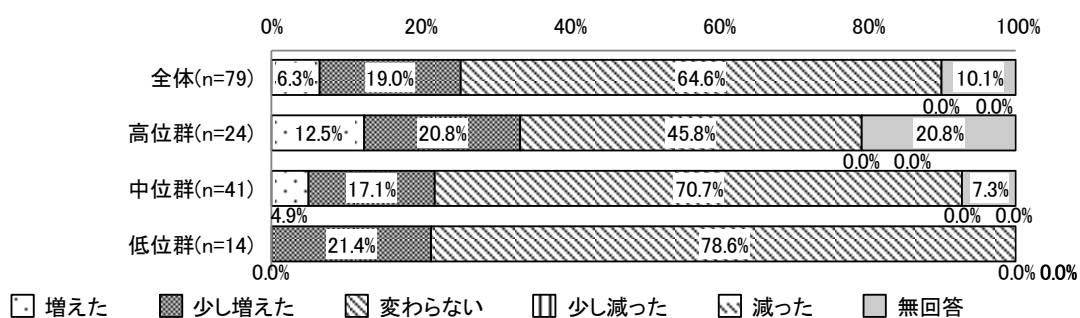


ⅢQ1-26③ 現在_保護児童の入所調整

「全体」では、「変わらない」が 64.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 19.0%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 70.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 17.1%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 78.6%、「少し増えた」が 21.4%となっている。

図表 II-269 ⅢQ1-26③ コロナ感染者数別 現在_保護児童の入所調整:単数回答



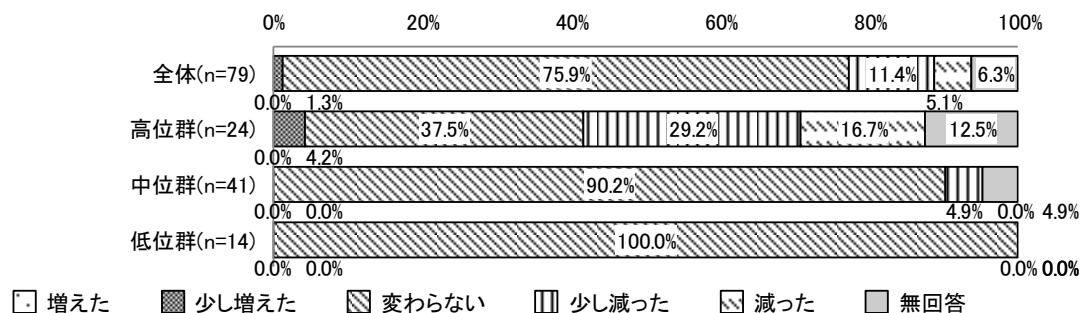
27) 児童と児童福祉司との面会

ⅢQ1-27① 緊急事態宣言時期_児童と児童福祉司との面会

「全体」では、「変わらない」が 75.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 11.4%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 37.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 29.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-270 ⅢQ1-27① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童と児童福祉司との面会:単数回答

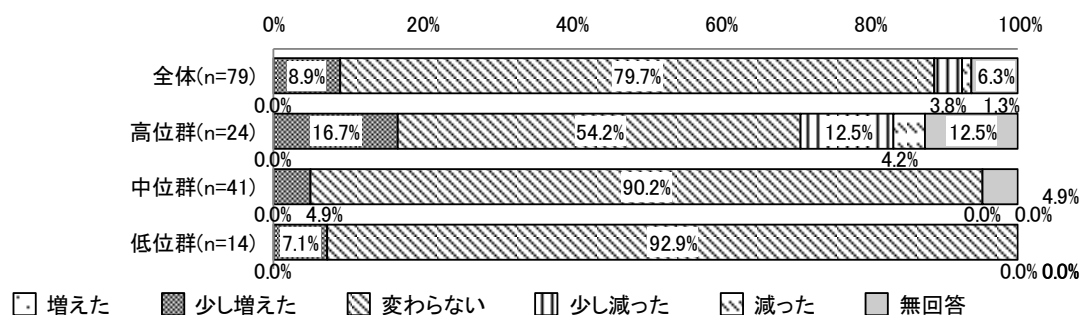


ⅢQ1-27② 宣言解除、学校再開以後_児童と児童福祉司との面会

「全体」では、「変わらない」が 79.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-271 ⅢQ1-27② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童と児童福祉司との面会:単数回答

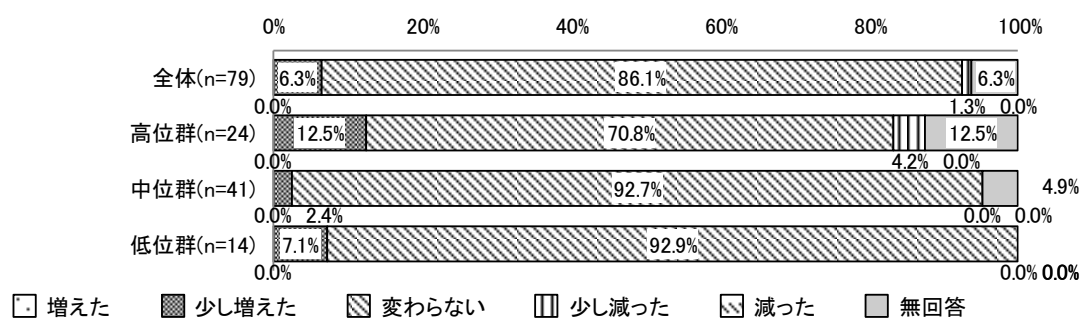


ⅢQ1-27③ 現在_児童と児童福祉司との面会

「全体」では、「変わらない」が 86.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-272 ⅢQ1-27③ コロナ感染者数別 現在_児童と児童福祉司との面会:単数回答



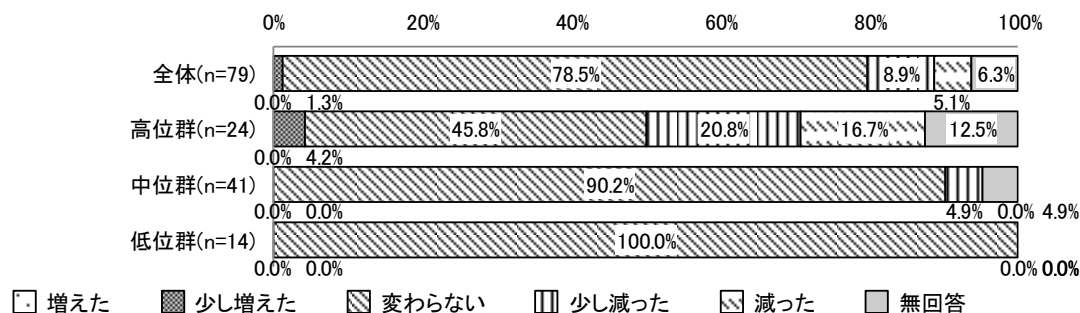
28) 児童と児童心理司の面接

ⅢQ1-28① 緊急事態宣言時期_児童と児童心理司の面接

「全体」では、「変わらない」が 78.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 45.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-273 ⅢQ1-28① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童と児童心理司の面接:単数回答

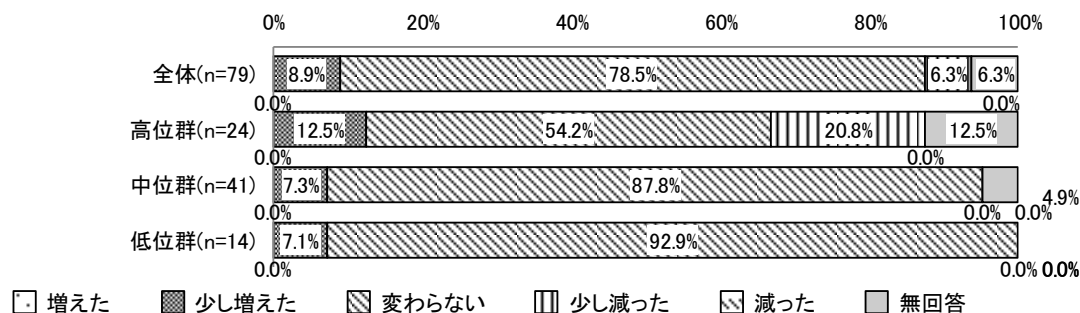


ⅢQ1-28② 宣言解除、学校再開以後_児童と児童心理司の面接

「全体」では、「変わらない」が 78.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%、「少し増えた」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-274 ⅢQ1-28② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童と児童心理司の面接:単数回答

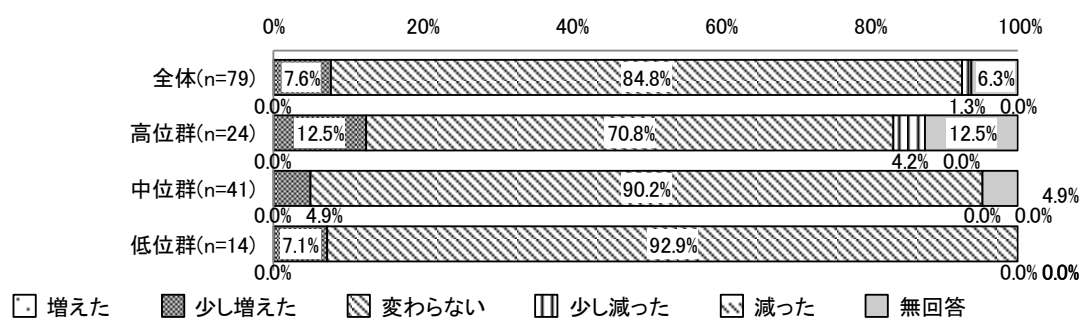


ⅢQ1-28③ 現在_児童と児童心理司の面接

「全体」では、「変わらない」が 84.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 70.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-275 ⅢQ1-28③ コロナ感染者数別 現在_児童と児童心理司の面接:単数回答



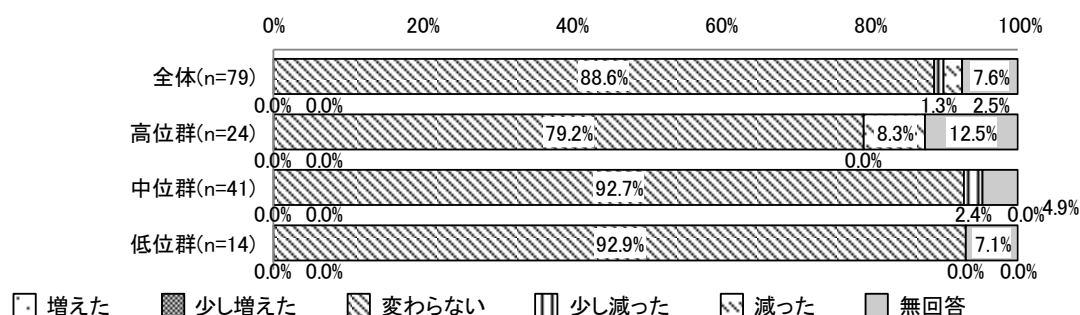
29) 児童と児童指導員・保育士の面接

ⅢQ1-29① 緊急事態宣言時期_児童と児童指導員・保育士の面接

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「減った」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-276 ⅢQ1-29① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童と児童指導員・保育士の面接:単数回答

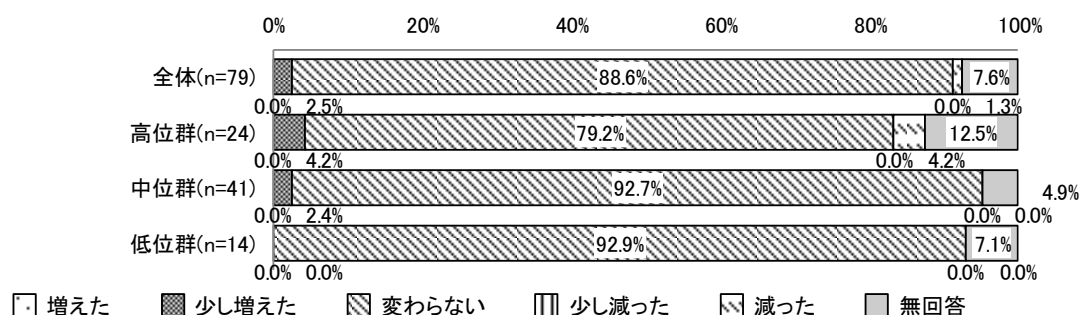


ⅢQ1-29② 宣言解除、学校再開以後_児童と児童指導員・保育士の面接

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」「減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「少し増えた」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-277 ⅢQ1-29② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童と児童指導員・保育士の面接:単数回答

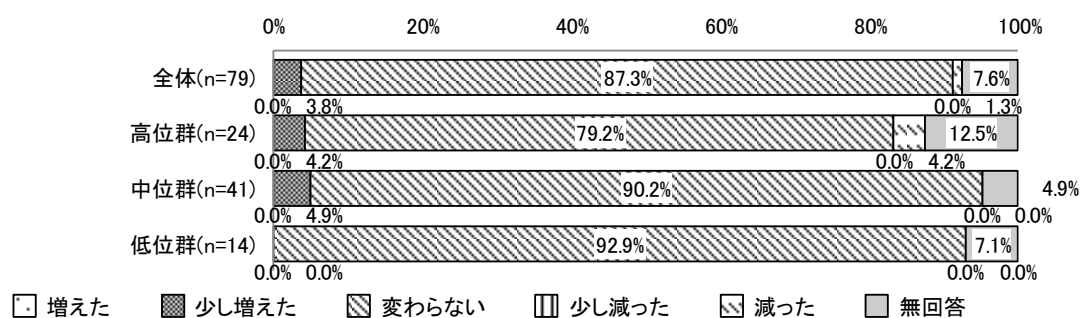


ⅢQ1-29③ 現在_児童と児童指導員・保育士の面接

「全体」では、「変わらない」が 87.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 79.2%、「少し増えた」「減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 90.2%、「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-278 ⅢQ1-29③ コロナ感染者数別 現在_児童と児童指導員・保育士の面接:単数回答



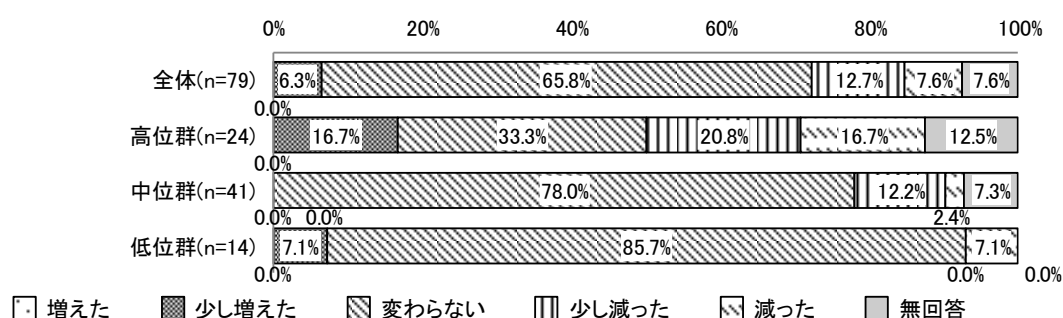
30) 児童と学校の教員による面会

ⅢQ1-30① 緊急事態宣言時期_児童と学校の教員による面会

「全体」では、「変わらない」が 65.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 12.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 33.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」「減った」が 7.1%となっている。

図表 II-279 ⅢQ1-30① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童と学校の教員による面会:単数回答



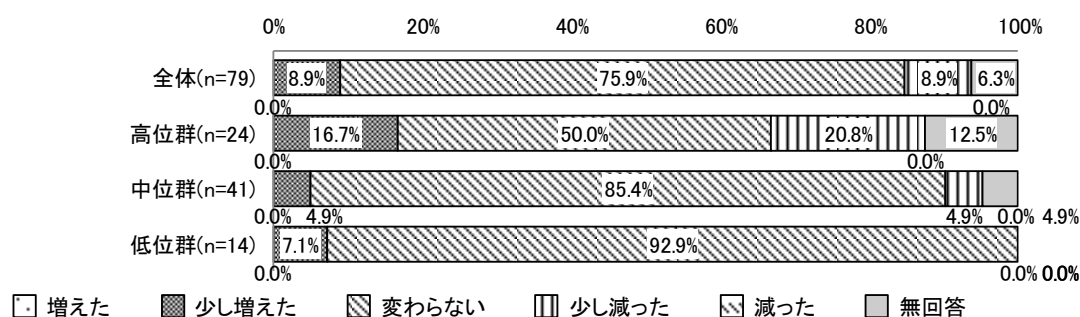
ⅢQ1-30② 宣言解除、学校再開以後_児童と学校の教員による面会

「全体」では、「変わらない」が 75.9%、「少し増えた」「少し減った」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%、「少し増えた」「少し減った」が 4.9%となっている。

「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-280 ⅢQ1-30② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童と学校の教員による面会:単数回答

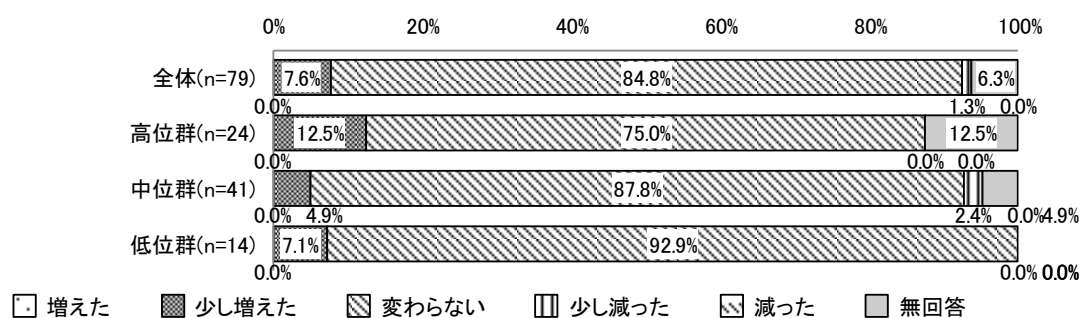


ⅢQ1-30③ 現在_児童と学校の教員による面会

「全体」では、「変わらない」が 84.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 7.6%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 75.0%、「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 Ⅱ-281 ⅢQ1-30③ コロナ感染者数別 現在_児童と学校の教員による面会:単数回答



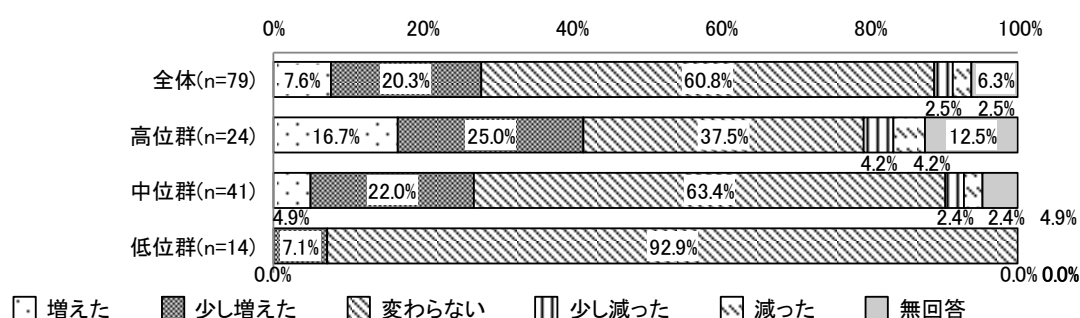
31) 感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例

ⅢQ1-31① 緊急事態宣言時期_感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例

「全体」では、「変わらない」が60.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が20.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が37.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が25.0%となっている。「中位群」では、「変わらない」が63.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が22.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し増えた」が7.1%となっている。

図表 II-282 ⅢQ1-31① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例:単数回答

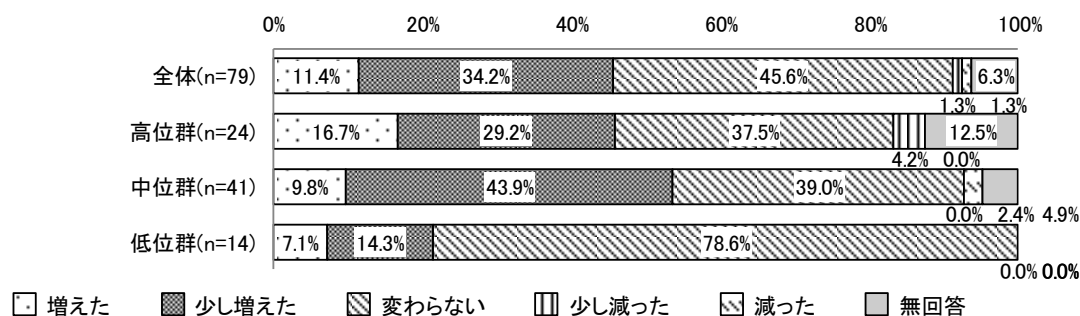


ⅢQ1-31② 宣言解除、学校再開以後_感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例

「全体」では、「変わらない」が45.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が34.2%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が37.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が29.2%となっている。「中位群」では、「少し増えた」が43.9%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が39.0%となっている。「低位群」では、「変わらない」が78.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が14.3%となっている。

図表 II-283 ⅢQ1-31② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例:単数回答

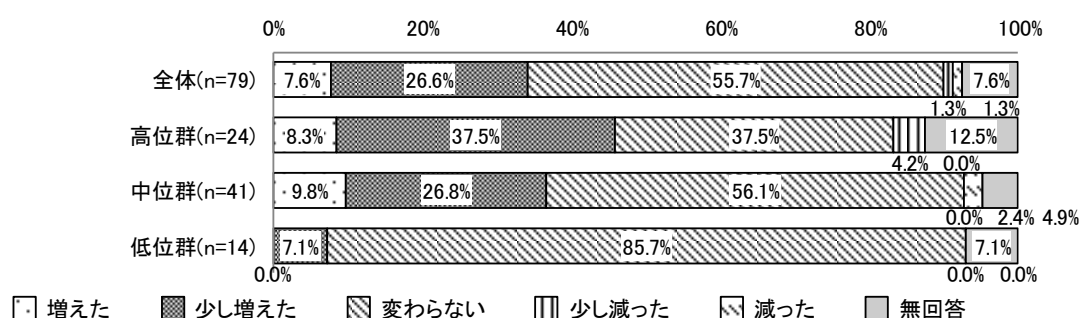


ⅢQ1-31③ 現在_感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例

「全体」では、「変わらない」が 55.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 26.6%となっている。

「高位群」では、「少し増えた」「変わらない」が 37.5%でもっとも割合が高く、次いで「増えた」が 8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 56.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 26.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 85.7%、「少し増えた」が 7.1%となっている。

図表 II-284 ⅢQ1-31③ コロナ感染者数別 現在_感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例:単数回答



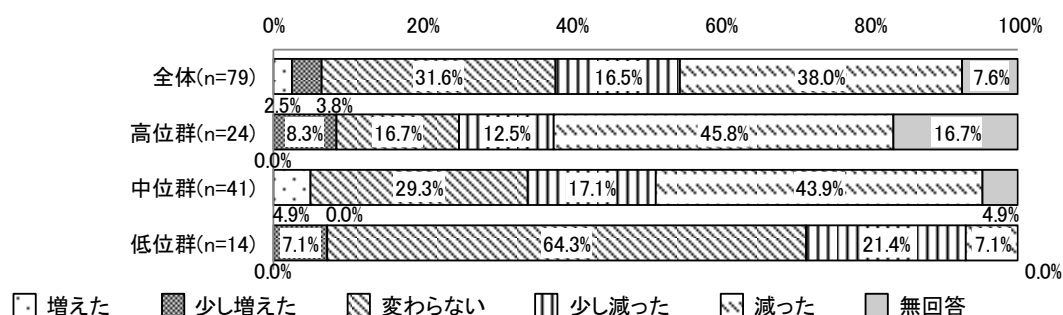
32) 一時保護所外での活動

ⅢQ1-32① 緊急事態宣言時期_一時保護所外での活動

「全体」では、「減った」が 38.0%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 31.6%となっている。

「高位群」では、「減った」が 45.8%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 16.7%となっている。「中位群」では、「減った」が 43.9%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 29.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 64.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 21.4%となっている。

図表 II-285 ⅢQ1-32① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_一時保護所外での活動:単数回答

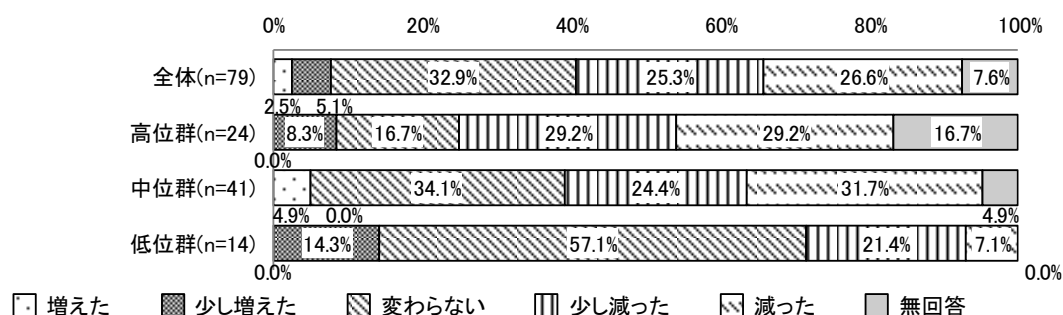


ⅢQ1-32② 宣言解除、学校再開以後_一時保護所外での活動

「全体」では、「変わらない」が 32.9%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 26.6%となっている。

「高位群」では、「少し減った」「減った」が 29.2%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 34.1%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 31.7%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 57.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 21.4%となっている。

図表 II-286 ⅢQ1-32② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_一時保護所外での活動:単数回答

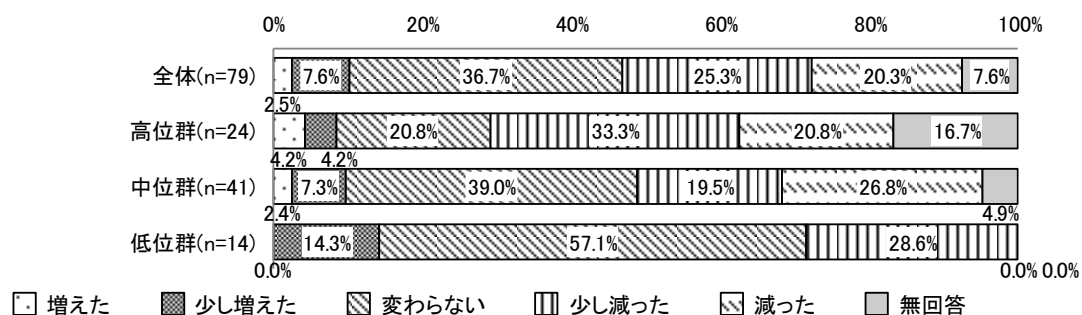


ⅢQ1-32③ 現在_一時保護所外での活動

「全体」では、「変わらない」が 36.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 25.3%となっている。

「高位群」では、「少し減った」が 33.3%でもっとも割合が高く、次いで「変わらない」「減った」が 20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 39.0%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 26.8%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 57.1%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 28.6%となっている。

図表 II-287 ⅢQ1-32③ コロナ感染者数別 現在_一時保護所外での活動:単数回答



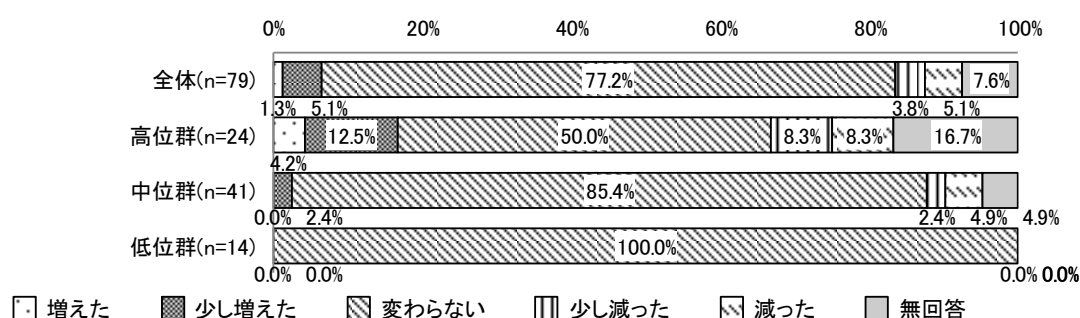
33) 園庭・グラウンドで過ごす時間

ⅢQ1-33① 緊急事態宣言時期_園庭・グラウンドで過ごす時間

「全体」では、「変わらない」が 77.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」「減った」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 50.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-288 ⅢQ1-33① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_園庭・グラウンドで過ごす時間:単数回答

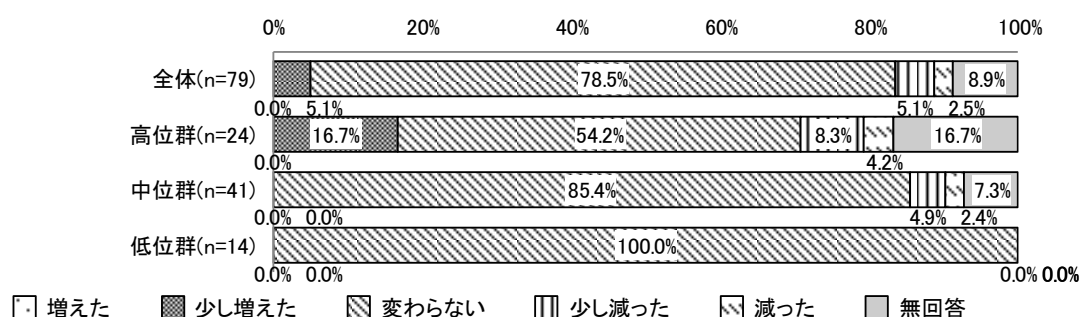


ⅢQ1-33② 宣言解除、学校再開以後_園庭・グラウンドで過ごす時間

「全体」では、「変わらない」が 78.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」「少し減った」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 54.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 85.4%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-289 ⅢQ1-33② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_園庭・グラウンドで過ごす時間:単数回答

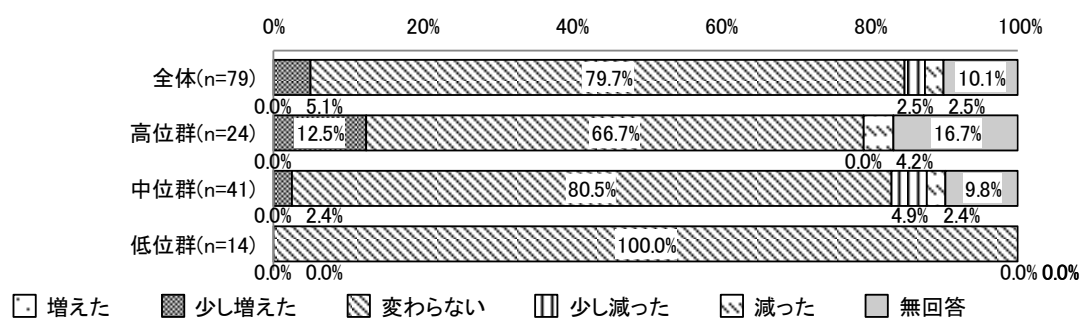


ⅢQ1-33③ 現在_園庭・グラウンドで過ごす時間

「全体」では、「変わらない」が 79.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 66.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-290 ⅢQ1-33③ コロナ感染者数別 現在_園庭・グラウンドで過ごす時間:単数回答



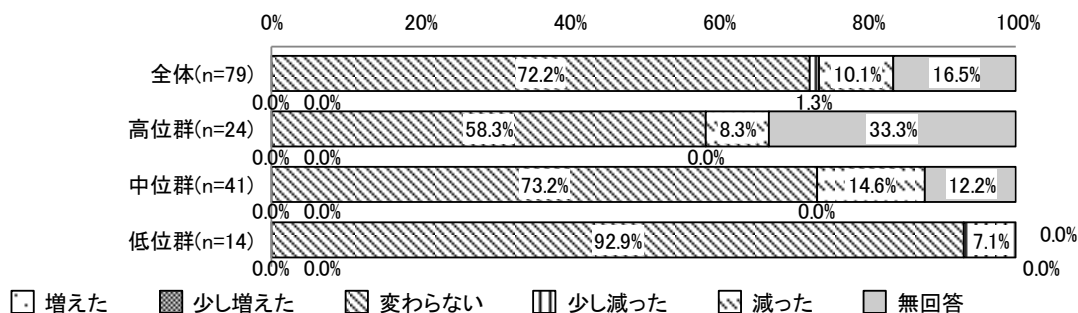
34) 体育館での活動

ⅢQ1-34① 緊急事態宣言時期_体育館での活動

「全体」では、「変わらない」が72.2%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が10.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が58.3%、「減った」が8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が73.2%、「減った」が14.6%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し減った」が7.1%となっている。

図表 II-291 ⅢQ1-34① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_体育館での活動:単数回答

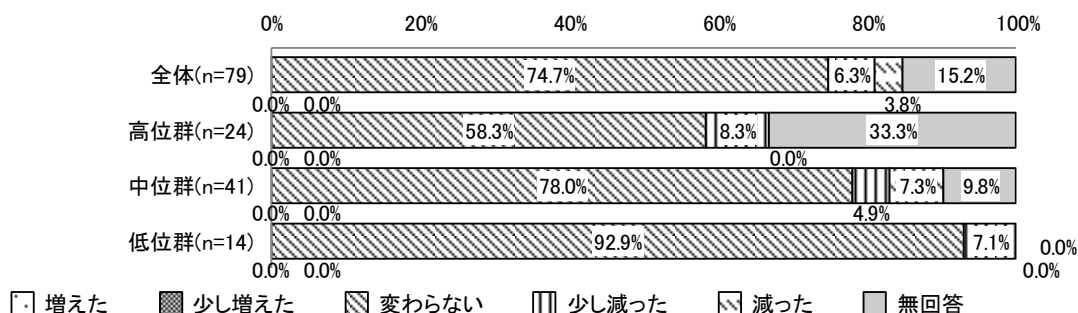


ⅢQ1-34② 宣言解除、学校再開以後_体育館での活動

「全体」では、「変わらない」が74.7%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が6.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が58.3%、「少し減った」が8.3%となっている。「中位群」では、「変わらない」が78.0%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が92.9%、「少し減った」が7.1%となっている。

図表 II-292 ⅢQ1-34② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_体育館での活動:単数回答

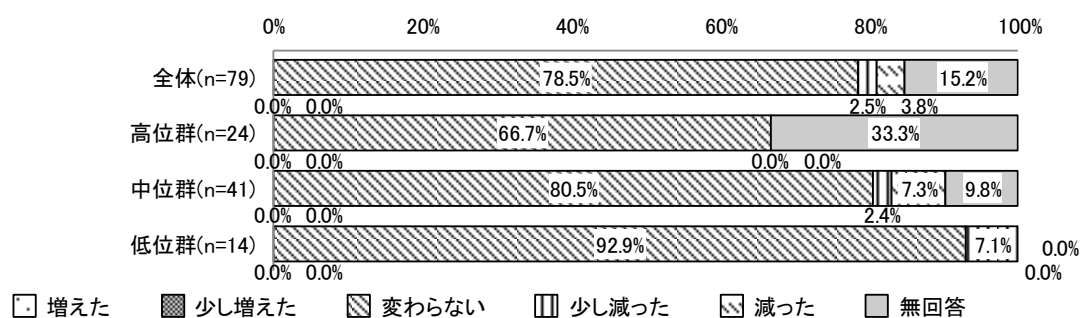


ⅢQ1-34③ 現在_体育館での活動

「全体」では、「変わらない」が 78.5%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 3.8%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 66.7%でもっとも割合が高くなっている。「中位群」では、「変わらない」が 80.5%でもっとも割合が高く、次いで「減った」が 7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 92.9%、「少し減った」が 7.1%となっている。

図表 II-293 ⅢQ1-34③ コロナ感染者数別 現在_体育館での活動:単数回答



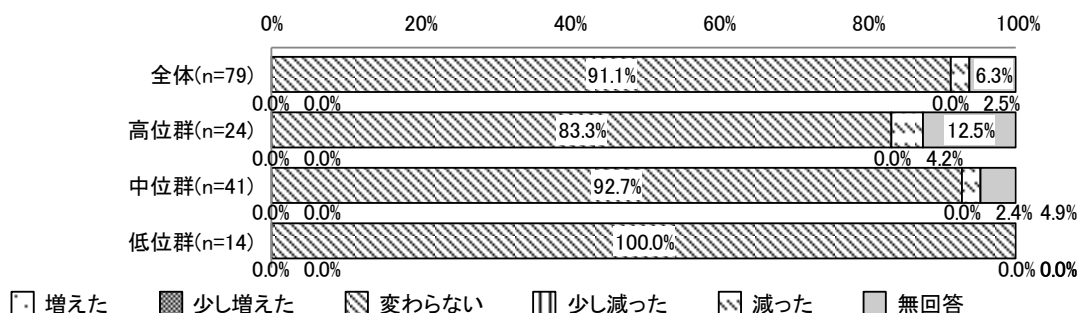
35) 児童の学習時間

ⅢQ1-35① 緊急事態宣言時期_児童の学習時間

「全体」では、「変わらない」が 91.1%、「減った」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-294 ⅢQ1-35① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童の学習時間:単数回答

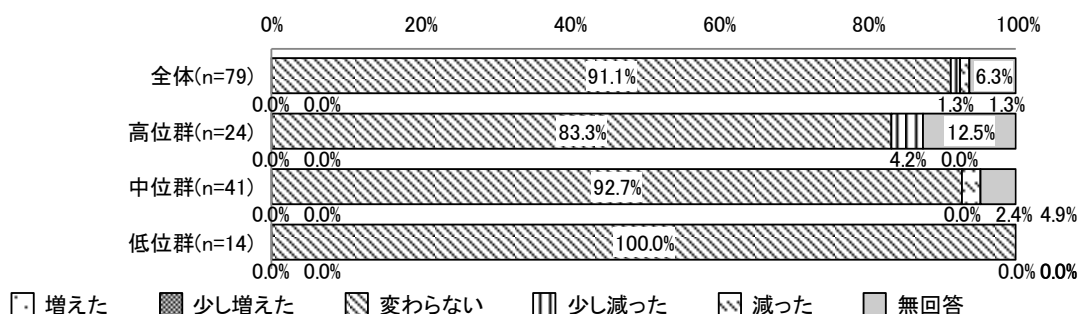


ⅢQ1-35② 宣言解除、学校再開以後_児童の学習時間

「全体」では、「変わらない」が 91.1%、「少し減った」「減った」が 1.3%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し減った」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 92.7%、「減った」が 2.4%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-295 ⅢQ1-35② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童の学習時間:単数回答

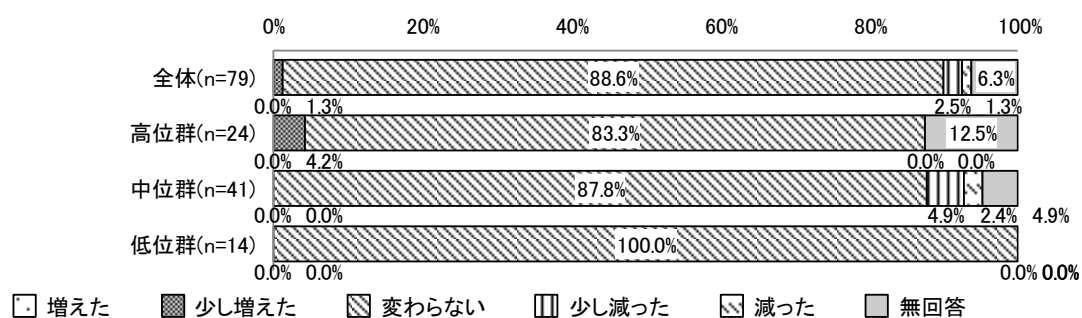


ⅢQ1-35③ 現在_児童の学習時間

「全体」では、「変わらない」が 88.6%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 2.5%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 83.3%、「少し増えた」が 4.2%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 87.8%でもっとも割合が高く、次いで「少し減った」が 4.9%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-296 ⅢQ1-35③ コロナ感染者数別 現在_児童の学習時間:単数回答



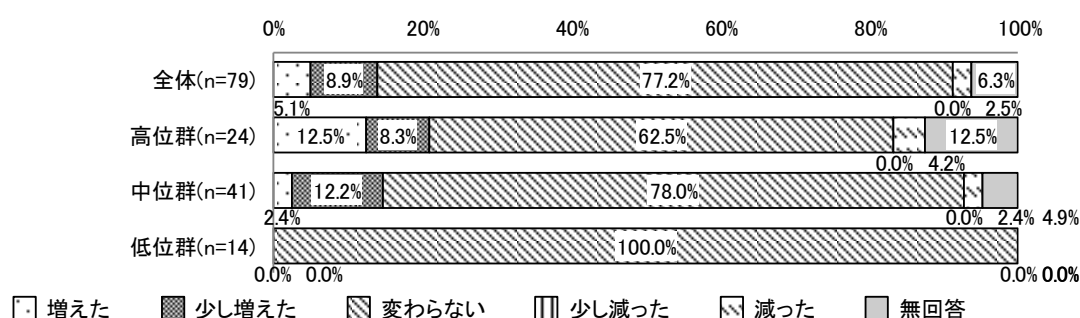
36) 児童が室内で過ごす余暇の時間

ⅢQ1-36① 緊急事態宣言時期_児童が室内で過ごす余暇の時間

「全体」では、「変わらない」が 77.2%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 8.9%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 62.5%でもっとも割合が高く、次いで「増えた」が 12.5%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.2%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-297 ⅢQ1-36① コロナ感染者数別 緊急事態宣言時期_児童が室内で過ごす余暇の時間:単数回答

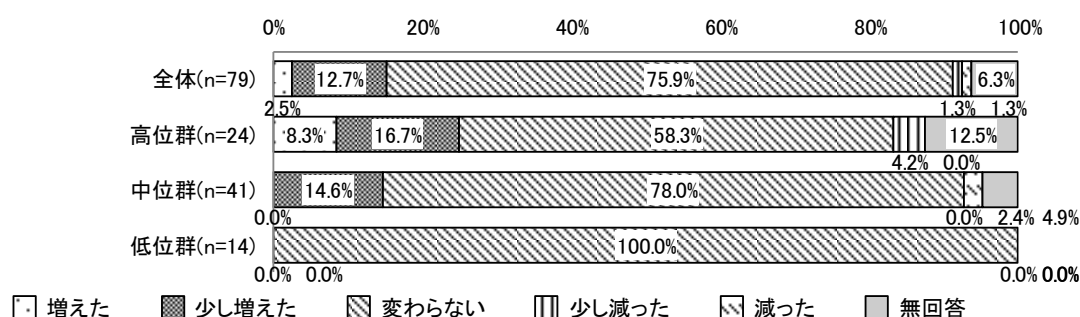


ⅢQ1-36② 宣言解除、学校再開以後_児童が室内で過ごす余暇の時間

「全体」では、「変わらない」が 75.9%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 12.7%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が 58.3%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 16.7%となっている。「中位群」では、「変わらない」が 78.0%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が 14.6%となっている。「低位群」では、「変わらない」が 100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-298 ⅢQ1-36② コロナ感染者数別 宣言解除、学校再開以後_児童が室内で過ごす余暇の時間:単数回答

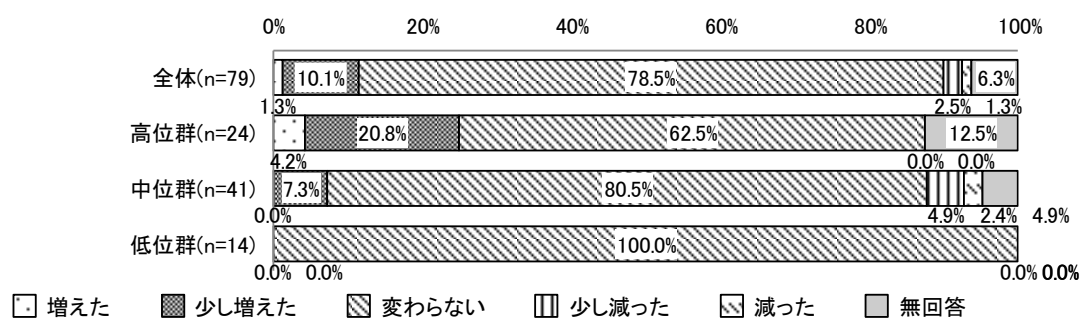


ⅢQ1-36③ 現在_児童が室内で過ごす余暇の時間

「全体」では、「変わらない」が78.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が10.1%となっている。

「高位群」では、「変わらない」が62.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が20.8%となっている。「中位群」では、「変わらない」が80.5%でもっとも割合が高く、次いで「少し増えた」が7.3%となっている。「低位群」では、「変わらない」が100.0%でもっとも割合が高くなっている。

図表 II-299 ⅢQ1-36③ コロナ感染者数別 現在_児童が室内で過ごす余暇の時間:単数回答



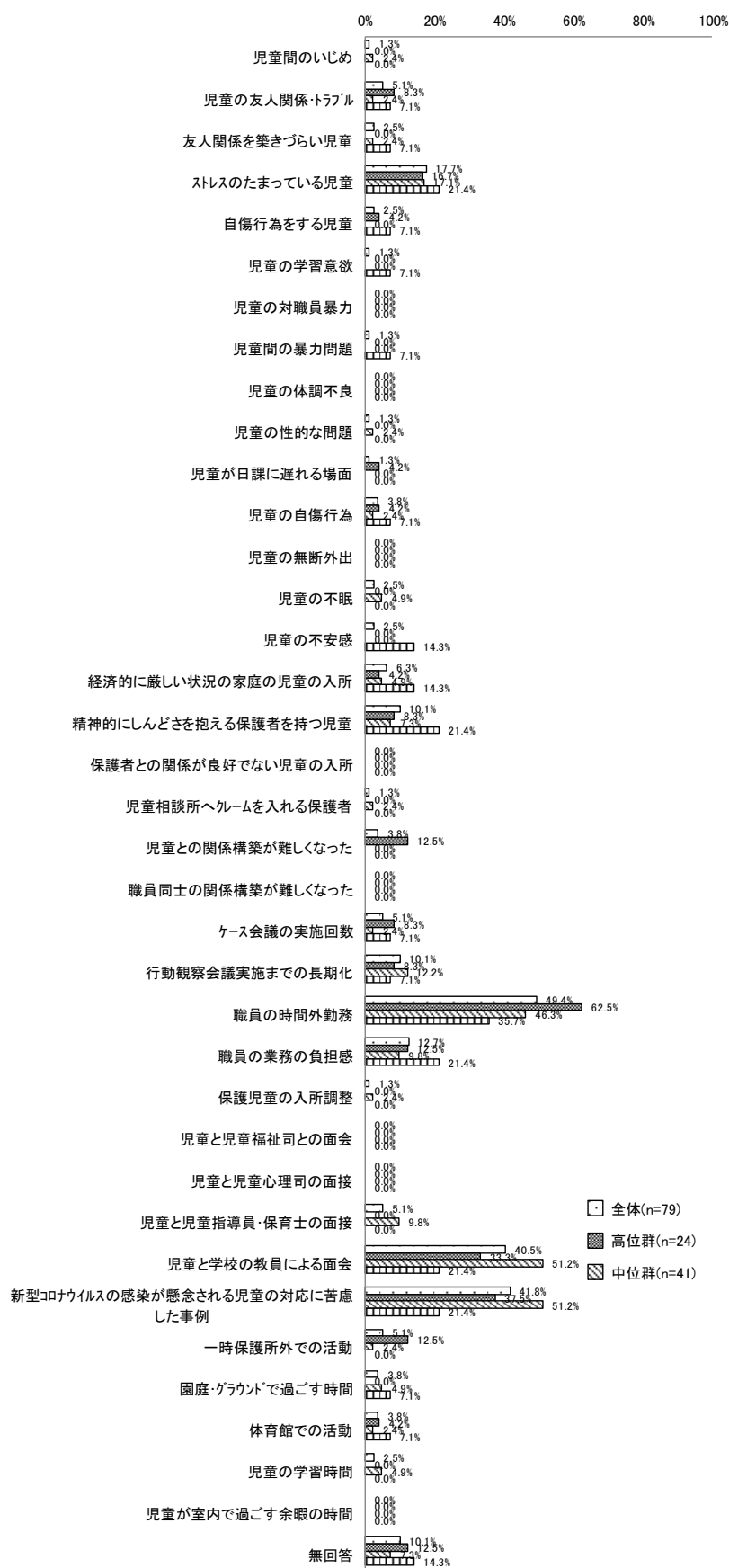
37) 特に深刻な事項

ⅢQ2 特に深刻な事項

ⅢQ1-1～36のうち、特に深刻な事項を3つ選択してもらったところ、「全体」では、「職員の時間外勤務」が49.4%でもっとも割合が高く、次いで「新型コロナウイルスの感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例」が41.8%となっている。

「高位群」では、「職員の時間外勤務」が62.5%でもっとも割合が高く、次いで「新型コロナウイルスの感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例」が37.5%となっている。「中位群」では、「児童と学校の教員による面会」「新型コロナウイルスの感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例」が51.2%でもっとも割合が高く、次いで「職員の時間外勤務」が46.3%となっている。「低位群」では、「職員の時間外勤務」が35.7%でもっとも割合が高く、次いで「ストレスのたまっている児童」「精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童」「職員の業務の負担感」「児童と学校の教員による面会」「新型コロナウイルスの感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例」が21.4%となっている。

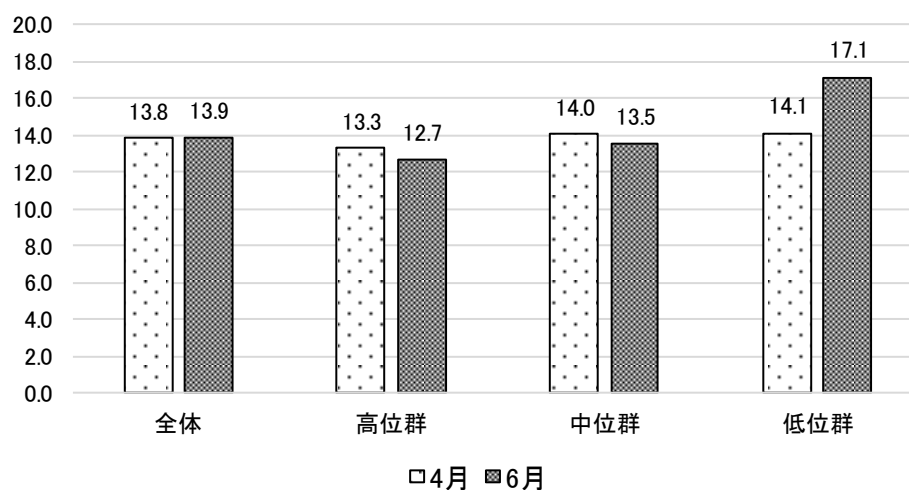
図表 II-300 ⅢQ2 コロナ感染者数別 特に深刻な事項:複数回答



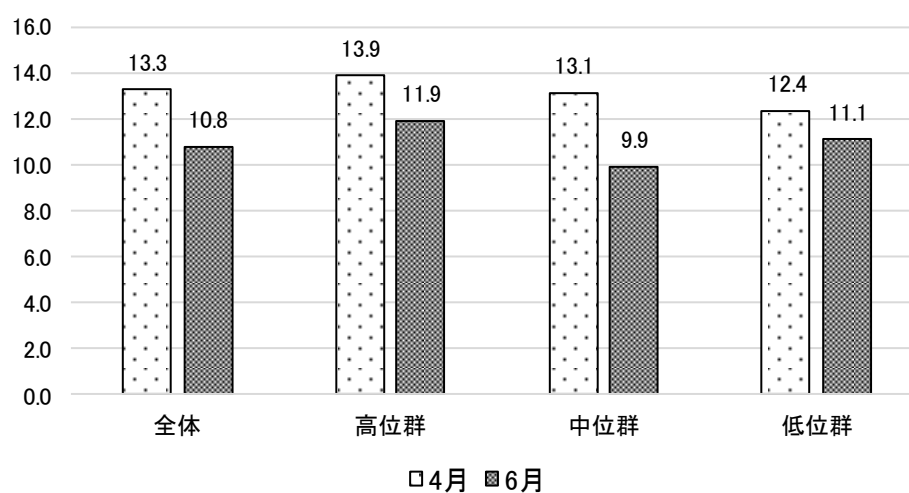
(5) 職員の時間外勤務

職員の時間外勤務について、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言がだされた4月と解除後、学校再開直後（6月）の児童福祉司、保育士、心理担当職員ひとりあたりの平均的な時間外勤務時間数をみると、児童福祉司について、「低位群」で4月よりも6月で時間外勤務時間が増加している。一方、保育士については、すべての群で4月よりも6月で時間外勤務時間が減少している。

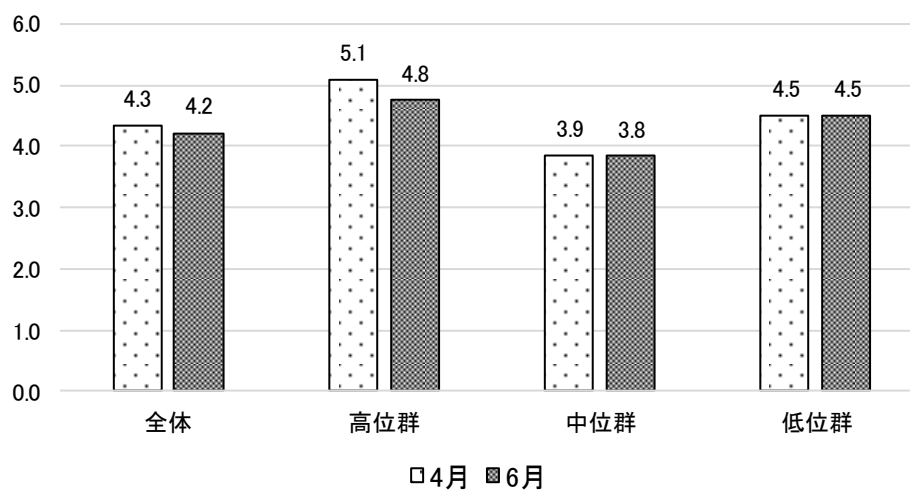
図表 II-301 ⅢQ3 コロナ感染者数別 平均的な時間外勤務時間_児童福祉司:数値回答（平均値）
（時間）



図表 II-302 ⅢQ3 コロナ感染者数別 平均的な時間外勤務時間_保育士:数値回答（平均値）
（時間）



図表 II-303 ⅢQ3 コロナ感染者数別 平均的な時間外勤務時間_心理担当職員:数値回答（平均値）
（時間）



(6) 新型コロナウイルス感染症による児童の保護

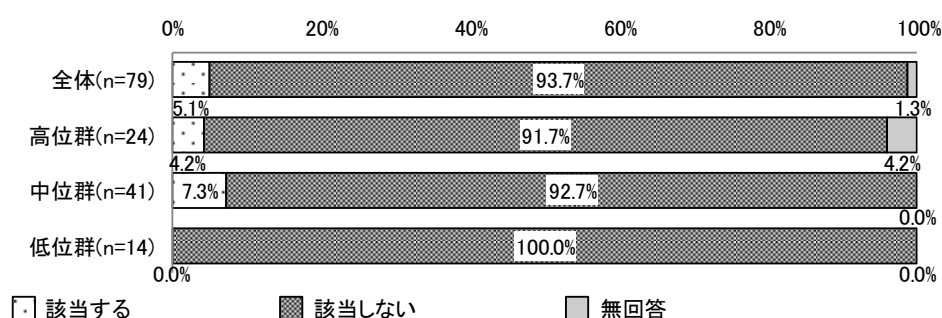
38) 新型コロナウイルス感染症の影響による保護児童の支援

IVQ1-1 保護児童の支援_児童を直接支援する職員の増員をした

「全体」では、「該当しない」が 93.7%、「該当する」が 5.1%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 91.7%、「該当する」が 4.2%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 92.7%、「該当する」が 7.3%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 100.0%となっている。

図表 II-304 IVQ1-1 コロナ感染者数別 保護児童の支援_児童を直接支援する職員の増員をした:単数回答

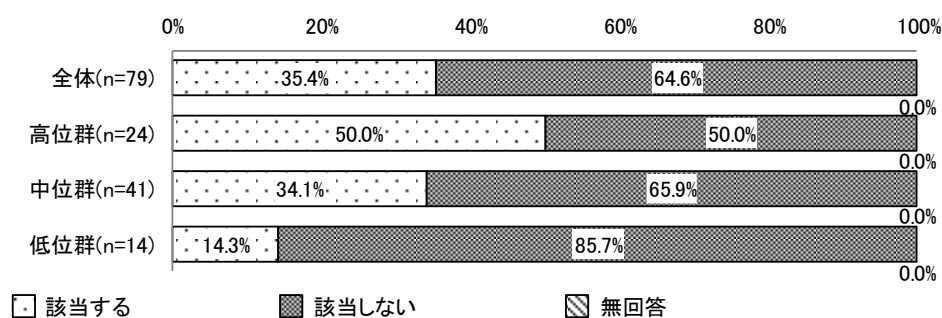


IVQ1-2 保護児童の支援_柔軟に日課の変更を行った

「全体」では、「該当しない」が 64.6%、「該当する」が 35.4%となっている。

「高位群」では、「該当する」「該当しない」がいずれも 50.0%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 65.9%、「該当する」が 34.1%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 85.7%、「該当する」が 14.3%となっている。

図表 II-305 IVQ1-2 コロナ感染者数別 保護児童の支援_柔軟に日課の変更を行った:単数回答

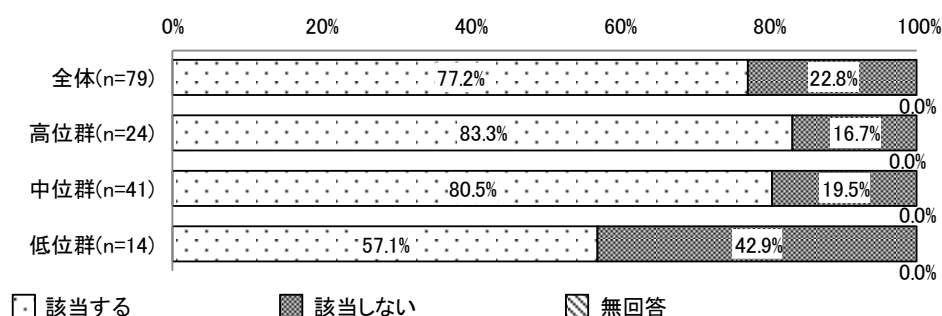


IVQ1-3 保護児童の支援_3密を避けるための取り組みを行った

「全体」では、「該当する」が 77.2%、「該当しない」が 22.8%となっている。

「高位群」では、「該当する」が 83.3%、「該当しない」が 16.7%となっている。「中位群」では、「該当する」が 80.5%、「該当しない」が 19.5%となっている。「低位群」では、「該当する」が 57.1%、「該当しない」が 42.9%となっている。

図表 II-306 IVQ1-3 コロナ感染者数別 保護児童の支援_3密を避けるための取り組みを行った:単数回答

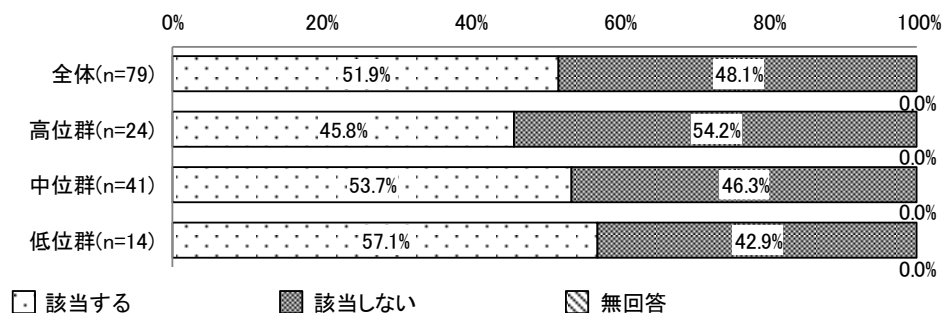


IVQ1-4 保護児童の支援_感染症の予防、拡大防止のための備品・消耗品は十分であった

「全体」では、「該当する」が 51.9%、「該当しない」が 48.1%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 54.2%、「該当する」が 45.8%となっている。「中位群」では、「該当する」が 53.7%、「該当しない」が 46.3%となっている。「低位群」では、「該当する」が 57.1%、「該当しない」が 42.9%となっている。

図表 II-307 IVQ1-4 コロナ感染者数別 保護児童の支援_感染症の予防、拡大防止のための備品・消耗品は十分であった:単数回答

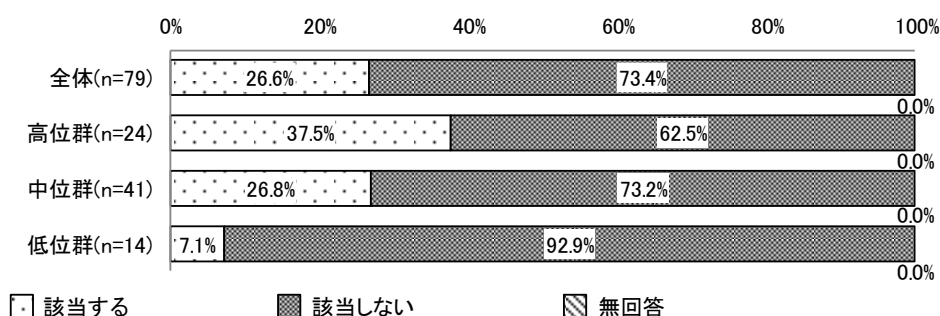


IVQ1-5 保護児童の支援_保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、児童の保護を行った

「全体」では、「該当しない」が 73.4%、「該当する」が 26.6%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 62.5%、「該当する」が 37.5%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 73.2%、「該当する」が 26.8%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 92.9%、「該当する」が 7.1%となっている。

図表 II-308 IVQ1-5 コロナ感染者数別 保護児童の支援_保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、児童の保護を行った:単数回答

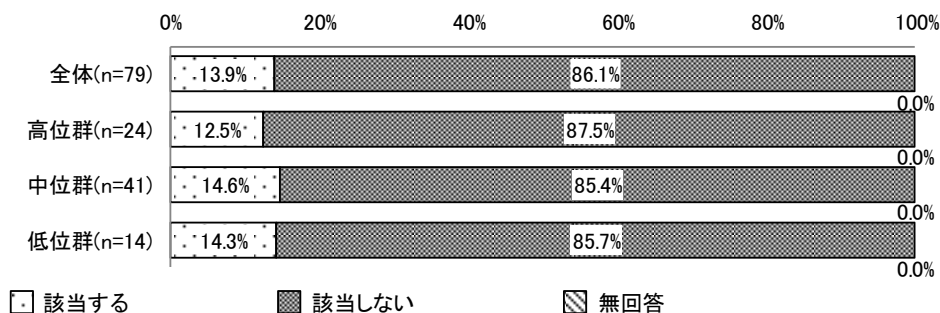


IVQ1-6 保護児童の支援_家庭状況の変化による児童の保護を行った

「全体」では、「該当しない」が 86.1%、「該当する」が 13.9%となっている。

「高位群」では、「該当しない」が 87.5%、「該当する」が 12.5%となっている。「中位群」では、「該当しない」が 85.4%、「該当する」が 14.6%となっている。「低位群」では、「該当しない」が 85.7%、「該当する」が 14.3%となっている。

図表 II-309 IVQ1-6 コロナ感染者数別 保護児童の支援_家庭状況の変化による児童の保護を行った:単数回答



39) 新型コロナウイルス感染症に伴う家庭状況の変化による児童の保護件数

IVQ1-5「保護者等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより、児童の保護を行った」で「1. 該当する」を選択した場合について、年代ごとの児童の保護件数をみると、「全体」では、「就学前の児童」が平均 3.0 件でもっとも多くなっている。

「高位群」では、「就学前の児童」が平均 1.4 件でもっとも多くなっている。「中位群」では、「就学前の児童」が平均 8.0 件でもっとも多くなっている。

図表 II-310 IVQ2 コロナ感染者数別 2) 保護者等の感染により児童を保護した件数:
数値回答(平均値)

	全体(件)	高位群(件)	中位群(件)	低位群(件)
就学前の児童	3.0	1.4	8.0	1.0
小学校1年から3年	1.7	1.3	2.5	1.0
小学校4年から6年	1.0	0.0	2.0	－
中学生	1.8	1.0	2.5	－
高校生	0.8	0.5	1.0	－

※低位群の「小学校4年から6年」「中学生」「高校生」は該当ケースなし

3. 考察

(1) 調査対象の概要

調査⑤は、児童相談所一時保護所を対象とした調査である。本調査の対象となった全国 144 カ所の一時保護所のうち、79 カ所から回答が得られた（有効回収率 54.9%）。標本誤差は 0.67% であり、回答を寄せた一時保護所の代表性に大きな問題や偏りは見られなかった。そのため、本統計には、妥当性と信頼性があり、各一時保護所の実態を反映したものといえる。

調査対象となった一時保護所をコロナウイルス感染地域間の 3 群（高位群、中位群、低位群）に分けたとき、高位群の開所日平均は 1991 年、2020 年 4 月 1 日の入所定員 27.0 人、2019 年度の平均在所人員は 26.8 人、2019 年度の平均在所日数 37.0 日であることから、3 群の中では高位群の一時保護所は開所時期が新しく、定員規模も大きく常時満床状況にあることが示された。保護児童の在所期間も、コロナウイルス感染地域間の比較を行ったところ高位群ほど他の地域群より入所期間が長期化している傾向のあることが明らかになった。

(2) コロナ禍における一時保護所入所児童の保護理由の変化について

(2) では、2019 年度及び 2020 年度のコロナウイルス感染症に係る非常事態宣言前後の一時保護所の保護理由について、時間点を比較して尋ねた。

2019 年度及び 2020 年度の保護（相談種別）理由について、コロナウイルス感染症の地域間の 3 群で見たときに明らかな増減はみられなかった。管轄人口別で見たときに、心理的虐待、性的虐待が 2019 年度よりも増加し、宣言解除後に人口高位群（60 万人以上）において増加していた。心理的虐待については 2020 年 8 月の平均が 2.8 件、9 月が平均 3.1 件であった。性的虐待は、2020 年 8 月の平均が 1.13 件、9 月の平均が 1.10 件と増加した。

また、「非常事態宣言時期」に児童の性的な問題の発生割合は「変わらない」と回答した一時保護所は全体で 92.4% であったが、コロナ感染地域間で比較したところ、低位群は 100%、中位群は 95.1%、高位群は 83.3% が「変わらない」と回答していた。よって、コロナ感染が高い地域の一時保護所ほど、児童の性的な問題に変化があり、少し増えた割合から、児童の性的な問題が若干増えていた。時点間で感染地域間の児童の性的な問題の発生割合を比較すると、感染率が高い地域の一時保護所で児童の性的な問題の割合が 12.5% 増加していた。他の地域に変化はなかった（図表Ⅱ-173 ⅢQ1-10①）。

心理的虐待を理由とする入所について、今回の調査のみで因果関係を正確に把握することは難しいものの、児童相談所調査において、人口 60 万人以上群で精神的なしんどさを感じる保護者（実父母、継父）が多かったことから、コロナ禍の外出自粛やリモートワーク等で保護者の自宅での生活時間が増加し、また、保護者の生活上の精神的なしんどさやストレスのはけ口が立場の弱い児童に向けられる可能性が高まったこともひとつの要因として考えられる。また、コロナウイルス感染症の拡大防止のために学校の休校は 3 ヶ月に及んだ地域もあり、インターネット上で過ごす時間や保護者と一緒に過ごす時間が増加したことも性的虐待を保護理由とした入所と関係しているのではないかと推察される。

(3) コロナ禍における(①緊急事態宣言時、②宣言解除後、③現在)児童相談所の業務、児童及び保護者の変化について

①緊急事態宣言時、②宣言解除後③現在の期間において、コロナ感染症 3 群の高位群に着目すると、

児童では高位群において宣言解除、学校再開以後に友人関係・トラブル増加が見られている（図表Ⅱ-196ⅢQ1-2②、図表Ⅱ-197ⅢQ1-2③）。さらに、高位群では宣言解除、学校再開以後に友人関係を築きづらい児童が増加している。児童の内面に関しては、ストレスのたまっている児童（図表Ⅱ-201～203ⅢQ1-4①②③）は3群ともに一定数おり、高位群にその傾向を示す児童が多い。非常事態宣言時期の児童の学習意欲（図表Ⅱ-207～209ⅢQ1-6①②③）は、3群とも低かったが、高位群は、再開以後から現在に至るまで学習意欲が低いままとなっている。非常事態宣言時期_児童の不眠について、宣言時期（図表Ⅱ-231ⅢQ1-14①）から再開以後（図表Ⅱ-232ⅢQ1-14②）、現在（図表Ⅱ-233ⅢQ1-14③）に至るまで、徐々に不眠を感じている児童が増加している。

コロナウイルス感染症の拡大にともない児童が自宅で過ごすことが増え、他者との関係が希薄になったことも児童間のトラブル発生の増加と関連していると推察される。自粛期間中は、インターネットやオンラインゲームを利用する機会の増加は学習意欲の低下や過剰な利用による睡眠への影響も危惧される。一時保護所は柔軟な日課に沿った生活を送ることができるため、児童の生活習慣の改善には一定の効果を果たしているものと考えられる。

次に家族・保護者の状況について、宣言解除、学校再開以後（図表Ⅱ-238ⅢQ1-16②）_及び現在（図表Ⅱ-239ⅢQ1-16③）において、経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所が増加している。その他に高位群では、保護者との関係が良好でない児童（図表Ⅱ-243ⅢQ1-18①）、（図表Ⅱ-244ⅢQ1-18②）、（図表Ⅱ-245ⅢQ1-18③）の入所も見られている。このように、これまで見られた虐待による緊急一時保護だけではなく、コロナ渦の影響による経済活動の停滞による生活困窮を理由とした入所も増加している。

次に一時保護所の児童指導員や保育士の業務について、他機関との連携においては、宣言解除、学校再開以後_職員同士の関係構築が少し難しくなったと（図表Ⅱ-253ⅢQ1-21②）一時保護所が高位群で20.8%あった。非常事態宣言時期_行動観察会議実施までの長期化（図表Ⅱ-258ⅢQ1-23①）が見られ、児童の処遇判断に影響を与えたことが示された。この傾向はやや改善されてはいるものの、高位群では現在も長期化の傾向にある。職員の時間外勤務については、非常事態宣言から現在に至るまで高位群で多い（図表Ⅱ-263ⅢQ1-24③）。

さらに、職員の業務の負担感は高位群で特に強い傾向がみられた（図表Ⅱ-264ⅢQ1-25①）。保護児童の入所調整については、全体的に非常事態宣言時期から苦慮している様子が窺えた。保護児童と児童福祉司や児童心理司との面接は3群ともに一定数行われている。感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例は高位群で40%程度あった。園庭・グラウンドで過ごす時間は高位群で高く、児童が発散できる機会を意図的に作っているものと推察された。コロナ渦において、一時保護所では、保護児童の支援において、日課の変更を行う等、柔軟な対応をしていることが示された（図表Ⅱ-305ⅣQ1-2）。

（4）新型コロナウイルス感染による児童の保護について

保護児童の保護者等が感染したことにより、児童の保護を行った一時保護所は全体で26.6%であった。その割合は高位群が最も高く37.5%であった（図表Ⅱ-308ⅣQ1-5）。保護児童の感染症の予防、拡大防止のための備品・消耗品は十分であったと回答した一時保護所は該当するが51.9%であり、さらなる充実が求められる。特に一時保護所は児童の健康管理を含めた安全安心な生活を基本としており、コロナ渦においては、新型コロナウイルス感染症の予防のためのマスクや手指の消毒液、非接触型の体温計測器などは十分に備えられるべきである。

(5) まとめ

全体の結果から、新型コロナウイルス感染率が高い地域の一時保護所では、心理的虐待や性的虐待を理由とする入所が非常事態宣言解除後に増加していた。また、緊急事態宣言に伴う休校が児童に与えた影響として、学校再開時に児童間のトラブルや友人関係の築きにくさがあげられる。これは休校期間中の家庭での過ごし方や外出自粛による児童のストレスも一因として考えられる。また、新入学生は、同学年の児童間との交流もないまま休校に至った地域もあり、友人関係の築きにくさの要因とも推察される。

新型コロナウイルス感染症の高位群では、児童の入所期間が長期化しているが、これは児童の処遇を決めるための会議がなかなか開催されにくかったことや、措置先となる児童養護施設の受入体制、転校先の学校が休校中等で措置手続きが円滑に進まなかったことも考えられる。職員は新型コロナウイルス感染症の予防に努めつつ、制約の多い一時保護所の日課を柔軟に組み立てながら生活を作っているが、一時保護所は一人あたりの居室面積が国の基準を満たしていない一時保護所もある。また、定員を超えた児童の入所や集団行動での日課になりがちなことから生活の中で密集を作ってしまう場面もあることから、居室基準の見直しや緊急時に対応できるような一時保護機能を有した児童養護施設の整備が求められる。今回のコロナ渦の対応において、時間外勤務も増加し疲弊している職員もいることから、緊急時にも対応できるような人員体制の見直しも検討されるべきである。一時保護所自体、密集、密閉、密接のいわゆる3密になりやすい環境構成にあるため、緊急度の低い児童の入所調整や日常から各一時保護所の実態に合わせた新型コロナウイルス感染症の予防マニュアルを整備するとともに、好事例を整理してデータベースを構築し、各一時保護所の業務の向上に繋げていくことも検討されるべきである。

III. 資料

1. 調査票：児童相談所調査

※各児相のIDを印字

令和2年度厚生労働行政推進調査事業（厚生労働科学特別研究事業） コロナ禍における子どもへの影響と支援方策のための横断的研究

この度は、ご多忙のところ本調査研究事業にご協力頂きまして誠にありがとうございます。標記研究事業に関する児童相談所調査にご回答頂けますように何卒よろしくお願い申し上げます。

【提出期限：2020年12月4日（金）】

調査票1-4

機関情報	所属・課名		
------	-------	--	--

I	貴所についてお聞きします
---	--------------

問1. 2020年4月1日時点での貴所の基本情報についてお知らせください。

1. 管轄人口	2. 18歳未満人口	3. 管轄区市町村数
()千人	()千人	()自治体
4. 児童相談所の規模		5. 一時保護所の併設の有無
1. A級 2. B級 3. C級		1. あり 2. なし
6. 児童相談所の設置主体		
1. 都道府県 2. 政令指定都市 3. 特別区 4. 中核市		

問2. 2020年4月1日時点で貴所に配置されている職員数についてお知らせください。

児童福祉司 (スーパーバイザー)	児童福祉司	受付相談員	相談員	電話相談員	児童虐待 対応協力員
人	人	人	人	人	人
医師	児童心理師	心理療法 担当職員	保健師	理学療法士等	臨床検査技師
人	人	人	人	人	人

図表 III-1 児童相談所調査調査票

Ⅱ	貴所の相談受付状況についてお聞きします
---	---------------------

問1. 貴所における2019年度4月から9月・2020年度4月から9月までの相談受付の件数及び虐待通告元の状況についてお知らせください。(なお、回答可能な項目について記入ください。件数が0の場合は0とご記入ください)

		2019年度						2020年度					
相談種別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
養護相談	身体的虐待												
	心理的虐待												
	ネグレクト												
	性的虐待												
	虐待以外の養護												
保健相談													
障害相談													
非行相談	ぐ犯行為等												
	触法行為等												
育成相談	性格行動												
	不登校												
	適性												
	しつけ												
その他	コロナウィルス感染症に関係する相談	—	—	—	—	—	—						
虐待通告	2019年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	警察												
	学校												
	地域住民												
	幼稚園・保育所												
	病院												
	その他												

図表 Ⅲ-1 児童相談所調査調査票（続き）

問1. 貴所における2019年度4月から6月・2020年度4月から6月までに受理した養護(虐待)相談について、主たる虐待者の件数をお知らせください。(なお、回答可能な項目について記入ください。件数が0の場合は0とご記入ください)

			2019年度			2020年度		
相談種別			4月	5月	6月	4月	5月	6月
養護 相談	身体的虐待	実父	()	()	()	()	()	()
		実母	()	()	()	()	()	()
		継父	()	()	()	()	()	()
		継母	()	()	()	()	()	()
		その他	()	()	()	()	()	()
	心理的虐待	実父	()	()	()	()	()	()
		実母	()	()	()	()	()	()
		継父	()	()	()	()	()	()
		継母	()	()	()	()	()	()
		その他	()	()	()	()	()	()
	ネグレクト	実父	()	()	()	()	()	()
		実母	()	()	()	()	()	()
		継父	()	()	()	()	()	()
		継母	()	()	()	()	()	()
		その他	()	()	()	()	()	()
	性的虐待	実父	()	()	()	()	()	()
		実母	()	()	()	()	()	()
		継父	()	()	()	()	()	()
		継母	()	()	()	()	()	()
		その他	()	()	()	()	()	()

Ⅲ	貴所の業務状況についてお聞きます
---	------------------

問1. 貴所における児童の相談支援、業務について、「新型コロナウイルス感染症拡大前」(～2020年2月)と比べて①新型コロナウイルス感染症拡大、緊急事態宣言時期(2020年3月から5月)、②新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除、学校再開以後(2020年6月頃)、③現在(10月頃)の業務状況の相対的な変化について、該当する項目を選び○を付けてください。

図表 Ⅲ-1 児童相談所調査調査票(続き)

	①新型コロナウイルス感染 拡大、非常事態宣言時期 (2020年3月から5月)					②新型コロナウイルス感染 症緊急事態宣言解除、学校 再開以後(6月から9月)					③現在(10月頃)				
新型コロナウイルス 感染拡大前と比べて (～2020年2月)	増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	減った	増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	減った	増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	減った
子どもの様子について															
1. 児童間のいじめに 関する相談	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 児童の友人関係・ トラブル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 友人関係を築き づらい児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. ストレスのたまっ ている児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 自傷行為をする児 童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 児童の学習意欲	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 児童の問題行動 (対人的な暴力問題) に関する相談	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 児童のゲーム依存 に関する相談	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 児童の性的な問 題	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. DV に関する 虐待相談	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 施設措置中の児 童の相談	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
家庭・保護者の状況について															
12. 経済的に厳しい 状況の家庭	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 精神的にしんど さを抱える保護者 (実父、継父)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 精神的にしんど さを抱える保護者 (実母、継母)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 保護者との関係 が良好でない児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 児童相談所へケ レームを入れる保護 者	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

図表 Ⅲ-1 児童相談所調査調査票（続き）

職員の業務や他機関との連携について															
17. 児童との関係構築が難しくなった	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18. 保護者との関係構築が難しくなった	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19. 保護者と電話連絡する回数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20. 家庭訪問の回数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21. 職員同士の関係構築が難しくなった	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22. ケース会議の実施回数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23. 他機関との電話連絡の回数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24. 他機関への訪問回数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25. 相談、福祉サービス・制度の活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26. 援助方針会議実施までの長期化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27. 職員の時間外勤務	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28. 新型コロナウイルス感染が懸念される保護者対応に苦慮した事例	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29. 市区町村における児童支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30. 市区町村における保護者支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問1の1から30の設問のうち、貴所全体の意見として、特に深刻な事項を上位3つ選び、番号を記入ください。

1. () 2. () 3. ()

問1. 職員の時間外勤務について、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言がだされた4月と解除後、学校再開直後(6月)の児童福祉司、児童心理司、保健師ひとりあたりの平均的な時間外勤務時間数をお知らせください。

4月:児童福祉司()時間 児童心理司()時間 保健師()時間
6月:児童福祉司()時間 児童心理司()時間 保健師()時間

図表 Ⅲ-1 児童相談所調査調査票(続き)

IV 新型コロナウイルスによる児童の保護についてお聞きします

問1. 新型コロナウイルスの影響による児童の保護について、該当する項目に○をつけてください。

	該当する	該当しない
1. 新型コロナウイルスの影響により、児童や保護者を直接支援する職員を増員した	1	2
2. 新型コロナウイルスの影響により、専用の相談窓口を設置した	1	2
3. 新型コロナウイルスの影響により、リモートによる相談を行った	1	2
4. 新型コロナウイルス感染の予防、拡大防止のための備品購入に新たな予算がつけられた	1	2
5. 保護者等が新型コロナウイルスに感染したことにより、児童の保護を行った	1	2
6. 新型コロナウイルスの影響による家庭状況の変化で児童の保護を行ったケースがある	1	2

問2. 問1、5「保護者等が新型コロナウイルスに感染したことにより、児童の保護を行った」で「1. 該当する」を選択した場合、その件数をお知らせください。

()件

年代ごとの児童の保護件数をお知らせください。

1. 就学前の児童 ()件
2. 小学校1年から3年 ()件
3. 小学校4年から6年 ()件
4. 中学生 ()件
5. 高校生 ()件

問1. 問1、5「保護者等が新型コロナウイルスに感染したことにより、児童の保護を行った」で「1. 該当する」を選択した場合、保護先となった場所について、該当する項目にすべて○をつけてください。

1. 児童相談所一時保護所	2. 里親	3. ファミリーホーム	4. 児童養護施設
5. 児童自立支援施設	6. 自治体借り上げの宿泊施設(ホテル)	7. 医療機関	
8. 自治体借り上げの宿泊施設(その他:)	9. その他()		

図表 III-1 児童相談所調査調査票（続き）

問4. 新型コロナウイルス感染拡大の前後で児童及び保護者の状況が大きく変化したとお感じになる点をご自由に記述してください。



これで質問は終了です。ありがとうございました。

図表 Ⅲ-1 児童相談所調査調査票（続き）

2. 調査票：一時保護所調査

※各児相のIDを印字

令和2年度厚生労働行政推進調査事業（厚生労働科学特別研究事業） コロナ禍における子どもへの影響と支援方策のための横断的研究

この度は、ご多忙のところ本調査研究事業にご協力頂きまして誠にありがとうございます。標記事業に関する児童相談所・一時保護所調査にご回答頂けますように何卒よろしくお願い申し上げます。

【提出期限：2020年12月4日（金）】

調査票1-5

機関情報	所属・課名		
------	-------	--	--

I	貴一時保護所についてお聞きます
---	-----------------

問1. 貴一時保護所の基本情報についてお知らせください。

1. 貴所の開所日	2. 2019年4月1日の入所定員	3. 2020年4月1日の入所定員
西暦 年	人	人

4. 2019年度の平均在所人員	5. 2019年度の平均在所日数
人	日

問2. 貴一時保護所に配置されている職員数についてお知らせください。（なお、回答可能な項目について記入ください）

	児童指導員	保育士	一時保護対応協力員	看護師	学習指導員	栄養士	心理担当職員
総数	人	人	人	人	人	人	人
うち正規職員	人	人	人	人	人	人	人
正規職員のうち現一時保護所が3年未満の職員	人	人	人	人	人	人	人

図表 III-2 児童相談所調査調査票

Ⅱ	貴一時保護所における児童の入所状況についてお聞きします
---	-----------------------------

問1. 貴一時保護所における2019年度4月から9月・2020年度4月から9月までの児童の状況について、入所の主訴ごとにお知らせください。(なお、回答可能な項目について記入ください。件数が0の場合は0とご記入ください)

		2019年度						2020年度					
入所種別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
養護 相談	身体的虐待												
	心理的虐待												
	ネグレクト												
	性的虐待												
	虐待以外の 養護												
保健 相談													
障害 相談													
非行 相談	ぐ犯行為等												
	触法行為等												
育成 相談	性格行動												
	不登校												
	適性												
	しつけ												
その他	コロナウィルス 感染症に関係 する相談	—	—	—	—	—	—						

Ⅲ	貴一時保護所の業務状況についてお聞きします
---	-----------------------

問1. 貴一時保護所における保護児童の支援、業務について、「新型コロナウイルス感染症拡大前」(～2020年2月)と比べて①新型コロナウイルス感染症拡大、緊急事態宣言時期(2020年3月から5月)、②新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除、学校再開以後(2020年6月頃)、現在(10月頃)の業務状況の相対的な変化について、該当する項目を選び○を付けてください。

図表 Ⅲ-2 児童相談所調査調査票 (続き)

	①新型コロナウイルス感染拡大、非常事態宣言時期 (2020年3月から5月)					②新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言解除、学校再開以後(6月から9月)					③現在(10月頃)				
新型コロナウイルス感染拡大前と比べて(～2020年2月)	増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	減った	増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	減った	増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	減った
子どもの様子について															
1. 児童間のいじめ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 児童の友人関係・トラブル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 友人関係を築きづらい児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. ストレスのたまっている児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 自傷行為をする児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 児童の学習意欲	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 児童の対職員暴力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 児童間の暴力問題	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 児童の体調不良	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 児童の性的な問題	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 児童が日課に遅れる場面	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 児童の自傷行為	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 児童の無断外出	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 児童の不眠	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 児童の不安感	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
家庭・保護者の状況について															
15. 経済的に厳しい状況の家庭の児童の入所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16. 精神的にしんどさを抱える保護者を持つ児童	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17. 保護者との関係が良好でない児童の入所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18. 児童相談所へクレームを入れる保護者	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

図表 Ⅲ-2 児童相談所調査調査票(続き)

職員の業務や他機関との連携について															
19. 児童との関係構築が難しくなった	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20. 職員同士の関係構築が難しくなった	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21. ケース会議の実施回数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22. 行動観察会議実施までの長期化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23. 職員の時間外勤務	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24. 職員の業務の負担感	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25. 保護児童の入所調整	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26. 児童と児童福祉司との面会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27. 児童と児童心理司の面接	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28. 児童と児童指導員・保育士の面接	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29. 児童と学校の教員による面会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30. 新型コロナウイルスの感染が懸念される児童の対応に苦慮した事例	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31. 一時保護所外での活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32. 園庭・グラウンドで過ごす時間	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33. 体育館での活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34. 児童の学習時間	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35. 児童が室内で過ごす余暇の時間	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問1. 問1の1から35の設問のうち、貴一時保護所全体の意見として、特に深刻な事項を上位3つ選び、番号を記入ください。

1. () 2. () 3. ()

問2. 職員の時間外勤務について、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言がだされた4月と解除、学校再開直後(6月頃)の、児童指導員、保育士、心理担当職員ひとりあたりの平均的な時間外勤務時間数をお知らせください。

4月:児童指導員 ()時間 保育士 ()時間 心理担当職員 ()時間
6月:児童指導員 ()時間 保育士 ()時間 心理担当職員 ()時間

図表 Ⅲ-2 児童相談所調査調査票(続き)

Ⅳ 新型コロナウイルスによる児童の保護についてお聞きします

問1. 新型コロナウイルス感染の影響による保護児童の支援について、該当する項目に○をつけてください。

	該当する	該当しない
1. 新型コロナウイルス感染症の影響により、児童を直接支援する職員の増員をした	1	2
2. 新型コロナウイルス感染症の影響により、柔軟に日課の変更を行った	1	2
3. 新型コロナウイルス感染症の影響により、3密を避けるための取り組みを行った	1	2
4. 新型コロナウイルス感染症の予防、拡大防止のための備品・消耗品は十分であった	1	2
5. 保護者等が新型コロナウイルスに感染したことにより、児童の保護を行った	1	2
6. 新型コロナウイルス感染症に伴う家庭状況の変化による児童の保護を行った	1	2

問2. 問1、6「新型コロナウイルス感染症に伴う家庭状況の変化による児童の保護を行った」で「1. 該当する」を選択した場合、その件数をお知らせください。

()件

年代ごとの児童の保護件数をお知らせください。

1. 就学前の児童 ()件
2. 小学校1年から3年 ()件
3. 小学校4年から6年 ()件
4. 中学生 ()件
5. 高校生 ()件

問3. 新型コロナウイルス感染拡大の前後で保護児童の状況が大きく変化したとお感じになる点をご自由に記述して下さい。

これで質問は終了です。ありがとうございました。

図表 Ⅲ-2 児童相談所調査調査票（続き）

令和２年度厚生労働行政推進調査事業
(厚生労働科学特別研究事業)
コロナ禍における子どもへの影響と支援方策
のための横断的研究

機関調査：④児童相談所・一時保護所調査
報告書

令和３年３月
公立大学法人大阪 大阪府立大学 山野則子研究室